看護学専攻専門科目教育要項

Nursing Science, Syllabus of the Special Subjects

平成28年度

2016-2017 Prospectus

東京医科歯科大学医学部保健衛生学科

School of Health Care Sciences, Faculty of Medicine, Tokyo Medical and Dental University

目 次

平成:	28年度授業計画表〈〈看護学専攻〉〉 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
【第1	学年】	
	平成28年度時間割(看護学専攻:第1学年) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3
	解剖学 I · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	9
	基礎看護学 I · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	10
	基礎看護学実習 I	12 14
	看護の統合と実践Ⅰ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14 16
	1 度り売日こ大成1	10
【第2	学年】	
	平成28年度時間割(看護学専攻:第2学年) ************************************	19
	解剖学Ⅱ 生理学	25
	生理学 ······ 生化学 ······	26 28
	生化子 薬理学 I ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28 30
	薬理学Ⅱ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
	病理学 ······	32
	微生物学 ••••••	34
	栄養学	36
	病態学 ······	38
	英文講読 I 専門基礎合同演習 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	41 43
	医療情報学	44
	保健医療福祉制度論 ************************************	46
	実践看護英語 ************************************	48
	国際保健福祉 I •••••••	50
	基礎看護学Ⅱ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	52
	基礎看護学Ⅲ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	54
	基礎看護学演習 I ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 基礎看護学演習 II ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	56 59
	基礎看護学実習Ⅱ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	61
	成人看護学 I · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	63
	成人看護学Ⅲ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	65
	精神看護学 ************************************	67
	小児看護学 I	70
	小児看護学演習 I ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 在宅看護学 I ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	71 73
	在七有喪子 I Learning Medical English ······	74
	Boarining Micarcai Brighon	• •
【第3	学年】	76
	平成28年度時間割(看護学専攻:第3学年) ************************************	77
	疫学 ······· 英文講読Ⅱ ·············· 英文講読Ⅱ ····································	83 85
	央ス調訊 II 卒業論文 I	87
	実践看護英語 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	89
	国際保健福祉Ⅱ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	91
	成人看護学Ⅲ ······	93
	成人看護学演習	95
	从八有吱丁大百	97 101
	20%/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11	103
		106
		109
		110
		112
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	115
	丹1.11 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	117 119
	1411年度于111	121
		123
	老年看護学 ••••••	128
		131
		132
	七十年成于大日	134 138
	起次环促有吸了1	140
		142
	在宅看護学演習	144
		146
	Learning Medical English · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	150

【第4	学年】	
	平成28年度時間割(看護学専攻:第4学年) ************************************	153
	保健統計学	159
	国際保健看護学 ************************************	160
	産業保健学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	162
	健康教育学演習 ************************************	164
	卒業論文Ⅱ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	166
	Learning Medical English	168
	国際保健福祉Ⅲ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	170
	地域保健看護学Ⅲ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	172
	地域保健看護学演習 ************************************	174
	地域保健看護学実習 ************************************	176
	緩和ケア看護学 ····································	185
	看護の統合と実践Ⅱ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	186
	看護の統合と実践実習 I ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	188
	看護の統合と実践実習Ⅱ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	191
		101
【学生	- 周知事項】	
• 1 -	学生周知事項 ······	195
	台風等の自然災害や交通機関運休による休講措置(湯島地区)・・・	198
	諸様式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	199
	TH IN TO	100
【諸弟	[[本一覧]]	
■ nita-4>	講義室等一覧	216
	斯 我至寸	210
【参	考】	
10	東京医科歯科大学学則 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	218
	東京医科歯科大学医学部履修規則・進級要件、履修規則内規・・・・	230
	保健衛生学科(看護学専攻)教育課程	255
	東京医科歯科大学医学部試験規則、試験規則内規 •••••••	259
	看護学専攻第3学年における臨地実習履修要件 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	263
	医学部保健衛生学科看護学専攻卒業論文実施要項 ······	264
	医学部保健衛生学科レポート書式(見本) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	268
	应于叩外使用工于付了你 下盲人(九个)	200

平成28年度授業計画表《看護学専攻》

	第	2		学		年		第		3		学		年		第		4		学		年
区分	週 数		期		間		区分	週 数	t		期		間		区分	週 数			期		間	
前期授業・補講	15週	平成28年 4月	5日(火)	~ 7月15	日(金)		前期授業・補講	14;	週 平成 2	8年 4.	月 5日(火)~ 7月	13日(水))	前期授業 • 補講	13週	平成28年	4月	5日(火)~	~ 7月	1日(金)	
前期試験	2週	平成28年 7月1	9日(火)	~ 7月29	日(金)		前期試験	2;	週 平成 2	8年 7月	1 4 日(木)~ 7月	22日(金))	前期試験	1 週	平成28年	7月	4日(月) ~ 7	月 6日	(水)
							前期授業(指定)	1;	周 平成 2 ※保育	8年 7. 園実習(月25日(月 期日指定)	∄) ~ 7	月29日(金)	前期授業	3週	平成28年 ※看護の統合	7月 含と実践	7日(木 銭実習IⅡ	2) ~ 7	月29日	(金)
夏季休業	5週	平成28年 8月	1日(月))~ 8月3	1日 (水	3)	夏季休業	7;	週 平成 2	8年 8.	月 1日(月)) ~ 9)	月16日(金)	夏季休業	6週	平成28年	8月	1日(月)~	~ 9月	9日(金)	
後期授業	1 7 週	平成28年 9月	1日(オ	大)~12月	19日()	月)	後期授業	14;	週 平成 2	8年 9	月20日(火)~1	2月22日	日(木)	後期授業	15週	平成28年	9月1	2日(月)	~12	月22日((木)
冬季休業	2週	平成28年12月) 29年 1月	3日(火)	冬季休業	1;	平成2	8年12	月26日(月 ~平成]) 【29年	1月 3日	(火)	冬季休業	1 週	平成28年1	2月2	2 6日(月) ~平成:	29年 1	月 3日(火)
後期授業	2週	平成29年 1月	4日(か	k) ~ 1月	13日((金)	後期授業	5;	週 平成 2	9年 1.	月 4日(水) ~	2月 3	日(金)	後期授業	2週	平成29年	1月	4日(水	() ~ 1	月13日	(金)
後期試験	2週	平成29年 1月	16日 (月	月)~ 1月	27日((金)	後期試験								後期試験	1週	平成29年	1月1	6日(月) ~ 1	月20日	(金)
補講・再試期間	2週	平成29年 1月	30日(月))~ 2月1	0日(金)		補講・再試 期間	1;	週 平成 2	9年 2.	月 6日(月	<u>)</u> ~ 2	月10日(金)	補講・再試 期間	1 週	平成29年	1月2	23日(月) ~ 1	月27日	(金)
春季休業		平成29年 2月	13日(月)) ~			春季休業		平成 2	9年 2.	月13日(月])~			春季休業		平成29年	1月3	30日(月) ~		

【行事】

平成28年 4月 5日(火)入学式

平成28年 4月 4日(月)ガイダンス(2学年)

平成28年 4月 7日(木)~8日(金)校外打エンテーション

平成28年 5月 7日(土)(予定) 体育祭

平成28年10月12日(水)創立記念日

平成28年10月15日(土)~16日(日)お茶の水祭

平成28年10月20日(木)解剖体追悼式 N2, MT2(築地本願寺)

平成29年 3月24日(金)卒業式

第1学年

(前期)

		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
4/5	火										
6	水										
U	//\										
7	木										
8	金										
							ļ				
		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
4/11	月					10.00					
12	火					12:30~抗体検査 13:40~専攻ガイダン ス	1	海外研修ガイダンス	1	基礎看護学 I (1)	1
13	水										
1.4	木										+
14	/\ <u>\</u>										+
15	金										
		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
4/18	月										
10	مار					基礎看護学 I (2)	4	基礎看護学 I (3)	4	ユニフォーム採寸	4.5
19	火					 	4	 	4	<u>ユーノオーム休り</u>	4*0
20	水										
21	木										
22	金										
		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
4/25	金										
26	火					基礎看護学 I (4)	講義室注 意 2	基礎看護学 I (5)	講義室注 意 2		
27	水						L		L		
90	<u> </u>										
28	木										
29	金	昭和の日									
		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
5/2	月										
3	1	憲法記念日									
4	水	みどりの日									
5	木	こどもの日									
6	金										

		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
5/9	月										
10	火					基礎看護学 I (6)	4	基礎看護学 I (7)	4		
11	水										
12	木										
13	金										
		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
5/16	月										
17	火										
18	水										
19	木										
20	金										
		8:50~10:20	講義室		講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
5/23	月										
24	火	基礎看護学 I (8)	4	健康診断		基礎看護学実習 I (1)	4	教養総合講座	鈴木章夫 記念講堂	教養総合講座	鈴木章夫 記念講堂
25	水										
26	木										
27	金										
	並										
٠.	亚.	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
5/30			講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
5/30		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
5/30	月火	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
5/30 31	月火水	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
5/30 31 6/1	月火水木	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
5/30 31 6/1 2	月火水木	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00 10:30~12:00	講義室	12:50~14:20 12:50~14:20	講義室	14:30~16:00 14:30~16:00	講義室	16:10~17:40 16:10~17:40	講義室
5/30 31 6/1 2	月火水木金	8:50~10:20									
5/30 31 6/1 2 3	月 火 水 木 金 月	8:50~10:20									
5/30 31 6/1 2 3	月 火 水 木 金 月 火	8:50~10:20 8:50~10:20									
5/30 31 6/1 2 3 6/6 7		8:50~10:20 8:50~10:20									
5/30 31 6/1 2 3 6/6 7 8		8:50~10:20 8:50~10:20									
5/30 31 6/1 2 3 6/6 7 8		8:50~10:20 8:50~10:20									
5/30 31 6/1 2 3 6/6 7 8 9		8:50~10:20 8:50~10:20 8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
5/30 31 6/1 2 3 6/6 7 8 9 10		8:50~10:20 8:50~10:20 8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
5/30 31 6/1 2 3 6/6 7 8 9 10 6/13 14		8:50~10:20 8:50~10:20 8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
5/30 31 6/1 2 3 6/6 7 8 9 10 6/13 14 15		8:50~10:20 8:50~10:20 8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室

		8:50~10:20	建業会	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	建羊孛	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
6/20	月	8:50~10:20	講義室	10:30/~12:00	神我主	12:50/~14:20	講義室	14:30/~10:00	神我主	10:10/~17:40	神我主
	火										
	水										
23											
	金										
24	並										
6/27	月	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
	火										
29	水										
30	木										
7/1	金										
		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
7/4	Н										
5	Н										
7	水木										
	金										
		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
7/11	月										
12	火										
13	水										
14	木										
15	金										
		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
7/18	月	海の日									
	火										
	水木										
22											
		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
7/25	月		214 422				H17.732		H17-17-2		H11474
26	火										
27	水										
	木										
29	金										
8/1	月	7:30~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:10~17:40	講義室
2	Н		V		No. dominated	a photological control of the contro		V -11 34 -1	a Prisido amos antigos so		60 p.l.s. = 3
3	水	基礎看護学実習	∄ I (8/1	~8/4)【医学部·歯	字部附属	為病院、3号館18階位	米健衛生	芹講義至1、3号館17	階看護学	実習室1・2・共用講拿	· 医至2】
4	木										
_	金										

		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
9/26	月										
27	火										
28	水										
29	木										
30	金										
		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
10/3	月						.,,,,				
4	火					解剖学 I (1)	共用2	解剖学 I (2)	共用2	[自•7]看護心理学(1)	2
5	水										
6	木										
7	金										
		0.50.10.00	***	10.20. 10.00	***	10 50 14 00	** 学 <i>中</i>	14.20 16.00	建学点	10 00 17 50	# *
10/10	月	8:50~10:20 体育の日	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
	火					 解剖学 I (3)	土田 2	解剖学 I (4)	共用2	[自·7]看護心理学(2)	2
		創立記念日				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	X/112))+H1 1 1 (1)	X/112	Ch The Rest Top	2
	木										
14	金										
		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
10/17	月										
18	火					解剖学 I (5)	共用2	解剖学 I (6)	共用2	[自・7]看護心理学(3)	2
19	水									海外研修報告会(湯島) ※希望者のみ	1
20	木										
21	金										
		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
10/24	月										
25	火					解剖学 I (7)	共用2	解剖学 I (8)	共用2	[自·7]看護心理学(4)	2
26	水										
27	木										
28											
۷۵	亚										

		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
10/31						#四寸10分 I (O)	## III o	在2寸1分 T (10)	# H O	(古 己 五 井) 和 坐 (己)	0
11/1	水水					解剖学 I (9)	共用2	解剖学 I (10)	共用2	[自・7]看護心理学(5)	2
		 文化の日									
4	金		П								
	•	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
11/7	月										
8	火					解剖学 I (11)	共用2	解剖学 I (12)	共用2	[自•7]看護心理学(6)	2
	水										
10 11	-										
11	亚.										
11/14	月	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
15						解剖学 I (13)	共用2	解剖学 I (14)	共用2	[自・7]看護心理学(7)	2
16											
17	木										
18	金										
		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
11/21	月										
22	火					解剖学 I (15)	共用2	解剖学 I (16)	共用2	[自•7]看護心理学(8)	2
		勤労感謝の日									
24											
25	金										
11/28	月	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
29						看護の統合と実践 I (1)	2	看護の統合と実践 I (2)	情報 検索室		
30	水								快术主		
12/1	木										
2	金										
		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
12/5							_		_		
	火水					看護の統合と実践 I (3)	2	看護の統合と実践 I (4)	2		
	木										
	金										
l	<u> </u>	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
12/12	月	5.50 10.40	HIV TX	10.00 12.00	H114次土	22.50 11.20	HIT-TX/±	11.50 10.00	出てすべ土	20.20 11.00	HIT·4X工
13	火					看護の統合と実践 I (5)	4 講義室注意!	看護の統合と実践 I (6)	情報 検索室		
14	水										
15											
16	金										
10 /10	П	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
12/19 20	-					看護の統合と実践 I (7)	2	看護の統合と実践 I (8)	2		
21								1 (0)	-		
22											
23	金	天皇誕生日									1

			l				with March		with Mark		alle Marta
1 / 4	_l.	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
1/4											
5	木										
6	金										
		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
1/9	月	成人の日									
10	火					看護の統合と実践 I (9)	2	看護の統合と実践 I (10)	2		
11	水										
12	木										
	金										
	-112-										
		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
1/16											
17	火					看護の統合と実践 I (11)	2	看護の統合と実践 I (12)	2		
18	水										
19	木										
20	金										
	· · · ·	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
1/23	月	0.30 -10.20	冊我主	10.30 - 12.00	叶 我土	12.00 - 14.20	冊找主	14.30 -10.00	冊找土	10.20 -17.30	冊找主
24						看護の統合と実践 I (13)	2	看護の統合と実践 I (14)	2		
	水水										
26											
27	金										
		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
1/30	月										
31	火					看護の統合と実践 I (15)	2	看護の統合と実践 I (16)	2		
2/1	水										
2	木										
3	金										
		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	12:50~14:20	講義室	14:30~16:00	講義室	16:20~17:50	講義室
2/6	月	5.00 10.20	町松土	10.00 12.00	m74X,土	12.00 11.20	HT74X 土	11.00 10.00	叫才找土	10.20 11.00	htt 4文士
7	火	定期試験候補日(湯島)		定期試験候補日(湯島)		定期試験候補日(湯島)		定期試験候補日(湯島)		定期試験候補日(湯島)	
8	水										
	木										
	金										
10	고										

時間割番号	012005				
科目名	解剖学 I				
担当教員	星治				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2

英文名:Anatomy(I)

【科目責任者】星治

主な講義場所

保健衛生学講義室1(3号館18階)

授業の目的、概要等

解剖学は正常なからだの形態と構造を細胞から器官レベルまで研究する学問で、医学の最も基礎的な領域である。

授業の到達目標(SB0s)

からだを構成している細胞から器官にいたる各単位について、基本的な構造を理解することを目標とする。さらに、看護学を学ぶためにあたって必要な内容を講義するだけでなく、実物観察により理解を深めることも重視する。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1–2	10/4	12:50-16:00	共用講義室2	呼吸器系	鼻腔、副鼻腔、咽頭、喉頭、気管、気管支、肺	星 治
3-4	10/11	12:50-16:00	共用講義室1	総論	解剖学とは何か、人体の構成単位、器官と系統、細胞と組	星 治
					織、人体の方向用語	
5–6	10/18	12:50-16:00	共用講義室2	骨格系	骨組織、骨の発生、骨の連結、頭蓋、脊柱、胸郭、上肢の骨	星 治
					格、下肢の骨格	
7–8	10/25	12:50-16:00	共用講義室2	筋系	筋の形と構造、頭の筋、胸腹部の筋、上肢の筋、下肢の筋	星 治
9–10	11/1	12:50-16:00	共用講義室2	脈管系	血管の構造、心臓の構造、刺激伝導系、肺循環と体循環、	星 治
					動脈系、静脈系、リンパ系	
11-12	11/8	12:50-16:00	共用講義室 2	消化器系	消化管の基本構造、口腔、咽頭、食道、胃、小腸、大腸、肝	星 治
					臓、胆嚢、膵臓	
13-14	11/15	12:50-16:00	共用講義室2	生殖器系(男性)	精巣と精巣上体、精管、精索と前立腺、精子	星治,
						長 雄一郎
15–16	11/22	12:50-16:00	共用講義室2	内分泌系	下垂体、甲状腺、上皮小体、副腎、膵臓	星治

授業内容

人体を各系統に分け、それらを構成する各器官の形態と構造について講義し、基礎的な人体解剖学の概念を修得できるように努める。

成績評価の方法

筆記試験を行う。一部、英文による出題もある。

準備学習などについての具体的な指示

指定の教科書を事前に読み込むこと。特に、講義当日の内容に該当する項目のところは十分に押さえておく。

教科書

藤田恒夫:入門人体解剖学 南江堂

参考書

牛木辰男:入門組織学 南江堂

井上貴央(監訳):人体解剖学(構造と機能:ミクロからマクロまで)西村書店

他科目との関連

人体の様々な病態を理解するためには、からだの構造の基本的な知識が必要である。このため、解剖学は他の多くの科目と関連している。特に、生理学、病理学、病態学とは密接な関連がある。

履修上の注意事項

時間数が限られているので、予習、復習することが必要である。

時間割番号	012003				
科目名	基礎看護学 I				
担当教員	齋藤やよい				
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1

英文名:Fundamental Nursing I

【科目責任者】齋藤やよい

主な講義場所

保健衛生学講義室4(3号館7階)

授業の目的、概要等

基礎看護学では看護学専門科目に共通する知識と技術を学ぶ。基礎看護学 I は、看護学概論として、看護の本質となる「看護」「健康」「人間」「環境」の概念を理解し、看護の機能と役割、対象の全人的理解のための基礎的知識を養う。

授業の到達目標(SB0s)

- 1回 看護学を学ぶための個々の目標を明確にできる。家族の看護と専門職者の看護の違いが分かる。
- 2回 看護協会の看護の定義が分かる。看護の対象と目的および看護の独自の機能が分かる。
- 3回 看護理論とは何かが分かる。看護実践の基盤となる教養科目との関連が分かる。看護理論と背景、理論の分類が分かる。
- 4回 ニーズとは何かが分かる。オレムの看護論におけるセルフケアと看護力の関係が分かる。
- 5回 技術とは何かが分かる。看護技術の構成要素が分かる。看護技術の種類が分かる。
- 6回 看護の歴史の概要が分かる。ナイチンゲールの看護覚え書が生まれた背景が分かる。日本の看護の歴史と近代看護に影響を与えた諸外国の看護の歴史が分かる。
- 7回 保健医療チームの中での看護の役割と連携について理解する。
- 8回 生命倫理と看護師の倫理綱領について理解する。専門家と専門職業人の違いが分かる。社会から期待される看護の活動について理解する。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/12	16:10-17:40	保健衛生学科講義室1	オリエンテーショ	看護と看護学	齋藤 やよい
				ン		
2	4/19	12:50-14:20	保健衛生学科講義室4	看護の概念	看護の概念と対象の理解	齋藤 やよい
3	4/19	14:30-16:00	保健衛生学科講義室4	看護ニーズ	看護の諸理論	齋藤 やよい
4	4/26	12:50-14:20	保健衛生学科講義室2	看護技術	看護技術の定義、看護技術の定義と構成する要	齋藤 やよい
					素と内容	
5	4/26	14:30-16:00	保健衛生学科講義室2	看護の歴史	看護の歴史と今後の展望	齋藤 やよい
6	5/10	12:50-14:20	保健衛生学科講義室4	看護の歴史	看護の歴史と今後の展望	齋藤 やよい
7	5/10	14:30-16:00	保健衛生学科講義室4	保健医療の概念	保健医療の概念と看護活動ー看護の実践の場	齋藤 やよい
8	5/24	08:50-10:20	保健衛生学科講義室4	看護倫理	倫理と専門職としての看護	齋藤 やよい

授業方法

授業内容は学びの進度によって変更する場合がある。

成績評価の方法

単元ごとのミニレポート、課題レポート、および出席状況により評価する。

成績評価の基準

評価の配分は、出席状況20%、ミニレポート30%、課題レポート50%とする。

準備学習などについての具体的な指示

該当範囲のテキストを読み、講義に臨むこと。毎回講義後に関連したミニレポートを書いてもらうので、理解できなかった事柄は自分で調べ、解決しておくこと。調べても解決できなかった事は、何がわからなかったのかを明確にして、次回授業内に設ける質問時間内に質問してください。

教科書

看護学原論:看護の本質的理解と創造性を育むために/高橋照子編:南江堂,2009

看護の基本となるもの/ヴァージニア・ヘンダーソン 著、湯槙ます、小玉香津子 訳:日本看護協会出版会、2006

参考書

看護覚え書:看護であること看護でないこと/フロレンス・ナイチンゲール [著]湯槙ます,薄井坦子,小玉香津子,田村眞,小南吉彦訳:現代社,2011

看護倫理:よい看護・よい看護師への道しるベン小西恵美子 編集:南江堂, 2014 人間対人間の看護/J・トラベルビー 著長谷川浩 訳藤枝知子 訳:医学書院, 1993

ケアの本質:生きることの意味/メルトン・メイヤロフ,田村真,向野宣之,:ゆみる出版,1997

オレム看護論: 看護実践における基本概念/ドロセア・Eオレム 著小野寺杜紀 訳:医学書院, 2005

ベナー看護論: 初心者から達人へ/パトリシア・ベナー 著井部俊子 監訳井部俊子, 井村真澄, 上泉和子, 新妻浩三 訳:医学書院,

2005

その他テーマに関連した参考図書を随時紹介

他科目との関連

看護学の独自性や看護の専門機能を理解するために、学習の基礎となる教養の自然科学系、社会学系の科目、特に人間科学、社会学、 心理学、哲学などの学習が望ましい。

履修上の注意事項

看護学の基礎となる理論や概念を学ぶために、柔軟な思考力が必要となる。これまでの学習経験や生活体験、社会体験を踏まえ、幅広い分野の書物に触れ、社会情勢にも関心を持つことが望ましい。

時間割番号	012001									
科目名	基礎看護学実習 [基礎看護学実習I								
担当教員	齋藤やよい									
開講時期	前期	対象年次	1	単位数	1					

英文名:Eaely Exposure Practice

【科目責任者】齋藤やよい

主な講義場所

保健衛生学講義室1(3号館18階)、看護実習室1および2(3号館17階)医学部附属病院および歯学部附属病院、医学部附属病院症例検 計室

授業の目的、概要等

専門科目の学習の初期において、医療の現場を知り、健康障害をもった人々と直接関わることを通して、看護の機能と役割を理解する。 また、本実習を通して、今後の学習への動機づけとする。

授業の到達目標(SB0s)

- 1)大学病院の概要と機能について知る。
- 2) 医学部、および歯学部附属病院の理念と病院 組織の概要を知る。
- 3)看護部の理念と基本方針を知る。
- 4)病院の機能からみた構造上の特徴と、病院内での各部門の配置を知る。
- 5)療養環境としての病棟・病室環境の特徴を知る。
- 6) 看護活動の場と看護の実際を知る。
- 7)入院患者の特徴を知る。
- 8)専門職の役割・連携を知る。
- 9)学生間で体験を共有する。

授業計画

□	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	5/24	12:50-14:20	保健衛生学科講義室4	基礎看護学実習 I	実習オリエンテーション	齋藤 やよい,
						大黒 理惠
						大河原 知嘉子
2–6	8/1	08:50-17:50	保健衛生学科講義室1,	基礎看護学実習 I	詳細については実習要項参照	齋藤 やよい,
			看護学実習室 1,			大黒 理惠
			看護学実習室2			大河原 知嘉子
7–11	8/2	08:50-17:50	保健衛生学科講義室1,	基礎看護学実習 I	詳細については実習要項参照	齋藤 やよい,
			看護学実習室 1,			大黒 理惠
			看護学実習室2			大河原 知嘉子
12-16	8/3	08:50-17:50	保健衛生学科講義室1,	基礎看護学実習 I	詳細については実習要項参照	齋藤 やよい,
			看護学実習室 1,			大黒 理惠
			看護学実習室2			大河原 知嘉子
17–18	8/4	08:50-12:00	保健衛生学科講義室1,	基礎看護学実習 I	詳細については実習要項参照	齋藤 やよい,
			看護学実習室 1,			大黒 理惠
			看護学実習室2			大河原 知嘉子
19-21	8/4	13:00-17:50	症例検討室	基礎看護学実習 I	詳細については実習要項参照	齋藤 やよい,
						大黒 理惠
						大河原 知嘉子

授業方法

〔実習期間〕:

8月1日(月) ~ 8月4日(木)

授業内容

詳細については、後日配布する実習要項に提示する。

成績評価の方法

- 1)単位認定は、実習期間の3/4以上の出席をもって行う。
- 2)実習時間の60%以上の時間を参加することで、出席とする。
- 3)遅刻および早退は時間の長さに関わらず、2回で1日の欠席とする。

成績評価の基準

実習記録、グループ発表資料、出席状況および実習態度などにより総合的に評価する。

準備学習などについての具体的な指示

基礎看護学 I の講義内容を復習の上、実習に臨むこと。また、病院は医療の場であるため、看護学を学ぶ学生としての節度ある態度で実習に臨むこと。

他科目との関連

基礎看護学で学んだ病院の理念や組織の概要、看護部の理念、目標、組織、看護体制などをよく復習しておく。

履修上の注意事項

1) 時間を厳守し、実習生に相応しい身だしなみを整えて、実習に臨むこと。 2) 実習の場は医療の現場なので態度・言葉遣いなどにも注意すること。

備者

- 1)実習中に得た患者の情報は、絶対に電子メールやWebサイト、SNSなどでインターネット上に発信しない。
- 2) SNS を通じて患者から連絡があった場合はすぐに返信せずに、担当教員へ報告し対応の指示をあおぐ。

時間割番号	012002				
科目名	看護心理学				
担当教員	田上 美千佳				
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	1

英文名: Nursing psychology

【科目責任者】田上美千佳

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)

授業の目的、概要等

心の健康と精神的援助の全容を概観し、看護実践における心理学的な基礎を築く。

授業の到達目標(SB0s)

心のしくみと働きについて理解を深めると共に、健康上の問題を抱える人々に精神的な援助を提供する上で欠くことのできない基本的な知識、技術、態度を養うことを学習の目標とする。そこでまず、人格診断、心理測定、自己分析の方法を自分自身に適用してみる。さらに、日常的に体験しているストレスや生活習慣について吟味し、自分自身の心と身体を素材にして健康と不健康、適応と不適応を区別できる判断力を磨く。また、リラクセーション技法、呼吸法等、心の健康の回復・維持・増進に有効と考えられる方法の一端を体験し、精神的な健康をめぐる援助について視野を広げる。こうした学習を通じて、セルフケア支援としての看護について基本的な考え方を身につける。

- 1回目:心のしくみと心の健康について、理解を深めることができる。
- 2回目:心と人格の発達について、理解を深め考えることができる。
- 3回目:心の健康・身体の健康はつながっていることについて理解を深め、自身のストレスについて考えることができる。
- 4回目:呼吸法や瞑想法を実際に体験することにより、ストレス対処の方法について理解を深めることができる。
- 5~6 回目:病気という体験や嗜癖・トラウマについて、当事者やその家族から体験談を聴くことによって、当事者や家族の気持ちに寄り添い、共感できる感性を培う。
- 7回目:セルフヘルプグループやピアサポートの実際につい知ることができ、病気の回復との関連について考えることができる。
- 8回目:心の健康の維持と支援について理解を深めることができ、これまでの講義から看護心理学について考えることができる。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	10/4	16:20-17:50	保健衛生学	心のしくみと心の健	心のしくみと働き、心の健康とは、人格の構造、人格と	田上 美千佳
			科講義室2	康	精神状態の評価方法(心理測定法)、人間と環境との相	
					互作用(応答的な環境)、対人関係とコミュニケーション	
2	10/11	16:20-17:50	保健衛生学	心と人格の発達	エリクソンの発達図式、母子相互作用と乳幼児期の発	田上 美千佳
			科講義室2		達、青年期の挫折とアイデンティティ形成、中高年の危	
					機と生涯発達	
3	10/18	16:20-17:50	保健衛生学	心の健康・身体の健	心の健康と身体の健康、心理的ストレスの発生、ストレ	美濃 由紀子
			科講義室2	康	ス対処の過程と類型、病気という体験	
4	10/25	16:20-17:50	保健衛生学	ストレス・マネジメン	代替療法と統合医療、マインドフルネスの概念、リラク	田上 美千佳
			科講義室2	۲	セーション技法(呼吸法、ストレス低減法)	
5	11/1	16:20-17:50	保健衛生学	体験としての病	病気という体験がん患者とその家族を中心に、当事	澁谷 裕
			科講義室2		者同士の支え合い、病気の受容、病と共に生きるとい	
					うこと	
6	11/8	16:20-17:50	保健衛生学	環境への適応と不	心的外傷(トラウマ)の発生、生活習慣と嗜癖行動(アデ	上岡 陽江
			科講義室2	適応 (1)	ィクション)、暴力的な対人関係(虐待、いじめ、DV)、	
					精神疾患と脆弱性	
7	11/15	16:20-17:50	保健衛生学	環境への適応と不	セルフヘルプグループの機能、12ステップ・グループ	田上 美千佳
			科講義室2	適応 (2)	の特徴、看護職によるセルフヘルプグル一プの支援	
8	11/22	16:20-17:50	保健衛生学	心の健康の維持と	援助関係の発展、カウンセリングと自己一致、問題の	田上 美千佳
			科講義室2	支援	明確化、意思決定支援	

授業方法

講義

授業内容

授業計画参照

成績評価の方法

講義への出席および参加態度、リフレクティブレポート、人間理解、自己理解、援助関係等のテーマに関するレポートによって評価する。

成績評価の基準

講義への出席 20%

参加態度 10%

リフレクティブレポート 10%

レポート 60%

準備学習などについての具体的な指示

患者や家族など援助の必要な対象者の闘病記や手記などを読む、体験談を聞く等対象者の心理に関心をよせることを心がける。

対象の苦痛や苦悩等の体験を理解して支援する姿勢をもって臨んで欲しい。

自分自身の心と身体を学習素材とした体験学習を通じて、自己の内面に生じてくる反応に気づき、"やさしく"受け入れてみることを糸口にして、看護職、医療職に求められる姿勢を築いて欲しい。

教科書

日本精神科看護技術協会監修「改定 精神看護学」中央法規出版、2006

武井麻子他著「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学[1][2]」医学書院、2013

参考書

(*講義中にも提示する)

宮本真巳「感性を磨く技法1看護場面の再構成」日本看護協会出版会、1995

宮本真巳「感性を磨く技法2 異和感と援助者アイデンティティ」日本看護協会出版会、1996

宮本真巳「感性を磨く技法3 セルフケアを援助する」日本看護協会出版会、1996

服部祥子「生涯人間発達論」医学書院、2000

リチャード・ラザルス(本明寛他訳)「ストレスの心理学」実務教育出版、1991

E.H.エリクソン(西平直他訳)「アイデンティティとライフサイクル」誠信書房、2011

ダニエル・ゴールマン(土屋京子訳)「EQ-こころの知能指数」講談社、1995

D·W.ウィニコット(猪股丈二訳)「赤ちゃんはなぜなくの ウィニコット博士の育児講義 子どもと家族とまわりの世界(上)」星和書店、1985 D·W.ウィニコット(猪股丈二訳)「子どもはなぜあそぶの 続・ウィニコット博士の育児講義 子どもと家族とまわりの世界(下)」星和書店、1986

他科目との関連

基礎看護学、精神看護学、精神看護学演習等の科目と関連する。

履修上の注意事項

非常勤講師の講義も多いため、節度をもって講義に臨むよう心がけて欲しい。 対象を理解し、対象にかかわることを重視するため、欠席・遅刻・早退・中抜けをしないで講義に参加すること。

連絡先

田上 美千佳:tanoue.pn@tmd.ac.jp 3号館 18F

美濃 由紀子:mino.pn@tmd.ac.jp 3号館15階

オフィスアワー

田上 美千佳話をしたい学生は、いつでも研究室に尋ねてきて構いません。ただし、相談ごとのある場合は、あらかじめアポイントを取る ほうが望ましいです。

3号館 18 階精神保健看護学教授室

時間割番号	012004									
科目名	看護の統合と実践 I	看護の統合と実践 I								
担当教員	深堀 浩樹 廣山 奈洋	深堀 浩樹, 廣山 奈津子								
開講時期	後期	対象年次	1	単位数	2					

Integration of acquaintance for Nursing Practice I

主な講義場所

Lecture room 2

(ただし、12月13日3限は3号館7階 保健衛生学講義室4、11月29日、12月13日4限はM&Dタワー3階情報検索室)

授業の目的、概要等

Through learning about various fields of nursing, students will obtain a foundation to gain a broader viewpoint of this profession.

授業の到達目標(SB0s)

- 1. Students will learn about nursing in different areas and situations(Class 1, 3~5, 7, 9, 10, 13).
- 2. Students will cultivate a lifetime attitude for nursing(Class 2, 6, 8, 11, 12, 14, 15).

拇睾計画

□	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	11/29	12:50-14:20	保健衛生学	Integration of acquaintance	Orientation / Various fields of nursing	深堀 浩樹 廣山 奈津子
			科講義室2	for Nursing Practice I	1	
2	11/29	14:30-16:00	情報検索室	Integration of acquaintance	How to search for documents and	深堀 浩樹, 廣山 奈津子,
				for Nursing Practice I	literature related to nursing (lecture)	石井 保志
3	12/6	12:50-14:20	保健衛生学	Integration of acquaintance	Various fields of nursing ②, ③	深堀 浩樹 廣山 奈津子
			科講義室4	for Nursing Practice I		
4	12/6	14:30-16:00	保健衛生学	Integration of acquaintance	Various fields of nursing ④, ⑤	深堀 浩樹, 廣山 奈津子
			科講義室4	for Nursing Practice I		
5	12/13	12:50-14:20	保健衛生学	Integration of acquaintance	Various fields of nursing ⑥, ⑦	深堀 浩樹, 廣山 奈津子
			科講義室4	for Nursing Practice I		
6	12/13	14:30-16:00	情報検索室	Integration of acquaintance	How to search for documents and	深堀 浩樹, 廣山 奈津子,
				for Nursing Practice I	literature related to nursing (practice)	石井 保志
7	12/20	12:50-14:20	保健衛生学	Integration of acquaintance	Various fields of nursing (8), (9)	深堀 浩樹, 廣山 奈津子
			科講義室2	for Nursing Practice I		
8	12/20	14:30-16:00	保健衛生学	Integration of acquaintance	Preparation for interviewing nurses	深堀 浩樹, 廣山 奈津子
			科講義室2	for Nursing Practice I	(group work)	
9	1/10	12:50-14:20	保健衛生学	Integration of acquaintance	Global nursing	小黒 道子
			科講義室2	for Nursing Practice I		
10	1/10	14:30-16:00	保健衛生学	Integration of acquaintance	Entrepreneurship in nursing	川添 高志
			科講義室2	for Nursing Practice I		
11	1/17	12:50-14:20	保健衛生学	Integration of acquaintance	Interviewing nurses (each group)	深堀 浩樹 廣山 奈津子
			科講義室2	for Nursing Practice I		
12	1/17	14:30-16:00	保健衛生学	Integration of acquaintance	Preparation for presentation (group	深堀 浩樹, 近藤 暁子,
			科講義室2	for Nursing Practice I	work) ①	廣山 奈津子
13	1/24	12:50-14:20	保健衛生学	Integration of acquaintance	Disaster nursing	石田 千絵
			科講義室2	for Nursing Practice I		
14	1/24	14:30-16:00	保健衛生学	Integration of acquaintance	Preparation for presentation (group	深堀 浩樹, 近藤 暁子,
			科講義室2	for Nursing Practice I	work) ②	廣山 奈津子
15-	1/31	13:00-16:10	保健衛生学	Integration of acquaintance	Presentation (English)	深堀 浩樹, 近藤 暁子,
16			科講義室2	for Nursing Practice I		廣山 奈津子

授業方法

Lecture, literature review at library, interview, presentation

成績評価の方法

Generally evaluated as report at the end of each class (30%)/ Presentation (30%)/ Final report (40%).

準備学習などについての具体的な指示

No specific preparation is required, but students are encouraged to collect information about nursing practice and do research in the field that they have interest.

教科書

You will be informed if a textbook is required in the classwork.

他科目との関連

This course is closely related to specialized fields of nursing. The content will be very useful in other nursing courses and future practice.

履修上の注意事項

You will be informed in case of change in contents, date/time, or place. A portion of lectures and presentations will be in English.

油级牛

深堀 浩樹:hfukahori.kanr@tmd.ac.jp 3号館15F

廣山 奈津子:nhiro.rhn@tmd.ac.jp

オフィスアワー

深堀 浩樹:毎週金曜日 AM.10:30-12:00 3 号館 15 階 看護システムマネジメント学分野 教員室

事前連絡してから訪問すること。

廣山 奈津子:毎週金曜日 AM10:30-12:00 3 号館 15 階 看護システムマネジメント学分野 研究室1

第2学年

(前期)

	1	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
4/4	月					13:45~学年ガイダン終了後専攻別ガイダ		号館18階 保健衛生 3号館8階 保健衛生			
5	火										
6	水	解剖学Ⅱ(1)	1	病理学(1)	1	英文講読 I (1)	4				
7	木	病理学(2)	共用2	解剖学Ⅱ(2)	共用2	基礎看護学Ⅱ(1)	4	基礎看護学演習 I(1)	4	基礎看護学演習 I (2)	4
8	金	生化学(1)	共用2			基礎看護学演習 I (3)	4	基礎看護学演習 I (4)	4	基礎看護学演習 I(5)	4
	2	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
4/11			111112	生化学(2)		生化学(3)		微生物学(1)	1	〔自・4〕国際保健福祉I オリエンテーション	1
12	火	解剖学Ⅱ(3)	共用2	解剖学Ⅱ(4)	共用2						
13	水	解剖学Ⅱ(5)	共用2	病理学(3)	共用2	英文講読 I (2)	4				
14	木	病理学(4)	共用2	解剖学Ⅱ(6)	共用2	基礎看護学Ⅱ(2)	4	基礎看護学演習 I (6)	4	基礎看護学演習 I (7)	4
15	金	生化学(4)	共用2	成人看護学 I (1)	4	基礎看護学Ⅱ(3)	4	基礎看護学Ⅱ(4)	4	基礎看護学Ⅱ(5)	4
	3	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
4/18		0.00 10.20	117-92	生化学(5)		生化学(6)		微生物学(2)	1	10.20	117-92/
19	火	解剖学Ⅱ(7)	共用2	生理学(1)	共用2						
20	水	生理学(2)	共用2	病理学(5)	共用2	英文講読 I (3)	4				
21	木	病理学(6)	共用2	生理学(3)	共用2	基礎看護学演習 I (8)	4	基礎看護学演習 I (9)	4		
22	金	生化学(7)	共用2	成人看護学 I (2)	4	基礎看護学Ⅱ(6)	4	基礎看護学演習 I (10)	4	基礎看護学演習 I (11)	4
	4	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
4/25	月	成人看護学 I (3)	4	生化学(8)	共用2	生化学(9)	共用2	微生物学(3)	1		
26	火	生理学(4)	共用2	生理学(5)	共用2						
27	水			病理学(7)	共用2	英文講読 I (4)	4	病態学(1)	4	病態学(2)	4
28	木	病理学(8)	共用2	解剖学Ⅱ(8)	共用2	基礎看護学Ⅱ(7)	4	基礎看護学演習 I (12)	4	基礎看護学演習 I (13)	4
29	金	昭和の日									
	(5)	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
5/2	月										
3	火	憲法記念日									
4	水	みどりの日									
5	木	こどもの日									
6	金	生化学(10)	共用2	成人看護学 I (4)	4	病態学(3)	4	病態学(4)	4		

	6	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
5/9	月			生化学(11)	共用2	生化学(12)	共用2	英文講読 I (5) TOEFL/ITP	4	英文講読 I (6) TOEFL/ITP	4
10	火	生理学(6)	共用2	生理学(7)	共用2	専門基礎合同演習(1)	7 F 実習室	専門基礎合同演習(2)	7 F 実習室	専門基礎合同演習(3)	7 F 実習室
11	水	[自・1]実践看護英語(1)	2			英文講読 I (7)	4				
12	木	生理学(8)	共用2	生理学(9)	共用2	基礎看護学演習 I (14)	4	基礎看護学演習 I (15)	4		
13	金	生化学(13)	共用2	成人看護学 I (5)	4	基礎看護学Ⅲ(1)	4	基礎看護学Ⅲ(2)	4		
	7	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
5/16	月			【合同】病態学(5)	1	生化学(14)	共用2	微生物学(4)	1		
17	火	生理学(10)	共用2	生理学(11)	共用2	専門基礎合同演習(4)	7 F 実習室	専門基礎合同演習(5)	7 F 実習室	専門基礎合同演習(6)	7 F 実習室
18	水	[自・1]実践看護英語(2)	2			英文講読 I (8)	4				
19	木	生理学(12)	共用2	生理学(13)	共用2	基礎看護学Ⅱ(8)	4	基礎看護学演習 I (16)	4	基礎看護学演習 I (17)	4
20	金	生化学(15)	共用2	成人看護学 I (6)	4	基礎看護学演習 I (18)	4	基礎看護学演習 I (19)	4	基礎看護学演習 I (20)	4
	8	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
5/23	月			【合同】病態学(6)	1	【合同】病態学(7)	1	微生物学(5)	1		
24	火	生理学(14)	共用2	生理学(15)	共用2	専門基礎合同演習(7)	7 F 実習室	専門基礎合同演習(8)	7 F 実習室	専門基礎合同演習(9)	7 F 実習室
25	水	〔自・1〕実践看護英語(3)	2			英文講読 I (9)	4	病態学(8)	4	病態学(9)	4
26	木			生理学(16)	共用2	基礎看護学演習 I (21)	4	基礎看護学演習 I (22)	4	基礎看護学演習 I (23)	4
27	金			成人看護学 I (7)	4	小児看護学 I (1)	4	小児看護学 I (2)	4	小児看護学 I (3)	4
	9	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
5/30		8:50~10:20		10:30~12:00 【合同】病態学(10)	講義室 1	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10 微生物学(6)	講義室	16:20~17:50	講義室
5/30 31	月					13:00~14:30 専門基礎合同演習(10)		微生物学(6)	1	16:20~17:50 専門基礎合同演習(12)	講義室 7 F 実習室
31	月火			【合同】病態学(10)	1			微生物学(6)	1		7 F
31	月火	[自·1]実践看護英語(4)		【合同】病態学(10) 生理学(17)	1 共用2 4	専門基礎合同演習(10)	7 F 実習室	微生物学(6)	1 7 F 実習室		7 F
31 6/1	月火水	〔自·1〕実践看護英語(4)	2	【合同】病態学(10) 生理学(17) 病態学(11)	1 共用2 4	専門基礎合同演習(10) 英文講読 I (10)	7 F 実習室 4	微生物学(6) 専門基礎合同演習(11)	1 7 F 実習室	専門基礎合同演習(12)	7 F 実習室
31 6/1 2	月火水水木	〔自・1〕実践看護英語(4)	2	【合同】病態学(10) 生理学(17) 病態学(11) 生理学(18) 成人看護学 I (8)	1 共用2 4 共用2	専門基礎合同演習(10) 英文講読 I (10)	7 F 実習室 4	微生物学(6) 専門基礎合同演習(11) 基礎看護学演習 I (25)	1 7 F 実習室	専門基礎合同演習(12) 基礎看護学演習 I (26)	7 F 実習室
31 6/1 2	月 火 水 木 金 ⑩	〔自・1〕実践看護英語(4)	2	【合同】病態学(10) 生理学(17) 病態学(11) 生理学(18) 成人看護学 I (8)	1 共用2 4 共用2 4	専門基礎合同演習(10) 英文講読 I (10) 基礎看護学演習 I (24)	7 F 実習室 4	微生物学(6) 専門基礎合同演習(11) 基礎看護学演習 I (25)	1 7 F 実習室 4	専門基礎合同演習(12) 基礎看護学演習 I (26)	7 F 実習室 4
31 6/1 2 3	月 火 水 木 金 ⑩	[自·1]実践看護英語(4) 8:50~10:20	2	【合同】病態学(10) 生理学(17) 病態学(11) 生理学(18) 成人看護学 I (8)	1 共用2 4 共用2 4	専門基礎合同演習(10) 英文講読 I (10) 基礎看護学演習 I (24)	7 F 実習室 4 4	微生物学(6) 専門基礎合同演習(11) 基礎看護学演習 I (25)	1 7 F 実習室 4 講義室	専門基礎合同演習(12) 基礎看護学演習 I (26)	7 F 実習室 4
31 6/1 2 3 6/6	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火	[自·1]実践看護英語(4) 8:50~10:20	2	【合同】病態学(10) 生理学(17) 病態学(11) 生理学(18) 成人看護学 I (8)	1 共用2 4 共用2 4	専門基礎合同演習(10) 英文講読 I (10) 基礎看護学演習 I (24)	7 F 実習室 4 4 4	微生物学(6) 専門基礎合同演習(11) 基礎看護学演習 I (25) 14:40~16:10 微生物学(7)	1 7 F 実習室 4 4 1 4	専門基礎合同演習(12) 基礎看護学演習 I (26)	7 F 実習室 4
31 6/1 2 3 6/6 7 8	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火	[自·1]実践看護英語(4) 8:50~10:20 [自·1]実践看護英語(5)	講義室	【合同】病態学(10) 生理学(17) 病態学(11) 生理学(18) 成人看護学 I (8)	1 共用2 4 共用2 4 講義室	専門基礎合同演習(10) 英文講読 I (10) 基礎看護学演習 I (24) 13:00~14:30 病態学(12)	7 F 字 室 4 4 4 4 4	微生物学(6) 專門基礎合同演習(11) 基礎看護学演習 I (25) 14:40~16:10 微生物学(7) 病態学(13)	1 7 F 実習室 4 1 4	專門基礎合同演習(12) 基礎看護学演習 I (26)	7 F実習室
31 6/1 2 3 6/6 7 8	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火 水	[自·1]実践看護英語(4) 8:50~10:20 [自·1]実践看護英語(5)	3 講義室	【合同】病態学(10) 生理学(17) 病態学(11) 生理学(18) 成人看護学 I (8) 10:30~12:00 生理学(19)	1 共用2 4 共用2 4 講義室	專門基礎合同演習(10) 英文講読 I (10) 基礎看護学演習 I (24) 13:00~14:30 病態学(12) 英文講読 I (11)	7 F 実習室 4 4 4 4 4	微生物学(6) 專門基礎合同演習(11) 基礎看護学演習 I (25) 14:40~16:10 微生物学(7) 病態学(13) 病態学(14)	1 7 F 実習室 4 1 4	專門基礎合同演習(12) 基礎看護学演習 I (26) 16:20~17:50 病態学(15)	7 F 実習室 4 講義室
31 6/1 2 3 6/6 7 8	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火 水 木	[自·1]実践看護英語(4) 8:50~10:20 [自·1]実践看護英語(5)	3 講義室	【合同】病態学(10) 生理学(17) 病態学(11) 生理学(18) 成人看護学 I (8) 10:30~12:00 生理学(19) 生理学(20) 成人看護学 I (9)	1 共用2 4 共用2 4 排義室	専門基礎合同演習(10) 英文講読 I (10) 基礎看護学演習 I (24) 13:00~14:30 病態学(12) 英文講読 I (11) 基礎看護学 Ⅱ (9)	7 F 実習室 4 4 4 4 4	微生物学(6) 專門基礎合同演習(11) 基礎看護学演習 I (25) 14:40~16:10 微生物学(7) 病態学(13) 病態学(14) 基礎看護学演習 I (27) 小児看護学 I (5)	1 7 F 実習室 4 4 4 4	專門基礎合同演習(12) 基礎看護学演習 I (26) 16:20~17:50 病態学(15) 基礎看護学演習 I (28)	7 F 実習室 4 4 4
31 6/1 2 3 6/6 7 8	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火 水 木 金 ⑪	[自·1]実践看護英語(4) 8:50~10:20 [自·1]実践看護英語(5)	2	【合同】病態学(10) 生理学(17) 病態学(11) 生理学(18) 成人看護学 I (8) 10:30~12:00 生理学(19) 生理学(20) 成人看護学 I (9)	1 共用2 4 共用2 4 講義室 4 共用2 4 講義室	専門基礎合同演習(10) 英文講読 I (10) 基礎看護学演習 I (24) 13:00~14:30 病態学(12) 英文講読 I (11) 基礎看護学 II (9) 小児看護学 I (4)	7 F 字 室 4 4 4 4 4 4 描義室	微生物学(6) 專門基礎合同演習(11) 基礎看護学演習 I (25) 14:40~16:10 微生物学(7) 病態学(13) 病態学(14) 基礎看護学演習 I (27) 小児看護学 I (5)	1 7 F 実習室 4 4 4 4 4	專門基礎合同演習(12) 基礎看護学演習 I (26) 16:20~17:50 病態学(15) 基礎看護学演習 I (28) 小児看護学 I (6)	7 F室 4 4 4 4 4
31 6/1 2 3 6/6 7 8 9 10	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火 水 木 金 ⑪	[自·1]実践看護英語(4) 8:50~10:20 [自·1]実践看護英語(5)	2	【合同】病態学(10) 生理学(17) 病態学(11) 生理学(18) 成人看護学 I (8) 10:30~12:00 生理学(19) 生理学(20) 成人看護学 I (9)	1 共用2 4 共用2 4 非義室 1 共用2 4 講義室	専門基礎合同演習(10) 英文講読 I (10) 基礎看護学演習 I (24) 13:00~14:30 病態学(12) 英文講読 I (11) 基礎看護学 II (9) 小児看護学 I (4) 13:00~14:30	7 F 字 室 4 4 4 4 4 4 描義室	微生物学(6) 專門基礎合同演習(11) 基礎看護学演習 I (25) 14:40~16:10 微生物学(7) 病態学(13) 病態学(14) 基礎看護学演習 I (27) 小児看護学 I (5) 14:40~16:10	1 7 F 室 4 4 4 4 4 4	專門基礎合同演習(12) 基礎看護学演習 I (26) 16:20~17:50 病態学(15) 基礎看護学演習 I (28) 小児看護学 I (6)	7 F室 4 4 4 4 4
31 6/1 2 3 6/6 7 8 9 10 6/13 14	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火 水 木 金 ⑪ 月 火	[自·1]実践看護英語(4) 8:50~10:20 [自·1]実践看護英語(5)	2	【合同】病態学(10) 生理学(17) 病態学(11) 生理学(18) 成人看護学 I (8) 10:30~12:00 生理学(19) 生理学(20) 成人看護学 I (9)	1 共用2 4 共用2 4 非義室 1 共用2 4 講義室	専門基礎合同演習(10) 英文講読 I (10) 基礎看護学演習 I (24) 13:00~14:30 病態学(12) 英文講読 I (11) 基礎看護学 II (9) 小児看護学 I (4) 13:00~14:30 病態学(16)	7 F Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y	微生物学(6) 專門基礎合同演習(11) 基礎看護学演習 I (25) 14:40~16:10 微生物学(7) 病態学(13) 病態学(14) 基礎看護学演習 I (27) 小児看護学 I (5) 14:40~16:10	1 7 F 室 4 4 4 4 4 4 4 1	專門基礎合同演習(12) 基礎看護学演習 I (26) 16:20~17:50 病態学(15) 基礎看護学演習 I (28) 小児看護学 I (6)	7 F室 4 4 4 4 4
31 6/1 2 3 6/6 7 8 9 10 6/13 14 15	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火 水 木 金 ⑪ 月 火	(自·1)実践看護英語(4) 8:50~10:20 [自·1]実践看護英語(5) 8:50~10:20	講義室	【合同】病態学(10) 生理学(17) 病態学(11) 生理学(18) 成人看護学 I (8) 10:30~12:00 生理学(19) 生理学(20) 成人看護学 I (9)	1 共用2 4 共用2 4 非義室 1 共用2 4 講義室	専門基礎合同演習(10) 英文講読 I (10) 基礎看護学演習 I (24) 13:00~14:30 病態学(12) 英文講読 I (11) 基礎看護学 Ⅱ (9) 小児看護学 I (4) 13:00~14:30 病態学(16) 病態学(18)	7 F Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y	微生物学(6) 專門基礎合同演習(11) 基礎看護学演習 I (25) 14:40~16:10 微生物学(7) 病態学(13) 病態学(14) 基礎看護学演習 I (27) 小児看護学 I (5) 14:40~16:10 病態学(17)	1 7 F 室 4 4 4 4 4 4 4 1	專門基礎合同演習(12) 基礎看護学演習 I (26) 16:20~17:50 病態学(15) 基礎看護学演習 I (28) 小児看護学 I (6) 16:20~17:50	7 F室 4 4 4 4 4 4 4 3 講義室

	12	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
6/20	月	成人看護学 I (12)	4	成人看護学 I (13)	4			微生物学(8)	1		
21	火			生理学(23)	共用2	専門基礎合同演習(13)	7 F 実習室	専門基礎合同演習(14)	7 F 実習室	専門基礎合同演習(15)	7 F 実習室
22	水	[自・1]実践看護英語(7)	2			英文講読 I (13)	4	病態学(21)	4	病態学(22)	4
23	木					基礎看護学Ⅲ(3)	4	基礎看護学Ⅲ(4)	4		
24	金	成人看護学 I (14)	4			基礎看護学Ⅲ(5)	4	基礎看護学Ⅲ(6)	4	基礎看護学Ⅲ(7)	4
	13	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
6/27	月					専門基礎合同演習(16)	7 F 実習室	専門基礎合同演習(17)	7 F 実習室	専門基礎合同演習(18)	7 F 実習室
28	火			生理学(24)	1	専門基礎合同演習(19)	7 F 実習室	専門基礎合同演習(20)	7 F 実習室	専門基礎合同演習(21)	7 F 実習室
29	水	[自・1]実践看護英語(8)	2			英文講読 I (14)	4			病態学(23)	4
30	木	基礎看護学演習 I (31)	4	基礎看護学演習 I (32)	4	基礎看護学演習 I (33)	4	病態学(24)	4		
7/1	金			成人看護学 I (15)	4	基礎看護学演習 I (34)	4	基礎看護学演習 I (35)	4	基礎看護学演習 I (36)	4
	<u>(14)</u>	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
7/4	月										
5	火										
6	水	[自·1]実践看護英語(9)	2			英文講読 I (15)	4				
7	木										
8	金					基礎看護学演習 I (37)	4	基礎看護学演習 I (38)	4	基礎看護学演習 I (39)	4
	15)										
7/11	月										
12	火										
13	水	[自・1]実践看護英語(10)	2	英文講読 I (16)	4	英文講読 I (17)	4				
14	木										
15	金										
	1										
		海の日									
		前期定期試験									
		前期定期試験									
		前期定期試験									
22		前期定期試験									
7/25	② H	前期定期試験									
		前期定期試験									
		前期定期試験									
		前期定期試験									
29	金	前期定期試験									

夏季休業 8/1(月)~

(後期)				1 /94 = 5 12	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		7(1)	v = v + <i>v</i>		20	16/4/7
(後期)	D	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
9/1 オ	大 基	基礎看護学演習 I (40)	4	基礎看護学演習 I (41)	4			基礎看護学実習Ⅱ			4
2 金	定				- 2	基礎看護学実習Ⅱ					4
2	2)	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
9/5 月	j				- Z	基礎看護学実習Ⅱ					4
6 <u>少</u> 7 力	_					基礎看護学実習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅱ					4
8 1	_					基礎看護学実習Ⅱ					4
9 金						基礎看護学実習Ⅱ					4
(3	3)	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
9/12 月			H14 424			基礎看護学実習Ⅱ					4
13 少	_					基礎看護学実習Ⅱ	<u>, </u>		1		4
14 水	_	基礎	看護学集		症例 検討室						
15 木 16 金		基礎看護学 Ⅲ (8)	4	基礎看護学Ⅲ(9)	4						
<u> </u>											
0/10 5		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
		效老の日 			ı		l	T	ı		
20 少		-	ha Dick								
21 才	k E	自・8] Learning Medical nglish(1)	セミナー 室 4								
22 木	大 利	火分の日									
23 金	定										
5	5)	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
9/26 月		0.00 10.20	研我主	在宅看護学 I (1)		病態学(25)		病態学(26)	4	10.20 11.50	叶秋土
27 少	k			成人看護学Ⅱ(1)	4	小児看護学演習 I (1)	4	小児看護学演習 I (2)	4		
28 7	k					保健医療福祉制度論(1)	4	保健医療福祉制度論(2)	4		
29 木	+			栄養学(1)	4	精神看護学(1)		精神看護学(2)	4		
30 金	+								-		
<u> </u>			- 44. Ata . L.						I am Maria		
10/3 月	-	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00 在宅看護学 I (2)	講義室	13:00~14:30 病態学(27)	講義室 4	14:40~16:10 病態学(28)	講義室 4	16:20~17:50 病態学(29)	講義室 4
4 少	+			成人看護学Ⅱ(2)	4	小児看護学演習 I (3)		小児看護学演習 I (4)		州总子(23)	1
_	+			八百喽子Ⅱ(2)	4	777亿有受于换自1(0)	4	7.7亿有设于项目 1 (生)	4	[自・8]Learning Medical	セミナー
5 水	+									English(2)	室 4
6 木	K			栄養学(2)	4	精神看護学(3)	4	精神看護学(4)	4		
7 金	定					保健医療福祉制度論(3)	4	保健医療福祉制度論(4)	4		
7	7)	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
		<u> </u>	冊我王	10.30 -12.00	叶 我王	13.00 -14.30	吽我王	14.40 -10.10	两我王	10.20 -17.30	叶 栽主
11 少	k										
		削立記念日 ————————————————————————————————————									
13 🛧	K			栄養学(3)	4	医療情報学(1)	情報検索室	医療情報学(2)	情報検索室		
14 金	定										
8	3)	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
10/17 月	1			在宅看護学 I (3)	4	病態学(30)	4	病態学(31)	4		
18 少	と 万	戊人看護学Ⅱ(3)	4	成人看護学Ⅱ(4)	4	小児看護学演習 I (5)	4	小児看護学演習 I (6)	4		
19 才	と 選	薬理学 I (1)	1	薬理学 I (2)	1	保健医療福祉制度論(5)	4	保健医療福祉制度論(6)	4	海外研修報告会	1
20 🖈	大 角	解剖体追悼式						T			\square
21 金	定										
9	<u> </u>	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
10/24 月		20.00	F11.72/	在宅看護学 I (4)		病態学(32)		病態学(33)	4	1.20 21,00	,
25 少	k			成人看護学Ⅱ(5)	4	小児看護学演習 I (7)	4	小児看護学演習 I (8)	4		
26 7	と 選	薬理学 I (3)	1	薬理学 I (4)	1	保健医療福祉制度論(7)	4	保健医療福祉制度論(8)	4	[自・8]Learning Medical English(3)	セミナー 室 4
27 木	k				4	医療情報学(3)	情報検索室		情報検索室	- Homeli (0)	<u> </u>
28 金	+			成人看護学Ⅱ(6)	4	.—/// III IN 1 (0)					++
20 3	<u>د</u>		ļ.	アヘノ・マロ は 丁 Ⅱ (0)	T						

	10	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
10/31	月			在宅看護学 I (5)	4	病態学(34)	4	病態学(35)	4		
11/1	火					医療情報学(5)	情報検索室	医療情報学(6)	情報検索室	City - 22-	
2	水	東理学 I (5)	1	薬理学 I (6)	1					(自・8)Learning Medical English(4)	セミナー 室 4
3	木ス	文化の日									
4	金			成人看護学Ⅱ(7)	4	基礎看護学演習Ⅱ(1)	4	基礎看護学演習Ⅱ(2)	4	基礎看護学演習Ⅱ(3)	4
	11)	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
11/7				在宅看護学 I (6)	4	病態学(36)	4	病態学(37)	4		
8	火					<mark>小児看護学演習 Ⅰ (9)</mark>	4	小児看護学演習 I (10)	4	(4.0)	1.5.1
9	水	東理学 I (7)	1	薬理学 I (8)	1	保健医療福祉制度論(9)	4	保健医療福祉制度論(10)	4	(自・8) Learning Medical English(5)	セミナー 室 4
10	木			栄養学(5)	4	医療情報学(7)	情報検索室	医療情報学(8)	情報検索室		
11	金			成人看護学Ⅱ(8)	4	基礎看護学演習Ⅱ(4)	4	基礎看護学演習Ⅱ(5)	4	基礎看護学演習Ⅱ(6)	4
	12	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
11/14	月左	在宅看護学 I (7)	4	在宅看護学 I (8)	4	基礎看護学演習Ⅱ(7)	4	基礎看護学演習Ⅱ(8)	4		
15	火			成人看護学Ⅱ(9)	4	小児看護学演習 I (11)	4	小児看護学演習 I (12)	4		
16	水	薬理学Ⅱ(1)	1	薬理学Ⅱ(2)	1	保健医療福祉制度論(11)	4	保健医療福祉制度論(12)	4		
		戈人看護学Ⅱ(10)	4	栄養学(6)	4	精神看護学(5)	4	精神看護学(6)	4		
18	金					保健医療福祉制度論(13)	4	保健医療福祉制度論(14)	4		
	13	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
11/21	\vdash					精神看護学(7)		精神看護学(8)		病態学(38)	4
22		u N. Batt				小児看護学演習 I (13)	4	小児看護学演習 I (14)	4	病態学(39)	4
		助労感謝の日									
	木			栄養学(7)		精神看護学(9)		精神看護学(10)	4		
25	金			成人看護学Ⅱ(11)	4	基礎看護学演習Ⅱ(9)	4	基礎看護学演習Ⅱ(10)	4	基礎看護学演習Ⅱ(11)	4
	<u>(14)</u>	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室		講義室		講義室
11/28								病態学(40)		病態学(41)	4
29	火瓦	戈人看護学Ⅱ(12)	4			小児看護学演習 I (15)	4	小児看護学演習 I (16)	4		
30	水	薬理学Ⅱ(3)	1	薬理学Ⅱ(4)	1	保健医療福祉制度論(15)	4	保健医療福祉制度論(16)	4	〔自・8〕Learning Medical English(6)	セミナー 室 4
12/1	木			栄養学(8)	4	精神看護学(11)	4	精神看護学(12)	4		
2	金					基礎看護学演習Ⅱ(12)	4	基礎看護学演習Ⅱ(13)	4		
	15	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
12/5	月										
6	火										
7	水	薬理学Ⅱ(5)	1	薬理学Ⅱ(6)	1					〔自・8〕Learning Medical English(7)	セミナー 室 4
8	木					精神看護学(13)	4	精神看護学(14)	4		
9	金			病態学(42)	4	基礎看護学演習Ⅱ(14)	4	基礎看護学演習Ⅱ(15)	4		
	16	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
12/12	月					病態学(43)	4	病態学(44)	4		
13	火			成人看護学Ⅱ(13)	4						
14	水平	芦業研究発表会	1.2	卒業研究発表会	1•2	卒業研究発表会	1.2	卒業研究発表会	1.2	卒業研究発表会	1•2
15	木瓦	找人看護学Ⅱ(14)	4	成人看護学Ⅱ(15)	4	精神看護学(15)	4	精神看護学(16)	4		
16	金										
	17)		講義室		講義室		講義室		講義室		講義室
12/19	月					薬害被害に関する講演 (12:50~14:10)	鈴木章 夫講堂				
,	冬	冬季休業 12/20(火)~									

	18	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
1/4		薬理学Ⅱ(7)	1	薬理学Ⅱ(8)	1					[自・8] Learning Medical English(8)	セミナー室 4
5	木										
6	金										
	19	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
1/9		成人の日	冊找王	10.30 - 12.00	冊找王	13.00 - 14.30	再找王	14.40 -10.10	研找王	10.20 -11.30	呼找日
10	火		Т		П						П
11	水									[自・8] Learning Medical English(9)	セミナー室
12	木					基礎看護学演習Ⅱ(16)	4	基礎看護学演習Ⅱ(17)	4		
13	金										
	<u> </u>	0.50.10.00	***	10.00.10.00	***	10.00 14.00	=# +4 -4-	14 40 16 10	3# ¥; /-	10.00 17.50	=# \ \-
1/16	① 月	8:50~10:20 後期定期試験	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
		後期定期試験									
18	水										
19	木	<u></u> 後期定期試験									
20	金	後期定期試験									
1/23	② 月	後期定期試験									
		後期定期試験									
		後期定期試験									
27	金	後期定期試験									
	19										
1/30		補講•再試									
31	火										
2/1	水	補講•再試									
2	木	補講•再試									
3	金	補講•再試									
	20		1		Τ						
2/6		補講•再試									
7	火	補講•再試									
8	水	補講•再試									
9	木	補講•再試									
10	金	補講•再試									

春季休業 2/13(月)~

時間割番号	012006				
科目名	解剖学Ⅱ				
担当教員	星治				
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	1

英文名:Anatomy(II)

【科目責任者】星治

主な講義場所

保健衛生学講義室1(3号館18階)

授業の目的、概要等

解剖学は正常なからだの形態と構造を細胞から器官レベルまで研究する学問で、医学の最も基礎的な領域である。

授業の到達目標(SB0s)

からだを構成している細胞から器官にいたる各単位について、基本的な構造を理解することを目標とする。さらに、看護学を学ぶためにあたって必要な内容を講義するだけでなく、実物観察により理解を深めることも重視する。

授業計画

	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/6	08:50-10:20	保健衛生学科	生殖器系(女性)	卵巣、卵管、子宮、膣	星治
			講義室1			
2	4/7	10:30-12:00	共用講義室 2	神経系(中枢神経系) I	神経系の構成、脊髄、延髄と橋	星治
3-4	4/12	08:50-12:00	共用講義室 2	神経系(中枢神経系)Ⅱ	小脳、大脳、間脳、脳室と脳脊髄膜	星治
5	4/13	08:50-10:20	共用講義室 2	神経系(末梢神経系)Ⅲ	脳神経、脊髄神経、自律神経、伝導路	星治
6	4/14	10:30-12:00	共用講義室 2	感覚器系	感覚器系: 眼球とその付属器、平衡聴覚器、嗅覚	星治,
					器、味覚器、皮膚	長 雄一郎
7	4/19	08:50-10:20	共用講義室 2	発生学	発生学:ヒトの発生、受精から出生までのあらまし	原田 理代
8	4/28	10:30-12:00	共用講義室 2	泌尿器系	腎臓、尿管、膀胱、尿道	松野 健二郎

授業内容

人体を各系統に分け、それらを構成する各器官の形態と構造について講義し、基礎的な人体解剖学の概念を修得できるように努める。

成績評価の方法

筆記試験を行う。一部英文による出題もある。

準備学習などについての具体的な指示

指定の教科書を事前に読み込むこと。特に、講義当日の内容に該当する項目のところは十分に押さえておく。

教科書

藤田恒夫:入門人体解剖学 南江堂

参考書

牛木辰男:入門組織学 南江堂

井上貴央(監訳):人体解剖学(構造と機能:ミクロからマクロまで)西村書店

他科目との関連

人体の様々な病態を理解するためには、からだの構造の基本的な知識が必要である。このため解剖学は他の多くの科目と関連している。特に生理学、病理学、病態学とは密接な関連がある。

履修上の注意事項

時間数が限られているので、講義に関連した領域については自習する。

時間割番号	012007				
科目名	生理学				
担当教員	星治				
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	3

英文名:Physiology

【科目責任者】星治

主な講義場所

保健衛生学講義室1(3号館18階)

授業の目的、概要等

生理学は人体の各構成要素の機能がどのようなメカニズムで発現し、全体として統合されているかを追求する学問である。

授業の到達目標(SB0s)

人体の各構成要素の機能の基本的事項を、解剖学の知識を基盤に理解することを目標とする。正常な人体の機能を理解することは、疾病による人体の機能の変化を理解する上でも、看護学を修得する上でも重要なことである。

授業計画

1 4/19 10:30-12:00 共用講義室2 総論 生理学の概念、意義 星治 4/20 08:50-10:20 共用講義室2 体液 体液とその調節 星治 4/21 10:30-12:00 共用講義室2 血液と生体防御 血液とその成分、血液型、リンパ液、組織液、生体防御 星治 4/26 08:50-10:20 共用講義室2 血液と生体防御 血液とその成分、血液型、リンパ液、組織液、生体防御 星治 5 4/26 10:30-12:00 共用講義室2 備環の生理 心臓の機能、循環の部節のレくみ、循環器系の基本検査 星治 5/10 08:50-10:20 共用講義室2 尿の生成と排泄 腎臓の機能と尿の生成 長 進 5/12 08:50-10:20 共用講義室2 尿の生成と排泄 腎臓の機能と尿の生成 長 雄 第 5/12 08:50-10:20 共用講義室2 消化と吸収 消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓 星治 のはたらき 10:30-12:00 共用講義室2 消化と吸収 消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓 星治 のはたらき 11 5/17 10:30-12:00 共用講義室2 深の生成と排泄 糖質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星治 代謝 無質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星治 代謝 11 5/17 10:30-12:00 共用講義室2 学養と代謝 糖質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星治 代謝 15/19 10:30-12:00 共用講義室2 呼吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長 雄 13 5/19 10:30-12:00 共用講義室2 呼吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長 雄 15/24 08:50-10:20 共用講義室2 内分泌の機能(1) 内分泌器官、各種小ルモンの作用 星治 5/24 10:30-12:00 共用講義室2 中吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長 道 15 5/24 10:30-12:00 共用講義室2 中吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長 道 16 5/26 10:30-12:00 共用講義室2 中級の生理 呼吸器の機能(1) 別性生殖機能(精子形成) 星治 16 5/26 10:30-12:00 共用講義室2 生殖機能(1) 別性生殖機能(精子形成) 星治 16 5/31 10:30-12:00 共用講義室2 生殖機能(2) 女性生殖機能(排卵、受精、着床)、妊娠と分娩 星治 17 5/31 10:30-12:00 共用講義室2 生殖機能(2) 女性生殖機能(排卵、吸精、充油、大脈と分娩 星治 液、シナプス 神経系の機能(2) 大脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星治 系、自律神経、和経系の検査	JAA41						
2 4/20 08:50-10:20 共用講義室2 体液 体液 体液とその調節 星治 3 4/21 10:30-12:00 共用講義室2 加液と生体が卸 血液とその成分、血液型、リンパ液、組織液、生体が卸 星治 4 4/26 08:50-10:20 共用講義室2 加液と生体が卸 血液とその成分、血液型、リンパ液、組織液、生体が卸 星治 5 4/26 10:30-12:00 共用講義室2 作温調節 体温、熱の産生、放熱、発汗のレくみ、循環器系の基本検査 星治 6 5/10 08:50-10:20 共用講義室2 体温調節 体温、熱の産生、放熱、発汗のレくみ 星治 7 5/10 10:30-12:00 共用講義室2 原の生成と排泄 育協の機能と尿の生成 月油講義室2 溶の生成と排泄 育協の機能と尿の生成 月油に液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓 星治のはたらき 湯化と吸収 消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓 星治のはたらき 9 5/12 10:30-12:00 共用講義室2 洋化と吸収 消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓 星治のはたらき 指性激 指質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 イ地 星治 11 5/17 10:30-12:00 共用講義室2 学養と代謝 精質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 代謝 精質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 日 代謝 星治 12 5/19 08:50-10:20 共用講義室2 呼吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長雄・ 中吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長雄・ 中吸器の機能、再吸の調節、呼吸器系の検査 長雄・ ア分泌の機能(1) 内分泌器官、各種小レモンの作用 星治 15 5/24 10:30-12:00 共用講義室2 内分泌の機能(2) 内分泌器官、各種小レモンの作用 星治 16 5/26 10:30-12:00 共用講義室2 内分泌の機能(2) 内分泌器官、各種小レモンの作用 星治 16 5/26 10:30-12:00 共用講義室2 内分泌の機能(2) 内分泌器官、各種小レモンの作用 星治 16 5/26 10:30-12:00 共用講義室2 内分泌の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延伸、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝 達・シナブス 神経生理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝 達・シナブス 神経生理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝 星治 16 6/2 10:30-12:00 共用講義室2 中経系の機能(1) 大脳、間脳、脳幹(延続、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星治 (4) 6/5 10:30-12:00 共用講義室2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延続、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星治 系、自律神経系の検査 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室1 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延続、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星治 系、自律神経系の検査・神経系の検査・神経系の検査・神経系の検査・神経系の検査・神経系の検査・神経系の検査・神経系の検査・神経系の検査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
3 4/21 1030-1200 共用講義室2 血液と生体が伸 血液と生の成分、血液型、リンパ液、組織液、生体が伸 星 治 4 4/26 0850-1020 共用講義室2 加液と生体が伸 血液と生体が伸 星 治 5 4/26 1030-1200 共用講義室2 採用講義室2 心臓の機能、循環の頭節のしくみ、循環器系の基本検査 星 治 6 5/10 0850-1020 共用講義室2 株温調節 体温熱の産生、放熱、発汗のしくみ、循環器系の基本検査 星 治 7 5/10 1030-1200 共用講義室2 採用講義室2 消化と吸収 消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓 星 治 8 5/12 0850-1020 共用講義室2 消化と吸収 消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓 星 治のはたらき 9 5/12 1030-1200 共用講義室2 共用講義室2 消化・水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水	1	4/19	10:30-12:00	共用講義室2	総論	生理学の概念、意義	星治
4 4/26 08:50-1020 共用講義室2 血液と生体防御 血液とその成分、血液型、リンパ液、組織液、生体防御 星治 5 4/26 10:30-12:00 共用講義室2 循環の生理 心臓の機能、循環の調節のしくみ、循環器系の基本検査 星治 6 5/10 08:50-10:20 共用講義室2 尿の生成と排泄 腎臓の機能と尿の生成 長雄 7 5/10 10:30-12:00 共用講義室2 済化と吸収 消化と吸収 消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓 星治のはたらき 9 5/12 10:30-12:00 共用講義室2 消化と吸収 消化と吸収 消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓 星治のはたらき 10 5/17 08:50-10:20 共用講義室2 栄養と代謝 糖質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星治代謝 11 5/17 10:30-12:00 共用講義室2 栄養と代謝 糖質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星治代謝 12 5/19 08:50-10:20 共用講義室2 呼吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長雄- 13 5/19 10:30-12:00 共用講義室2 内分泌の機能(1) 内分泌器管、各種ホルモンの作用 星治 15 5/24 10:30-12:00 共用講義室2 内分泌の機能(1) 内分泌器の機能(1) 内分泌器管、各種ホルモンの作用 星	2	4/20	08:50-10:20	共用講義室2	体液	体液とその調節	星 治
5 4/26 10:30-1200 共用講義室2 循環の生理 心臓の機能、循環の創節のしくみ、循環器系の基本検査 星治 6 5/10 08:50-1020 共用講義室2 体温調節 体温、熱の産生、放熱、発汗のしくみ、 星治 7 5/10 10:30-1200 共用講義室2 尿の生成と排泄 腎臓の機能と尿の生成 長雄- 8 5/12 08:50-1020 共用講義室2 消化と吸収 消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓 星治のはたらき 9 5/12 10:30-1200 共用講義室2 消化と吸収 消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓 星治のはたらき 10 5/17 08:50-1020 共用講義室2 洋化謝 糖質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星治代謝 11 5/17 10:30-1200 共用講義室2 学養と代謝 精質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星治代謝 12 5/19 08:50-1020 共用講義室2 呼吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長雄一治(計) 13 5/19 10:30-1200 共用講義室2 内分泌の機能(1) 内分泌器官、各種木ルモンの作用 星治 15 5/24 10:30-1200 共用講義室2 内分泌の機能(2) 内分泌器官、各種木ルモンの作用 星治 16 5/26 10:30-1200	3	4/21	10:30-12:00	共用講義室2	血液と生体防御	血液とその成分、血液型、リンパ液、組織液、生体防御	星 治
6 5/10 08:50-10:20 共用講義室 2 休温期節 体温、熱の産生、放熱、発汗のしくみ 星 治 7 5/10 10:30-12:00 共用講義室 2 尿の生成と排泄 腎臓の機能と尿の生成 長 雄 3/1と吸収 消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓 星 治 のはたらき 10:30-12:00 共用講義室 2 消化と吸収 消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓 星 治 のはたらき 10 5/17 08:50-10:20 共用講義室 2 栄養と代謝 糖質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星 治 代謝 15/17 10:30-12:00 共用講義室 2 栄養と代謝 糖質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星 治 代謝 15/17 10:30-12:00 共用講義室 2 学養と代謝 糖質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星 治 代謝 15/19 08:50-10:20 共用講義室 2 呼吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長 雄-14 5/24 08:50-10:20 共用講義室 2 内分泌の機能(1) 内分泌器官、各種木ルモンの作用 星 治 15 5/24 10:30-12:00 共用講義室 2 内分泌の機能(2) 内分泌の機能(3) 用学、を養したいの情知 星 治 16 5/26 10:30-12:00 共用講義室 2 生殖機能(1) 男性生産機能(有予形成) 星 治 神経主理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝 星 治 神経・シナプス 神経・生理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝 星 治 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室 2 生殖機能(2) 女性生殖機能(排卵、受精、着床)、妊娠と分娩 星 治 18 6/2 10:30-12:00 共用講義室 2 生殖機能(2) 女性生殖機能(排卵、受精、着床)、妊娠と分娩 星 治 系、自律神経、神経系の検査 10:30-12:00 共用講義室 2 生殖機能(2) 女性生殖機能(排卵、受精、着床)、妊娠、脊髄、体性神経 星 治 系、自律神経、神経系の検査	4	4/26	08:50-10:20	共用講義室2	血液と生体防御	血液とその成分、血液型、リンパ液、組織液、生体防御	星 治
7 5/10 10:30-12:00 共用講義室 2 尿の生成と排泄 腎臓の機能と尿の生成 長 雄-	5	4/26	10:30-12:00	共用講義室2	循環の生理	心臓の機能、循環の調節のしくみ、循環器系の基本検査	星 治
8 5/12 08:50-10:20 共用講義室 2 消化と吸収 消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓 星 治のはたらき 消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓 星 治のはたらき 10 5/17 08:50-10:20 共用講義室 2 栄養と代謝 糖質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星 治代謝 11 5/17 10:30-12:00 共用講義室 2 栄養と代謝 糖質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星 治代謝 12 5/19 08:50-10:20 共用講義室 2 呼吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長 雄-13 5/19 10:30-12:00 共用講義室 2 呼吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長 雄-14 5/24 08:50-10:20 共用講義室 2 内分泌の機能(1) 内分泌器官、各種ホルモンの作用 星 治15 5/24 10:30-12:00 共用講義室 2 内分泌の機能(2) 内分泌器官、各種ホルモンの作用 星 治16 5/26 10:30-12:00 共用講義室 2 生殖機能(1) 男性生殖機能(精子形成) 星 治17 5/31 10:30-12:00 共用講義室 2 神経、シナプス 神経生理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝 星 治達、シナプス 神経生理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝 星 治達、シナプス 神経生理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝 星 治 達、シナプス 神経生理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝 星 治 法・シナブス 神経生経過、橋、中脳、、小脳、脊髄、体性神経 星 治 孫、自律神経、神経系の検査 10:30-12:00 共用講義室 2 生殖機能(2) 女性生殖機能(排卵、受精、着床)、妊娠と分娩 星 治 新経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 系、自律神経、神経系の検査 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 系、自律神経、神経系の検査 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 系、自律神経、神経系の検査 2 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 系、自律神経、神経系の検査 2 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 系、自律神経、神経系の検査 2 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体生神経 星 治 系、自律神経、神経系の検査 3 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体生神経 星 治 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 系、自律神経、神経系の検査 3 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	6	5/10	08:50-10:20	共用講義室2	体温調節	体温、熱の産生、放熱、発汗のしくみ	星 治
9 5/12 10:30-12:00 共用講義室 2 消化と吸収 消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓 星 治のはたらき 10 5/17 08:50-10:20 共用講義室 2 栄養と代謝 糖質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星 治代謝 11 5/17 10:30-12:00 共用講義室 2 栄養と代謝 糖質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星 治代謝 12 5/19 08:50-10:20 共用講義室 2 呼吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長 雄-13 5/19 10:30-12:00 共用講義室 2 呼吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長 雄-14 5/24 08:50-10:20 共用講義室 2 内分泌の機能(1) 内分泌器官、各種ホルモンの作用 星 治15 5/24 10:30-12:00 共用講義室 2 内分泌の機能(2) 内分泌器官、各種ホルモンの作用 星 治16 5/26 10:30-12:00 共用講義室 2 生殖機能(1) 男性生殖機能(精子形成) 星 治16 5/26 10:30-12:00 共用講義室 2 生殖機能(1) 男性生殖機能(精子形成) 星 治17 5/31 10:30-12:00 共用講義室 2 生殖機能(1) 男性生殖機能(精卵、受精、着床)、妊娠と分娩 星 治達、シナプス 神経生理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝 星 治達、シナプス 神経生理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝 星 治 素、シナプス 神経生理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝 星 治 素、シナプス 神経外の機能(2) 女性生殖機能(排卵、受精、着床)、妊娠と分娩 星 治 孫、自律神経、神経系の検査	7	5/10	10:30-12:00	共用講義室2	尿の生成と排泄	腎臓の機能と尿の生成	長 雄一郎
9 5/12 10:30-12:00 共用講義室2 消化と吸収 消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、陽管運動、肝臓 星 治のはたらき 10 5/17 08:50-10:20 共用講義室2 栄養と代謝 糖質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 保謝 星 治代謝 11 5/17 10:30-12:00 共用講義室2 学養と代謝 糖質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 保謝 星 治代謝 12 5/19 08:50-10:20 共用講義室2 呼吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長雄・13 長雄・14 5/24 08:50-10:20 共用講義室2 内分泌の機能(1) 内分泌器官、各種ホルモンの作用 星治 15 5/24 10:30-12:00 共用講義室2 内分泌の機能(2) 内分泌器官、各種ホルモンの作用 星治 16 5/26 10:30-12:00 共用講義室2 生殖機能(1) 男性生殖機能(精子形成) 星治 17 5/31 10:30-12:00 共用講義室2 神経、シナプス 神経生理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝 達、シナプス 18 6/2 10:30-12:00 共用講義室2 生殖機能(2) 女性生殖機能(排卵、受精、着床)、妊娠と分娩 星治 19 6/7 10:30-12:00 共用講義室2 中継系の機能(2) 大脳、問脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星治 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星治 20 6/9 10:30-12:00 <td>8</td> <td>5/12</td> <td>08:50-10:20</td> <td>共用講義室2</td> <td>消化と吸収</td> <td>消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓</td> <td>星 治</td>	8	5/12	08:50-10:20	共用講義室2	消化と吸収	消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓	星 治
10 5/17 08:50-10:20 共用講義室2 栄養と代謝 精質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星 治代謝 11 5/17 10:30-12:00 共用講義室2 栄養と代謝 精質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星 治代謝 12 5/19 08:50-10:20 共用講義室2 呼吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長 雄-13 5/19 10:30-12:00 共用講義室2 呼吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長 雄-14 5/24 08:50-10:20 共用講義室2 内分泌の機能(1) 内分泌器官、各種ホルモンの作用 星 治15 5/24 10:30-12:00 共用講義室2 内分泌の機能(2) 内分泌器官、各種ホルモンの作用 星 治16 5/26 10:30-12:00 共用講義室2 生殖機能(1) 男性生殖機能(精子形成) 星 治16 5/31 10:30-12:00 共用講義室2 生殖機能(1) 男性生殖機能(精子形成) 星 治17 5/31 10:30-12:00 共用講義室2 神経、シナプス 神経生理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝 星 治達、シナプス 神経生理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝 星 治素、シナプス 神経・シナプス 神経・シナプス 神経・発素の検査 星 治 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治系、自律神経、神経系の検査						のはたらき	
10 5/17 08:50-10:20 共用講義室 2 栄養と代謝 糖質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星 治 代謝 11 5/17 10:30-12:00 共用講義室 2 栄養と代謝 糖質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星 治 代謝 12 5/19 08:50-10:20 共用講義室 2 呼吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長 雄-	9	5/12	10:30-12:00	共用講義室2	消化と吸収	消化液のその作用、栄養吸収と水分吸収、腸管運動、肝臓	星 治
代謝						のはたらき	
11 5/17 10:30-12:00 共用講義室 2 栄養と代謝 糖質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎 星 治 代謝 12 5/19 08:50-10:20 共用講義室 2 呼吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長 雄-	10	5/17	08:50-10:20	共用講義室2	栄養と代謝	糖質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎	星 治
代謝						代謝	
12 5/19 08:50-10:20 共用講義室 2 呼吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長 雄-	11	5/17	10:30-12:00	共用講義室2	栄養と代謝	糖質代謝、脂質代謝、蛋白質代謝、エネルギー代謝、基礎	星 治
13 5/19 10:30-12:00 共用講義室2 呼吸の生理 呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査 長 雄-						代謝	
14 5/24 08:50-10:20 共用講義室2 内分泌の機能(1) 内分泌器官、各種ホルモンの作用 星 治 15 5/24 10:30-12:00 共用講義室2 内分泌の機能(2) 内分泌器官、各種ホルモンの作用 星 治 16 5/26 10:30-12:00 共用講義室2 生殖機能(1) 男性生殖機能(精子形成) 星 治 17 5/31 10:30-12:00 共用講義室2 神経、シナプス 神経生理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝達、シナプス 星 治 18 6/2 10:30-12:00 共用講義室2 生殖機能(2) 女性生殖機能(排卵、受精、着床)、妊娠と分娩 星 治 19 6/7 10:30-12:00 保健衛生学科講義室1 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経星治 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経星治	12	5/19	08:50-10:20	共用講義室2	呼吸の生理	呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査	長 雄一郎
15 5/24 10:30-12:00 共用講義室 2 内分泌の機能(2) 内分泌器官、各種ホルモンの作用 星 治 16 5/26 10:30-12:00 共用講義室 2 生殖機能(1) 男性生殖機能(精子形成) 星 治 17 5/31 10:30-12:00 共用講義室 2 神経、シナプス 神経生理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝 星 治 達、シナプス 18 6/2 10:30-12:00 共用講義室 2 生殖機能(2) 女性生殖機能(排卵、受精、着床)、妊娠と分娩 星 治 19 6/7 10:30-12:00 保健衛生学科 神経系の機能(1) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 系、自律神経、神経系の検査 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 系、自律神経、神経系の検査 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治	13	5/19	10:30-12:00	共用講義室2	呼吸の生理	呼吸器の機能、呼吸の調節、呼吸器系の検査	長 雄一郎
16 5/26 10:30-12:00 共用講義室 2 生殖機能(1) 男性生殖機能(精子形成) 星 治 17 5/31 10:30-12:00 共用講義室 2 神経、シナプス 神経生理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝 星 治 達、シナプス 18 6/2 10:30-12:00 共用講義室 2 生殖機能(2) 女性生殖機能(排卵、受精、着床)、妊娠と分娩 星 治 19 6/7 10:30-12:00 保健衛生学科 神経系の機能(1) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 系、自律神経、神経系の検査 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 系、自律神経、神経系の検査 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治	14	5/24	08:50-10:20	共用講義室2	内分泌の機能(1)	内分泌器官、各種ホルモンの作用	星 治
17 5/31 10:30-12:00 共用講義室 2 神経、シナプス 神経生理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝 星 治 達、シナプス 18 6/2 10:30-12:00 共用講義室 2 生殖機能(2) 女性生殖機能(排卵、受精、着床)、妊娠と分娩 星 治 19 6/7 10:30-12:00 保健衛生学科 神経系の機能(1) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 系、自律神経、神経系の検査 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治	15	5/24	10:30-12:00	共用講義室2	内分泌の機能(2)	内分泌器官、各種ホルモンの作用	星 治
18 6/2 10:30-12:00 共用講義室 2 生殖機能(2) 女性生殖機能(排卵、受精、着床)、妊娠と分娩 星 治 19 6/7 10:30-12:00 保健衛生学科 講義室 1 神経系の機能(1) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 系、自律神経、神経系の検査 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治	16	5/26	10:30-12:00	共用講義室2	生殖機能(1)	男性生殖機能(精子形成)	星 治
18 6/2 10:30-12:00 共用講義室 2 生殖機能(2) 女性生殖機能(排卵、受精、着床)、妊娠と分娩 星 治 19 6/7 10:30-12:00 保健衛生学科 講義室 1 神経系の機能(1) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治系、自律神経、神経系の検査 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治	17	5/31	10:30-12:00	共用講義室2	神経、シナプス	神経生理の基礎、活動電位、神経線維の種類、興奮の伝	星 治
19 6/7 10:30-12:00 保健衛生学科 神経系の機能(1) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治 系、自律神経、神経系の検査 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治						達、シナプス	
第義室 1 系、自律神経、神経系の検査 20 6/9 10:30-12:00 共用講義室 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治	18	6/2	10:30-12:00	共用講義室2	生殖機能(2)	女性生殖機能(排卵、受精、着床)、妊娠と分娩	星 治
20 6/9 10:30-12:00 共用講義室 2 神経系の機能(2) 大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経 星 治	19	6/7	10:30-12:00	保健衛生学科	神経系の機能(1)	大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経	星 治
				講義室1		系、自律神経、神経系の検査	
[20	6/9	10:30-12:00	共用講義室2	神経系の機能(2)	大脳、間脳、脳幹(延髄、橋、中脳)、小脳、脊髄、体性神経	星 治
系、自律神経、神経系の検査						系、自律神経、神経系の検査	
21 6/14 10:30-12:00 保健衛生学科 感覚の生理(1) 感覚の一般的性質、視覚 星 治.	21	6/14	10:30-12:00	保健衛生学科	感覚の生理(1)	感覚の一般的性質、視覚	星治,
				講義室1			長 雄一郎
22 6/16 10:30-12:00 保健衛生学科 感覚の生理(2) 聴覚、平衡感覚、味覚 星 治,	22	6/16	10:30-12:00	保健衛生学科	感覚の生理(2)	聴覚、平衡感覚、味覚	星治,
				講義室1			長 雄一郎
23 6/21 10:30-12:00 共用講義室 2 再生医学 再生医学の最先端について 谷口 多	23	6/21	10:30-12:00	共用講義室2	再生医学	再生医学の最先端について	谷口 英樹

	24	6/28	10:30-12:00	保健衛生学科	筋肉の機能	筋肉の分類とその機能 骨格筋収縮のしくみ	星 治	ı
ı				講義室1				ì

授業内容

生体の機能は基本的機能と高次機能に大別される。基本的機能は動物と植物の両者に共通に認められる機能で、呼吸,血液循環,消化と吸収,代謝,排泄,内分泌等の生体の維持に関する機能がこれに属する。一方,高次機能は動物において発達,特殊化した機能を意味し,運動,神経,感覚等がこれに属する。これらの生体の機能について順次,要点を講義する。

成績評価の方法

講義:前期の試験期間に筆記試験を行う。一部,英文による出題もある。

準備学習などについての具体的な指示

指定の教科書を事前に読むこと。特に、講義当日の内容に該当する項目のところは十分に押さえておく。

教科書

シンプル生理学/貴邑冨久子, 根来英雄 共著,:南江堂, 2008

参考書

本郷利憲, 廣重力, 豊田順一, 熊田衛 編集:標準生理学, 医学書院

他科目との関連

人体の構造を理解した上で、それらのさまざまな機能を理解するのが生理学である。生理学は、解剖学と表裏一体をなすとともに、薬理学、生化学、栄養学、病態学等と密接な関係がある

履修上の注意事項

時間数が限られているため、講義に関連した領域について自習することが必要である。

時間割番号	012008				
科目名	生化学				
担当教員	赤澤智宏				
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	2

英文名:Biochemisty

【科目責任者】赤澤智宏

主な講義場所

保健衛生学講義室1(3号館18階)

授業の目的、概要等

生化学は生体の機能と構造を分子レベルで理解することを目標としている。すなわち、生体を構成している物質(生分子)がどのような化学構造や性質を持ち、どのような相互作用を通して生理機能を果たしているか、またそれらがどのようにして合成され、分解されていくのかを理解することです。また、生化学では食物からどのようにして生体に必要なエネルギーや生体構成成分の原料を取り出すかも学びます。

授業の到達目標(SB0s)

生化学の近年の進歩は目覚しく、生体の各種の現象が生分子の分子構造やその変化の過程としてかなり具体的に把握できるようになってきている。講義はこのような最新の知識を基に進めるますが、生命現象の本質的な部分については体系的に学べるようにしています。 その上で、医療において特に必要な生化学的知識を身につけることを目指す。またこのような勉強を通して生命への畏敬の念を育んでほしい。

授業計画

15-45-1-46-1-	-					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/8	08:50-10:20	共用講義室2	生化学講義	序論:細胞の基本構造、細胞内小器官、細胞骨格、生分子、水	赤澤 智宏
2-3	4/11	10:30-12:00	共用講義室2	生化学講義	アミノ酸・タンパク質:アミノ酸、立体異性体、ペプチド結合、タンパ	赤澤 智宏
					ク質、生体高分子:酵素:触媒、酵素、酵素反応速度論、補酵素、ビ	
					タミン、活性調節	
4	4/15	08:50-10:20	共用講義室2	生化学講義	糖質の化学と代謝:単糖類、二糖類、オリゴ糖類、多糖類、不斉炭	赤澤 智宏
					素、異性体	
5–6	4/18	10:30-12:00	共用講義室2	生化学講義	脂質の化学:脂質の定義・分類、脂肪酸、中性脂肪、複合脂質、ス	赤澤 智宏
					テロイド、プロスタグランジン;核酸の化学:ヌクレオチド、ヌクレオ	
					シド、DNA、RNA、クロマチン、遺伝情報	
7	4/22	08:50-10:20	共用講義室2	生化学講義	代謝学入門:代謝学総論、ホメオスターシス、代謝調節、代謝異常	赤澤 智宏
8-9	4/25	10:30-12:00	共用講義室2	生化学講義	糖質代謝:解糖系、ペント―スリン酸回路、グリコーゲン代謝、糖質	赤澤 智宏
					代謝異常症:脂質代謝:脂肪酸の /酸化と生合成、コレステロール	
					代謝、ケトン体、リポタンパク質代謝、脂質代謝異常	
10	5/6	08:50-10:20	共用講義室2	生化学講義	生体酸化:トリカルボン酸回路、呼吸鎖、ATP 合成;	赤澤 智宏
11-12	5/9	10:30-12:00	共用講義室2	生化学講義	アミノ酸代謝:アミノ酸の異化、尿素回路、糖新生、生体アミン、必	赤澤智宏
					須アミノ酸、臓器相関;代謝の統合・栄養学:代謝経路の切り換え、	
					代謝間の繋がり、コリン回路、飢餓、肥満	
13	5/13	08:50-10:20	共用講義室2	生化学講義	タンパク質合成:複製、転写とプロセシング、翻訳、翻訳後修飾	赤澤 智宏
14	5/16	13:00-14:30	共用講義室2	生化学講義	遺伝生化学:遺伝子と染色体、遺伝子の構造と機能、遺伝と疾患	赤澤 智宏
15	5/20	08:50-10:20	共用講義室2	生化学講義	病態生化学:代謝異常症、肝疾患、腎疾患	赤澤 智宏

授業内容

糖質, 脂質, アミノ酸、タンパク質, 核酸などの主要な生分子の基本性質と代謝における意義について学ぶ。とくに, ATP を中心とする生体でのエネルギー変換過程の理解が重要である。また, 核酸の塩基配列に組み込まれた情報にしたがって、特定の場所に特定の量の特定の配列をもつタンパク質が作られ, それが働くことによって細胞の機能が発揮され、われわれの身体が維持されることを学ぶ。また主要な疾患の病態生化学を理解する。

成績評価の方法

試験期間に筆記試験を行い評価する。

準備学習などについての具体的な指示

教科書

イラストレッテッド ハーパー生化学(上代淑人 監訳:丸善) ストライヤー生化学(入村・岡山・清水 訳:東京化学同人)

ヴォート 生化学 上下(田宮信雄ほか 訳:東京化学同人)

臨床検査学講座 生化学(阿南功ーほか: 医歯薬出版)

レーニンジャーの新生化学 上下(山科郁男 監訳:広川書店)

細胞の分子生物学 第4版(中村・松原 監訳:ニュートンプレス)

他科目との関連

生化学の対象は広く、ほとんど全部の科目と関連しているが、特に関連の深い科目として、栄養学、生理学、薬理学がある。

履修上の注意事項

時間数が限られているので、講義で触れられなかった領域は教科書を利用して必ず学習をすること。

時間割番号	012009						
科目名 薬理学 I							
担当教員	安原 眞人						
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	1		

Pharmacology I

授業の目的、概要等

薬理学は、薬物の吸収・分布・代謝・排泄といった体内動態と、薬物が生体に及ぼす影響を個体レベルから臓器・組織、細胞、さらには分子レベルで研究する学問である。薬物の体内動態と薬理作用のメカニズムを知ることは、適正な薬物療法を行うために必要不可欠である。

授業の到達目標(SB0s)

- 1回目法律上の薬物の区分や取り扱いの注意点を理解する。
- 2-3回目:薬物体内動態の基本とその変動因子を説明できる。
- 4-5回目:自律神経系に作用する薬物の種類や作用機構を説明できる。
- 6-8回目:中枢神経系に作用する薬物の種類や作用機構を説明できる。

がんの疼痛管理の原則を説明できる。

薬物の乱用、依存、中毒の定義を説明できる。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	10/19	08:50-10:20	保健衛生学科講義室1	【薬理学 I 】総論	薬理学の構成,薬物とは何か,薬物と法律,薬理作	安原 眞人
					用と作用機序,薬物の反応に影響を与える因子	
2	10/19	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	薬物動態(1)	薬物の投与経路,吸収,分布	安原 眞人
3	10/26	08:50-10:20	保健衛生学科講義室1	薬物動態(2)	薬物の代謝, 排泄, 薬物相互作用	安原 眞人
4	10/26	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	自律神経(1)	コリン作動薬、コリン作動性効果遮断薬	安原 眞人
5	11/2	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 1	自律神経(2)	アドレナリン作動薬、アドレナリン作動性効果遮断	安原 眞人
					薬、筋弛緩薬、局所麻酔薬	
6	11/2	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 1	中枢神経(1)	全身麻酔薬,鎮静睡眠薬,麻薬性鎮痛薬	安原 眞人
7	11/9	08:50-10:20	保健衛生学科講義室1	中枢神経(2)	抗てんかん薬, 抗パーキンソン病薬	安原 眞人
8	11/9	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 1	中枢神経(3)•	抗精神病薬、抗うつ薬、薬物依存	安原 眞人
				薬物依存		

成績評価の方法

薬理学ⅠとⅡを総合して、筆記試験の結果と授業への出欠状況に基づき評価する。なお、筆記試験問題の一部は英語で出題する。

準備学習などについての具体的な指示

生理学、病理学、生化学の基礎を学んでおくこと。有機化学の構造式に関する基本を理解していることが望ましい。

教科書

シンプル薬理学/野村隆英, 石川直久 編集,:南江堂, 2014

時間割番号	012010						
科目名 薬理学Ⅱ							
担当教員 安原 眞人							
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	1		

Pharmacology ${\rm I\hspace{-.1em}I}$

授業の目的、概要等

薬理学は、薬物の吸収・分布・代謝・排泄といった体内動態と、薬物が生体に及ぼす影響を個体レベルから臓器・組織、細胞、さらには分子レベルで研究する学問である。薬物の体内動態と薬理作用のメカニズムを知ることは、適正な薬物療法を行うために必要不可欠である。

授業の到達目標(SB0s)

- 1-2回目:ホルモン、免疫系に作用する薬物の作用機構を説明できる。
- 3-4回目:循環器、消化器、呼吸器系に作用する薬物の作用機構を説明できる。
- 5-6回目:感染症治療薬、抗がん薬の作用機構を説明できる。
- 7-8回目:新薬開発のプロセス、薬害、薬物の安全性について理解し、説明できる。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	11/16	08:50-10:20	保健衛生学科講義室1	【薬理学Ⅱ】ホルモ	脳下垂体、甲状腺、インスリン、カルシウム代謝	安原 眞人
				ン		
2	11/16	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	抗炎症薬、免疫抑	ステロイド、抗炎症薬、免疫抑制薬	安原 眞人
				制薬		
3	11/30	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 1	心·血管系	強心薬,抗狭心症薬,抗不整脈薬,降圧薬	安原 眞人
4	11/30	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 1	腎臓、呼吸器系、消	利尿薬,鎮咳薬,喘息治療薬、潰瘍治療薬,下	安原 眞人
				化器系	剤, 貧血治療薬, 止血薬, 抗凝固薬	
5	12/7	08:50-10:20	保健衛生学科講義室1	抗感染症薬	抗菌薬、抗ウイルス薬	安原 眞人
6	12/7	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	抗悪性腫瘍薬	抗悪性腫瘍薬	安原 眞人
7	1/4	08:50-10:20	保健衛生学科講義室1	薬物の安全性	ヘルシンキ宣言、治験、GCP	安原 眞人
8	1/4	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 1	副作用と薬害	副作用と薬害	安原 眞人

成績評価の方法

薬理学 I とII を総合して、筆記試験の結果と授業への出欠状況に基づき評価する。筆記試験の一部は英語で出題する。

準備学習などについての具体的な指示

生理学、病理学、生化学の基礎を学んでおくこと。有機化学の構造式に関する基本を理解していることが望ましい。

教科書

シンプル薬理学/野村隆英, 石川直久 編集:南江堂, 2014

時間割番号	012011							
科目名	病理学							
担当教員	沢辺 元司, 副島 友莉恵							
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	1			

英文名:Pathology

主な講義場所

保健衛生学講義室1(3号館18階)、共用講義室2(M&Dタワー2階)

授業の目的、概要等

病理学は疾病の本態を解明する学問であり、基礎と臨床との両者にまたがった医学・医療の基本となる分野である。従って、病理学的知識・思考は専門課程2学年から4学年に至る間、何らかの形で常に教授される。

授業の到達目標(SB0s)

病理学では,疾病病変の共通の変化を論じ,病態の本質,その成因を系統的に把握,理解する。病理学の学習を通して疾病の本態を理解し,医学・医療の基本的知識・思考が習得することを目標とする。また期末試験の約 10%に英語を出題するので,教科書に英語も併記してある基本的用語は読み書きできるようにしておくこと。

具体的には:

- 第1回:病理学の概要、病気の原因(病因)と疾患の関係を理解すること
- 第2回:病理組織学の基礎となるストレスに対する細胞反応・細胞障害・細胞死、組織の治癒・再生、主な代謝障害を理解すること
- 第3回:全身、局所の様々な循環障害を理解すること
- 第4-5回:様々な炎症のメカニズム、免疫現象の理解、感染症による炎症を理解すること
- 第6-7回:悪性腫瘍の本態と病態、代表的な悪性腫瘍について理解すること
- 第8回:老化・先天異常・放射線障害について主な内容を理解すること

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/6	10:30-12:00	保健衛生学科	病理学•病因論	序論・病理学・病因	沢辺 元司, 副島 友莉恵
			講義室1			
2	4/7	08:50-10:20	共用講義室2	生体反応·代謝障害	ストレスに対する細胞反応・細胞障害・細胞	沢辺 元司, 副島 友莉恵
					死、組織の治癒・再生、代謝障害	
3	4/13	10:30-12:00	共用講義室2	循環障害	循環障害	沢辺 元司, 副島 友莉恵
4	4/14	08:50-10:20	共用講義室2	炎症•感染症	炎症·感染症	沢辺 元司, 副島 友莉恵
5	4/20	10:30-12:00	共用講義室2	免疫	免疫病理学•自己免疫疾患	江石 義信 副島 友莉恵
6	4/21	08:50-10:20	共用講義室2	腫瘍	腫瘍総論	沢辺 元司, 副島 友莉恵
7	4/27	10:30-12:00	共用講義室2	腫瘍	腫瘍各論	沢辺 元司, 副島 友莉恵
8	4/28	08:50-10:20	共用講義室2	老化ほか	老化·先天異常·放射線障害	沢辺 元司,副島 友莉恵

成績評価の方法

筆記試験(小試験、前期定期試験)によって評価する。定期試験の一部に英語の問題を出題する。

準備学習などについての具体的な指示

授業の前に講義内容について、下記の教科書を用いて事前学習すること

教科書

スタンダード病理学/沢辺元司、長坂徹郎:文光堂, 2015

Robbins Basic Pathology: with STUDENT CONSULT Online Access, 9e / Vinay Kumar, Abul K. Abbas, Jon C. Aster: Saunders, 2012 Robbins & Cotran Pathologic Basis of Disease, 9e (Robbins Pathology) / Vinay Kumar, Abul K. Abbas, Jon C. Aster: Saunders, 2014

参考書

メディックメディア社の「病気が見える」シリーズはビジュアルであり、病態の理解に役立つので推薦する

他科目との関連

病理学は医学・医療の基本をなす分野であり,基礎(特に解剖・組織学,生理学,生化学)ならびに臨床科目とは密接に関連している。

履修上の注意事項

自ら進んで学習し、医学・医療の基本である病理学を習得して欲しい。

参照ホームページ

授業で用いた資料の多くは WebClass で公開するので自学自習に役立てること

連絡先

沢辺 元司:m.sawabe.mp@tmd.ac.jp 3号館16F

オフィスアワー

沢辺 元司オフィスアワーは特に定めないが、事前にメールなどで連絡してから訪問すること

湯島キャンパス 3 号館 16 階

時間割番号	012012				
科目名	微生物学				
担当教員	窪田 哲朗				
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	1

英文名: Medical Microbiology

主な講義場所

保健衛生学講義室1(3号館18階)

授業の目的、概要等

感染症の原因である微生物および微生物とその宿主(特に人間)との相互関係に関する学問である医学微生物学について学ぶ。また人間をとりまく環境中の微生物についても学習する。

授業の到達目標(SB0s)

微生物の示す生命現象および感染症を中心とした医学微生物の基礎的な事項について学ぶ。

- 1. 微生物学の概念と歴史、微生物細胞の形態と構造について理解する
- 2. 微生物の分類・命名、細菌の代謝、細菌の培養法について理解する
- 3. 細菌の増殖・生残・死滅、滅菌と消毒について理解する
- 4. 微生物の遺伝、環境と微生物について理解する
- 5. 免疫, 微生物の病原因子, 宿主の感染に対する抵抗性について理解する
- 6. 化学療法, 感染症の予防とコントロールについて理解する
- 7. 主な病原微生物(細菌と真菌)と感染症について理解する
- 8. 主な病原微生物(ウイルス)と感染症について理解する

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/11	14:40-16:10	保健衛生学	微生物学総論(1)	微生物学の概念と歴史、微生物細胞の形態と構	岡村 登, 谷 千尋
			科講義室1		造	
2	4/18	14:40-16:10	保健衛生学	微生物学総論(2)	微生物の分類・命名、細菌の代謝、細菌の培養	岡村 登, 谷 千尋
			科講義室1			
3	4/25	14:40-16:10	保健衛生学	微生物学総論(3)	細菌の増殖・生残・死滅,滅菌と消毒	岡村 登, 谷 千尋
			科講義室1			
4	5/16	14:40-16:10	保健衛生学	微生物学総論(4)	微生物の遺伝、環境と微生物	岡村 登, 谷 千尋
			科講義室1			
5	5/23	14:40-16:10	保健衛生学	免疫	免疫, 微生物の病原因子, 宿主の感染に対する	加藤 優子
			科講義室1		抵抗性	
6	5/30	14:40-16:10	保健衛生学	化学療法薬	化学療法, 感染症の予防とコントロール	谷 千尋
			科講義室1			
7	6/6	14:40-16:10	保健衛生学	感染症学総論(1)	主な病原微生物(細菌と真菌)と感染症	谷 千尋
			科講義室1			
8	6/20	14:40-16:10	保健衛生学	感染症学総論(2)	主な病原微生物(ウイルス)と感染症	谷 千尋
			科講義室1			

授業内容

医学微生物学全般(細菌学, ウイルス学, 真菌学, 免疫学)にわたる基礎的な事項について講義を行う。感染症に関してもその概略を述べる。

成績評価の方法

出席状況、授業態度、定期試験により総括的評価を行う。

準備学習などについての具体的な指示

講義内容について予め教科書等で予習すること。

教科書

標準微生物学/中込治, 神谷茂 編集:医学書院, 2015

上記のほか、次の3冊を推薦する。

- ・岡田 淳ほか:微生物学/臨床微生物学 医歯薬出版(微生物検査法の記載が充実)
- ・東 匡伸ほか:シンプル微生物学 南江堂(微生物学各論が詳しく記載)
- ・平松啓一ほか:標準微生物学 医学書院(微生物学各論が詳しく記載)

参考書

微生物学/臨床微生物学/岡田淳 ほか著: 医歯薬出版, 2010

シンプル微生物学/東匡伸, 小熊惠二, 堀田博 編:南江堂, 2011

他科目との関連

生化学, 病理学, 公衆衛生学, 臨床医学(感染症学)などの科目と密接な関係を持っている。

履修上の注意事項

微生物学の範囲は広く、講義時間数は限られているので、講義内容の復習、講義で詳しくふれなかった事項も個人学習すること。

連絡先

窪田 哲朗:tetsuo.kubota.mtec@tmd.ac.jp 3号館16F

時間割番号	012013				
科目名	栄養学				
担当教員	山﨑 智子, 腰本 さ	ร ิ่ง			
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	1

授業の目的、概要等

栄養学の基礎を学ぶことを目的とする。健康増進、疾病予防に寄与する栄養素の役割を理解し、エネルギー、栄養素の代謝とその生理的 意義を学ぶ。また、妊娠や発育、加齢などの変化に応じたライフステージ栄養管理の考え方を習得し、糖尿病、腎臓病など病態の特徴に 基づいた適切な栄養管理の重要性を理解する。さらには、現代社会における食糧や栄養の問題点に着目し、健康増進・疾病予防の観点 から、問題解決のための洞察力を養う。

授業計画

3~~N	.—					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	9/29	10:30-12:00	保健衛生学	栄養素の代謝(1)	炭水化物・タンパク質・脂質の消化吸収と関連する	腰本 さおり
			科講義室4		食品	
2	10/6	10:30-12:00	保健衛生学	栄養素の代謝(2)	ビタミン・ミネラルの過剰症と欠乏症および関連す	腰本 さおり
			科講義室4		る食品	
3	10/13	10:30-12:00	保健衛生学	応用栄養学	妊娠や発育、加齢などライフステージに応じた栄	腰本 さおり
			科講義室4		養管理の必要性および食事の目的	
4	10/27	10:30-12:00	保健衛生学	病態栄養学(1)	食事療法が基本となる疾患とその治療食の特徴	腰本 さおり
			科講義室4			
5	11/10	10:30-12:00	保健衛生学	病態栄養学(2)	病態に応じた栄養状態のアセスメントと医療チー	腰本 さおり
			科講義室4		ム連携の重要性	
6	11/17	10:30-12:00	保健衛生学	公衆栄養学	国民栄養調査からみた我が国の現状と国際比較	腰本 さおり
			科講義室4			
7	11/24	10:30-12:00	保健衛生学	日本人の食事摂取基準	食事摂取基準 2015 の見方および基準値との比較	腰本 さおり
			科講義室4		による栄養バランスの評価	
8	12/1	10:30-12:00	保健衛生学	栄養価計算	実際の栄養摂取量の分析と評価および栄養相談	腰本 さおり
			科講義室4		の方法	

授業方法

- 1回目:炭水化物・タンパク質・脂質の代謝と生理的意義を説明できる
- 2回目:ビタミン・ミネラルの過剰症と欠乏症について説明できる
- 3回目:妊娠や発育、加齢などに伴う栄養状態の変化について理解し、栄養相談の場面をシュミレートできる
- 4回目:糖尿病、腎臓病、脂質異常症、膵臓病、高血圧症、術後等における栄養療法の特徴について説明できる
- 5回目:各治療食の特徴を理解し、栄養状態のアセスメントにおいて栄養サポートチーム(NST)との連携をシュミレートできる
- 6回目:本邦と世界の食糧・栄養問題の比較により、起因する情報を収集・分析し、社会に対して問題提起できる
- 7回目:「日本人の食事摂取基準」と自らの食生活を比較し、健康状態・栄養バランスを分析・評価できる
- 8回目:食事の栄養価計算を行い、改善すべき食習慣を明らかにし、栄養相談の場面をシュミレートできる

授業内容

栄養素の消化・吸収についての基礎的な理解を確認したうえで、栄養療法が治療の基本となる糖尿病、腎臓病、脂質異常症等における治療食の特徴を学習する。また、出生からエンドオブライフまでの食形態の変化や食事の目的について考え、食の意味についてグループディスカッションを行う。さらに、自分の食事を栄養価計算し、栄養バランスについて分析・評価する手法を習得する。

成績評価の方法

出席を重視するが、定期試験、課題レポート、グループワークへの積極的参加を加味し多面的に評価する。なお、定期試験の一部には英語の問題を含める。

準備学習などについての具体的な指示

- ・炭水化物、タンパク質、脂質の代謝に関係する消化酵素やホルモンについて理解し、ビタミンやミネラルの過剰症・欠乏症について復習しておくこと。
- ・患者さんが食事や栄養のことで、どのような悩みを抱えているのか考え、さらに、食を取り巻く社会的背景や世界の食糧事情にも関心を持って臨むこと。
- ・自分の食事の栄養価計算を行うため、毎日の食生活の問題点を振り返っておくこと。

試験の受験資格

- 1. 2/3 以上の出席
- 2. 課題レポートの提出

参考書

系統看護学講座 専門基礎分野人体の構造と機能[3] 栄養学/小野 章史/杉山 みち子/鈴木 志保子/外山 健二/中村 丁次: 医学書院 2015

実践! 臨床栄養: 「治る力」を引き出す/東口 高志/編: 医学書院, 2010

エッセンシャル臨床栄養学/佐藤和人, 本間健, 小松龍史 編: 医歯薬出版, 2013

糖尿病食事療法のための食品交換表/日本糖尿病学会 編・著:日本糖尿病協会、2013

七訂食品成分表 2016/香川芳子 監修:女子栄養大学出版部, 2016

他科目との関連

生理学、生化学の知識を応用するものであり、それらの知識を整理しておく必要がある。また、栄養状態は治療や予後に影響を及ぼす要因であり、本講義にとどまらず、各病態を学ぶ際にも食事摂取や栄養の吸収状態を把握し、発展させて学ぶ必要がある。

時間割番号	012014				
科目名	病態学				
担当教員	山﨑 智子				
開講時期	通年	対象年次	2	単位数	5

英文名: Clinical Medicine

【科目責任者】山﨑 智子

主な講義場所

保健衛生学講義室1(3号館18階)および保健衛生学講義室4(3号館7階)

授業の目的、概要等

看護学では様々な健康障害をもつ人々に対する看護支援の方法を習得する。それを実現するためには、そのような健康障害をもたらす病態・疾病についての基礎知識を有することが必須である。病態学では、主として成人期における臓器・器官別の様々な病態について、その発症機序と症候・診断・治療の概要を学ぶ。成人期に照準を合わせたこの病態学の基礎知識は、異なる発達段階にある人々の病態を学ぶ上でも基本となるものである。

授業の到達目標(SB0s)

講義は内科学的、外科学的立場から、保健衛生学科教官の他、内科系、外科系関連教員により行われる。それらの講義を通じて医学分化の趨勢に触れるとともに、器官系統別に主要な病態について内科学的、外科学的視点を統合して発症機序と症候に対する理解を深め、患者の身体を統合的に把握する上での看護の役割の重要性を理解する。

講義時間が少ないので自学実習により理解を確実にする態度を身に付けることが重要である。その経験を通して,他の発達段階にある場合の病態を理解する基盤とするとともに,臨地実習において講義を受けていない疾患の患者を受け持つ場合にも対応できるようにする。

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-2	4/27	14:40-17:50	保健衛生学科講義室4	循環器内科①②	・循環器疾患の病態とその症候・機序、診断法と	笹野 哲郎
					治療	
3-4	5/6	13:00-16:10	保健衛生学科講義室4	呼吸器内科①②	・呼吸器疾患の病態とその症候・機序, 診断法と	角 勇樹
					治療	
5	5/16	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	外科学総論	外科学総論	植竹 宏之
6	5/23	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	形成外科	形成·美容外科総論	岡﨑 睦
7	5/23	13:00-14:30	保健衛生学科講義室1	内科総論	・病態学の考え方と看護における意義 ・内科	窪田 哲朗
					学の概要および内科的診断・治療の基本的考え	角 勇樹
					方	
8–9	5/25	14:40-17:50	保健衛生学科講義室4	血液内科①②	・血液疾患の病態とその症候・機序, 診断法と治	小山 高敏
					療	
10	5/30	10:30-12:00	保健衛生学科講義室1	内科総論	・内科学の概要および内科的診断・治療の基本	窪田 哲朗
					的考え方	角 勇樹
11	6/1	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	消化器内科①	・消化器疾患の病態とその症候・機序、診断法と	永石 宇司
					治療	
12	6/7	13:00-14:30	保健衛生学科講義室4	膠原病内科①	・膠原病の病態と症候・機序、診断法と治療	窪田 哲朗
13	6/7	14:40-16:10	保健衛生学科講義室4	放射線①	・放射線による画像診断の意義と方法	立石 宇貴秀
14-15	6/8	14:40-17:50	保健衛生学科講義室4	内分泌・代謝①②	・内分泌疾・代謝疾患の病態とその症候・機序,	吉本 貴宣
					診断法と治療	
16	6/13	13:00-14:30	保健衛生学科講義室1	呼吸器外科	・肺疾患の病態とその症候・機序, 診断法, 手術	藤原 直之
					療法	_
17	6/13	14:40-16:10	保健衛生学科講義室1	消化器内科②	・消化器疾患の病態とその症候・機序、診断法と	井津井 康浩
					治療	
18	6/14	13:00-14:30	保健衛生学科講義室4	膠原病内科②	・膠原病の病態と症候・機序、診断法と治療	窪田 哲朗

····	,					
19–20	6/15	14:40-17:50	保健衛生学科講義室4	腎臓内科①②	・腎疾患の病態とその症候・機序、診断法と治療、透析療法	賴 建光
	- /		10 h+/+- 11 24-1-4-2	++4 		
21–22	6/22	14:40-17:50	保健衛生学科講義室 4 	神経内科(1)2) 	・神経系疾患の病態とその症候・機序、診断法と	石橋 哲
					治療	
23	6/29	16:20-17:50	保健衛生学科講義室4	麻酔①	•手術麻酔	舛田 昭夫
24	6/30	14:40-16:10	保健衛生学科講義室4	放射線②	・放射線による治療の意義と方法	小島 美央
25-26	9/26	13:00-16:10	保健衛生学科講義室4	泌尿器科①②	・男性生殖器と尿路疾患の病態とその症候・機	伊藤 将也
					序, 診断法, 手術療法	
27	10/3	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4	乳腺外科	・乳房疾患の病態とその症候・機序, 診断法, 手	小田 剛史
					 術療法	
28	10/3	14:40-16:10		皮膚科	・皮膚疾患の病態とその症候・機序, 診断法, 手	並木 剛
	10, 0	11.10 10.10	MACHINE I PINHAGE !	A FIT	術療法	
29	10/3	16:20-17:50	 保健衛生学科講義室 4	心臓血管外科	・心臓疾患の病態とその症候・機序. 診断法. 手	水野 友裕
29	10/3	10.20-17.50	不胜用工于作册我主件	心別戦血に目が下さ		八到 及怕
-					術療法	
30	10/17	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4 	上部消化管外科①	・食道疾患の病態とその症候・機序, 診断法, 手	東海林裕
					術療法	
31	10/17	14:40-16:10	保健衛生学科講義室4	上部消化管外科②	・胃疾患の病態とその症候・機序, 診断法, 手術	大槻 将
					療法	
32	10/24	13:00-14:30	保健衛生学科講義室4	下部消化管外科	・下部消化管疾患の病態とその症候・機序, 診	菊池 章史
					断法, 手術療法	
33	10/24	14:40-16:10	保健衛生学科講義室 4	肝胆膵外科	・肝・胆・膵疾患の病態とその症候・機序, 診断	落合 高徳
					 法, 手術療法	
34-35	10/31	13:00-16:10	保健衛生学科講義室4	婦人科(1)(2)	- 婦人科疾患の病態とその症候・機序, 診断法,	若林 晶
				14. 11.00	手術療法	
36-37	11/7	13:00-16:10	 保健衛生学科講義室 4	耳鼻咽喉科(1)(2)	・耳鼻咽喉科領域疾患の病態とその症候・機	藤川 太郎
30 37	11//	13.00 10.10		中异型版(1)(2)		
	44 /04	1000 1750	/ロ/カ/カール ※イバニサギデー A	またすくに むん	序,診断法,手術療法	+ 4 4 9
38	11/21	16:20-17:50	保健衛生学科講義室 4 	整形外科(1) 	・脊椎疾患の病態とその症候・機序, 診断法, 手	吉井俊貴
					術療法 	
39	11/22	16:20-17:50	保健衛生学科講義室4	整形外科②	・四肢骨・関節疾患、外傷の病態と症候、機序、	宮武 和正
					診断法、手術療法	
40	11/28	14:40-16:10	保健衛生学科講義室4	血管外科	・血管疾患の病態とその症候・機序, 診断法, 手	豊福 崇浩
					術療法	
41	11/28	16:20-17:50	保健衛生学科講義室4	麻酔②	・ペインクリニック	舛田 昭夫
42	12/8	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 4	眼科	・眼球疾患の病態とその症候・機序, 診断法, 手	横井 多恵
					 術療法	
43-44	12/12	13:00-16:10	 	脳外科(1/2)	・中枢神経系疾患の病態とその症候・機序, 診	稲次 基希 壽
			THE PARTY OF THE P		断法,手術療法	美田一貴
					HIM, I MINA	

授業方法

(注)予定担当者は昨年度実績であり、講師の異動や救急業務に伴い講師名および講義日の変更が生じる場合がある。

授業内容

- (1) 内科的診断・治療の基本的考え方について理解する。
- (2) 内科的治療を要する主要疾患について、器官系統別の自然経過、病態、検査・診断および治療の概要を理解する。
- (3) 外科的治療を要する疾患について、共通する病態および基本的処置・管理について理解する。
- (4) 外科的治療を要する疾患について、器官系統別の自然経過、病態、検査・診断、手術・治療、および術前・術後管理の概要を理解する。

成績評価の方法

前期・後期に筆記試験により評価する。

各講師より出題されるので、全ての総合知識が要求される(内科・外科各100問以上出題)。

準備学習などについての具体的な指示

教科書・参考書の該当箇所について予習をして臨むこと。

教科書

看護のための臨床病態学/浅野嘉延, 吉山直樹 編集,:南山堂, 2014

参考書

- ・ 病気・病態・重症度からみた疾患別看護過程, 井上・佐藤(編集), 医学書院
- 系統看護学講座, 別巻1, 臨床外科看護学総論, 医学書院
- 標準外科学, 第8版, 武藤輝一•田部達三編, 医学書院

他科目との関連

看護の対象となる人々の疾患や障害を理解するためには、解剖学、生理学、病理学の知識を基盤にして病態を理解する必要がある。病態学では、単なる知識の集積にとどまらず、これら専門基礎科目で学習した事柄を関連づけて考えることが重要である。

履修上の注意事項

教科書・参考書の該当箇所について予習をして臨むこと。

時間割番号	012015				
科目名	英文講読 [
担当教員	近藤 暁子, 中嶋 英	尌			
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	1

Reading English I

Course Master: Akiko Kondo

Instructor: Hideki Nakajima, Akiko Kondo

主な講義場所

Lecture room 4 (7 floor)

授業の目的、概要等

This course is designed to provide students with opportunities to maintain and improve their English skills, including reading, listening, writing, discussion, and oral presentation. This class will also help its participants improve their TOEFL score.

授業の到達目標(SB0s)

Through this course students will be able to:

- 1. READING to understand English news articles mainly on medical care. (week 1-4, 7-13)
- 2. LISTENING to grasp the main points of English news (week 1-4, 7-13)
- 3. DISCUSSION to discuss related topics in English with other students (week 1-4, 7-13)
- 4. WRITING to write a report in English on what they discussed in the class (week 1-4, 7-13)
- 5. ORAL PRESENTATION to give an English presentation on what they discussed in the class (week 16 and 17)

授業計画

1XXIII	_					
	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/6	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4	Reading English I	Orientation / Topic 1	中嶋 英樹 近藤 暁子
2	4/13	13:00-14:30	保健衛生学科講義室4	Reading English I	Topic 2	中嶋 英樹
3	4/20	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4	Reading English I	Topic 3	中嶋 英樹 近藤 暁子
4	4/27	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4	Reading English I	Topic 4	中嶋 英樹 近藤 暁子
5	5/9	14:40-16:10	保健衛生学科講義室4	Reading English I	TOEFL/ITP test	中嶋 英樹
6	5/9	16:20-17:50	保健衛生学科講義室 4	Reading English I	TOEFL/ITP test	中嶋 英樹
7	5/11	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4	Reading English I	Topic 5	中嶋 英樹
8	5/18	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4	Reading English I	Topic 6	中嶋 英樹 近藤 暁子
9	5/25	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4	Reading English I	Topic 7	中嶋 英樹 近藤 暁子
10	6/1	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4	Reading English I	Topic 8	中嶋 英樹
11	6/8	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4	Reading English I	Topic 9	中嶋 英樹 近藤 暁子
12	6/15	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4	Reading English I	Topic 10	中嶋 英樹 近藤 暁子
13	6/22	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4	Reading English I	Topic 11	中嶋 英樹 近藤 暁子
14	6/29	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4	Reading English I	Final exam	中嶋 英樹
15	7/6	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4	Reading English I	Preparation for Presentation (group work)	中嶋 英樹 近藤 暁子
16	7/13	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 4	Reading English I	Presentation 1	中嶋 英樹,近藤 暁子
17	7/13	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4	Reading English I	Presentation 2	中嶋 英樹 近藤 暁子

授業方法

Articles at VOA Learning English website will be assigned for each class in advance, with a series of questions on the selected articles and discussion topics. Students are required to listen to and read the news, check unknown words in the articles, answer the given questions, and formulate their own opinions on the discussion topics beforehand. In the class, students will have a vocabulary test, be asked questions on the articles, and be given ample time to discuss in small groups the articles in English. Lectures and discussions are basically carried out in English.

授業内容

Week 1-4, 7-13

- 1. Vocabulary test
- 2. Question-and-answer session
 - Instructor will ask each student a question about the main ideas of the articles in English and students are required to reply in English, too.

- 3. Group discussion session
- 4. Writing a report
 - Students submit an English report on what they discussed in the class.

Week 15,16 and 17

Presentation

- Students are required give a presentation in small groups about what they discussed and investigated related to the topic, using Power

成績評価の方法

Grading will be based on vocabulary test (20%), report (10%), TOEFL exam (20%), presentation (20%), and final exam (30%).

準備学習などについての具体的な指示

Students have to read and listen to assigned news before each class, check words' meaning and pronunciation, think of answers to questions, and form their own opinion.

教科書

Articles in VOA Learning English (http://learningenglish.voanews.com/)

履修 Lの注意事項

Instructors in TMDU may not be able to attend all classes or change because of meeting.

参照ホームページ

http://learningenglish.voanews.com/

連絡先

近藤 暁子:近藤暁子 akondo.ind@tmd.ac.jp

時間割番号	012016				
科目名	専門基礎合同演習				
担当教員	星治				
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	1

英文名:Practice of Medical Sciences

主な講義場所

保健衛生学実習室3(3号館7階)

授業の目的、概要等

本学科の特徴をいかすべく、平成 11 年度から発足した大綱化カリキュラムに必修科目として組み入れられた新科目で、看護学専攻の専門基礎科目についての実習を統合し、専門基礎合同演習として8回の実習を行う。

授業の到達目標(SB0s)

専門基礎科目の解剖学, 生理学, 生化学, 薬理学, 病理学, 微生物学の各担当科目について演習を行い, 専門基礎科目を学んでいく上で 基礎となる幅広い知識や技術を習得する。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-3	5/10	13:00-17:50	保健衛生学実習室	生化学	核酸の化学(DNA の抽出と精製)	鈴木 喜晴
4-6	5/17	13:00-17:50	保健衛生学実習室	解剖学	骨学	星治、長雄一郎
7–9	5/24	13:00-17:50	保健衛生学実習室	病理学	病理解剖体肉眼観察	副島 友莉恵 沢辺 元司
10-12	5/31	13:00-17:50	保健衛生学実習室	生理学	心電図	笹野 哲郎
13-15	6/21	13:00-17:50	保健衛生学実習室	解剖学	解剖体実習見学	星治、長雄一郎
16-18	6/27	13:00-17:50	保健衛生学実習室	微生物学	細菌の染色	谷 千尋
19-21	6/28	13:00-17:50	保健衛生学実習室	微生物学	細菌の培養	谷 千尋

成績評価の方法

各演習科目において、試験、提出レポート、標本スケッチ等により、担当教員が個々に成績評価をおこなった後、生体検査科学専攻主任 が総合的に判定をおこなう。

準備学習などについての具体的な指示

随時、各担当教員より指示する。

教科書

特に指定しない。

他科目との関連

基礎ならびに専門の看護学に関係する全ての科目に関連している。

履修上の注意事項

全演習の出席を原則とする。演習に関しての詳細は各担当教員に確認すること。実習は白衣着用のこと。

連絡先

星 治:o-hoshi.aps@tmd.ac.jp 3号館16F

オフィスアワー

星治オフィスアワーは特に定めない。事前にメールで連絡を。

湯島キャンパス3号館16階

時間割番号	012017				
科目名	医療情報学				
担当教員	本間 達				
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	1

Medical Informatics

【科目責任者】田上美千佳

主な講義場所

情報検索室(M&D タワー4 階)

授業の目的、概要等

看護学分野における医療情報の関わりを中心に、基礎的なアプリケーションソフトの実習から、オペレーティングシステムとネットワーク の基礎知識、電子カルテを中心とする情報セキュリティの対策、および ICT の利用による遠隔医療や最先端の医学情報の検索まで、講義と実習を行なう.

授業の到達目標(SB0s)

総合的には、医療情報を正確かつ迅速に扱うために必要なコンピュータの基礎知識の修得と、これを活用してアプリケーションソフトなどを使いこなす基礎能力の修得を目標とする.

各回の目標は以下の通りである.

第 1-2 回 コンピュータの OS とアプリケーションについて基本的知識を習得する.

第3-4回 コンピュータネットワークについて基本的知識を習得する.

第5-6回 データの保護についてについて基本的知識を習得する.

第7-8回 ITCにおける個人情報の保護について基本的知識を習得する.

授業計画

□	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	10/13	13:00-14:30	情報検索室	医療情報学概論	医療情報学の基礎を学ぶ。	本間 達
2	10/13	14:40-16:10	情報検索室	情報リテラシー 実習 1	アプリケーションソフトの基礎的な操作実習を行う。	本間 達
3	10/27	13:00-14:30	情報検索室	コンピュータネットワー	ICT の基本であるコンピュータネットワークの基本構成に	本間 達
				クの基礎	ついて学ぶ	
4	10/27	14:40-16:10	情報検索室	情報リテラシー 実習2	ネットワーク操作技術についての操作実習を行なう。	本間 達
5	11/1	13:00-14:30	情報検索室	医療情報の保護	様々なウイルスやマルウェアなどにより、ネットワークに	本間 達
					接続したコンピュータから情報が漏洩する危険性があ	
					る。この危険性とともに,これらを防止するための様々な	
					基本的技術について学ぶ。	
6	11/1	14:40-16:10	情報検索室	情報リテラシー 実習3	ファイアウォールやセキュリティソフトの設定方法やウイ	本間 達
					ルス検出時の対処方法などにかんする操作実習を行な	
					う。	
7	11/10	13:00-14:30	情報検索室	医療ネットワークへの接	電子カルテなど医療従事者として患者情報を取り扱う際	本間 達
				続	の法的な制限とこれに基づくアクセス制限などの必要性	
					を学ぶ. また、ICTを応用した遠隔医療などの最新技術	
					についても紹介する.	
8	11/10	14:40-16:10	情報検索室	情報リテラシー 実習4	医療文献を実際に検索する実習を行う。	本間 達

成績評価の方法

1.筆記試験, 2.各回の課題, 3.出席状況 について総合的に評価する.

準備学習などについての具体的な指示

レポート作成や Web ページ閲覧・e-mail などのために、日常的に使用しているコンピュータや携帯電話などの情報端末について説明書を精読しておくことが望ましい。

また、参考書として紹介した本などを含め、情報科学に関連する成書により関連知識を予習しておくこと。

参考書

ナースのための遠隔情報管理システム:ネットワークを利用した看護と福祉/若松秀俊 著:真興交易医書出版部,2007

他科目との関連

情報科学(1年),保健統計学(4年)などと関連が深い.

備考

情報検索室(M&D タワー4 階)は基本的に開放されている。本講義により学んだことをレポート作成等にただちに反映するのが望ましい.

時間割番号	012018	012018					
科目名	保健医療福祉制度論	保健医療福祉制度論					
担当教員	森田久美子	森田久美子					
開講時期	後期 対象年次 2 単位数 2						

英文名:Health and welfare System

【科目責任者】森田久美子

主な講義場所

保健衛生学講義室4(3号館7階)

授業の目的、概要等

保健医療福祉制度は、関連する制度も含めると「社会保障制度」になる。社会保障とは、5 つの社会保険(年金・医療・介護・雇用・労災)、 福祉(児童・障害者・高齢者・女性などの社会的弱者対象)、生活保護、公衆衛生、医療体制と、大変幅広い分野からなる多種多様で複雑難解な制度である。しかし知識がないと申請できないという根本的な問題を抱えるため、社会保障教育が重要となる。

日本は世界一の超少子高齢社会になり、家族・地域の支えあい機能も低下して、個人の努力範囲を超える人生のリスクは高まっている。 さらに世界大不況の影響で生活は不安定になり、雇用保険、生活保護などの受給者も増加している。老後や失業に備えて貧困を予防する社会保険加入が重要となるが、非正規社員の増加により社会保険のあり方も見直しを迫られている。

家族に代わる社会支援の割合が増しているが、長寿化で支援を受ける人が増加し、少子化で税金・社会保険料を負担して社会保障を支える現役世代は減少するという、財源的に厳しい時代に入った。このような受給バランスが崩れた社会において、社会保障制度を安定維持するには、あらゆる年齢の国民が健康寿命を意識し、生涯安定した収入を得ながら自立した生活ができる社会支援が必要になっている。

社会保障制度は、国民の人生・生活を安定させることで社会を安定・発展させる、車の両輪の役割を持っている。経済発展と社会保障教育で自立した国民を増やし、利用者のモラルを高めながら社会保障制度をより効果的に実施する「良い循環」をもたらす施策が求められる。

授業の到達目標(SB0s)

保健医療福祉に携わる専門職の対象は「人」であり、傷病・要介護・障害・失業・貧困など様々な複合リスクとニーズを抱えている。それを的確に把握して、尊厳も大切にしながら信頼関係を築き、多様な社会サービスにつなげることで、利用者主体の自立を支援する重要な職種である。またチーム医療の時代に入り、他の医療職や福祉職・ボランティアとの連携も重要になっており、地域福祉も含めた社会保障制度の知識とコミュニケーション能力が求められる。

ネットワークの中で、社会的弱者の実態把握、必要な自立支援を検討することにより総合的・効果的な支援ができる医療職を目指す。 <各回の到達目標>

- 1,2回目:健康と公衆衛生の重要性について理解し、説明できる。
- 3,4回目:公的年金制度について説明できる。
- 5,6回目:公的医療保険制度について説明できる。
- 7,8回目:児童福祉、障害者福祉制度について説明できる。
- 9,10回目:公的介護保険制度について説明できる。
- 11, 12 回目:高齢者福祉制度、生活保護等の低所得者対策について説明できる。
- 13, 14 回目:雇用保険、労災について説明できる。
- 15, 16 回目:海外の社会保障制度について説明できる。

	-					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-2	9/28	13:00-16:10	保健衛生学	保健医療福祉制度論	「総論・健康と公衆衛生」社会・家族の変化、人口動	森田久美子
			科講義室4		態、人口静態、超少子高齢化の現状と社会保障の重	
					要性・今後の課題、感染対策、地球環境の保護 他	
3-4	10/7	13:00-16:10	保健衛生学	保健医療福祉制度論	「公的年金制度」障害年金・遺族年金・老齢年金、公的	森田久美子
			科講義室4		年金の課題、各種年金基金他	
5–6	10/19	13:00-16:10	保健衛生学	保健医療福祉制度論	「公的医療保険制度・医療体制の整備」日本の医療保	森田久美子
			科講義室4		険の特徴、歴史、職業別の健康保険制度、保険料と	
					国庫負担、高額療養費制度、診療報酬、長寿医療制	
					度、傷病・出産手当、医療体制、過剰病床問題。	

	7–8	10/26	13:00-16:10	保健衛生学	保健医療福祉制度論	「児童福祉制度・障害者福祉制度」児童福祉の歴史、	森田久美子	
				科講義室4		少子化対策、保育所・学童保育の整備、社会的養護		
						の種類、児童虐待、1人親家族の支援、障害者の自		
						立支援サービスの種類と利用負担、共生社会の実		
						現、就労支援、各優遇制度 他		
	9–10	11/9	13:00-16:10	保健衛生学	保健医療福祉制度論	「公的介護保険制度」公的介護保険が必要な背景、	森田久美子	
				科講義室4		介護保険の目的・仕組・現状、制度改正の変遷、介護		
						認定、介護予防・介護給付の違い、介護の専門職		
						種、保険料の地域格差、利用負担、低所得者の負担		
						軽減、高額介護サービス費、介護報酬 他		
	11-12	11/16	13:00-16:10	保健衛生学	保健医療福祉制度論	「高齢者福祉制度・生活保護制度・低所得者対策」介	森田久美子	
				科講義室4		護保険以外の生活支援、入所施設の種類、自治体独		
						自の制度、虐待の現状、低所得者の負担軽減、社会		
						福祉協議会、民生委員、成年後見制度 他		
	13-14	11/18	13:00-16:10	保健衛生学	保健医療福祉制度論	「雇用保険・労災」雇用状況、労働力・失業率の動向、	森田久美子	
				科講義室4		雇用保険のしくみ、業務災害補償制度、労災保険の		
						対象者・保険料、労災の認定基準 他		
I	15–16	11/30	13:00-16:10	保健衛生学	保健医療福祉制度論	「海外の社会保障制度・まとめ」先進諸国の年金・医	森田久美子	
I				科講義室4		療・雇用・労災・介護・子育て支援を比較することで、		
I						日本の制度を見直す視点にする。国民性・歴史・為		
						替変動を考慮する。		

成績評価の方法

学期末定期試験、レポートなどによりにより評価する。なお、定期試験の一部に英語の問題を出題する。

準備学習などについての具体的な指示

保健医療福祉制度に関連するニュース、新聞記事などには必ず目を通し、最新の情報を得るように努めること。

参考書

国民衛生の動向、国民の福祉の動向、保険と年金の動向、厚生労働白書、

厚生統計要覧、社会保障年鑑など

その他 厚生労働省・文部科学省・内閣府のホームページ、制度ごとの情報冊子・リーフレット

他科目との関連

地域看護学、地域精神看護学、老年看護学、保健統計学、看護管理学・看護経済論などの分野と一部内容が重複するが、各制度の全体 像を体系的に把握して整理しておくことが医療職として重要である。

履修上の注意事項

保健医療福祉制度は頻繁に改正されるため、常に最新情報を収集できるよう関心を持ち続け、幅広い相談に乗れる医療専門職をめざす。就職後の自分の人生にも役立つ。

時間割番号	012030	012030						
科目名	実践看護英語	美践看護英語						
担当教員	近藤 暁子							
開講時期	前期	対象年次	2~3	単位数	1			

Practicum of English for Nursing

主な講義場所

Lecture room 2

授業の目的、概要等

Students will learn basic English related to nursing care at hospitals.

授業の到達目標(SB0s)

- 1. To learn basic nursing English(Class 1~10).
- 2. To learn how to talk and cope with patients in English at hospitals(Class 1~10).

授業計画

	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	5/11	08:50-10:20	保健衛生学科	First encounter	Self-introduction Giving	近藤 暁子, Janelle Renee Moross,	
			講義室 2	with a patient	directions in the hospital	廣山 奈津子	
2	5/18	08:50-10:20	保健衛生学科	Symptoms	Names of body part Expression	近藤 暁子, Janelle Renee Moross,	
			講義室 2		of symptom	廣山 奈津子	
3	5/25	08:50-10:20	保健衛生学科	Patient profile	Expressions to ask patient profile	Janelle Renee Moross, 近藤 暁子	
			講義室2				
4	6/1	08:50-10:20	保健衛生学科	Medical history	Vocabulary and expressions to	近藤 暁子, Janelle Renee Moross,	
			講義室 2	and lifestyle habits	ask medical history and life-style	廣山 奈津子	
					from patients		
5	6/8	08:50-10:20	保健衛生学科	Unit orientation	Vocabulary and expressions of	近藤 暁子, Janelle Renee Moross,	
			講義室 2		tools and fixtures at the ward	廣山 奈津子	
					and bed rooms, and hospital rules		
6	6/15	08:50-10:20	保健衛生学科	Activities of daily	Expressions to interview and help	近藤 暁子, Janelle Renee Moross,	
			講義室 2	living (ADL)	ADL	廣山 奈津子	
7	6/22	08:50-10:20	保健衛生学科	Vital signs	Vocabulary and expressions to	近藤 暁子, Janelle Renee Moross,	
			講義室2		take vital signs	廣山 奈津子	
8	6/29	08:50-10:20	保健衛生学科	Tests &	Vocabulary and explanation	近藤 暁子, Janelle Renee Moross,	
			講義室 2	Procedures	related to tests and procedures	廣山 奈津子	
9	7/6	08:50-10:20	保健衛生学科	Medication	Expressions to ask medications	近藤 暁子, Janelle Renee Moross,	
			講義室2	administration	used and explain how to take	廣山 奈津子	
					medication		
10	7/13	08:50-10:20	保健衛生学科	Discharge	Expressions to educate self-care	近藤 暁子, Janelle Renee Moross,	
			講義室 2	instructions	and life-style after discharge	廣山 奈津子	

授業方法

Vocabulary test, review from last week, check of pre-study, role play

授業内容

Students will learn how to cope with patients when they visit a hospital, from initial encounter to discharge education using basic English.

成績評価の方法

Vocabulary test 30%
Class participation 20%
Final examination 50%

準備学習などについての具体的な指示

Memorize words and complete quiz in each section before coming to the class.

教科書

Nursing English in Action/山内豊明監修: IPEC, 2015

履修上の注意事項

Come to the class after studying the content of each section in the textbook.

連絡先

近藤 暁子:近藤暁子 akondo.ind@tmd.ac.jp

時間割番号	012082	012082						
科目名	国際保健福祉 I							
担当教員	田上 美千佳							
開講時期	通年	対象年次	2	単位数	1			

英文名: Global Health and welfare I

【科目責任者】田上 美千佳

主な講義場所

海外

授業の目的、概要等

諸外国の医療施設、教育施設の見学・講義・実習等を通して、グローバルな視点で看護の対象となる人々、提供する看護の実際と課題を 捉え、看護職としての専門性、および国際感覚を養う。

授業の到達目標(SB0s)

研修国の保健医療福祉事情および看護職の役割、活動状況について理解し、研修報告会で適切に説明することができる。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/11	16:20-17:50	保健衛生学科	国際保健福祉	合同オリエンテーション(希望する国の医療施設、保健福	田上 美千佳
			講義室1		祉施設, 教育機関における見学・講義・実習等)	

授業方法

海外研修

授業内容

希望する国の医療施設、保健福祉施設、教育機関における見学・講義・実習等。

成績評価の方法

研修前の準備

研修期間中の見学・講義・実習等への参加状況

研修報告会における発表状況

研修報告書

成績評価の基準

事前学習、英語によるコミュニケーション、英語によるプレゼンテーション、異文化理解、研修国の保健医療制度・サービスの理解、保健医療福祉に関する実践的知識の習得、保健医療福祉に関する研究知識の習得、事後報告について、5 段階評価とする。

準備学習などについての具体的な指示

研修で困らない語学力を身に着けておくこと

TOEFL による語学評価を受けておくこと

グローバル人材推進事業による海外派遣前教育プログラムが提供される場合は必ず参加すること

希望する国の政情、社会情勢、文化、保健医療福祉事情等等の情報を十分得て、事前に研修内容を計画すること。

試験の受験資格

試験は行わない

構成ユニット

事前学習と、海外研修、事後報告からなる

他科目との関連

国際保健看護学

履修上の注意事項

大学の海外研修派遣制度には、成績・語学力、および面接評価による選考があることを理解し、十分準備しておくこと。 4月11日 (月)16時20分~合同オリエンテーション(3号館18階保健衛生学講義室1)に参加すること。

連絡先

田上 美千佳:tanoue.pn@tmd.ac.jp 3号館 18F

オフィスアワー

田上 美千佳話をしたい学生は、いつでも研究室に尋ねてきて構いません。ただし、相談ごとのある場合は、あらかじめアポイントを取る

ほうが望ましいです。

3号館 18 階精神保健看護学教授室

時間割番号	012019				
科目名	基礎看護学Ⅱ				
担当教員	齋藤やよい				
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	1

英文名:Fundamental Nursing II

【科目責任者】齋藤やよい

主な講義場所

保健衛生学講義室4(3号館7階)および看護実習室1および2(3号館17階)

授業の目的、概要等

看護学専門科目に共通する基本的な看護ケア技術を学ぶ。

授業の到達目標(SB0s)

日常生活行動の援助を中心に、技術の科学的根拠となる基礎的知識と具体的な方法を理解する。

- 1回目:入院患者の病床環境について説明できる。
- 2回目:入院患者の運動の意義や身体各部の構造に合わせた運動への援助方法を説明できる。
- 3~5回目:身体の機能的・効率的な活用の仕方について説明ができる。
- 6回目:入院患者の衣服の意義や寝床環境について説明ができる。
- 7~8回目:入院患者の清潔の意義や身体各部の構造・機能に基づいた清潔への援助方法を説明できる。
- 9回目:医療事故の現状、患者の権利と責務について理解し、看護師としての役割を説明ができる。
- 10回目:感染、感染看護について説明ができる。

	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/7	13:00-14:30	保健衛生学	環境	入院患者の病床環境について学ぶ。	齋藤 やよい, 大黒 理恵,
			科講義室4			大河原 知嘉子
2	4/14	13:00-14:30	保健衛生学	運動	入院患者における運動の意義を理解し、	齋藤 やよい, 大黒 理恵,
			科講義室4		身体各部の構造に合わせた運動への援助	大河原 知嘉子
					方法を学ぶ。	
3–5	4/15	13:00-17:50	保健衛生学	看護と人間工学	ボディメカニクスと看護活動。 身体の機	斎藤 真 齋藤 やよい,
			科講義室4		能的・効率的な活用の仕方の基盤となる知	大黒 理惠
					識を人間工学的に学習し、看護ケアの中で	大河原 知嘉子
					活用する能力を養う。	
6	4/22	13:00-14:30	保健衛生学	衣生活	入院患者における衣服の意義、寝床環境	齋藤 やよい, 大黒 理惠,
			科講義室4		を理解し、適切な衣服や寝床環境の選択	大河原 知嘉子
					方法を学ぶ。	
7	4/28	13:00-14:30	保健衛生学	身体の清潔	入院患者における清潔の意義を理解し、	齋藤 やよい, 大黒 理恵,
			科講義室4		身体各部の構造・機能に基づいた清潔ケ	大河原 知嘉子
					アの方法を学ぶ。	
8	5/19	13:00-14:30	保健衛生学	身体の清潔	入院患者における清潔の意義を理解し、	齋藤 やよい, 大黒 理恵,
			科講義室4		身体各部の構造・機能に基づいた清潔ケ	大河原 知嘉子
					アの方法を学ぶ	
9	6/9	13:00-14:30	保健衛生学	安全	医療事故の現状と患者の権利と責務を理	齋藤 やよい, 大黒 理惠,
			科講義室4		解し、安全や安楽を確保するための基礎	大河原 知嘉子
					能力を養う。	
10	6/16	13:00-14:30	保健衛生学	感染看護	感染予防の実際。 Infection Control の実	齋藤 やよい, 大黒 理惠,
			科講義室4		際を学び、事故を防止し、安全を確保する	大河原 知嘉子
					ための基礎能力を養う。	

授業内容

日時および内容は変更する場合がある。

4/7(木)に配布する基礎看護学開講科目日程表を参照のこと。

成績評価の方法

単元毎の課題レポート(45%), 学期末筆記試験(50%), および出席状況(5%)により評価する

学期末試験の約10%に英語を出題するので、教科書に英語も併記してある基本的用語は書けるようにしておくこと。

準備学習などについての具体的な指示

- 1)講義日程を確認し、該当範囲のテキストを読み、講義に臨むこと。
- 2) 単元毎のレポートは期間を設けて Webclass 上に公開する。各自でダウンロード、印刷をして提出期限までの提出をする。

教科書

基礎看護技術:看護過程のなかで技術を理解する/香春知永,齋藤やよい編集,:南江堂,2014

看護技術プラクティス: 医療安全と感染管理をふまえた/竹尾惠子 監修:学研メディカル秀潤社, 2015

参考書

その他テーマに関連した参考図書を随時紹介

他科目との関連

基礎看護学 I, 基礎看護学演習 I の他に, 学習の基礎となる教養の自然科学系, 社会学系の科目, 特に人間科学, 社会学, 心理学, 哲学などを学習しておく。

履修上の注意事項

看護学の基礎となる理論や概念を学ぶために、柔軟な思考力が必要となる。これまでの学習経験や生活体験、社会体験を踏まえ、幅広い分野の書物に触れ、社会情勢にも関心を持つことが望ましい。

時間割番号	012020				
科目名	基礎看護学Ⅲ				
担当教員	齋藤やよい				
開講時期	通年	対象年次	2	単位数	1

英文名:Fundamental NursingⅢ

【科目責任者】齋藤やよい

主な講義場所

保健衛生学講義室4(3号館7階)ほか

授業の目的、概要等

看護学専門科目に共通する問題解決の思考プロセスとして、看護過程を概念と展開の方法を学ぶ。

授業の到達目標(SB0s)

- 1回 看護過程の役割と意義が分かる。
- 2回 看護過程の5つの構成要素が言える。
- 3回 看護観察について主観的情報と客観的情報が区別できる。アセスメントとは何かがわかる。NANDA の看護診断名の読み方が分かる。
- 4回 看護問題とは何かが分かる。関連図のルールと情報統合のやり方が分かる。看護問題を PES 方式で表現することができる。期待される成果表現のルールを7つ言える。3つの援助計画がわかる。
- 5回~7回 ビデオ事例の看護問題を抽出できる。事例の看護目標を設定できる。事例の援助計画を立案できる。
- 8回~9回 実習で受け持った患者の看護過程を展開できる。
- 2)看護過程のステップを理解する。
- 3) 看護実践における看護過程の展開方法を理解する。
- 4)ビデオ事例を通した看護過程展開の実際を理解する。

授業計画

0	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	5/13	13:00-14:30	保健衛生学科	看護過程の定義	看護過程とは何か、背景と特徴 看護過	齋藤 やよい 大黒 理惠
			講義室4		程と問題解決方法(POS)との関係	大河原 知嘉子
2	5/13	14:40-16:10	保健衛生学科	看護過程の構成要素	看護過程の5つの構成要素とその課題	齋藤 やよい 大黒 理惠
			講義室4			大河原 知嘉子
3	6/23	13:00-14:30	保健衛生学科	看護過程の構成要素	看護の観察と分析 看護診断と看護診	齋藤 やよい 大黒 理惠
			講義室4	(1)アセスメント・診断	断名	大河原 知嘉子
4	6/23	14:40-16:10	保健衛生学科	看護過程の構成要素	目標(成果)と計画立案調整、実施、記録	齋藤 やよい 大黒 理惠
			講義室4	(2)計画·実施·評価	(目的と種類)、問題の達成評価	大河原 知嘉子
5	6/24	13:00-14:30	保健衛生学科	事例による看護過程の	事例による看護過程グループワーク	齋藤 やよい 大黒 理惠
			講義室4	展開(1)		大河原 知嘉子
6	6/24	14:40-16:10	保健衛生学科	事例による看護過程の	事例による看護過程グループワーク	齋藤 やよい 大黒 理惠
			講義室4	展開(2)		大河原 知嘉子
7	6/24	16:20-17:50	保健衛生学科	事例による看護過程の	事例による看護過程グループワーク	齋藤 やよい 大黒 理惠
			講義室4	展開(3)		大河原 知嘉子
8	9/16	08:50-10:20	保健衛生学科	実習事例による看護過	受け持ち患者の看護過程(グループワー	齋藤 やよい 大黒 理惠
			講義室4	程の展開(1)	7)	大河原 知嘉子
9	9/16	10:30-12:00	保健衛生学科	実習事例による看護過	受け持ち患者の看護過程(グループワー	齋藤 やよい 大黒 理惠
			講義室4	程の展開(2)	ク)	大河原 知嘉子

授業内容

*日時および内容は変更する場合がある。4/7(木)に配布する基礎看護学開講科目日程表を参照のこと。

成績評価の方法

出席状況と課題レポート、および筆記試験により評価する。

成績評価の基準

出席状況 10%、課題レポート 30%、筆記試験 60%の配分で評価する。

準備学習などについての具体的な指示

- 1)講義日程を確認し、当該範囲のテキストを読み、講義に臨むこと。
- 2)事例による演習は、個人での看護展開をもとに進めるため、指定日までに各自で看護展開を行うこと。

教科書

基礎看護技術:看護過程のなかで技術を理解する/香春知永,齋藤やよい編集:南江堂,2014

参考書

看護過程ハンドブック/パトリシア・W.ヒッケイ 著,兼松百合子, 数間恵子 訳:医学書院, 1999 参考資料を配付

その他テーマに関連した参考図書を随時紹介

他科目との関連

既習の専門知識と技術を看護実践の一連のプロセスの中に活かせるよう、これまで学習したすべての看護専門科目をよく理解しておくこと。

履修上の注意事項

講義と事例による演習を並行して行う。受け持ち患者の看護体験をもとに、個々の看護過程を振り返る。あらゆる看護実践の基盤となる 思考プロセスの学習であり、グループワークに積極的に参加することで、理解を深めること。

時間割番号	012021	012021					
科目名	基礎看護学演習 I						
担当教員	齋藤やよい						
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	2		

英文名:Seminar of Fundamental Nursing I

【科目責任者】齋藤やよい

主な講義場所

保健衛生学講義室4(3号館7階)および看護実習室1および2(3号館17階)ほか

授業の目的、概要等

全ての人に共通する看護実践の基礎的知識と技術を学習する科目である。ここでは日常生活行動の援助を中心に、看護技術を構成する知識、技能、態度の3要素を、演習を通して身につける。

授業の到達目標(SB0s)

基礎看護学 I・II で学んだ、看護の概念や看護ケアの方法を、実際のケアに活かせるよう演習する。演習はグループ単位に行い、看護を必要とする人々の生活理解に基づき、ニーズをアセスメントし必要なケアを計画、実施する。また、援助の科学的根拠を追求する姿勢を養い、知識を活用して、考えながら行動するための基本的な技能と態度を身につける。

- 1.2回目:病床環境の整備方法を説明でき、クローズドベッドを作ることができる。
- 3~5回目:生命の兆候を客観的に観察することができ、正しい方法で呼吸、体温、血圧、脈拍を測定することができる。
- 6・7回目:身体各部の構造に合わせた安全な方法で体位変換することができ、安楽な体位に整えることができる。
- 8.9回目:看護技術としてのコミュニケーション方法をシミュレートできる。
- 10.11 回目: 入院患者に適した衣服を選択し、身体各部の構造に配慮した衣服の着脱方法を援助できる。
- 臥床患者のシーツ交換を適切な手順で実施することができる。
- 12~17 回目:入院患者における清潔の意義を理解し、身体各部位の構造・機能に基づいた清潔ケアの方法を実施することができる。
- 18~20回目:これまで学んだ看護技術を正しい手順と方法で実施することができる。
- 21~22回目:全身の系統的な観察方法ををシミュレートできる。
- 24~26回目:入院患者における食事の意義や口腔の清潔について理解し、適切な方法で食事介助や口腔ケアを実施できる。
- 27.28 回目:身体各部の構造に合わせた安全な方法で移動の援助ができる。
- 29・30回目:正しい方法で無菌操作や手洗いを実施することができる。
- 31~33回目:前期を通じて学んだ看護技術についてグループワークをすることができる。
- 34~39回目:前期を通じて学んだ看護技術を正しい手順と方法で実施することができる。
- 40・41 回目:看護技術としてのコミュニケーション方法をシミュレートできる。

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-2	4/7	14:40-17:50	保健衛生学科講義室 4,	ベッドメーキング・環	入院患者の病床環境の調整を行なうため	齋藤 やよい,
			看護学実習室1	境整備	の方法と、ベッドメーキングの方法を学ぶ。	大黒 理惠
						大河原 知嘉子
3–5	4/8	13:00-17:50	保健衛生学科講義室 4,	身体の観察 I バイ	生命の徴候を客観的に観察し、情報を収集	齋藤 やよい,
			看護学実習室1	タルサインの測定	する方法を学ぶ。 呼吸・体温・血圧・脈拍	大黒 理惠
					測定の方法を学び、測定値の示す意味とそ	大河原 知嘉子
					の変動条件について理解する。	
6-7	4/14	14:40-17:50	保健衛生学科講義室 4,	体位変換•良肢位	基本的な安楽な体位の保持、体位変換の	齋藤 やよい,
			看護学実習室1		方法を学ぶ。	大黒 理惠
						大河原 知嘉子
8–9	4/21	13:00-16:10	保健衛生学科講義室 4,	看護とコミュニケーシ	コミュニケーションの理論と看護技術として	江龍 伸子,
			看護学実習室1	ョンI	のコミュニケーション方法を学ぶ。	齋藤 やよい,
						大黒 理惠
						大河原 知嘉子

10-11	4/22	14:40-17:50	保健衛生学科講義室 4,	寝衣交換・シーツ交換	適切な衣服選択と衣服着脱の援助方法を	齋藤 やよい,
			看護学実習室1		学ぶ。 適切な就床患者のシーツ交換の	大黒 理惠 大河
					方法を学ぶ。	原知嘉子
12-13	4/28	14:40-17:50	保健衛生学科講義室 4,	清潔ケア (手・足浴・	入院患者における清潔の意義を理解し、身	齋藤 やよい,
			看護学実習室1	おむつ交換・床上排	体各部位の構造・機能に基づいた清潔ケア	大黒 理惠
				泄)	の方法を学ぶ。	大河原 知嘉子
14-15	5/12	13:00-16:10	保健衛生学科講義室 4,	清潔ケア(洗髪)	入院患者における清潔の意義を理解し、身	齋藤 やよい,
			看護学実習室1		体各部位の構造・機能に基づいた清潔ケア	大黒 理惠
					の方法を学ぶ。	大河原 知嘉子
16–17	5/19	14:40-17:50	保健衛生学科講義室 4,	清潔ケア(全身清拭・	入院患者における清潔の意義を理解し、身	齋藤 やよい,
			看護学実習室1	陰部洗浄	体各部位の構造・機能に基づいた清潔ケア	大黒 理惠
					の方法を学ぶ。	大河原 知嘉子
18-20	5/20	13:00-17:50	保健衛生学科講義室 4,	技術試験 I	習得した技術の到達レベルを評価する。	齋藤 やよい,
			看護学実習室1			大黒 理惠
						大河原 知嘉子
21-23	5/26	13:00-17:50	保健衛生学科講義室 4,	身体の観察Ⅱ フィ	看護活動に必要な全身の系統的な観察方	城生 弘美
			 看護学実習室 1	ジカルアセスメント	 法とアセスメント方法を学ぶ。	齋藤 やよい,
						大黒理惠
						大河原 知嘉子
24-26	6/2	13:00-17:50	 保健衛生学科講義室 4.	食生活 食事介助・口	入院患者における食事の意義と栄養補給.	齋藤 やよい.
			看護学実習室1	腔ケア	健康について理解し、食事援助方法を学	大黒理惠
					 ぶ。 食事援助方法と口腔の清潔を保持す	大河原 知嘉子
					る方法を学ぶ。	
27-28	6/9	14:40-17:50	保健衛生学科講義室 4,	移送•移動	基本的な移動・移送の方法を学ぶ。	齋藤 やよい,
			看護学実習室1			大黒 理惠
						大河原 知嘉子
29-30	6/16	14:40-17:50	保健衛生学科講義室 4,	無菌操作・手洗い・ガ	手洗い,滅菌手袋の装着, ガウンテクニッ	齋藤 やよい,
			看護学実習室 1	ウンテクニック	 ク,滅菌物の取り扱いの方法を学ぶ。	大黒 理惠
						大河原 知嘉子
31-33	6/30	08:50-14:30	保健衛生学科講義室 4,	グループワーク	前期を通じて学んだ看護技術について、グ	齋藤 やよい,
			看護学実習室1		 ループワークを行う	大黒 理惠
						大河原 知嘉子
34-36	7/1	13:00-17:50	保健衛生学科講義室 4,	技術試験Ⅱ	習得した技術の到達レベルを評価する。	齋藤 やよい,
			看護学実習室1			大黒理惠
						大河原 知嘉子
37-39	7/8	13:00-17:50	保健衛生学科講義室 4,	技術試験Ⅱ	習得した技術の到達レベルを評価する。	齋藤 やよい,
			看護学実習室1			大黒理惠
						大河原 知嘉子
40-41	9/1	08:50-12:00	 	看護とコミュニケーシ	 看護技術としてのコミュニケーション方法を	江龍 伸子,
			看護学実習室1	ョンⅡ	学ぶ。	齋藤 やよい
						大黒理惠
						大河原 知嘉子
			l			A. MAY VHOUT

授業内容

- * 日時および内容は変更する場合がある。
- 4/7(木)に配布する基礎看護学開講科目日程表を参照のこと。

成績評価の方法

実技試験,演習の事前・事後レポート,出席状況と演習参加の姿勢,身だしなみ,筆記試験により総合的に評価する。 筆記試験の約10%に英語を出題するので,教科書に英語も併記してある基本的用語は書けるようにしておくこと。

準備学習などについての具体的な指示

- 1) 演習事前レポートは期間を設けて Webclass 上に公開する。各自でダウンロード、印刷をして提出期限までの提出をする。
- 2)講義日程を確認し、該当範囲のテキストを読み、演習に臨むこと。
- 3) 動画教材を視聴し、技術実施時の準備物品や実施手順、実施目的等を確認すること。
- 4) 演習事後レポートは期間を設けて Webclass 上に公開する。各自でダウンロード、印刷をして提出期限までの提出をする。

教科書

基礎看護技術: 看護過程のなかで技術を理解する/香春知永、齋藤やよい 編集:南江堂、2014

看護技術プラクティス: 医療安全と感染管理をふまえた/竹尾惠子 監修:学研メディカル秀潤社, 2015

参考書

その他、テーマに関連した資料を配付

テーマに関連した参考図書は随時紹介

他科目との関連

既習の基礎看護学 I・II, 解剖学, 生理学, 薬理学, 微生物学, 生化学, 栄養学などの科目との関連性が高い。また, これから開講される すべての看護専門科目で学ぶ看護技術の基礎となる。

履修上の注意事項

1)演習には指定されたユニフォームを着用し、身だしなみを調えてから参加する。 2)未熟な技術は医療事故の大きな原因となる。看護技術は1回の演習で習得できるものではなく、繰り返しの学習や実践での応用によって身につくものである。したがって、1つ1つの技術の熟達度を高めるよう 自助努力が必要である。視聴覚教材の活用や、実習室での自己・グループ学習に、積極的に参加すること。申し出があれば、必要に応じて実習室での自習も許可する。 3)すべての演習は、目的に応じた物品の準備と環境の調整から、実施、後かたづけ、評価の一連のプロセスで構成する。実習室内の環境を整備し、使用後の物品を放置することのないよう、常に現状復帰を心がける。 4)出席を重視する。欠席などで未履修の単元は、友人の協力を得て自主的に学習すること。必要があれば、申し出により補習指導を受けることもできる。

時間割番号	012022				
科目名	基礎看護学演習Ⅱ				
担当教員	齋藤やよい				
開講時期	通年	対象年次	2	単位数	1

英文名:Seminar of Fundamental Nursing I

【科目責任者】齋藤やよい

主な講義場所

保健衛生学講義室4(3号館7階)および看護実習室1および2(3号館17階)ほか

授業の目的、概要等

全ての人に共通する看護実践の基礎的知識と技術を学習する科目である。ここでは日常生活行動の援助を中心に、看護技術を構成する知識、技能、態度の3要素を、演習を通して身につける。

授業の到達目標(SB0s)

基礎看護学 I・II で学んだ、看護の概念や看護ケアの方法を、実際のケアに活かせるよう演習する。演習はグループ単位に行い、看護を必要とする人々の生活理解に基づき、ニーズをアセスメントし必要なケアを計画、実施する。また、援助の科学的根拠を追求する姿勢を養い、知識を活用して、考えながら行動するための基本的な技能と態度を身につける。

1~3 回目:健康および生命維持における排泄の意義を説明することができる。排泄に関する観察方法を適切に実施できる。正しい手順と方法で排泄援助を実施できる。

4~6回目:薬物療法における看護師の役割について説明することができる。正しい与薬を実施するための方法をシミュレートできる。

7~8回目:リラックスを促す看護技術としてのリラクセーション技法をシミュレートできる。

9~11 回目:検査における看護師の役割について説明することができる。血液検体の採取方法をシミュレートできる。

12回目:死を迎える対象および周囲の人々への理解を深め、どのような関わり方があるか説明できる。

13回目:患者および療養環境における安全について、討議できる。

14・15回目:1年を通じて学習してきた看護技術についてグループワークができる。

16.17回目:看護における人間理解について、生命の本質と看護のかかわりについて説明することができる。

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	11/4	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4,	排泄	健康および生命維持における排泄の意義	齋藤 やよい,
			看護学実習室 1,		を理解し,排泄に関する観察方法と,二一	大黒 理惠
			看護学実習室2		ズに応じた援助方法を学ぶ。	大河原 知嘉子
2-3	11/4	14:40-17:50	保健衛生学科講義室 4,	尿器・便器の取り扱	排泄障害に伴う導尿と浣腸の方法を習得	齋藤 やよい,
			看護学実習室 1,	い 導尿・浣腸	し、実施に伴う効果の評価方法や、副作用	大黒 理惠
			看護学実習室2		を理解する。	大河原 知嘉子
4	11/11	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4,	薬物療法と看護	薬物を取り扱う際の法的責任について知	齋藤 やよい,
			看護学実習室 1,		る。また,薬物の正しい管理や取り扱い,	大黒 理惠
			看護学実習室2		正しい与薬を実施するための知識を学ぶ。	大河原 知嘉子
5-6	11/11	14:40-17:50	保健衛生学科講義室 4,	注射法•経口与薬	各種与薬方法の特徴を理解し、適切な援助	齋藤 やよい,
			看護学実習室 1,		方法を学ぶ。	大黒 理惠
			看護学実習室2			大河原 知嘉子
7–8	11/14	13:00-16:10	保健衛生学科講義室 4,	リラクセーション	リラックスを促す看護技術としてのリラクセ	齋藤 やよい,
			看護学実習室 1,		ーション技法を学ぶ。	大河原 知嘉子,
			看護学実習室2			大黒 理惠
9	11/25	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4.	検査と看護	検査の種類、検査における看護師の役割	齋藤 やよい,
			看護学実習室 1,		を知り、適切な援助方法を学ぶ。	大黒 理惠
			看護学実習室2			大河原 知嘉子
10-11	11/25	14:40-17:50	保健衛生学科講義室 4,	採血	検査の実際として血液検査を取り上げ, 血	齋藤 やよい,
			看護学実習室 1,		液検体の採取技術を学ぶ。	大黒 理惠

			看護学実習室2			大河原 知嘉子
12	12/2	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 4,	グリーフケア	死を迎える対象および周囲の人々への理	齋藤 やよい,
			看護学実習室 1,		解を深める。	大黒 理惠
			看護学実習室2			大河原 知嘉子
13	12/2	14:40-16:10	保健衛生学科講義室 4,	グループワーク I	患者および療養環境における安全につい	齋藤 やよい,
			看護学実習室 1,		て, グループワークを行う。	大黒 理惠
			看護学実習室2			大河原 知嘉子
14-15	12/9	13:00-16:10	保健衛生学科講義室 4,	グループワークⅡ	1年を通じて学習してきた看護技術につい	齋藤 やよい,
			看護学実習室 1,		て, グループワークを行う。	大黒 理惠
			看護学実習室2			大河原 知嘉子
16-17	1/12	13:00-16:10	保健衛生学科講義室 4,	人間の尊厳	看護における人間理解について、生命の	丹木 博一,
			看護学実習室 1,		本質と看護との関わりについて学ぶ。	齋藤 やよい,
			看護学実習室2			大黒 理惠
						大河原 知嘉子

授業内容

* 日時および内容は変更する場合がある。

4/7(木)に配布する基礎看護学開講科目日程表を参照のこと。

成績評価の方法

実技試験、演習の事前・事後レポート、出席状況と演習参加の姿勢、身だしなみ、筆記試験により総合的に評価する。 筆記試験の約10%に英語を出題するので、教科書に英語も併記してある基本的用語は書けるようにしておくこと。

準備学習などについての具体的な指示

- 1) 演習事前レポートは期間を設けて Webclass 上に公開する。各自でダウンロード、印刷をして提出期限までの提出をする。
- 2)講義日程を確認し、該当範囲のテキストを読み、演習に臨むこと。
- 3)動画教材を視聴し、技術実施時の準備物品や実施手順、実施目的等を確認すること。
- 4) 演習事後レポートは期間を設けて Webclass 上に公開する。各自でダウンロード、印刷をして提出期限までの提出をする。

教科書

基礎看護技術:看護過程のなかで技術を理解する/香春知永, 齋藤やよい 編集,:南江堂, 2014

看護技術プラクティス: 医療安全と感染管理をふまえた/竹尾惠子 監修:学研メディカル秀潤社, 2015

参老書

その他、テーマに関連した資料を配付

テーマに関連した参考図書は随時紹介

他科目との関連

既習の基礎看護学 I・II, 解剖学, 生理学, 薬理学, 微生物学, 生化学, 栄養学などの科目との関連性が高い。また, これから開講される すべての看護専門科目で学ぶ看護技術の基礎となる。

履修上の注意事項

1)演習には指定されたユニフォームを着用し、身だしなみを調えてから参加する。 2)未熟な技術は医療事故の大きな原因となる。看護技術は1回の演習で習得できるものではなく、繰り返しの学習や実践での応用によって身につくものである。したがって、1つ1つの技術の熟達度を高めるよう自助努力が必要である。視聴覚教材の活用や、実習室での自己・グループ学習に、積極的に参加すること。申し出があれば、必要に応じて実習室での自習も許可する。 3)すべての演習は、目的に応じた物品の準備と環境の調整から、実施、後かたづけ、評価の一連のプロセスで構成する。実習室内の環境を整備し、使用後の物品を放置することのないよう、常に現状復帰を心がける。 4)出席を重視する。欠席などで未履修の単元は、友人の協力を得て自主的に学習すること。必要があれば、申し出により補習指導を受けることもできる。

時間割番号	012023				
科目名	基礎看護学実習Ⅱ				
担当教員	齋藤やよい				
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	2

英文名:Practice of Fundamental Nursing II

【科目責任者】齋藤やよい

主な講義場所

保健衛生学講義室4(3号館7階)、看護実習室1(3号館17階)医学部附属病院および歯学部附属病院、医学部附属病院症例検討室

授業の目的、概要等

既習の知識・技術を統合し、対象の個別性を考慮した看護を実践するための方法を学ぶ。さらに、看護の実践を通して、看護の責務と態度について考える機会とする。

この実習は、看護に共通する方法や技術を学習することを目的とし、続いて行われる領域別看護実習へ展開させる基礎となる。

授業の到達目標(SB0s)

- 1) 受持患者の生活援助を中心とした看護過程を展開し、基礎的な看護技術を実施する。
- (1)対象を看護の視点でアセスメントする方法を学ぶ。
- (2)対象の個別性を重視した看護の方法を学ぶ。
- (3)日常生活上のニーズをとらえ、基礎的な看護技術を実施する。
- 2)専門援助的な人間関係をつくる。
- (1)患者との関係を予測し、援助者としての自分を調える。
- (2)目標に向かって相互協力関係を成立させる。
- 3) 臨床場面における看護師としての責務と姿勢・態度を学ぶ。
- (1)事故を予防し安全を促進する責任を学ぶ。
- (2)感染防止の実際を学ぶ。
- (3)生命の尊厳とプライバシーの保護の方法と重要性を学ぶ。
- 4)学生としての適切な態度・行動をとる。
- (1)患者・家族との適切なコミュニケーションをとる。
- (2)看護チームとの連携をとる。
- (3)他者からの評価を受け入れ、次の行動に活かす。
- (4)カンファレンスに積極的に参加する。
- (5)適切な言葉遣いをする。
- (6)身だしなみがよく,清潔感がある。
- (7)記録が適切であり、期限内に提出する。
- (8)収集した医療看護情報を,適切な時期に報告・伝達する。

□	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-3	9/1	13:00-17:50	保健衛生学科講義室 4,	基礎看護学実習Ⅱ	詳細は実習要項参照	齋藤 やよい, 大黒 理惠,
			看護学実習室1			大河原 知嘉子
4-8	9/2	08:50-17:50	保健衛生学科講義室 4,	基礎看護学実習Ⅱ	詳細は実習要項参照	齋藤 やよい, 大黒 理惠,
			看護学実習室1			大河原 知嘉子
9–13	9/5	08:50-17:50	保健衛生学科講義室 4,	基礎看護学実習Ⅱ	詳細は実習要項参照	齋藤 やよい, 大黒 理惠,
			看護学実習室1			大河原 知嘉子
14-18	9/6	08:50-17:50	保健衛生学科講義室 4,	基礎看護学実習Ⅱ	詳細は実習要項参照	齋藤 やよい, 大黒 理惠,
			看護学実習室1			大河原 知嘉子

19–23	9/7	08:50-17:50	保健衛生学科講義室 4,	基礎看護学実習Ⅱ	詳細は実習要項参照	齋藤 やよい 大黒 理惠
			看護学実習室1			大河原 知嘉子
24-28	9/8	08:50-17:50	保健衛生学科講義室 4,	基礎看護学実習Ⅱ	詳細は実習要項参照	齋藤 やよい, 大黒 理惠,
			看護学実習室1			大河原 知嘉子
29-33	9/9	08:50-17:50	保健衛生学科講義室 4,	基礎看護学実習Ⅱ	詳細は実習要項参照	齋藤 やよい, 大黒 理惠,
			看護学実習室1			大河原 知嘉子
34-38	9/12	08:50-17:50	保健衛生学科講義室 4,	基礎看護学実習Ⅱ	詳細は実習要項参照	齋藤 やよい, 大黒 理惠,
			看護学実習室1			大河原 知嘉子
39–43	9/13	08:50-17:50	保健衛生学科講義室 4,	基礎看護学実習Ⅱ	詳細は実習要項参照	齋藤 やよい 大黒 理惠
			看護学実習室1			大河原 知嘉子
44-45	9/14	08:50-12:00	保健衛生学科講義室 4,	基礎看護学実習Ⅱ	詳細は実習要項参照	齋藤 やよい, 大黒 理惠,
			看護学実習室1			大河原 知嘉子

授業方法

[実習対象] 基礎看護学Ⅰ、基礎看護学Ⅱ、基礎看護学演習Ⅰ、基礎看護学実習Ⅰの単位を修得した者

[実習期間] 9月1日(木)~9月14日(水)

授業内容

詳細については、後日配布する実習要項に提示する。

成績評価の方法

- 1)単位認定は、実習期間3/4以上の出席をもって行う。
- 2)実習時間の60%以上の時間を参加することで出席とする。
- 3)遅刻および早退は時間の長さに関わらず、2回で1日の欠席とみなす。

成績評価の基準

病棟実習評価表、実習記録、出席状況および実習態度などにより総合的に評価する。

準備学習などについての具体的な指示

- 1) 基礎看護学実習の実習要項を読み、基礎看護学実習Ⅱの目的・目標を理解し、自身の目標を立てること。
- 2)基礎看護学Ⅱおよび基礎看護学演習Ⅰで学習した看護および看護技術について、復讐をすること。
- 3) 夏休み期間中の看護学実習室の使用を認める(要申請)ので、各自で十分に練習を行うこと。

試験の受験資格

この実習に参加できる学生は、基礎看護学Ⅰ、基礎看護学Ⅱ、基礎看護学演習Ⅰ、基礎看護学実習Ⅰの単位を修得した者に限る。

他科目との関連

これまでに学んだ基礎看護学等の知識・技術を実際の医療場面に活用し発展させる実習である。

履修上の注意事項

1)実習記録およびメモ類の取り扱いに留意し、看護者としての倫理的配慮を遵守して、守秘義務を果たすこと。 2)態度・身だしなみ・言葉遣いなど、学ぶ者としての基本的な事項を遵守すること。

備考

- 1)実習中に得た患者の情報は、絶対に電子メールやWebサイト、SNSなどでインターネット上に発信しない。
- 2) SNS を通じて患者から連絡があった場合はすぐに返信せずに、担当教員へ報告し対応の指示をあおぐ。

時間割番号	012024	012024					
科目名	成人看護学 I	成人看護学 I					
担当教員	矢富 有見子, 川本 神	矢富 有見子, 川本 祐子					
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	2		

英文名:Adult Health Nursing I

【科目責任者】選考中

主な講義場所

保健衛生学講義室4(3号館7階)ほか

授業の目的、概要等

成人看護学は、I ~ II で構成している。そのうち、I は成人期にある人々の特徴を理解し、外科的治療および内科的治療を必要とする患者の急性期から回復期、および慢性期にいたる疾病段階にある人々に対して必要な看護の原則について講義を通して学ぶ。これを通して、健康障害のある患者の看護を身体系統別に理解する上での基礎的知識を養う。

授業の到達目標(SB0s)

- ・成人期にある人々の特徴を理解できる。
- ・成人期の健康問題とその影響、必要な看護ケアを理解できる。
- ・外科的・内科的治療を必要とする患者の看護ケアを理解できる。
- ・回復期、慢性期、退院に関する看護ケアを理解できる。
- 1~2回目:成人期の特徴と健康問題を理解できる
- 3~4回目:手術を受ける患者の心身の特徴と看護について理解できる
- 5回目:手術看護の役割を理解できる
- 6~7回目:術後の心身の変化と看護について理解できる
- 8~9回目:慢性病患者の特徴と看護について理解できる
- 10回目:救急医療システムと看護の役割について理解できる
- 11 回目:がん患者を取り巻く諸問題と看護について理解できる
- 12~13 回目:退院調整活動に関して理解できる
- 14回目:がん患者の治療と特徴と看護について理解できる。
- 15回目:災害サイクルと看護の役割について理解できる。

□	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
			11772	221321		
	4/15	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 4	成人看護学概論(1)	オリエンテーション・成人期の特徴と成人各	近藤・暁子
					期の理解	
2	4/22	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 4	成人看護学概論(2)	成人の健康問題と健康生活を促す看護	矢富 有見子
3	4/25	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 4	手術患者の看護(1)(術	手術を受ける患者の身体および心理的特	矢富 有見子
				前の看護①)	徴の理解	
4	5/6	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 4	手術患者の看護(2)(術	術前における看護に実際(術前指導・検査	矢富 有見子
				前の看護②)	看護ほか)	
5	5/13	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 4	手術患者の看護(3)(術	手術室看護師の役割と看護の実際	矢富 有見子
				中の看護)		
6	5/20	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 4	手術患者の看護(4)(術	術後急性期における看護(観察、全人的ア	川本 祐子
				後の看護①)	セスメント、合併症予防、回復促進のため	
					のケアについて)	
7	5/27	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 4	手術患者の看護(5)(術	術後回復期における看護(後障害への適	川本 祐子
				後の看護②)	応に向けた看護の役割と家族支援につい	
					て)	
8	6/3	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 4	慢性病患者の看護(1)	慢性病の動向、慢性病患者の特徴の理解	内堀 真弓
9	6/10	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 4	慢性病患者の看護(2)	慢性病患者の生活支援方法とQOLについ	内堀 真弓
					て	

10	6/17	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 4	救急看護	本邦における救急医療システムと看護の	佐々木 吉子
					役割	
11	6/17	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 4	がん看護(1)	がん患者を取り巻く諸問題と看護の展望	吉井 真美
12	6/20	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 4	退院支援(1)	退院調整活動の理解	吉田 千文
13	6/20	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 4	退院支援(2)	退院調整活動の実際	吉田 千文
14	6/24	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 4	がん看護(2)	がんの治療の特徴(特に化学療法と放射線	小澤 桂子
					療法)と治療の伴うさまざまな問題、看護支	
					援について	
15	7/1	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 4	災害看護	災害サイクルにおける看護の役割	佐々木 吉子

成績評価の方法

学期末筆記試験、および課題レポートにより評価する。

なお、筆記試験の一部に英語の問題を出題する。

準備学習などについての具体的な指示

事前に参考図書に目を通し、事前課題がある場合は提出すること。

参考書

テーマによる参考図書の紹介

履修上の注意事項

解剖・生理学、病態学を習得のこと。

備考

その他

授業日程、内容は変更することがある。

時間割番号	012025					
科目名	成人看護学Ⅱ					
担当教員	矢富 有見子, 川本	矢富 有見子, 川本 祐子				
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	2	

英文名:Adult Health Nursing II

【科目責任者】選考中

主な講義場所

保健衛生学講義室4(3号館7階)

授業の目的、概要等

既習の病態学および成人看護学 I をもとに、身体系統別の健康障害を有する成人期にある人々を理解し、それらの人々に対しての具体的な看護支援方法を学ぶ。

授業の到達目標(SB0s)

アセスメント、一般的看護問題とその成因および看護活動が理解できる。

- 1~2回目:循環器系に障害のある患者の看護について理解できる。
- 3~4回目:呼吸器系に障害のある患者の看護について理解できる。
- 5回目:内分泌・代謝系に障害のある患者の看護について理解できる。
- 6回目:腎障害患者の看護について理解できる。
- 7回目:感覚器系に障害のある患者の看護について理解できる。
- 8回目:泌尿器系に障害のある患者の看護について理解できる。
- 9回目:女性生殖器系に障害のある患者の看護について理解できる。
- 10回目:運動器系に障害のある患者の看護について理解できる。
- 11 回目:膠原病・難病患者の看護について理解できる。
- 12~13回目:消化器系に障害のある患者の看護について理解できる。
- 14~15回目:脳神経系に障害のある患者の看護について理解できる。

授業計画

	-					
□	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	9/27	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	循環器系障害患者の看護(1)		三浦 英恵
2	10/4	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	循環器系障害患者の看護(2)		三浦 英恵
3	10/18	08:50-10:20	保健衛生学科講義室4	呼吸器系障害患者の看護(1)	「基礎編」	矢富 有見子
4	10/18	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	呼吸器系障害患者の看護(2)	「実践編」	矢富 有見子
5	10/25	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	内分泌・代謝系障害患者の看護		内堀 真弓
6	10/28	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	腎障害患者の看護		斉藤 しのぶ
7	11/4	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	感覚器系障害患者の看護		花出 正美
8	11/11	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	泌尿器系障害患者の看護		三村 昭美
9	11/15	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	女性生殖器系障害患者の看護		川本 祐子
10	11/17	08:50-10:20	保健衛生学科講義室4	運動器系障害患者の看護		近藤 暁子
11	11/25	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	膠原病・難病患者の看護		川瀬 祥子
12	11/29	08:50-10:20	保健衛生学科講義室4	消化器系障害患者の看護(1)	「肝胆膵編」	小池 智子
13	12/13	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	消化器系障害患者の看護(2)	「管腔臓器編」	川本 祐子
14	12/15	08:50-10:20	保健衛生学科講義室4	脳神経系障害患者の看護(2)	「回復期・慢性期看護」	矢富 有見子
15	12/15	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	脳神経系障害患者の看護(1)	「急性期看護」	矢富 有見子

成績評価の方法

学期末筆記試験、および課題レポートにより評価する。

なお、筆記試験の一部に英語の問題を出題する。

準備学習などについての具体的な指示

事前に参考図書に目を通し、事前課題がある場合は提出すること。

参考書

テーマによる参考図書の紹介

他科目との関連

前期での成人看護学 I (概論)および解剖・生理学, 病態学の授業内容をよく理解しておくこと。

履修上の注意事項

解剖学、生理学、病態学、薬理学との知識を統合させながら、講義内容の理解に努めること。

備考

その他

授業日程、内容は変更することがある。

時間割番号	012026					
科目名	精神看護学					
担当教員	田上 美千佳					
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	2	

英文名:Psychiatric Nursing

【科目責任者】田上美千佳

主な講義場所

保健衛生学講義室4(3号館7階)ほか

授業の目的、概要等

精神看護学の前提となる精神科診断学、治療学等の精神医学的な知識をと共に、精神科リハビリテーション、リエゾン精神医学、司法精神医療等、精神医療の関連領域におけるアセスメントとセラピーの方法とその理論的背景について学ぶ。併せてそれらの内容を看護学の視点から吟味し、再構成を図る。

授業の到達目標(SB0s)

精神的な機能の障害を精神医学的な疾患論、病理学、障害学、診断学に基づいて評価する方法や、薬物療法、精神療法、芸術療法などによって回復をもたらす方法について学ぶ。また、精神医療システムの中で看護職が保健医療チームの一員として、それらの知識や方法を看護的援助に生かしながら、どのような役割をとっていく必要があるかについて考察を深める。

1~10 回目:精神的な機能の障害を精神医学的な疾患論、病理学、障害学、診断学に基づいて評価する方法や、薬物療法、精神療法などによって回復をもたらす方法について理解することができる。

11~12 回目:キミ子方式による絵画療法の理論について理解することができる。実際に体験することで、芸術療法が心に与える影響や回復をもたらす方法について考え・理解することができる。

13~14 回目:精神医療と精神科看護の歴史について理解を深め、わが国の精神保健福祉をめぐる制度、法律、施策の実際について知ることができる。

15回目:精神看護学のサブスペシャリティの種類と実際について知り、事例を通じて考えることができる。

16 回目:これまでの講義を通じて、精神疾患患者への治療や支援について知り、精神保健医療システムの中で看護職が保健医療チームの一員として、それらの知識や方法を看護援助に生かしながら、どのような役割をとっていく必要があるかについて考察を深めることができる。

3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	9/29	13:00-14:30	保健衛生学	精神障害の成因と分類	精神的機能の障害と精神病理、精神疾患の分類と国	田上 美千佳
			科講義室4		際障害分類 ライフサイクルと精神保健	
2	9/29	14:40-16:10	保健衛生学	器質性精神病の診断と	意識障害と精神症状、せん妄、健忘その他の認知障 竹内 崇	
			科講義室4	治療	害、身体疾患による精神症状	
3	10/6	13:00-14:30	保健衛生学	神経症と人格障害の診	神経症の概念、不安障害、強迫性障害、転換性障	大島 一成
			科講義室4	断と治療	害、心気症/人格障害の概念、類型、経過、人格障	
					害の患者との治療的接触	
4	10/6	14:40-16:10	保健衛生学	気分障害の診断と治療	気分障害の概念、うつ状態と躁状態、気分障害の治	上里 彰仁
			科講義室4		療	
5	11/17	13:00-14:30	保健衛生学	精神科の薬物療法	向精神薬の薬理作用と副作用、抗精神病薬、抗うつ	車地 暁生
			科講義室4		薬、抗不安薬	
6	11/17	14:40-16:10	保健衛生学	生物学的精神医学の到	脳科学、分子生物学の進歩による精神科治療の発	西川 徹
			科講義室4	達点	展とその可能性	
7	11/21	13:00-14:30	保健衛生学	統合失調症の診断と治	統合失調症の概念、病型(解体型、緊張型、妄想型	山本 直樹
			科講義室4	療	等)、症状、診断、経過、治療	
8	11/21	14:40-16:10	保健衛生学	小児期に発症する行動・	発達障害・素行障害の概念、診断、治療・支援	鈴村 俊介
			科講義室4	情緒障害の診断と治療		

9	11/24	13:00-14:30	保健衛生学	てんかんの診断と治療	てんかんの発作と分類、てんかん性精神障害、脳波	原 恵子
			科講義室4		検査法	
10	11/24	14:40-16:10	保健衛生学	リエゾン精神医学	リエゾン精神医学の歴史と概念、身体疾患患者の持	松島 英介
			科講義室4		つ精神的な問題、リエゾン精神科医の役割	
11	12/1	13:00-14:30	保健衛生学	絵画療法の実際(1)	キミ子方式による絵画療法の理論と実際(1)	松本 一郎
			科講義室4			
12	12/1	14:40-16:10	保健衛生学	絵画療法の実際(2)	キミ子方式による絵画療法の理論と実際(2)	松本 一郎
			科講義室4			
13	12/8	13:00-14:30	保健衛生学	精神医療と精神科看護	精神医療の歴史(世界・日本)、精神科看護の歴史	吉川 隆博
			科講義室4	の歴史	(世界・日本)	
14	12/8	14:40-16:10	保健衛生学	精神保健福祉をめぐる	精神保健福祉法と関連法規の概要、精神保健福祉法	吉川 隆博
			科講義室4	制度、法律、施策	と入院制度、精神保健福祉施策の現状、精神障がい	
					者の人権とアドボカシー	
15	12/15	13:00-14:30	保健衛生学	精神医学と精神看護学	精神看護学サブスペシャリティ、精神科身体合併症	美濃 由紀子
			科講義室4	(1)	看護、司法に関連する精神看護学	
16	12/15	14:40-16:10	保健衛生学	精神医学と精神看護学	精神疾患患者への支援(精神療法、心理教育、セル	田上 美千佳
			科講義室4	(2)	フケア支援、家族支援、家族心理教育、認知行動療	
					法、治療共同体と集団精神療法)	

授業方法

講義

授業内容

授業計画参照

成績評価の方法

講義への出席および参加態度、リフレクティブレポート、学期末の筆記試験によって行う。

成績評価の基準

講義への出席 20%

参加態度 10%

リフレクティブレポート 10%

学期末の筆記試験60%

準備学習などについての具体的な指示

原則として講義資料を配布するので、十分に理解すること。

様々な精神障害の特徴について国際的な分類基準に沿って学ぶと共に、精神医学の見方と精神障害を持つ人の体験や看護の視点との関連についても考えて欲しい。

教科書

日本精神科看護技術協会監修「改訂 精神看護学」中央法規出版、2006

武井麻子他著「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学[1][2]」医学書院、2013

参考書

中井久夫・山口直彦著「看護のための精神医学」医学書院、2001

融道男他監訳「ICD-10 精神及び行動の障害 臨床記述と診断ガイドライン 新訂版」医学書院、2005

高橋三郎他訳「DSM-IV-TR 精神疾患の分類と診断の手引 新訂版」医学書院、2003

世界保健機関(WHO)「国際生活機能分類-国際障害分類改訂版」中央法規、2002

笠原嘉「精神病」岩波書店、1998

神田橋條治「追補精神科診断面接のコツ」岩崎学術出版、1994

土居健郎「新訂方法としての面接」医学書院、1992

C.S. エイメンソン(松島義博他訳)「家族のための精神分裂病入門」星和書店、2001

松本キミ子「キミ子方式スケッチ入門」JTB、2001

JRランデル他(松浦雅人、松島英介訳)「コンサルテーション・リエゾン精神医学ガイド」

メディカル・サイエンス・インターナショナル、2002

白石弘巳・田上美千佳編著「事例にみるうつ病の理解とケア」精神看護出版、2006

長谷川浩編「系統看護学講座別巻 12.精神保健福祉 精神障害者のケアマネジメント」医学書院 2007

他科目との関連

看護心理学、地域精神看護学、精神看護学演習等の科目と関連する。

履修上の注意事項

非常勤講師の講義も多いため、節度をもって講義に臨むよう心がけて欲しい。 対象を理解し、対象にかかわることを重視するため、欠席・遅刻・早退・中抜けをしないで講義に参加すること。

連絡先

田上 美千佳:tanoue.pn@tmd.ac.jp 3号館 18F

美濃 由紀子:mino.pn@tmd.ac.jp 3号館15階

オフィスアワー

田上 美千佳話をしたい学生は、いつでも研究室に尋ねてきて構いません。ただし、相談ごとのある場合は、あらかじめアポイントを取るほうが望ましいです。

3号館18階精神保健看護学教授室

時間割番号	012027				
科目名	小児看護学 I				
担当教員	岡光基子				
開講時期	前期	対象年次	2	単位数	1

英文名:Pediatric Nursing I

【科目責任者】(岡光基子)

主な講義場所

保健衛生学講義室4(3号館7階)ほか

授業の目的、概要等

小児は成長発達する存在であり,大人とは質的に異なる面がある。小児の特徴を生涯発達の視点から理解する。また,学校保健の視点から成長期にある幼児,児童,生徒,学生の健康の保持増進をはかるための,学校教育および学校保健管理活動を理解する。

授業の到達目標(SB0s)

小児は生理的, 認知的, 情緒的, 生活能力の面で未熟な部分を保有しながら出生し, 環境と相互作用しながら成長・発達する。個体と環境との力動関係を理解しながら, 小児の発達について学習することを目標とする。加えて、学校教育の場で成長発達の途上にある小児の生活・健康について、学校保健活動を通して理解する。また、学校保健行政施策を含めて、様々な専門領域から小児看護学および、学校看護を理解する。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	5/27	13:00-14:30	保健衛生学科講義室4	小児看護学 I	子どもとは 小児の健康 子ども観の変遷 小	岡光 基子
					児保健統計・ヘルスプロモーション	
2	5/27	14:40-16:10	保健衛生学科講義室4	小児看護学 I	乳児期の発育 乳児期の形態・機能発育	矢郷 哲志
3	5/27	16:20-17:50	保健衛生学科講義室 4	小児看護学 I	乳児期の成長発達 乳児期の精神・運動発達	矢郷 哲志
4	6/10	13:00-14:30	保健衛生学科講義室4	小児看護学 I	学校保健総論学校保健の目的、対象、内容、	小出 由紀子
					方法、学校保健法	
5	6/10	14:40-16:10	保健衛生学科講義室 4	小児看護学 I	学校保健管理の実際健康診断・相談、生活・	小出 由紀子
					環境管理、学校安全	
6	6/10	16:20-17:50	保健衛生学科講義室 4	小児看護学 I	学校保健管理の実際学校給食・栄養教育学	井上 幸子
					童期の成長発達	
7	6/17	13:00-14:30	保健衛生学科講義室4	小児看護学 I	幼児期の成長発達 幼児期の精神・運動発達と	岡光 基子
					生活の特徴	
8	6/17	14:40-16:10	保健衛生学科講義室4	小児看護学 I	学童期の精神・運動発達と生活の特徴	矢郷 哲志
9	6/17	16:20-17:50	保健衛生学科講義室4	小児看護学 I	思春期の成長発達 思春期の精神・運動発達と	岡光 基子
					生活の特徴	

授業内容

子どもの成長発達の理解、子どもをとりまく環境と生活の理解と支援を学ぶために、また、学校保健の理念と実践、技法を学ぶため、以下 の講義内容を編成する。

成績評価の方法

期末試験, 小テスト, レポート

準備学習などについての具体的な指示

初回の授業で課題を提示する。教科書を読んで事前学習しておくこと。

教科書

中野綾美: 小児の発達と看護 (メディカ出版)

中野綾美: 小児看護技術(メディカ出版)

時間割番号	012028				
科目名	小児看護学演習 I				
担当教員	岡光基子				
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	1

英文名:Seminar of Pediatric Nursing I

【科目責任者】(岡光基子)

主な講義場所

保健衛生学講義室4(3号館7階)

授業の目的、概要等

多様化しつつある子どもの環境および生活の中で、小児看護は発達と健康を支援するための知識・技術が幅広く求められている。小児特有の疾患を理解し、必要なケアと技術を学習する。

授業の到達目標(SB0s)

常に成長・発達を続ける小児に見られる特有な疾患の特徴を理解し、必要なケア及び態度・技術を学習する。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	9/27	13:00-14:30	保健衛生学科	小児看護学演習 I	小児看護の対象と役割:小児看護とは(小児と医療シ	岡光 基子
			講義室4		ステム)/小児を取り巻く環境 I :病気・入院による子	
					どもと家族の反応	
2	9/27	14:40-16:10	保健衛生学科	小児看護学演習 I	疾患論:循環器	土井 庄三郎
			講義室4			
3	10/4	13:00-14:30	保健衛生学科	小児看護学演習 I	疾患論:血液・腫瘍性疾患、アレルギー、免疫	梶原 道子
			講義室4			
4	10/4	14:40-16:10	保健衛生学科	小児看護学演習 I	疾患論:内分泌・代謝性疾患	鹿島田 健一
			講義室4			
5	10/18	13:00-14:30	保健衛生学科	小児看護学演習 I	疾患論:呼吸器、川崎病、膠原病	土井 庄三郎
			講義室4			
6	10/18	14:40-16:10	保健衛生学科	小児看護学演習 I	疾患論:感染症、予防接種	土井 庄三郎
			講義室4			
7	10/25	13:00-14:30	保健衛生学科	小児看護学演習 I	疾患論:消化器、腎疾患	田中 絵里子
			講義室4			
8	10/25	14:40-16:10	保健衛生学科	小児看護学演習 I	疾患論:神経、運動器疾患	荒木 聡
			講義室4			
9	11/8	13:00-14:30	保健衛生学科	小児看護学演習 I	疾患論:小児外科	川嶋 寛
			講義室4			
10	11/8	14:40-16:10	保健衛生学科	小児看護学演習 I	疾患論:小児外科	川嶋 寛
			講義室4			
11	11/15	13:00-14:30	保健衛生学科	小児看護学演習 I	慢性疾患をもつ小児の看護:慢性疾患をもつ小児と	岡光 基子
			講義室4		家族の看護(小児がん)	
12	11/15	14:40-16:10	保健衛生学科	小児看護学演習 I	急性疾患をもつ小児の看護:周手術期にある小児と	岩﨑 美和
			講義室4		家族の看護(外科系疾患)	
13	11/22	08:50-10:20	保健衛生学科	小児看護学演習 I	急性疾患をもつ小児の看護:小児の急性期の主要症	岡光 基子
			講義室4		状と看護	
14	11/22	10:30-12:00	保健衛生学科	小児看護学演習 I	慢性疾患をもつ小児の看護:慢性疾患をもつ小児と	矢郷 哲志
			講義室4		家族の看護(腎疾患)	
15	11/29	13:00-14:30	保健衛生学科	小児看護学演習 I	慢性疾患をもつ小児の看護:慢性疾患をもつ小児と	矢郷 哲志
			講義室4		家族の看護(内分泌)	

16	11/29	14:40-16:10	保健衛生学科	小児看護学演習 I	慢性疾患をもつ小児の看護:ターミナル期にある小	井桁 洋子	
			講義室4		児の看護		

授業内容

小児特有の疾患を理解し、看護実践に必要な知識とスキルを習得するための学習をする。

成績評価の方法

期末試験、小テスト

準備学習などについての具体的な指示

教科書を読んで事前学習しておくこと。

教科書

奈良間美保編著 系統看護学講座 小児看護学(2)小児臨床看護各論 改訂版(医学書院)

他科目との関連

小児看護学 I で学んだ健康な小児の理解を基に、小児の疾患、小児看護の各論について学習する。解剖学、生理学で学んだ小児の特徴について知識を習得していることが必要である。

時間割番号	012029				
科目名	在宅看護学I				
担当教員	本田 彰子, 内堀 真	3			
開講時期	後期	対象年次	2	単位数	1

英文名:Home Care Nursing I

【科目責任者】本田彰子

主な講義場所

保健衛生学講義室4(3号館7階)

授業の目的、概要等

保健医療福祉の中での在宅看護、特に訪問看護の役割機能を学ぶとともに、制度の中で展開される看護実践について理解する。

授業の到達目標(SB0s)

保健医療福祉の領域で、特に地域で生活する人々、自宅で療養生活を送る人々に対して、実際の看護提供の仕組みを理解した上で、看護の役割と実際を学ぶ。

- 1回目:在宅ケアのしくみを説明できる。
- 2回目:在宅看護の特徴を知り、ケアの実際を説明できる。
- 3回目:在宅における家族アセスメントの必要性を知り、家族支援の実際を説明できる。
- 4回目:慢性疾患療養者および高齢療養者の特徴を知り、看護の役割を説明できる。
- 5回目:終末期にある在宅療養者の特徴を知り、看護の視点を説明できる。
- 6回目:難病療養に関わる制度や社会の仕組みを知り、訪問看護の実際を説明できる。
- 7~8回目:精神疾患療養者への生活支援を知り、看護の実際を理解できる。

授業計画

0	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	9/26	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	在宅看護学I	在宅看護学総論 在宅ケアのしくみ	本田 彰子
2	10/3	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	在宅看護学I	訪問看護の特徴 ケアの実際	本田 彰子
3	10/17	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	在宅看護学I	在宅ケアにおける家族支援	山﨑 智子
4	10/24	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	在宅看護学I	訪問看護の実際慢性疾患療養者・高齢療養者	内堀 真弓
5	10/31	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	在宅看護学I	訪問看護の実際 終末期療養者	本田 彰子
6	11/7	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	在宅看護学I	訪問看護の実際 難病療養者	本田 彰子
7	11/14	08:50-10:20	保健衛生学科講義室4	在宅看護学I	訪問看護の実際 精神疾患療養者	前田 昌紀
8	11/14	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	在宅看護学I	訪問看護の実際 精神疾患療養者	前田 昌紀

授業方法

出席については、講義中に配布する出席票に、評価・感想を記入し、その提出を以って出席とする。

成績評価の方法

出席、講義中に実施する小テスト、課題レポートおよび定期試験により評価する。

なお、定期試験の一部に英語の問題を出題する。

準備学習などについての具体的な指示

受講前に、教科書や配布する文献・資料等の該当箇所を読んでおくこと。

特に、在宅療養支援に関連する法制度については、参考書や事前配布資料、「保健医療福祉制度論」の資料を活用して事前に学習しておくこと。

教科書

関連図で理解する在宅看護過程/正野逸子,本田彰子 編著,メデカルフレンド社,2014

在宅看護技術/正野逸子, 本田彰子 編著:メデカルフレンド社, 2015

参考書

最新訪問看護研修テキスト/川越博美, 山崎摩耶, 佐藤美穂子 総編集,宮内清子, 押川真喜子, 藤原泰子, 山内豊明, 馬場先淳子, 角田 直枝, 天津栄子, 石鍋圭子, 木下由美子, 萱間真美, 川村佐和子 責任編集:日本看護協会出版会

他科目との関連

3年次に学習する在宅看護学Ⅱ、在宅看護学演習、在宅看護学実習の基礎となる科目であるので、2年次に履修および単位取得していることが進級に必要である。

時間割番号	012081				
科目名	Learning Medical Englis	sh			
担当教員	沢辺 元司, 副島 友家	前恵			
開講時期	後期	対象年次	2~4	単位数	1

Learning Medical English

授業の目的、概要等

現在、多くの人々が海外旅行し、多くの物資が世界中に運ばれ、多量の情報がインターネットで流れ、国際化が進んでいる。明日を担う本学の看護学生、臨床検査学生は世界を舞台にして、活躍することが期待されている。そのためには、単なる英語の会話能力や一般的なプレゼン能力やディスカッション能力だけでなく、医学英語を熟知する必要がある。本科目では全身の主な疾患に関する医学英語を平易な専門書を用いて勉強する。本科目では全身の主な疾患に関する医学英語を平易な専門書を用いて勉強する。募集の上限は看護、検査合わせて8名である。応募者が多い場合には書類、面接などにより選抜する。

In modern days, numerous people travel abroad and countless goods are transported from all over the world. We are able to acquire abundant information from the internet, and the world is globalizing. The students of Nursing and Clinical Laboratory in TMDU are expected to work on a worldwide scale. Therefore, they should be familiar with Medical English in addition to conversation, presentation and discussion skills. In this class, students will learn the medical expressions of the disease using the textbook written in plain English. The number of students that can be enrolled in this class is eight. When there are many applicants, they will be selected by receiving interviews and handing in paper works.

授業の到達目標(SB0s)

本科目の到達目標は解剖、病理、生理、症候学や様々な分野の医学英語を学び活用できることにある。学生は教科書にある基本的な英単語や語句を理解し記憶する事が求められる。

In this class, students can study Medical English that can be used in anatomy, pathology, physiology, symptomatology, and other related areas. The students should understand and memorize basic medical words and phrases seen in the textbook.

授業計画

	回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
	1	9/21	08:50-10:20	共用セミナー室4	第1章 基礎	小試験+通読	沢辺 元司
	2	10/5	16:20-17:50	共用セミナー室4	第2章 心血管疾患	小試験+通読	沢辺 元司
	3	10/26	16:20-17:50	共用セミナー室 4	第3章 呼吸器疾患	小試験+通読	沢辺 元司
	4	11/2	16:20-17:50	共用セミナー室4	第4章 神経疾患	小試験+通読	沢辺 元司
	5	11/9	16:20-17:50	共用セミナー室 4	第5章 胃腸疾患	小試験+通読	沢辺 元司
	6	11/30	16:20-17:50	共用セミナー室4	第6、7章 筋肉骨格疾患、血液疾患	小試験+通読	沢辺 元司
	7	12/7	16:20-17:50	共用セミナー室4	第8、9章 免疫疾患、内分泌疾患	小試験+通読	沢辺 元司
	8	1/4	16:20-17:50	共用セミナー室 4	第10、11章 腎疾患、皮膚疾患	小試験+通読	沢辺 元司
l	9	1/11	16:20-17:50	共用セミナー室 4	第12章 生殖器疾患	小試験+通読	沢辺 元司

成績評価の方法

講義参加状況、小試験の成績、課題の準備状況を総合的に判断する

Grades are judged by the participation in the class, small test grades, and homework.

準備学習などについての具体的な指示

毎回、授業前に、教科書の章を和文翻訳し予習すること。また授業の最初に前回学習分の理解度を知るための小試験を行うので、復習をしておくこと。

Every time before the class starts, students have to translate the specified part of the text book. Small tests will be given in the beginning to see the level of understanding of the prior class.

教科書

Pathophysiology Made Incredibly Visual! 2nd ed. / JC Burghardt: Lippincott Williams & Wilkins, 2011

参考書

特に指定しない。

None.

他科目との関連

解剖学、病理学、生理学および他の英語関連の科目と関連する。 Anatomy, pathology, physiology, and other English related studies.

履修上の注意事項

3回以上欠席の場合は不可とするので出席に注意すること。本科目で用いる教科書(約5,000円)はビジュアルで平易な英語を用いて書か

れている。楽しみながら学習しましょう。 A student being absent from the class 3 or more times will be judged as failure. The textbook (approximately 5,000 yen) used in this class is full of pictures and written in plain English. Enjoy reading it.

参照ホームページ

教科書のリンクです

Link to the description of the text book.

http://www.lww.com/Product/9781609136000

連絡先

沢辺 元司:m.sawabe.mp@tmd.ac.jp 3号館16F

オフィスアワー

沢辺 元司・オフィスアワーは特に定めないが、事前にメールなどで連絡してから訪問すること

湯島キャンパス 3 号館 16 階

第3学年

(前期) ※3年次実習の詳細については、別途連絡する。

	1	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
4/5		母性看護学 I (1)		母性看護学 I (2)	2	成人看護学演習(1)		成人看護学演習(2)	2		
6	水			英文講読Ⅱ(1)	2						
7							2		2		
·				[1] [4] [5] [4] [4] [7] [4] [7] [7] [7] [7]				/1.71/自设于11(2)			
8	金	地域保健看護学 I (1)	2	地域保健看護学 I (2)	2	地域精神看護学(1)	2				
	2	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
4/11	月	老年看護学(1)	2	老年看護学(2)	2	精神看護学演習(1)	2	精神看護学演習(2)	2	〔自・5〕国際保健福祉 Ⅱ オリエンテーション	1
12	火	母性看護学Ⅱ(1)	2	母性看護学 I (3)	2	老年看護学演習(1)	実習室1	老年看護学演習(2)	実習室1	老年看護学演習(3)	実習室1
13	水			英文講読Ⅱ(2)	2						
14	木					母性看護学Ⅱ(2)	2	母性看護学演習(1)	実習室2	母性看護学演習(2)	実習室2
15	金	地域保健看護学 I (3)	2	地域保健看護学 I (4)	2	地域精神看護学(2)	2				
			the 2/2 L-	10.00		10.00.11.00			H> / /-	12.22	
4 /4 0	3	8:50~10:20	講義室		講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
4/18	月	老年看護学(3)	2	老年看護学(4)	2	精神看護学演習(3)	2	精神看護学演習(4)	2		
19	火	母性看護学Ⅲ(1)	2	母性看護学Ⅲ(2)	2	成人看護学演習(3)	2	成人看護学演習(4)	2	成人看護学演習(5)	2
20	水			英文講読Ⅱ(3)	2						
21	木					小児看護学Ⅱ(3)	2	小児看護学演習Ⅱ(1)	2	小児看護学演習Ⅱ(2)	2
22	金	地域保健看護学 I (5)	2	地域保健看護学 I (6)	2	地域精神看護学(3)	1	母性看護学Ⅱ(3)	1	母性看護学演習(3)	1
	4	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
4/25		老年看護学(5)	2	老年看護学(6)	2	精神看護学演習(5)	2	し目・2Jリハビリアーション	2	10.20 11.00	1177发工
26	火					老年看護学演習(4)	実習室1	差罐受(1) 老年看護学演習(5)	実習室1	老年看護学演習(6)	実習室1
27	水			英文講読Ⅱ(4)	2						
28	木	小児看護学 Ⅱ (4)	2	小児看護学 Ⅱ (5)	2	母性看護学 Ⅲ (3)	2	母性看護学Ⅱ(4)	2	母性看護学演習(4)	準備室1 実習室2
29		昭和の日									大百里4
	(5)	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
5/2	月										
3	火	憲法記念日									
4	水	大 みどりの日									
5	木	木こどもの日									
6	金	地域保健看護学 I (7)	2	地域保健看護学 I (8)	2	地域精神看護学(4)	2				

	6	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
5/9	月	老年看護学(7)	2	老年看護学(8)	2	精神看護学演習(6)	2	英文講読Ⅱ(5) TOEFL/ITP	2	英文講読Ⅱ(6) TOEFL/ITP	2
10	火	母性看護学Ⅱ(5)	2	母性看護学Ⅲ(4)	2	老年看護学演習(7)	実習室1	老年看護学演習(8)	実習室1	老年看護学演習(9)	実習室1
11	水	[自·1]実践看護英語(1)	2	英文講読Ⅱ(7)	2						
12	木			成人看護学Ⅲ(1)	2	小児看護学Ⅱ(6)	2	小児看護学演習Ⅱ(3)	2	小児看護学演習Ⅱ(4)	2
13	金	地域保健看護学Ⅱ(1)	2	地域保健看護学Ⅱ(2)	2	地域精神看護学(5)	2	在宅看護学演習(1)	2	在宅看護学演習(2)	2
	7	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
5/16		老年看護学(9)	2	老年看護学(10)	2	精神看護学演習(7)	2	L目・2Jリハビリアーション 季 雑学(2)	2	し目・2Jリハビリアーション 季 護学(3)	2
17	火	母性看護学Ⅱ(6)	2	母性看護学 I (4)	2	成人看護学演習(6)	2	成人看護学演習(7)	2	成人看護学演習(8)	2
18	水	〔自・1〕実践看護英語(2)	2	英文講読Ⅱ(8)	2	小児看護学演習Ⅱ(5)	2	小児看護学演習Ⅱ(6)	2		
19	木			成人看護学Ⅲ(2)	2	母性看護学Ⅱ(7)	2	母性看護学Ⅲ(5)	2	母性看護学Ⅱ(8)	2
20	金	地域保健看護学Ⅱ(3)	2	地域保健看護学Ⅱ(4)	2	地域精神看護学(6)	2	在宅看護学演習(3)	1 実習室 2	在宅看護学演習(4)	1 実習室 2
	8	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
5/23	月	老年看護学(11)	2	老年看護学(12)	2	精神看護学演習(8)	2	【目・2】リハビリアーション ン 	実習室1		
24	火	母性看護学Ⅲ(6)	2	母性看護学Ⅲ(7)	2	老年看護学演習(10)	実習室1		実習室1	老年看護学演習(12)	実習室1
25	水	[自·1]実践看護英語(3)	2	英文講読Ⅱ(9)	2						
26	木			成人看護学Ⅲ(3)	2	小児看護学演習Ⅱ(7)	2	小児看護学演習Ⅱ(8)	2		
27	金	地域保健看護学Ⅱ(5)	2	地域保健看護学Ⅱ(6)	2	地域精神看護学(7)	2	在宅看護学演習(5)	2	在宅看護学演習(6)	実習室1
	9	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
5/30		8:50~10:20 老年看護学(13)	講義室	10:30~12:00 老年看護学(14)		13:00~14:30 精神看護学演習(9)	講義室	し目・2」リハヒリアーション	講義室	16:20~17:50	講義室
					2		2			16:20~17:50	講義室
	月火			老年看護学(14)	2	精神看護学演習(9)	2	し目・2Jリハビリアーション 2 新誰学(5)	2	16:20~17:50	講義室
31	月火水	老年看護学(13)	2	老年看護学(14) 成人看護学Ⅲ(4)	2 2 2	精神看護学演習(9)	2	し目・2Jリハビリアーション 2 新誰学(5)	2	16:20~17:50 母性看護学Ⅲ(8)	講義室
31 6/1 2	月火水水	老年看護学(13)	2	老年看護学(14) 成人看護学Ⅲ(4)	2 2 2	精神看護学演習(9)成人看護学演習(9)	2 2	【目・2】リハビリテーション タ 看雑学(5) 成人看護学演習(10)	2 2 2		
31 6/1 2	月火水水	老年看護学(13) [自·1]実践看護英語(4)	2	老年看護学(14) 成人看護学Ⅲ(4) 英文講読Ⅱ(10)	2 2 2	精神看護学演習(9) 成人看護学演習(9) 母性看護学 I (5)	2 2	【目・2】リハビリアーション 季 護学(5) 成人看護学演習(10) 母性看護学 I (6) 在宅看護学演習(7)	2 2 2 実習室	母性看護学Ⅲ(8)	2 実習室
31 6/1 2 3	月 火 水 木 金 ⑩	老年看護学(13) [自·1]実践看護英語(4) 地域保健看護学Ⅱ(7)	2 2	老年看護学(14) 成人看護学Ⅲ(4) 英文講読Ⅱ(10) 地域保健看護学Ⅱ(8)	2 2 2 2 講義室	精神看護学演習(9) 成人看護学演習(9) 母性看護学 I (5) 地域精神看護学(8)	2 2 2	(目・2)リハビリアーション	2 2 2 実習室 1·2	母性看護学Ⅲ(8)在宅看護学演習(8)	2 実習室 1·2
31 6/1 2 3	月 火 水 木 金 ⑩ 月	老年看護学(13) [自·1]実践看護英語(4) 地域保健看護学Ⅱ(7) 8:50~10:20	2 2 講義室	老年看護学(14) 成人看護学Ⅲ(4) 英文講読Ⅱ(10) 地域保健看護学Ⅱ(8)	2 2 2 2 講義室	精神看護学演習(9) 成人看護学演習(9) 母性看護学 I (5) 地域精神看護学(8)	2 2 2 2 3 3 3 4 2	し目・2リリハビリアーション 素護学(5) 成人看護学演習(10) 母性看護学 I (6) 在宅看護学演習(7) 14:40~16:10 し目・2リリハビリアーション 看護学(6)	2 2 実習室 1·2 講義室 2	母性看護学Ⅲ(8)在宅看護学演習(8)	2 実習室 1·2 講義室
31 6/1 2 3 6/6 7	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火	老年看護学(13) [自·1]実践看護英語(4) 地域保健看護学Ⅱ(7) 8:50~10:20	2 2 講義室	老年看護学(14) 成人看護学Ⅲ(4) 英文講読Ⅱ(10) 地域保健看護学Ⅱ(8)	2 2 2 2 3 3 2	精神看護学演習(9) 成人看護学演習(9) 母性看護学 I (5) 地域精神看護学(8) 13:00~14:30 精神看護学演習(10)	2 2 2 2 2 実習室1	し目・2リリハビリアーション 素護学(5) 成人看護学演習(10) 母性看護学 I (6) 在宅看護学演習(7) 14:40~16:10 し目・2リリハビリアーション 看護学(6)	2 2 実習室 1·2 講義室 2	母性看護学Ⅲ(8) 在宅看護学演習(8) 16:20~17:50	2 実習室 1·2 講義室
31 6/1 2 3 6/6 7	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火	老年看護学(13) [自·1]実践看護英語(4) 地域保健看護学Ⅱ(7) 8:50~10:20 老年看護学(15)	2 2 2 3 2 2	老年看護学(14) 成人看護学Ⅲ(4) 英文講読Ⅱ(10) 地域保健看護学Ⅱ(8) 10:30~12:00 老年看護学(16)	2 2 2 2 3 3 2	精神看護学演習(9) 成人看護学演習(9) 母性看護学 I (5) 地域精神看護学(8) 13:00~14:30 精神看護学演習(10) 老年看護学演習(13)	2 2 2 2 2 実習室1	日・2Jリハビリアーション 素維学(5) 成人看護学演習(10) 母性看護学 I (6) 在宅看護学演習(7) 14:40~16:10 日・2Jリハビリアーション 看護学演習(14) 老年看護学演習(14)	2 2 2 実習室 1·2 講義室 2 実習室1	母性看護学Ⅲ(8) 在宅看護学演習(8) 16:20~17:50	2 実習室 1·2 講義室
31 6/1 2 3 6/6 7 8	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火 水 木	老年看護学(13) [自·1]実践看護英語(4) 地域保健看護学Ⅱ(7) 8:50~10:20 老年看護学(15)	2 2 2 2 2	老年看護学(14) 成人看護学Ⅲ(4) 英文講読Ⅱ(10) 地域保健看護学Ⅱ(8) 10:30~12:00 老年看護学(16) 英文講読Ⅱ(11)	2 2 2 2 2 2 2	精神看護学演習(9) 成人看護学演習(9) 母性看護学 I (5) 地域精神看護学(8) 13:00~14:30 精神看護学演習(10) 老年看護学演習(13) 疫学(1)	2 2 2 2 2 実習室1 2 2 2	【目・2〕リハビリアーション 素雑学(5) 成人看護学演習(10) 母性看護学 I (6) 在宅看護学演習(7) 14:40~16:10 【目・2〕リハビリアーション 看護学演習(14) を学(2) 小児看護学演習 II (10)	2 2 2 実習室 1·2 講義室 2 実習室1	母性看護学Ⅲ(8) 在宅看護学演習(8) 16:20~17:50 老年看護学演習(15)	2 実習室 1·2 講義室 実習室1
31 6/1 2 3 6/6 7 8	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火 水 木	老年看護学(13) [自·1]実践看護英語(4) 地域保健看護学Ⅱ(7) 8:50~10:20 老年看護学(15) [自·1]実践看護英語(5)	2 2 2 2 2	老年看護学(14) 成人看護学Ⅲ(4) 英文講読Ⅱ(10) 地域保健看護学Ⅱ(8) 10:30~12:00 老年看護学(16) 英文講読Ⅱ(11) 成人看護学Ⅲ(5)	2 2 2 2 2 2 2	精神看護学演習(9) 成人看護学演習(9) 母性看護学 I (5) 地域精神看護学(8) 13:00~14:30 精神看護学演習(10) 老年看護学演習(13) 疫学(1) 小児看護学演習 II (9)	2 2 2 2 2 実習室1 2	日・2Jリハビリアーション 素雑学(5) 成人看護学演習(10) 母性看護学 I (6) 在宅看護学演習(7) 14:40~16:10 日・2Jリハビリアーション 素雑学(6) 老年看護学演習(14) 疫学(2) 小児看護学演習 II (10) 在宅看護学演習(10)	2 2 2 2 3 1·2 講義室 2 実習室1 2 実習室2	母性看護学Ⅲ(8) 在宅看護学演習(8) 16:20~17:50 老年看護学演習(15) 小児看護学Ⅱ(7)	2 実習室 1·2 講義室 実習室1
31 6/1 2 3 6/6 7 8 9	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火 水 木 金 ⑪	老年看護学(13) [自·1]実践看護英語(4) 地域保健看護学Ⅱ(7) 8:50~10:20 老年看護学(15) [自·1]実践看護英語(5) 在宅看護学Ⅱ(1)	2 2 2 2 2 2	老年看護学(14) 成人看護学Ⅲ(4) 英文講読Ⅱ(10) 地域保健看護学Ⅱ(8) 10:30~12:00 老年看護学(16) 英文講読Ⅱ(11) 成人看護学Ⅲ(5) 在宅看護学Ⅱ(2)	2 2 2 2 2 2 2 2	精神看護学演習(9) 成人看護学演習(9) 母性看護学 I (5) 地域精神看護学(8) 13:00~14:30 精神看護学演習(10) 老年看護学演習(13) 疫学(1) 小児看護学演習 II (9) 在宅看護学演習(9)	2 2 2 2 実習室1 2 2 実習室1 2 1·2	日・2Jリハビリアーション 素雑学(5) 成人看護学演習(10) 母性看護学 I (6) 在宅看護学演習(7) 14:40~16:10 日・2Jリハビリアーション 素雑学(6) 老年看護学演習(14) 疫学(2) 小児看護学演習 II (10) 在宅看護学演習(10)	2 2 2 2 2 書 2 実習室1 2 実習室1 2 実習室1 2 実習室2 実習室2	母性看護学Ⅲ(8) 在宅看護学演習(8) 16:20~17:50 老年看護学演習(15) 小児看護学Ⅱ(7)	2 実習室 1·2 講義室 2
31 6/1 2 3 6/6 7 8 9 10	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火 水 木 金 ⑪ 月	老年看護学(13) [自·1]実践看護英語(4) 地域保健看護学Ⅱ(7) 8:50~10:20 老年看護学(15) [自·1]実践看護英語(5) 在宅看護学Ⅱ(1) 8:50~10:20	2 2 3 2 2 2 3 4 2 3 4 4 5 6 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 9 10 10 10 10 10 11 12 12 13 14 15 16 17 18 18 19 10 10 10 10 10 11 12 12 13 14 15 16 17 18 18 19 10 10 10 10 10 10 10 10 11 12	老年看護学(14) 成人看護学Ⅲ(4) 英文講読Ⅱ(10) 地域保健看護学Ⅱ(8) 10:30~12:00 老年看護学(16) 英文講読Ⅱ(11) 成人看護学Ⅲ(5) 在宅看護学Ⅱ(2)	2 2 2 2 2 2 2 2 3 3 4 4 5 4 4 5 4 4 5 4 5 6 7 8 8 8 8 9 10 10 10 10 11 12 12 13 14 15 16 17 18 18 19 10 10 10 10 10 11 12 12 13 14 15 16 17 18 18 19 10 10 10 10 10 10 10 10	精神看護学演習(9) 成人看護学演習(9) 母性看護学 I (5) 地域精神看護学(8) 13:00~14:30 精神看護学演習(10) 老年看護学演習(13) 疫学(1) 小児看護学演習 II (9) 在宅看護学演習(9)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 3 2 3 4 2 3 4 4 5 6 7 8 8 9 1 1 2 2 2 3 4 4 5 6 7 8 9 1 1 2 2 2 2 2 2 3 4 5 6 6 7 8 8 9 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 <	日・2Jリハビリアーション 素雑学(5) 成人看護学演習(10) 母性看護学 I (6) 在宅看護学演習(7) 14:40~16:10 日・2Jリハビリアーション 看護学演習(14) 疫学(2) 小児看護学演習 II (10) 在宅看護学演習(10) 14:40~16:10 し目・2Jリハビリアーション	2 2 2 2 2 2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 3 2 3 4 4 5 6 7 8 8 8 9 1 1 2 2 2 2 2 3 4 4 5 6 7 8 8 9 8 9 10 10 10 10 10 10 11 12 12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	母性看護学Ⅲ(8) 在宅看護学演習(8) 16:20~17:50 老年看護学演習(15) 小児看護学Ⅱ(7) 16:20~17:50 □□・2リリハビリアーショ ン	2 実習・2 講義室 2 講義室 実習室1
31 6/1 2 3 6/6 7 8 9 10 6/13 14	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火 水 木 金 ⑪ 月 火	老年看護学(13) [自·1]実践看護英語(4) 地域保健看護学Ⅱ(7) 8:50~10:20 老年看護学(15) 在宅看護学Ⅱ(1) 8:50~10:20 老年看護学(17)	2 2 3 2 2 2 3 3 4 2 3 4 4 5 6 7 8 8 1 2 2 3 4 5 6 7 8 8 9 1 1 1 2 2 3 4 5 6 6 7 8 8 9 8 9 1 1 1 2 2 2 3 4 4 5 6 6 7 8 8 8 9 1 1 1 2 2 2 <	老年看護学(14) 成人看護学Ⅲ(4) 英文講読Ⅱ(10) 地域保健看護学Ⅱ(8) 10:30~12:00 老年看護学(16) 英文講読Ⅱ(11) 成人看護学Ⅲ(5) 在宅看護学Ⅱ(2) 10:30~12:00 老年看護学(18)	2 2 2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	精神看護学演習(9) 成人看護学演習(9) 母性看護学 I (5) 地域精神看護学(8) 13:00~14:30 精神看護学演習(10) 老年看護学演習(13) 疫学(1) 小児看護学演習 II (9) 在宅看護学演習(9) 13:00~14:30 精神看護学演習(11)	2 2	日・2Jリハヒリアーション 素雑学(5) 成人看護学演習(10) 母性看護学 I (6) 在宅看護学演習(7) 14:40~16:10 日・2Jリハヒリアーション 寿雄学(6) 老年看護学演習(14) 疫学(2) 小児看護学演習 II (10) 在宅看護学演習(10) 14:40~16:10 日・2Jリハヒリアーション 素雄学(7)	2 2 2 2 2 2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 3 2 3 4 4 5 6 7 8 8 8 9 1 1 2 2 2 2 2 3 4 4 5 6 7 8 8 9 8 9 10 10 10 10 10 10 11 12 12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	母性看護学Ⅲ(8) 在宅看護学演習(8) 16:20~17:50 老年看護学演習(15) 小児看護学Ⅱ(7)	2 実習・2 講義室 2 講義室 実習室1
31 6/1 2 3 6/6 7 8 9 10 6/13 14 15	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火 水 木 金 ⑪ 月 火 水	老年看護学(13) [自・1]実践看護英語(4) 地域保健看護学Ⅱ(7) 8:50~10:20 老年看護学(15) 在宅看護学Ⅱ(1) 8:50~10:20 老年看護学(17) 母性看護学Ⅰ(7)	2 2 2 2 2 a 2 a <	老年看護学(14) 成人看護学Ⅲ(4) 英文講読Ⅱ(10) 地域保健看護学Ⅱ(8) 10:30~12:00 老年看護学(16) 英文講読Ⅱ(11) 成人看護学Ⅲ(5) 在宅看護学Ⅱ(2) 10:30~12:00 老年看護学(18) 母性看護学演習(5)	2 2 2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	精神看護学演習(9) 成人看護学演習(9) 母性看護学 I (5) 地域精神看護学(8) 13:00~14:30 精神看護学演習(10) 老年看護学演習(13) 疫学(1) 小児看護学演習 II (9) 在宅看護学演習(9) 13:00~14:30 精神看護学演習(11) 成人看護学演習(11)	2 2	日・2Jリハビリアーション 素雑学(5) 成人看護学演習(10) 母性看護学 I (6) 在宅看護学演習(7) 14:40~16:10 日・2Jリハビリアーション 素雄学(6) 老年看護学演習(14) 疫学(2) 小児看護学演習 II (10) 在宅看護学演習(10) 14:40~16:10 日・2Jリハビリアーション 素雄学(7) 成人看護学演習(12)	2 2 2 2 2 2 3 2 2 2 2 2 2 3 4 2 3 4 4 5 6 7 8 8 9 1 1 2 2 2 3 4 5 6 7 8 8 9 9 10 <tr< td=""><td>母性看護学Ⅲ(8) 在宅看護学演習(8) 16:20~17:50 老年看護学演習(15) 小児看護学Ⅱ(7)</td><td>2 実習・2 講義室 2 講義室 実習室1</td></tr<>	母性看護学Ⅲ(8) 在宅看護学演習(8) 16:20~17:50 老年看護学演習(15) 小児看護学Ⅱ(7)	2 実習・2 講義室 2 講義室 実習室1

	12	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
6/20	月	老年看護学(19)	2	老年看護学(20)	2	精神看護学演習(12)	2				
21	火			成人看護学Ⅲ(7)	2	母性看護学演習(9)	実習室1,2	母性看護学演習(10)	実習室1,2		
22	水	[自·1]実践看護英語(7)	2	英文講読Ⅱ(13)	2	疫学(5)	2	疫学(6)	2		
23	木	母性看護学演習(11)	実習室1,2	母性看護学演習(12)	実習室1,2	小児看護学演習Ⅱ(12)	2	小児看護学演習Ⅱ(13)	2	小児看護学Ⅱ(8)	2
24	金	在宅看護学Ⅱ(5)	2	在宅看護学Ⅱ(6)	2	在宅看護学演習(13)	2	在宅看護学演習(14)	2		
	(13)	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
6/27	月	老年看護学(21)	2	老年看護学(22)		精神看護学演習(13)	2	精神看護学演習(14)	2		
28	火	母性看護学 I (8)	2	母性看護学演習(13)	2	成人看護学演習(14)	2	成人看護学演習(15)	2	成人看護学演習(16)	2
29	水	[自·1]実践看護英語(8)	2	成人看護学Ⅲ(8)	2			英文講読Ⅱ(14)	2		
30	木	小児看護学演習Ⅱ(14)	2	小児看護学演習Ⅱ(15)	2	母性看護学演習(14)	実習室2	母性看護学演習(15)	実習室2		
7/1	金	在宅看護学Ⅱ(7)	2	在宅看護学Ⅱ(8)	2	在宅看護学演習(15)	2 実習室 1•2	在宅看護学演習(16)	2 実習室 1·2		
	(14)	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
7/4		老年看護学(23)	2	老年看護学(24)		精神看護学演習(15)	2	精神看護学演習(16)	2	母性看護学演習(16)	2
5	火	小児看護学演習 Ⅱ(16)	2			保育園実習	オリエン	ノテーション(各園)			
6	水	〔自・1〕実践看護英語(9)	2	英文講読Ⅱ(15)	2	疫学(7)	2	疫学(8)	2		
7	木										
8	金				保育	園実習オリエンテー	ション(彡	各園)			
	1)	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
7/11		0.00 10.20	117-92/	10.00 12.00	m+42_1	10.00 11.00	117 42 12	11.10 10.10	117-92/	10.20 11.00	117-92/
12	火										
13	水	[自・1]実践看護英語(10)	2	英文講読Ⅱ(16)	2			英文講読Ⅱ(17)	2		
14	木	前期定期試験									
15	金	前期定期試験									
	2										
7/18		海の日									
19	火	前期定期試験									
20	水	前期定期試験									
21	木	前期定期試験									
22	金	前期定期試験									
	15)										
7/25		保育園実習									
26	火	保育園実習									
27	水										
28	木										
29	金										
	夏季	季休業 8/1(月)~									_

2016/4/7

(後期									_		
0 /10	1	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
9/19		敬老の日					45.55				
20		(h o),	1- 5 . l-	在宅看	護学実習 	督オリエンテーション 	(保健衛	断生学講義室2)			
21	水	English(1)	セミナー室 4								_
22	木	秋分の日									
23	金										
	2	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
9/26	月					Ph. 1.1					
27	火					臨地実習					
28	水										
29	木		•				•		•		•
30		•				臨地実習					
50	गर										
	3	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
10/3	月					臨地実習					
4	火					础地入日					
5	水	卒業論文 I (1)	2	卒業論文 I (2)	2					〔自・8〕Learning Medical English(2)	セミナー 室 4
6	木					r/- 111. /- 313					
7	金					臨地実習					
											_
10/10	4	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
10/10		8:50~10:20 体育の日	講義室	10:30~12:00	講義室		講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
10/10	月		講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30 臨地実習	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
	月火		講義室	10:30~12:00	講義室		講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
11	月火	体育の日	講義室	10:30~12:00	講義室	臨地実習	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
11	月火水木	体育の日	講義室	10:30~12:00	講義室		講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
11 12 13	月火水木金	体育の日 創立記念日				臨地実習臨地実習					
11 12 13 14	月 火 水 木 金 ⑤	体育の日	講義室	10:30~12:00 10:30~12:00	講義室	臨地実習	講義室		講義室		講義室
11 12 13 14	月 火 水 木 金 ⑤ 月	体育の日 創立記念日				臨地実習臨地実習					
11 12 13 14 10/17 18	月 火 水 木 金 ⑤ 月 火	体育の日 創立記念日 8:50~10:20	講義室	10:30~12:00		臨地実習 臨地実習 13:00~14:30 臨地実習	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	
11 12 13 14 10/17 18	月 火 水 木 金 ⑤ 月 火	体育の日 創立記念日	講義室	10:30~12:00		臨地実習 臨地実習 13:00~14:30	講義室		講義室		
11 12 13 14 10/17 18 19	月 火 水 木 金 ⑤ 月 火	体育の日 創立記念日 8:50~10:20	講義室	10:30~12:00		臨地実習 臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 臨地実習	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
11 12 13 14 10/17 18 19	月 火 水 木 金 ⑤ 月 火 水	体育の日 創立記念日 8:50~10:20	世界			臨地実習 臨地実習 13:00~14:30 臨地実習	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
11 12 13 14 10/17 18 19 20	月 火 水 木 金 ⑤ 月 火 水 木 金	体育の日 創立記念日 8:50~10:20 臨地実習	講義室	10:30~12:00	講義室	臨地実習 臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 臨地実習	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50 海外研修報告会	講義室
11 12 13 14 10/17 18 19 20 21	月 火 水 木 金 ⑤ 月 火 水 木 金 ⑥	体育の日 創立記念日 8:50~10:20	本語			臨地実習 臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 臨地実習	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50 海外研修報告会	講義室
11 12 13 14 10/17 18 19 20 21 10/24	月 火 水 木 金 ⑤ 月 火 水 木 金 ⑥ 月	体育の日 創立記念日 8:50~10:20 臨地実習	講義室	10:30~12:00	講義室	臨地実習 臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 臨地実習	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50 海外研修報告会	講義室
11 12 13 14 10/17 18 19 20 21 10/24 25	月 火 水 木 金 ⑤ 月 火 水 木 金 ⑥ 月 火	体育の日 創立記念日 8:50~10:20 臨地実習 8:50~10:20	講義室	10:30~12:00 臨地実習	講義室	臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 臨地実習 臨地実習	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50 海外研修報告会 16:20~17:50	講義室
11 12 13 14 10/17 18 19 20 21 10/24 25 26	月 火 水 木 金 ⑤ 月 火 水 木 金 ⑥ 月 火 水	体育の日 創立記念日 8:50~10:20 臨地実習 8:50~10:20	講義室 講義室	10:30~12:00 臨地実習	講義室	臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 臨地実習 臨地実習	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50 海外研修報告会 16:20~17:50	講義室
11 12 13 14 10/17 18 19 20 21 10/24 25 26	月 火 水 木 金 ⑤ 月 火 水 木 金 ⑥ 月 火	体育の日 創立記念日 8:50~10:20 臨地実習 8:50~10:20	講義室 講義室	注意		臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 臨地実習 臨地実習	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50 海外研修報告会 16:20~17:50	講義室

			T T		T T		T T		1		T
10/31	⑦ 月	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
11/1	火					臨地実習					
2		卒業論文 I (5)	2	卒業論文 I (6)	2					〔自・8〕Learning Medica English(4)	セミナー室 4
3	木	文化の日									
4	金					臨地実習					
	8	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
11/7						臨地実習					
8	火						1 1				
	水		-	卒業論文 I (7)	2					〔自・8〕Learning Medica English(5)	セミナー 室 4
	木					臨地実習					
11	金										
11/14	9	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
11/14	火					臨地実習					
	水]	 卒業論文 I (8)	2						
	木					Pt. 14	1				
18	金					臨地実習					
	10	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
11/21						臨地実習					
22											
		勘労感謝の日									
	木					臨地実習					
25	金										
11/28	①D 日	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
	火					臨地実習					
	水		2	卒業論文 I (9)	2					[自・8]Learning Medica English(6)	セミナー室 4
12/1	木					吃 44 生羽	1				
2	金					臨地実習					
	12	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
12/5	月					臨地実習					
6				-ta > (-7A 1 - 7 (+ a >)			1 1			[自·8]Learning Medical	ヤミナー
7	-		4	卒業論文 I (10)	2]			English(7)	セミナー 室 4
8	\vdash					臨地実習					
			-44 34 -4-	10.00.10.00	-44 34 -4-	10.00.14.00			746 346 -4-	10.00.15.50	~#b >/b -1-
12/12	① 月	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
	火					臨地実習					
14	水	卒業論文 I (11)	1.2	卒業論文 I (11/12)	1•2	卒業論文 I (11/12)	1.2	卒業論文 I(11/12)	1.2	卒業論文 I (12)	1.2
15	木					臨地実習	•				
16	金										
	14)	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
12/19	$\overline{}$					臨地実習					
20			<u> </u>		 		 				
21 22	水木					臨地実習					
		天皇誕生日									

1 /4	15	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50 [自·8]Learning Medical	講義室セミナー
1/4										English(8)	室 4
5 6						臨地実習					
1/9	16月	8:50~10:20 成人の日	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
10	火					臨地実習					
11	水	卒業論文 I (13)	2 情報検	卒業論文 I (14)	2 情報検					〔自・8〕Learning Medical English(9)	セミナー 室 4
12	木					臨地実習					
13	金										
	17)	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
1/16											
	火水			卒業論文 I (15)	2 (生却 4会						Ī
	木			1 2/4/11/201	情報検		<u> </u>				
20	金					臨地実習					
	18	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
1/23	月		,			臨地実習			•		
	火		1				 				_
	水土			卒業論文 I (16)	2						
27	木金					臨地実習					
	19		1	10.20- 12.00	建光学	12.00 - 14.20		14.40 - 16.10			
1/30				10:30~12:00	講義室	13:00~14:30		14:40~16:10			
31	火					臨地実習					
2/1	水	臨地実習		臨地実習		臨地実習		臨地実習		臨地実習	
2	木				ı				1		•
3	金					臨地実習					
	20										
2/6		補講•再試		学内進路説明会	2	在宅看	護学実習	留報告会	2		
7	火	補講•再試				老年看護	学実習振	り返り学習	1		
8	水	補講•再試									
9	木	補講•再試									
10	金	補講•再試									
		寿 季休業 9/13(日)~									

春季休業 2/13(月)~

時間割番号	012031				
科目名	疫学				
担当教員	田上 美千佳, 横山 名	散爾			
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1

英文名:Epidemiology

【科目責任者】看護学専攻主任

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)

授業の目的、概要等

疫学は、人間集団を対象にして、疾病、異常、傷害、さらに、健康の頻度(率)の分布を記述し、これらの状態を規定している因子を研究する学問である。一言でいうと、集団レベルで、原因不明の疾病の原因を追求する学問である。

授業の到達目標(SB0s)

- 1.疫学の概要と、有病率・罹患率・死亡率等の疾病頻度の指標を説明できる。
- 2.記述疫学の方法と長所・短所、用いる指標、証拠能力について説明できる。
- 3.症例・対照研究、コホート研究、介入研究の方法と長所・短所、用いる指標、証拠能力について説明できる。
- 4.観察研究における交絡の意味と、因果関係に関する Hill の判断基準を説明できる。
- 5.循環器疾患の動向とリスク因子について説明できる。
- 6.がんの動向とリスク因子について説明できる。
- 7.環境が健康に与える影響を疫学的に考察できる。
- 8.健康課題解決のための疫学研究を提案できる。

授業計画

95-45 1 4M 1 M	-					
	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	6/8	13:00-14:30	保健衛生学科講義室2	総論1	疫学の概要、疾病頻度の測定	横山 徹爾
2	6/8	14:40-16:10	保健衛生学科講義室2	総論2	疫学の概要、疾病頻度の測定	横山 徹爾
3	6/15	13:00-14:30	保健衛生学科講義室2	総論3	症例・対照研究とコホーと研究、介入研究	横山 徹爾
4	6/15	14:40-16:10	保健衛生学科講義室2	総論4	因果関係の推理、交絡変数の調整	横山 徹爾
5	6/22	13:00-14:30	保健衛生学科講義室2	各論1	循環器疾患の疫学	横山 徹爾
6	6/22	14:40-16:10	保健衛生学科講義室2	各論2	がんの疫学	横山 徹爾
7	7/6	13:00-14:30	保健衛生学科講義室2	各論3	環境問題と疫学	横山 徹爾
8	7/6	14:40-16:10	保健衛生学科講義室 2	演習	健康問題の解決	横山 徹爾

授業内容

総論では、疫学の原理と方法に関する基礎的知識を学習する。各論では、歴史的事件等を材料にして、疫学方法論の知識を深める。演習では、具体的な事例を題材にして、健康問題の発見、当該健康問題の原因追及、予防対策の樹立、予防対策の実施、予防対策の評価をシミュレーションし、疫学の応用あるいは公衆衛生活動のあり方を学習する。

成績評価の方法

筆記試験, 課題レポートにより評価する予定。

準備学習などについての具体的な指示

感染症, common diseases などの定義,症状,診断手技,治療の概要を知っておくことが大切である。統計学の入門レベル,例えば、平均値,標準偏差,平均値の差の検定,率の差の検定,相関係数の算出とその意義ぐらいを習得しておくことは必須である。

教科書

疫学入門演習(第3版): 原理と方法/田中平三 著:南山堂, 1998

教科書は必携

参考書

はじめて学ぶやさしい疫学 改訂第2版: 疫学への招待/日本疫学会 監修,田中平三, 秋葉澄伯 総編集:南江堂, 2010 空間疫学への招待—疾病地図と疾病集積性を中心として (医学統計学シリーズ)/ 丹後俊郎, 高橋邦彦, 横山徹爾 著:朝倉書店, 2007

他科目との関連

衛生学・公衆衛生学の基礎的学問である。保健統計学は、疫学的研究の手段として利用される。疫学の考え方、疫学で使われる手法は卒

業論文、学位論文などの研究にも密接に結びついている。

連絡先

田上 美千佳:tanoue.pn@tmd.ac.jp 3号館18F

オフィスアワー

田上 美千佳話をしたい学生は、いつでも研究室に尋ねてきて構いません。ただし、相談ごとのある場合は、あらかじめアポイントを取るほうが望ましいです。

3号館18階精神保健看護学教授室

時間割番号	012032				
科目名	英文講読Ⅱ				
担当教員	木下 裕太, 田上 美	千佳			
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1

授業の目的、概要等

医療に関する文章を英語で読み、医学英語の知識を深めると共に英文法や単語を確認する。

授業の到達目標(SB0s)

2~ 4回目:基本的な英文法の確認

7~ 9回目:構文把握を基本とした英文読解

10~12回目:ボキャブラリー強化 13~15回目:要約及びライティング

授業計画

	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/6	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 2	英文講読Ⅱ	ガイダンス	木下 裕太
2	4/13	10:30-12:00	保健衛生学科講義室2	英文講読Ⅱ	Caregiver Unit 1	木下 裕太
3	4/20	10:30-12:00	保健衛生学科講義室2	英文講読Ⅱ	Caregiver Unit 2	木下 裕太
4	4/27	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 2	英文講読Ⅱ	Caregiver Unit 3	木下 裕太
5	5/9	14:40-16:10	保健衛生学科講義室 2	英文講読Ⅱ	TOEFL/ITP	木下 裕太
6	5/9	16:20-17:50	保健衛生学科講義室 2	英文講読Ⅱ	TOEFL/ITP	木下 裕太
7	5/11	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 2	英文講読Ⅱ	Caregiver Unit 4	木下 裕太
8	5/18	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 2	英文講読Ⅱ	Caregiver Unit 5	木下 裕太
9	5/25	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 2	英文講読Ⅱ	Caregiver Unit 6	木下 裕太
10	6/1	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 2	英文講読Ⅱ	Caregiver Unit 7	木下 裕太
11	6/8	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 2	英文講読Ⅱ	Caregiver Unit 8	木下 裕太
12	6/15	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 2	英文講読Ⅱ	Caregiver Unit 9	木下 裕太
13	6/22	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 2	英文講読Ⅱ	Caregiver Unit 10	木下 裕太
14	6/29	14:40-16:10	保健衛生学科講義室 2	英文講読Ⅱ	Caregiver Unit 11	木下 裕太
15	7/6	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 2	英文講読Ⅱ	Caregiver Unit 12	木下 裕太
16	7/13	10:30-12:00	保健衛生学科講義室2	英文講読Ⅱ	総復習	木下 裕太
17	7/13	14:40-16:10	保健衛生学科講義室 2	英文講読Ⅱ	期末試験	木下 裕太

授業内容

テキスト Caregiver New Edition を使用し、医療に関する英文の精読や内容の要約を行う。

成績評価の方法

出席日数は、全授業回数の 3 分の 2 が必要。ただし、遅刻は欠席と同じ扱いとする。その上で、期末試験と小テストの成績、TOEFL/ITP の結果、授業への参加度を総合して評価する。

準備学習などについての具体的な指示

テキストの予習は必須。前もって該当箇所に目を通し、知らない単語があれば辞書で調べ(授業中に調べることはしないこと)、できる限り 文章の内容を把握した状態で授業に臨むこと。

教科書

Caregiver New Edition(世界に見る医療と看護)/近藤進、ジェラルド・R. ゴードン, 吉岡みのり 編著:朝日出版社, 2015

他科目との関連

英語に触れる他のすべての科目。

履修上の注意事項

テキストの予習は必須。前もって該当箇所に目を通し、知らない単語があれば辞書で調べ、できる限り文章の内容を把握した状態で授業に臨むこと。 TOEFL/ITP の受験は必須である。また、TOEFL のスコアは海外研修派遣等の応募の際に必要であり、選抜にはスコアの基準があることを理解して受験の準備をすること。

連絡先

田上 美千佳:tanoue.pn@tmd.ac.jp 3号館 18F

オフィスアワー

田上 美千佳話をしたい学生は、いつでも研究室に尋ねてきて構いません。ただし、相談ごとのある場合は、あらかじめアポイントを取るほうが望ましいです。

3号館 18 階精神保健看護学教授室

時間割番号	012033				
科目名	卒業論文 I				
担当教員	近藤 暁子				
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	1

Thesis I

主な講義場所

講義室2、情報検索室

授業の目的、概要等

研究の基礎知識、文献のまとめ方、研究計画書の書き方の基本について学ぶ。

授業の到達目標(SB0s)

- 1. 看護・保健専門職における研究の意義を理解する(1-6、11-12回)。
- 2. 原著論文のクリティークが行える(7-10回)。
- 3. 研究計画書の書き方を理解する(13回)。
- 4. 文献のまとめができる(14-16回)。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	10/5	08:50-10:20	保健衛生学	看護研究の基礎知	看護研究とは何か 看護研究の	近藤 暁子,	分野紹介資料配布
			科講義室2	識	種類、方法の特徴	深堀 浩樹,	
						廣山 奈津子	
2	10/5	10:30-12:00	保健衛生学	看護研究の基礎知	研究の倫理	小笹 由香	分野訪問希望調査
			科講義室2	識			(10/12 提出)
3	10/26	08:50-10:20	保健衛生学	看護研究の基礎知	文献検索の意義と方法 PubMed	深堀 浩樹	図書館で行う
			科講義室 2,	識	CINAHAL での検索方法	廣山 奈津子,	
			情報検索室			石井 保志	
						近藤 暁子	
4	10/26	10:30-12:00	保健衛生学	看護研究の基礎知	分野訪問	近藤 暁子,	第1回希望分野調
			科講義室2	識		深堀 浩樹,	査:2-3領域訪問
						廣山 奈津子	後、希望分野を 1
							つを選んで提出す
							る。
5	11/2	08:50-10:20	保健衛生学	看護研究の基礎知	質的研究	廣山 奈津子,	
			科講義室2	識		近藤 暁子,	
						深堀 浩樹	
6	11/2	10:30-12:00	保健衛生学	看護研究の基礎知	量的研究	近藤 暁子	第2回希望分野調
			科講義室2	識			査(1回目で決まら
							なかった学生の
							み)
7	11/9	10:30-12:00	保健衛生学	文献の読み方	日本語原著論文講読(量・質各1論	近藤 暁子,	
			科講義室2		文)	深堀 浩樹,	
						廣山 奈津子	
8	11/16	10:30-12:00	保健衛生学	文献の読み方	日本語原著論文クリティーク	近藤 暁子,	
			科講義室2			深堀 浩樹,	
						廣山 奈津子	
9	11/30	10:30-12:00	保健衛生学	文献の読み方	英語論文講読	近藤 暁子,	
			科講義室2			深堀 浩樹,	
						廣山 奈津子	
10	12/7	10:30-12:00	保健衛生学	文献の読み方	英語論文クリティーク	近藤 暁子,	卒論Ⅱの分野最終
			科講義室2			深堀 浩樹,	決定
						廣山 奈津子	

1								
	11	12/14	10:30-12:00	保健衛生学	看護研究の基礎知	希卒論発表会聴講	近藤・暁子	卒論Ⅱを実施する
				科講義室2	識		深堀浩樹,	分野の発表を含め
							廣山 奈津子	12 演題以上は必ず
								聴講する。
	12	12/14	13:00-14:30	保健衛生学	看護研究の基礎知	希卒論発表会聴講	近藤 暁子,	卒論Ⅱを実施する
				科講義室2	識		深堀 浩樹,	分野の発表を含め
							廣山 奈津子	12 演題以上は必ず
								聴講する。
	13	1/11	08:50-10:20	保健衛生学	研究計画書	研究計画書の書き方	近藤 暁子	
				科講義室2				
	14	1/11	10:30-12:00	情報検索室	文献のまとめ	文献検索演習	近藤 暁子,	
							深堀 浩樹,	
							廣山 奈津子	
	15	1/18	10:30-12:00	情報検索室	文献のまとめ	文献検索演習	近藤 暁子,	
							深堀 浩樹,	
							廣山 奈津子	
	16	1/25	10:30-12:00	保健衛生学	文献のまとめ	検索した研究論文のまとめ、文献	近藤 暁子,	
				科講義室2		リストの作成	深堀 浩樹,	
							廣山 奈津子	

授業方法

講義、原著論文講読(日本語・英語)、文献検索演習、4年生の卒論発表会への参加も含む。

授業内容

看護研究の基本、文献の読み方、研究計画書の書き方、文献検索

成績評価の方法

参加度•学習態度 30%

文献クリティーク 30%

最終課題 読んだ研究論文のまとめ 40% (英語論文1本を含む少なくとも5論文をまとめる)

提出期限:2月10日

準備学習などについての具体的な指示

3年生前期に配布した各分野での研究テーマなどを参考に、講義開始日までに自分が卒論で行う研究テーマや分野について考えておくこと。

教科書

黒田裕子の看護研究 Step by Step/黒田裕子 著.: 医学書院, 2012

参考書

看護研究サポートブック:ワークシートで研究計画書がラクラク完成/足立はるゑ 著:メディカ出版,2012

よくわかる質的研究の進め方・まとめ方: 看護研究のエキスパートをめざして/グレッグ美鈴, 麻原きよみ, 横山美江 編著: 医歯薬出版, 2007

よくわかる看護研究の進め方・まとめ方:量的研究のエキスパートをめざして/横山美江 編:医歯薬出版, 2011

履修上の注意事項

卒論実施分野の決定の方法については初回講義で説明する。初回講義の前に、関心のある分野について情報収集を行ない考えをまとめておくことが望ましい。

連絡先

近藤 暁子:近藤暁子 akondo.ind@tmd.ac.jp

時間割番号	012030				
科目名	実践看護英語				
担当教員	近藤 暁子				
開講時期	前期	対象年次	2~3	単位数	1

Practicum of English for Nursing

主な講義場所

Lecture room 2

授業の目的、概要等

Students will learn basic English related to nursing care at hospitals.

授業の到達目標(SB0s)

- 1. To learn basic nursing English(Class 1~10).
- 2. To learn how to talk and cope with patients in English at hospitals(Class 1~10).

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	5/11	08:50-10:20	保健衛生学	First encounter with	Self-introduction Giving directions	近藤 暁子,	
			科講義室2	a patient	in the hospital	Janelle Renee Moross,	
						廣山 奈津子	
2	5/18	08:50-10:20	保健衛生学	Symptoms	Names of body part Expression of	近藤 暁子,	
			科講義室2		symptom	Janelle Renee Moross,	
						廣山 奈津子	
3	5/25	08:50-10:20	保健衛生学	Patient profile	Expressions to ask patient profile	Janelle Renee Moross,	
			科講義室2			近藤 暁子	
4	6/1	08:50-10:20	保健衛生学	Medical history and	Vocabulary and expressions to ask	近藤 暁子,	
			科講義室2	lifestyle habits	medical history and life-style from	Janelle Renee Moross,	
					patients	廣山 奈津子	
5	6/8	08:50-10:20	保健衛生学	Unit orientation	Vocabulary and expressions of tools	近藤 暁子,	
			科講義室2		and fixtures at the ward and bed	Janelle Renee Moross	
					rooms, and hospital rules	廣山 奈津子	
6	6/15	08:50-10:20	保健衛生学	Activities of daily	Expressions to interview and help	近藤 暁子,	
			科講義室2	living (ADL)	ADL	Janelle Renee Moross,	
						廣山 奈津子	
7	6/22	08:50-10:20	保健衛生学	Vital signs	Vocabulary and expressions to take	近藤 暁子,	
			科講義室2		vital signs	Janelle Renee Moross,	
						廣山 奈津子	
8	6/29	08:50-10:20	保健衛生学	Tests & Procedures	Vocabulary and explanation related	近藤 暁子,	
			科講義室2		to tests and procedures	Janelle Renee Moross,	
						廣山 奈津子	
9	7/6	08:50-10:20	保健衛生学	Medication	Expressions to ask medications	近藤 暁子,	
			科講義室2	administration	used and explain how to take	Janelle Renee Moross,	
					medication	廣山 奈津子	
10	7/13	08:50-10:20	保健衛生学	Discharge	Expressions to educate self-care	近藤 暁子,	
			科講義室2	instructions	and life-style after discharge	Janelle Renee Moross,	
				1	1	İ	1

授業方法

Vocabulary test, review from last week, check of pre-study, role play

授業内容

Students will learn how to cope with patients when they visit a hospital, from initial encounter to discharge education using basic English.

成績評価の方法

Vocabulary test 30%

Class participation 20%

Final examination 50%

準備学習などについての具体的な指示

Memorize words and complete quiz in each section before coming to the class.

教科書

Nursing English in Action/山内豊明監修:IPEC, 2015

履修上の注意事項

Come to the class after studying the content of each section in the textbook.

連絡先

近藤 暁子:近藤暁子 akondo.ind@tmd.ac.jp

時間割番号	012083				
科目名	国際保健福祉Ⅱ				
担当教員	田上 美千佳				
開講時期	通年	対象年次	3	単位数	1

英文名: Global Health and welfare II

【科目責任者】田上 美千佳

主な講義場所

海外

授業の目的、概要等

諸外国の医療施設、教育施設の見学・講義・実習等を通して、グローバルな視点で看護の対象となる人々、提供する看護の実際と課題を捉え、看護職としての専門性、および国際感覚を養う。

授業の到達目標(SB0s)

研修国の保健医療福祉事情および看護職の役割、活動状況について理解し、研修報告会で適切に説明することができる。

授業計画

口	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/11	16:20-17:50	保健衛生学科	国際保健福祉	合同オリエンテーション(希望する国の医療施設、保健福	田上 美千佳
			講義室1		祉施設,教育機関における見学・講義・実習等)	

授業方法

海外研修

授業内容

希望する国の医療施設、保健福祉施設、教育機関における見学・講義・実習等。

成績評価の方法

研修前の準備

研修期間中の見学・講義・実習等への参加状況

研修報告会における発表状況

研修報告書

成績評価の基準

事前学習、英語によるコミュニケーション、英語によるプレゼンテーション、異文化理解、研修国の保健医療制度・サービスの理解、保健医療福祉に関する実践的知識の習得、保健医療福祉に関する研究知識の習得、事後報告について、5 段階評価とする。

準備学習などについての具体的な指示

研修で困らない語学力を身に着けておくこと

TOEFL による語学評価を受けておくこと

グローバル人材推進事業による海外派遣前教育プログラムが提供される場合は必ず参加すること

希望する国の政情、社会情勢、文化、保健医療福祉事情等等の情報を十分得て、事前に研修内容を計画すること。

試験の受験資格

試験は行わない

構成ユニット

事前学習と、海外研修、事後報告からなる

他科目との関連

国際保健看護学

履修上の注意事項

大学の海外研修派遣制度には、成績・語学力、および面接評価による選考があることを理解し、十分準備しておくこと。 4月11日 (月)16時20分~合同オリエンテーション(3号館18階保健衛生学講義室1)に参加すること。

連絡先

田上 美千佳:tanoue.pn@tmd.ac.jp 3号館 18F

オフィスアワー

田上 美千佳話をしたい学生は、いつでも研究室に尋ねてきて構いません。ただし、相談ごとのある場合は、あらかじめアポイントを取る

ほうが望ましいです。

3号館 18 階精神保健看護学教授室

時間割番号	012034							
科目名	成人看護学Ⅲ							
担当教員	矢富 有見子, 川本	矢富 有見子, 川本 祐子						
開講時期	前期	前期 対象年次 3 単位数 1						

英文名:Adult Health NursingⅢ

【科目責任者】選考中

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)

授業の目的、概要等

成人看護学を取り巻く最近注目されている話題についての概要を講義を通して学ぶ。これにより国内外での社会の動きに目を向ける意識をより高めることと、社会的ニーズの変化に対応すべく看護の役割を果たしている第一線の看護の専門家の努力や開拓の困難さを学ぶ。また、今後の動向についての、学会等の学問的方向性についても情報を得る。

授業の到達目標(SB0s)

- ・各話題について、注目される社会的背景や概要を理解する。
- ・各話題についての開拓者としての努力や困難さを理解し、質疑ができる。
- 1回目:エイズ治療の現状を踏まえ、コーディネータや看護の役割を理解する。
- 2回目:高度先進・先端医療における看護の役割を理解する。
- 3回目: 摂食・構音機能障害患者における看護の役割を理解する。
- 4回目:チーム医療における看護の役割を理解する。
- 5回目:看護過程の発表・討論の準備ができる。
- 6回目: CNS の活動の実際を理解する。
- 7回目:治験における看護の役割を理解する。
- 8回目:遺伝診断・治療における看護の役割を理解する。

授業計画

JAARI						
	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	5/12	10:30-12:00	保健衛生学科	HIV/AIDS コーディネーターナース	めざましく発展するエイズ治療の現状	杉野 祐子
			講義室2	の役割	をふまえた HIV/AIDS 患者の看護ケア	
2	5/19	10:30-12:00	保健衛生学科	先端医療と看護の役割	高度医療・先端医療に果たす看護の	
			講義室2		役割	
3	5/26	10:30-12:00	保健衛生学科	看護過程	発表準備	矢富 有見子,
			講義室2			川本 祐子
4	5/31	10:30-12:00	保健衛生学科	CNS の活動	CNS(Clinical Nurse Specialist)の役割と	荒井 知子
			講義室2		活動内容	
5	6/9	10:30-12:00	保健衛生学科	臨床研究コーディネーターの役割	治験に関する看護の役割	宋 菜緒子
			講義室2			
6	6/16	10:30-12:00	保健衛生学科	口腔外科疾患患者の看護と口腔ケ	摂食・構音機能障害を中心としたアセ	青木 春恵
			講義室2	ア	スメントと看護、状態に応じた口腔ケア	
7	6/21	10:30-12:00	保健衛生学科	チーム医療	クリティカルケア看護におけるチーム	古厩 智美
			講義室2		医療	
8	6/29	10:30-12:00	保健衛生学科	遺伝と看護	遺伝子診断、遺伝子治療、遺伝病患者	武田 祐子
			講義室2		に関する看護の役割・倫理的配慮	

授業内容

各講義は、5~10分間の質疑応答時間を設けるので、積極的な質疑を行うこと。

授業日程、内容は変更することがある。

成績評価の方法

授業出席状況・参加状況およびレポートにより評価する。レポートは、全講義終了後、成人看護学Ⅲを受講しての学びを原稿用紙(横書き)4枚または 1,600 字以内にまとめ提出する。

準備学習などについての具体的な指示

事前に各話題についての知識をまとめておく。

事前課題がある場合は提出すること。

教科書

各担当者の指定による。

他科目との関連

成人看護学Ⅰ、Ⅱを習得しておくこと。

履修上の注意事項

医療関係の時事的話題をとりあげた新聞やテレビ番組からも情報を得ることも心がけること。

時間割番号	012035							
科目名	成人看護学演習							
担当教員	矢富 有見子, 川本	矢富 有見子, 川本 祐子						
開講時期	前期	前期 対象年次 3 単位数 1						

英文名:Seminar of Adult Health Nursing

【科目責任者】選考中

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)、看護学実習室(3号館17階)

授業の目的、概要等

成人看護学の一部として3年次に、既習の病態および成人看護学の講義内容と関連づけて、成人期にあり、急性、慢性に経過する健康障害を有する人々に適用される看護の問題解決の思考過程および手技的技術を、患者体験を含めて段階的に修得する。

授業の到達目標(SB0s)

2年での学習を基礎に、上記内容を習得し、臨地実習が円滑に展開できるようにする。

- 1~2回目:成人患者の看護過程の方法を理解し、事例についてグループ討論ができる。
- 3~5回目:体液管理の基礎と合併症予防の方法を理解し、実践できる。1 例目の看護過程のグループ討論ができる。
- 6~8回目:手術患者・重症患者の観察と報告方法を理解し、基礎的な技術を実践できる。1例目の事例に関してグループ討論ができる。
- 9~10回目:1例目の看護過程のまとめを発表し討論できる。2例目の事例に関してグループ討論ができる。
- 11~13 回目:創傷ケアと基本的な術後援助について理解し、基礎的な技術を実践できるようになる。2 例目の看護過程をグループで討論できる。

14~16 回目:回復促進・悪化予防のケアについて理解し、基礎的な技術を実践できる。2 例目の看護過程をグループで討論し、まとめることができる。

授業計画

3,000 H	_					
	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-2	4/5	13:00-16:10	保健衛生学科	看護過程概論	オリエンテーション、成人患者の看護過程の	矢富 有見子, 川本 祐子
			講義室2		具体的方法論、成人期にある事例について、	
					グループワークを通しての看護アセスメント・	
					看護計画立案	
3–5	4/19	13:00-17:50	看護学実習室 1,	技術演習•看護過	体液管理の基礎	矢富 有見子, 川本 祐子,
			看護学実習室2	程演習		三村 昭美,青木 春恵,
						山﨑 智子
6–8	5/17	13:00-17:50	看護学実習室 1,	技術演習•看護過	手術患者・重症患者の観察と合併症予防	矢富 有見子, 川本 祐子,
			看護学実習室2	程演習		三村 昭美,山﨑 智子
9–10	5/31	13:00-16:10	保健衛生学科	看護過程演習	看護過程演習発表	矢富 有見子, 川本 祐子
			講義室2			
11-13	6/14	13:00-17:50	看護学実習室 1,	技術演習•看護過	創傷ケア	矢富 有見子, 川本 祐子,
			看護学実習室2	程演習		安藤 禎子, 侭田 悦子,
						山﨑 智子
14-16	6/28	13:00-17:50	看護学実習室 1,	技術演習•看護過	蘇生・悪化予防・回復促進のケア	矢富 有見子, 川本 祐子,
			看護学実習室2	程演習		蜂谷 麻美 三村 昭美
						山﨑 智子

授業内容

授業日程、内容は変更することがある。

成績評価の方法

学期末筆記試験(N3前期), 演習に臨む態度および看護過程演習記録物により評価する。

なお、筆記試験の一部に英語の問題を出題する。

準備学習などについての具体的な指示

事前学習の資料を配布するので学習して演習を受けること。

参考書

テーマによる参考図書の紹介

他科目との関連

基礎看護学に引き続き,他の発達段階にある人々に対する看護技術および問題解決過程の基本となり,臨地実習(成人看護学実習)を円滑に行う上で必須の科目であるので,積極的に正確に学ぶ態度が必要である。

履修上の注意事項

技術演習に関しては、学内での演習であるが、臨地実習と同じ心構えで臨み、服装、態度には充分注意すること。事前学習ならびに復習を心がけること。

時間割番号	012036							
科目名	成人看護学実習							
担当教員	矢富 有見子, 川本 神	矢富 有見子, 川本 祐子						
開講時期	後期	後期 対象年次 3 単位数 3						

英文名:Clinical Practice of Adult Health Nursing I

【科目責任者】選考中

授業の目的、概要等

さまざまな健康段階にある成人・老年期の入院患者を1名以上受け持ち、その疾病・治療経過を踏まえながら患者の全人的理解に努め、 既習の知識・技術の統合あるいは新たな学習により、必要な看護を指導者とともに実践し、評価することを学ぶ。

授業の到達目標(SB0s)

- 1)患者の健康・機能障害を理解し、援助する。
- (1)健康・機能障害の原因・誘因を理解する。
- (2)患者の自覚症状・他覚症状を把握する。
- (3)健康状態を系統的に観察する。
- (4) 患者の望む療養生活や治療法の選択を理解し、適切な援助をする。
- (5)行われる検査・治療・処置の目的と内容を理解する。
- (6)患者が検査・治療・処置を適切に受けられるように援助する。
- 2) 生命が脅かされている場合には、生命維持・回復のための看護活動ができる。
- 3) 異常の予防・早期発見・機能回復のための援助をする。
- (1)予測される悪化因子を指摘する。
- (2)悪化の徴候を早期に発見し、予防的な看護活動を行う。
- (3)機能回復のための適切な看護活動を行う。
- 4)健康・機能障害に伴う日常生活上の制限に対し、援助を行う。
- (1)患者・家族が機能障害をどのように受けとめているかを把握する。
- (2)日常生活上の制限を身体的・心理的・社会的側面に沿って理解する。
- (3)日常生活上の制限をできるだけ軽減するように援助する。
- (4) 患者の症状、苦痛を和らげるような援助を行う。
- (5)患者の心理的・社会的問題を把握する。
- (6)患者の心理的・社会的問題の解決への援助をする。
- (7)自己管理を阻害する因子を指摘する。
- (8)自己管理ができるように援助する。
- (9)患者に必要な社会的資源を列挙する。
- (10)日常生活の制約上の家族の心理的・社会的問題を把握する。
- (11)家族の心理的・社会的問題の解決への援助をする。
- 5)リハビリテーション期における援助を行う。
- (1)リハビリテーション訓練が円滑に受けられるように援助する。
- (2)病棟内の日常生活でリハビリテーション訓練内容や成果を活用した援助をする。
- 6)在宅療養・社会復帰に向けての援助を行う。
- (1)患者に適した退院後の日常生活目標を設定する。
- (2)退院後の生活目標に向けて、適切な援助を行う。
- 7) 医療チームにおける看護師の役割を理解する。
- (1)医師、その他の関係職種の役割を理解する。

- (2)チームにおける看護師の役割を理解する。
- 8)以上に関して患者個別の問題を看護過程を用いて実践する。
- (1)情報収集する。
- (2)収集した情報を分析, 統合し, 看護診断する。
- (3)具体的な目標を設定する。
- (4)目標達成のための看護活動を計画する。
- (5)計画した看護活動を実践する。
- (6)展開した看護過程を評価する。
- 9)看護専門職としてふさわしい態度を身につける。
- (1)看護技術の一般的手順と原則をふまえ、患者の個別性を加味し、実施においては十分な復習と準備を行う。
- (2)患者の援助においては常に安全と安楽を考慮する。
- (3)患者の持てる力を生かした援助方法を考える。
- (4)情報収集を看護援助に生かすとともに、看護援助をしながら情報収集をする。
- (5)援助を提供する側・される側の視点から、のぞましい手順や方法を考え、実践する。
- (6)グループメンバー間で互いに協調しながら実習に臨む。
- (7)看護とは何かを考え、学究的態度(文献活用・事例検討)で実習する。
- (8)丁寧で親切な接遇を心がける。
- (9)連絡・報告には責任をもつ。
- (10)受け持ち看護師や指導者に相談し、助言やコメントを積極的に得ようと努める。
- (11) 看護援助の実践に先立ち、患者の了解ならびに受け持ち看護師との連絡・調整を行う。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	9/26	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			
2	9/27	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			
3	9/29	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			
4	9/30	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			
5	10/3	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			
6	10/4	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			
7	10/6	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			
8	10/7	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			
9	10/11	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			
10	10/13	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			
11	10/14	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			
12	10/24	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			

			T		T		
	13	10/25	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
I∟				緩和ケア看護学分野)			
	14	10/27	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
				緩和ケア看護学分野)			
	15	10/28	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習 	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
				緩和ケア看護学分野)			
	16	10/31	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習 	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
-				緩和ケア看護学分野)	B		
	17	11/1	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
 				緩和ケア看護学分野)	D 1 7 - # W + 77		
	18	11/4	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲 緩和ケア看護学分野)	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
					* ======	=*/m/ / / == = - / / == = = - / + = = = = = = = = = = = = = = = = = =	
	19	11/7	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
				緩和ケア看護学分野)			
	20	11/8	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
 				緩和ケア看護学分野)			
	21	11/10	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
I∟				緩和ケア看護学分野)			
	22	11/11	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
IL				緩和ケア看護学分野)			
	23	11/21	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
				緩和ケア看護学分野)			
	24	11/22	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
				緩和ケア看護学分野)			
	25	11/24	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
				緩和ケア看護学分野)			
	26	11/25	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
				緩和ケア看護学分野)			
	27	11/28	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
				緩和ケア看護学分野)			
	28	11/29	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
				緩和ケア看護学分野)			
	29	12/1	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
				緩和ケア看護学分野)			
	30	12/2	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
				緩和ケア看護学分野)			
	31	12/5	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
				緩和ケア看護学分野)			
	32	12/6	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
				緩和ケア看護学分野)			
╟	33	12/8	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
				緩和ケア看護学分野)			
╟	34	12/9	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
				緩和ケア看護学分野)			
╟	35	1/10	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
				緩和ケア看護学分野)			
╟	36	1/12	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
				緩和ケア看護学分野)			
	37	1/13	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
I			1 22.30 17.00	C10(IN 70-IIII)XXX	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1 1736	7 1376 3 7 7 FT FH 3

			緩和ケア看護学分野)			
38	1/16	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			
39	1/17	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			
40	1/19	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			
41	1/20	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			
42	1/23	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			
43	1/24	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			
44	1/26	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			
45	1/27	08:00-17:00	その他(保・先端侵襲	成人看護学実習	詳細については実習要項参照	矢富 有見子, 川本 祐子
			緩和ケア看護学分野)			

授業内容

(詳細については実習要項参照)

準備学習などについての具体的な指示

看護実践に必要な基礎技術を復習すること(実習室での練習日を設ける)。

看護過程や実習病棟の疾患と看護については特に復習してのぞむこと。

備考

ツイッタ一等への投稿に対する注意事項について

実習で知り得た患者や住民の情報を、無断で外部に持ち出したり、不用意に公の場で話したり、ソーシャルメディア(ツイッター、ブログ、ソーシャルネットワーキングサービス、動画共有サイトなど)に発信してはならない。諸君の軽率な行動が、個人情報の漏洩や、個人の尊厳・感情を傷つけることにつながり、受け入れ先をはじめ多くの人に迷惑をかけることになる。いったん拡散した情報は取り消すことができないので、情報の取り扱いに注意すること。

時間割番号	012037						
科目名	地域精神看護学						
担当教員	田上 美千佳	B上 美千佳					
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1		

英文名: Community Psychiatric Nursing

【科目責任者】田上美千佳

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)

授業の目的、概要等

地域に暮らす人々の精神的健康を守るための保健医療福祉システムとそこでの看護的援助について学ぶ。

授業の到達目標(SB0s)

精神保健福祉をめぐる社会状況と制度やシステムについての理解を踏まえて、看護職が地域の社会資源を活用しながら、精神障がい者の地域生活の質の向上と社会参加の支援に向けて担うべき役割について学ぶ。

- 1回目:精神障がい者が地域で暮らすということについて理解を深め、身近なものとしてイメージすることができる。
- 2回目:精神障がい者への地域支援の実際と看護師の役割について理解を深めることができる。
- 3回目(特別講義):アディクションとしての自傷について理解を深め、考えることができる。
- 4回目:精神科デイケアについて理解を深め、本学附属病院デイケアでの実際の援助内容について学ぶことができる。
- 5回目:認知行動療法に役立つコミュニケーションの基礎について理解し、普段の生活の中でも活用できるようになる。
- 6 回目:保健所・市区町村における精神保健看護の実際について知ることができ、地域で暮らす精神障がい者に対する保健師の支援について考えることができる。
- 7回目:地域での子どもをめぐる精神保健問題(虐待、愛着障害、ひきこもり等)と支援について理解し、考えることができる。
- 8回目:精神科アウトリーチの実際について理解を深めることができる。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/8	13:00-14:30	保健衛生学科	地域精神保健看護 精神障	地域精神保健看護とは、国際障害分類、精神	田上 美千佳
			講義室2	がい者が地域で暮らすという	障がい者の ADL と QOL、精神障害と生活障	
				حے	害、自立支援をめぐる課題	
2	4/15	13:00-14:30	保健衛生学科	精神障がい者への地域支援	精神障がい者への地域での相談支援事業、	高橋 直美
			講義室 2		東京都の取り組み、支援の実際	
3	4/22	13:00-14:30	保健衛生学科	アディクションの理解と支援	アディクションの概念、アルコール依存症とそ	松本 俊彦
			講義室1		の他の依存症(アディクションとしての自傷)	
4	5/6	13:00-14:30	保健衛生学科	精神科デイケアの機能	精神科デイケアの歴史と理念、精神科デイケ	松岡裕美
			講義室 2		アの現状と機能、病院デイケアと保健所デイ	
					ケア、リワーク支援	
5	5/13	13:00-14:30	保健衛生学科	認知行動療法の基礎	認知行動療法に役立つコミュニケーションの	菊池 安希子
			講義室 2		基礎	
6	5/20	13:00-14:30	保健衛生学科	精神保健福祉をめぐる社会	保健所・市区町村における精神保健看護、訪	陣立 良太
			講義室 2	状況と看護職による精神障	問看護・訪問指導の方法と現状、地域精神保	
				がい者への地域支援	健のシステムと地域資源	
7	5/27	13:00-14:30	保健衛生学科	子どもをめぐる地域精神保健	地域での子どもをめぐる精神保健問題と支援	田中 哲
			講義室2	医療	(虐待、愛着障害、ひきこもり等)	
8	6/3	13:00-14:30	保健衛生学科	精神科アウトリーチの実際	精神科訪問看護、訪問指導の方法と現状	田上 美千佳
			講義室 2			

授業方法

講義

授業内容

別表参照

成績評価の方法

講義への出席および参加態度、リフレクティブレポート、学期末の筆記試験によって評価を行う。

成績評価の基準

講義への出席 20%

参加熊度 10%

リフレクティブレポート 10%

学期末の筆記試験 60%

準備学習などについての具体的な指示

普段の生活において、メンタルヘルスや障害をもった人の生活について現状や課題を考えておくこと。

地域社会における精神障がい者の生活状況と、その看護的支援について広い視野から把握することを通じて、臨床実習等の機会に医療機関で出会った患者についても、精神症状の医学的管理に偏らず社会的背景の理解に根ざす生活支援を担える力を養って欲しい。

教科書

武井麻子他著「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学[1][2]」医学書院、2013

念之章

公益財団法人日本訪問看護財団=監修/萱間真美、寺田悦子=編著「精神科訪問看護」中央法規出版、2015

ナンシー K.ワーレイ(早川和生他訳)「地域精神保健看護」医学書院、1999

信田さよ子「DV と虐待ー家族の暴力に援助者ができること」医学書院、2002

浅野弘毅「精神科デイケアの実践的研究」岩崎学術出版、1996

宮本真巳・安田美弥子編著「アディクション看護」医学書院、2008

宮本真巳他編著「実践精神科看護テキスト14 薬物・アルコール依存症看護」精神看護出版、2008

内閣府政策統括官(共生社会政策担当)「ユースアドバイザー養成プログラム(改訂版)関係機関による個別的・継続的な若者支援体制の確立にむけて」内閣府、2010

他科目との関連

看護心理学、精神看護学、精神看護学演習、社会福祉学、産業保健学、健康管理論等の科目と関連する。

履修上の注意事項

非常勤講師の講義も多いため、節度をもって講義に臨むよう心がけて欲しい。 対象を理解し、対象にかかわることを重視するため、欠席・遅刻・早退・中抜けをしないで講義に参加すること。

連絡先

田上 美千佳:tanoue.pn@tmd.ac.jp 3号館 18F

オフィスアワー

田上 美千佳話をしたい学生は、いつでも研究室に尋ねてきて構いません。ただし、相談ごとのある場合は、あらかじめアポイントを取るほうが望ましいです。

3号館18階精神保健看護学教授室

時間割番号	012038						
科目名	精神看護学演習						
担当教員	田上 美千佳						
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1		

英文名:Psychiatric Nursing Seminar

【科目責任者】田上美千佳

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)

授業の目的、概要等

精神疾患患者の看護を中心に、あらゆる精神的援助の方法とその理論的背景について学ぶ。

授業の到達目標(SB0s)

精神疾患患者の生活歴と疾患や生活障害との関連、精神医療の歴史や治療環境の成り立ちが精神疾患患者の処遇に及ぼす影響についての理解を深め、精神疾患患者への心理・社会・生物学的な諸局面を視野に入れた全人的理解の深化を目指す。さらには、援助的な対人関係技術の向上を通じて、精神疾患患者の回復、成長、自立を支援するために必要な方法と、その理論的な背景について学ぶ。

- 1 回目:精神障がい者の現状、精神保健医療福祉の現状と課題について理解を深めると共に、精神科看護と精神看護の目的と機能について考えることができる。
- 2回目:相談面接の技法について理解し、「聴く」「話す・聴いてもらう」体験を通じて、援助者の聴く姿勢について考えることができる。
- 3回目:対人関係理論・援助的人間関係、精神療法の原則について理解を深めることができる。
- 5 回目:精神障害を抱えて生きるということについて、当事者の方から体験談を聞き、交流を図ることで、精神疾患や精神障害を持った人を身近なものとして捉えることができ、支援の方法についても考えることができる。
- 4 回目・6 回目・7 回目:精神疾患患者の病態(幻覚妄想・気分障害・アディクション)に応じた看護について理解を深め、その支援について考えることができる。
- 8~9 回目:セルフヘルプグループ形式のグループ体験の演習を通じて、グループとは何か、グループの中での自己の役割や自己の傾向について気づくことができる。
- 10~12回目:情報収集の仕方、アセスメントの視点、看護計画の立てかたについて学ぶことができる。
- 13~14回目:模擬事例を用いて情報収集し、アセスメント・看護計画を立てることができる。
- 15回目:精神疾患患者と家族への援助について理解を深め、考える事ができる。
- 16回目:これまでの講義について学んだことを統合し、精神看護学実習に向けての必要な知識について整理することができる。

授業計画

Image: control of the	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/11	13:00-14:30	保健衛生学	精神科看護と精神看護の	精神看護学の基本概念 精神看護の役割と機能、精	田上 美千佳
			科講義室2	目的と機能	神的健康の維持と増進、精神障がい者の現状、精神	
					保健医療福祉の現状と課題	
2	4/11	14:40-16:10	保健衛生学	相談面接の技法	クライエント中心療法の理念と方法(共感、受容、自	美濃 由紀子,
			科講義室2		己一致)、精神科ソーシャルワーク	田上 美千佳
3	4/18	13:00-14:30	保健衛生学	対象関係論からみた精神	精神看護学関連の理論、対人関係理論・援助的人間	田上 美千佳
			科講義室2	看護	関係、精神療法の原則	
4	4/18	14:40-16:10	保健衛生学	精神疾患患者の病態に応	幻覚・妄想状態の患者の看護、自閉・意欲低下の見	美濃 由紀子
			科講義室2	じた看護(1)	られる患者の看護	
5	4/25	13:00-14:30	保健衛生学	精神疾患と患者体験	患者としての病気体験、入院体験、精神障害を抱え	尾山 篤史
			科講義室2		て生きるということ	
6	5/9	13:00-14:30	保健衛生学	精神疾患患者の病態に応	気分障害のある患者の看護、不安障害のある患者	田上 美千佳
			科講義室2	じた看護(2)	の看護、心的外傷を負った患者の看護	
7	5/16	13:00-14:30	保健衛生学	精神疾患患者の病態に応	嗜癖・依存症患者の看護、自他に対して攻撃的な患	田上 美千佳
			科講義室2	じた看護(3)	者の看護	

8	5/23	13:00-14:30	保健衛生学	グループワーク(1)	集団力動とセルフヘルプグル―プの体験学習	美濃 由紀子,
			科講義室2			田上 美千佳
9	5/30	13:00-14:30	保健衛生学	グループワーク(2)	集団力動とセルフヘルプグル一プの体験学習	美濃 由紀子,
			科講義室2			田上 美千佳
10	6/6	13:00-14:30	保健衛生学	精神看護学における援助	精神看護における情報収集とアセスメント、ジェノグ	美濃 由紀子
			科講義室2	関係の形成(1)	ラム(家族歴)の活用と方法	
11	6/13	13:00-14:30	保健衛生学	精神看護学における援助	対象の状態に応じた精神科看護の原則・方法、セル	田上 美千佳
			科講義室2	関係の形成(2)	フケア看護支援	
12	6/20	13:00-14:30	保健衛生学	精神看護学における援助	感情労働と感情活用、看護場面の再構成法(臨地実	美濃 由紀子
			科講義室2	関係の形成(3)	習の体験)、援助関係の形成、異和感の対自化	
13	6/27	13:00-14:30	保健衛生学	グループワーク(演習1)	模擬事例を用いた看護過程の演習	田上 美千佳,
			科講義室2			美濃 由紀子
14	6/27	14:40-16:10	保健衛生学	グループワーク(演習2)	模擬事例を用いた看護過程の演習	田上 美千佳,
			科講義室2			美濃 由紀子
15	7/4	13:00-14:30	保健衛生学	精神疾患患者と家族への	精神疾患患者をもつ家族への援助	田上 美千佳
			科講義室2	援助		
16	7/4	14:40-16:10	保健衛生学	精神看護学の展望	精神看護学の他領域への影響、精神看護学の看護	美濃 由紀子,
			科講義室2		全般への影響、看護コンサルテーション、精神看護	田上 美千佳
					学実習について	

授業方法

講義および演習

授業内容

授業計画参照

成績評価の方法

講義への出席および参加態度、リフレクティブレポート、期末に実施する筆記試験、精神科事例における看護上の問題把握、相談面接と グループワークの技法等をテーマとしたレポートによって評価する。

成績評価の基準

講義への出席 10%

参加態度 10%

リフレクティブレポート 10%

レポート 30%

学期末の筆記試験 40%

準備学習などについての具体的な指示

精神疾患患者の理解を深めながら援助関係を形成するには、的確な自己理解と率直な自己表現、すなわち自己一致が欠かせない。そこで、自分自身の生活体験を振り返りながら、面接技法やグループワークの演習、精神看護学や他領域の臨地実習を活用し、自分の内面に生じた思いを吟味しつつ自己表現に努め、自己理解と患者理解を深めて欲しい。また、精神医学と精神疾患看護の基本的な知識を確実に身につけた上で、患者との接触から直接得られた主観的な情報を活用して患者の全体像を組み立て、回復、成長、自立を支援していく方法を学んで欲しい。

教科書

日本精神科看護技術協会監修「改訂 精神看護学」中央法規出版、2006

武井麻子他著「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学[1][2]」医学書院、2013

萱間直美編集「パーフェクト臨床実習ガイド 精神看護第2版」、照林社、2014

参考書

宮本真巳「感性を磨く技法1 看護場面の再構成」日本看護協会出版会、1995

宮本真巳「感性を磨く技法4 面接技法から学ぶ」日本看護協会出版会、1998

宮本真巳「援助技法としてのプロセスレコード」精神看護出版、2003

ジュディス・シュルツ(田崎博一訳)「看護診断にもとづく精神看護ケアプラン」医学書院、1997

野島佐由美監修「実践看護技術学習支援テキスト精神看護学」日本看護協会出版会、2002

日本精神科看護技術協会「改訂版 精神科看護の専門性をめざしてⅠ、Ⅱ、Ⅲ」精神看護出版、2002

白石弘巳、田上美千佳「事例にみるうつ病の理解とケア」精神看護出版、2006

田上美千佳「家族にもケア: 統合失調症はじめての入院」精神看護出版、2004

日本精神科看護技術協会編「実践精神科看護テキスト第9巻退院調整」精神看護出版、2012

日本精神科看護技術協会編「実践精神科看護テキスト改訂版第2巻 対人関係/グループアプローチ/家族関係」精神看護出版、2011 武井麻子「グループという方法」医学書院、2002

モートン・キッセン(佐治守夫他訳)「集団精神療法の理論」誠信書房、1996

パトリシア・ダイクス(末安民生他訳)「精神科クリニカルパス」医学書院、2000

他科目との関連

看護心理学、精神看護学、地域精神看護学等の科目と関連する。

履修上の注意事項

非常勤講師の講義も多いため、節度をもって講義に臨むよう心がけて欲しい。 対象を理解し、対象にかかわることを重視するため、欠席・遅刻・早退・中抜けをしないで講義に参加すること。

連絡先

田上 美千佳:tanoue.pn@tmd.ac.jp 3号館 18F

美濃 由紀子:mino.pn@tmd.ac.jp 3号館15階

オフィスアワー

田上 美千佳話をしたい学生は、いつでも研究室に尋ねてきて構いません。ただし、相談ごとのある場合は、あらかじめアポイントを取るほうが望ましいです。

3号館 18 階精神保健看護学教授室

時間割番号	012039	012039						
科目名	精神看護学実習							
担当教員	田上 美千佳,美濃 日	田上 美千佳, 美濃 由紀子						
開講時期	後期	後期 対象年次 3 単位数 2						

英文名: Practice of Psychiatric and Mental Health Nursing

【科目責任者】田上美千佳

授業の目的、概要等

- 1)精神科病棟において入院患者 1 名を受け持ち、関わりを発展させるとともに、関わりの経過について綿密な振り返りを行い、自己理解、患者理解、状況理解を深める。こうした理解に基づいて、感情活用能力の発揮を通じた援助関係づくりと、患者の抱えている課題の解決に向けた援助の試みを併せて実践する。このような実習への取組みを通じて、精神疾患患者だけでなく健康問題を持つあらゆる人を対象とする精神的支援の実践能力を高める。
- 2)精神科通所施設において、地域で生活する利用者の社会参加の実態にふれることを通じて,精神障害と生活状況との関連についての理解を深めながら、精神障害者の地域生活支援の方法や要点について学ぶ。さらには、入院から地域生活に至る過程についての統合的な視点に基づいて、看護職に求められる役割と、それに見合った援助方法について理解を深める。
- 3)実習体験を振り返って吟味するために、看護場面の再構成法を用いた「プロセスレコード」、看護場面で味わった異和感の吟味を通じて自己・患者・状況についての理解を深める「異和感の対自化」、患者の抱えている問題を明確にして解決策を導き出す「問題の明確化」の3つの方法を用いる。これらの方法を体得することによって、看護師、援助職としての生涯学習の基礎を作る。

授業の到達目標(SB0s)

- 1)患者との対人関係において、自己一致に基づく率直な自己表現を心掛けることを契機に、患者の率直な自己表現を引き出すことを通じて、自己理解を深めると共に患者の持つ問題の明確化を図る。
- 2)患者や自分自身の言動が、自分が身を置く病棟などの臨床状況の雰囲気や力動によって、どのような影響を受けているかについて理解を深めることを通じて、臨床状況についての洞察に基づく表現力や看護実践能力を高める。
- 3) 患者や医療スタッフ、教員とのやりとりの振り返りにより、自己の対人関係の特徴を知ることを通じて、自己の人格や発達課題について 理解を深めると共に、自分は患者や周囲の人に対してどのような印象を与え、どのような影響を及ぼす傾向があるかについて認識を深める。
- 4)看護者 患者関係と臨床状況をふまえてセルフケア看護援助の観点から評価し、ケア方針を立案し、必要な援助の実施・評価・修正を行うことを通じて、チーム医療の一端を担うと共に、看護師としての専門性確立の基礎をつくる。
- 5)精神に疾患や障害を持つ人の治療環境・生活環境、ならびに、そのような環境の中で生きる患者の体験について理解を深めることを通じて、地域における生活自立と社会参加に向けた支援の一端を担う。

授業計画

□	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	10/11	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
2	10/13	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
3	10/14	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
4	10/17	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
5	10/18	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
6	10/20	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
7	10/21	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
8	10/24	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,

1		l				
						田上 美千佳
9	10/25	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
10	10/27	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
11	10/28	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
12	10/31	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
13	11/1	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
14	11/4	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
15	11/21	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
16	11/22	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
17	11/24	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
18	11/25	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
19	11/28	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
20	11/29	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
21	12/1	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
22	12/2	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
23	1/23	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
24	1/24	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
25	1/26	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
26	1/27	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
27	1/30	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
28	1/31	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳
29	2/2	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上美千佳
30	2/3	08:00-16:00	その他(保・精神保健看護学分野)	精神看護学実習	詳細については実習要項参照	美濃 由紀子,
						田上 美千佳

授業方法

実習

授業内容

(詳細については実習要項参照)

成績評価の方法

実習への出席および実習への取り組み、記録物、レポート

成績評価の基準

実習への出席状況 20%

実習への取り組み30%

記録物・レポート 50%

準備学習などについての具体的な指示

対象とのかかわりを重視するため、欠席・遅刻・早退をしないように心身の体調管理に注意する。

これまでに学んだ関連する講義・演習の内容を復習しておく。

実習の成果ではなく、自分が対象にどれだけかかわったか、自己理解他者理解が深まったのかの過程が重要である。そのために、必要時、教員や指導員を活用してほしい。

粉料車

萱間直美編集「パーフェクト臨床実習ガイド 精神看護第2版」、照林社、2014

備考

ツイッター等への投稿に対する注意事項について

実習で知り得た患者や住民の情報を、無断で外部に持ち出したり、不用意に公の場で話したり、ソーシャルメディア(ツイッター、ブログ、ソーシャルネットワーキングサービス、動画共有サイトなど)に発信してはならない。諸君の軽率な行動が、個人情報の漏洩や、個人の尊厳・感情を傷つけることにつながり、受け入れ先をはじめ多くの人に迷惑をかけることになる。いったん拡散した情報は取り消すことができないので、情報の取り扱いに注意すること。

連絡先

田上 美千佳:tanoue.pn@tmd.ac.jp 3号館 18F

美濃 由紀子:mino.pn@tmd.ac.jp 3号館15階

オフィスアワー

田上 美千佳話をしたい学生は、いつでも研究室に尋ねてきて構いません。ただし、相談ごとのある場合は、あらかじめアポイントを取るほうが望ましいです。

3号館 18 階精神保健看護学教授室

時間割番号	012040						
科目名	小児看護学Ⅱ						
担当教員	岡光基子						
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1		

英文名:Pediatric Nursing II

【科目責任者】(岡光基子)

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)

授業の目的、概要等

小児の成長発達, 主な小児疾患の病態生理を理解し, 病気を持った小児とその家族の身体的・精神的・社会的変化を, 自己学習を通して理解する。また, 小児看護に必要な観察技術, アセスメント技術についても学ぶ。それらの学習に基づいて得た知識・技術を活用して, 病気を持つ小児と家族の看護を考案する。

なお、この授業は小児看護学演習Ⅱを組み合わせて行う。

授業の到達目標(SB0s)

小児看護学 I , 小児看護学演習 I において学習した小児看護の実践に必要な基本的知識, 技術の上に積み重ねる構成で, 小児看護実践に必要な知識を及び最新の小児看護学の動向を学習する事を目的としている。グループ・ワークを中心とした小児看護学演習 II と組み合わせて, 自ら学び, 実践に活用できる技能を習得する。

授業計画

322NH						
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/7	13:00-14:30	保健衛生学科講義室2	小児看護学Ⅱ	オリエンテーション、子どもの発達と遊び―	岡光 基子
					遊びの意義―	
2	4/7	14:40-16:10	保健衛生学科講義室 2	小児看護学Ⅱ	小児のアセスメント―小児の観察技術、ア	岡光 基子
					セスメントツールの活用ー	
3	4/21	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 2	小児看護学Ⅱ	子どもの生活と看護―子どもの栄養、日常	岡光 基子, 矢郷 哲志
					生活の援助の実際―	
4	4/28	08:50-10:20	看護学実習室2	小児看護学Ⅱ	ペーパーペイシェントオリエンテーション	岡光 基子, 矢郷 哲志
5	4/28	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 2	小児看護学Ⅱ	小児の継続看護―外来における子どもの	矢郷 哲志
					看護—	
6	5/12	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 2	小児看護学Ⅱ	急性期における小児の看護 新生児期の	滝 敦子
					集中ケア	
7	6/9	16:20-17:50	保健衛生学科講義室 2	小児看護学Ⅱ	子どもの虐待 虐待の予防と発見	近藤 美和子
8	6/23	16:20-17:50	保健衛生学科講義室 2	小児看護学Ⅱ	障がい児・在宅の看護	岡光 基子

授業内容

小児看護学演習 II でペーパー・ペイシェントによる看護過程を展開するために、必要な知識を整理して、さらに小児看護学実習に活用できるための技能の習得をはかる。

成績評価の方法

期末試験、小テスト

準備学習などについての具体的な指示

教科書を読んで事前学習しておくこと。

教科書

2年時に購入済みのものを使用する。

参考書

廣瀬たい子 編著:看護のための乳幼児精神保健(金剛出版)

病児の遊びと生活を考える会編: 入院時のための遊びとおもちゃ(中央法規)

他科目との関連

小児看護学 I, 小児看護学演習 I, 在宅看護学 I

時間割番号	012041						
科目名	小児看護学演習Ⅱ	小児看護学演習Ⅱ					
担当教員	岡光基子	岡光基子					
開講時期	前期	前期 対象年次 3 単位数 1					

英文名:Seminar of Pediatric Nursing II

【科目責任者】(岡光基子)

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)、看護学実習室(3号館17階)

授業の目的、概要等

小児の成長発達, 主な小児疾患の病態生理を理解し, 病気を持った小児とその家族の身体的・精神的・社会的変化を, 自己学習を通して理解する。また, 小児看護に必要な観察技術, アセスメント技術についても学ぶ。それらの学習に基づいて得た知識・技術を活用して, 病気を持つ小児と家族の看護を考案する。

なお、この授業は小児看護学Ⅱと組み合わせて行う。

授業の到達目標(SB0s)

演習は、グループワークを中心とした自己学習授業なので、これまでに学んだ小児看護学 I , II , 小児看護学演習 I , その他の学習に基づいて課題の解決法・解決策を自分達で考え、生み出すことを目標とする。教員はその手助けをすることを教育方針とする。また、解決法・解決策は全学生で共有理解をはかり、解決法・解決策をより良いものにするため発表・討論会を持つ。

授業計画

	_					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/21	14:40-16:10	保健衛生学科講義室 2	小児看護学演習Ⅱ	遊びの演習/発達のアセスメント	白川 園子, 矢郷 哲志
			看護学実習室2			
2	4/21	16:20-17:50	保健衛生学科講義室 2	小児看護学演習Ⅱ	遊びの演習/発達のアセスメント	白川 園子, 矢郷 哲志
			看護学実習室2			
3	5/12	14:40-16:10	保健衛生学科講義室2	小児看護学演習Ⅱ	ペーパーペーシェント グループワーク	岡光 基子, 矢郷 哲志
4	5/12	16:20-17:50	保健衛生学科講義室2	小児看護学演習Ⅱ	ペーパーペーシェント グループワーク	岡光 基子, 矢郷 哲志
5	5/18	13:00-14:30	保健衛生学科講義室2	小児看護学演習Ⅱ	ペーパーペーシェント ビデオ学習、グル	岡光 基子, 矢郷 哲志
					ープワーク	
6	5/18	14:40-16:10	保健衛生学科講義室2	小児看護学演習Ⅱ	ペーパーペーシェント グループワーク	土井 庄三郎
					(オフィスアワーあり)	
7	5/26	13:00-14:30	保健衛生学科講義室2	小児看護学演習Ⅱ	ペーパーペーシェント グループワーク	岡光 基子, 矢郷 哲志
8	5/26	14:40-16:10	保健衛生学科講義室 2	小児看護学演習Ⅱ	ペーパーペーシェント グループワーク	岡光 基子, 矢郷 哲志
9	6/9	13:00-14:30	保健衛生学科講義室2	小児看護学演習Ⅱ	ペーパーペーシェント グループワーク	岡光 基子, 矢郷 哲志
10	6/9	14:40-16:10	保健衛生学科講義室2	小児看護学演習Ⅱ	ペーパーペーシェント グループワーク	岡光 基子, 矢郷 哲志
11	6/16	08:50-10:20	保健衛生学科講義室2	小児看護学演習Ⅱ	ペーパーペーシェント グループワーク	岡光 基子, 矢郷 哲志
12	6/23	13:00-14:30	保健衛生学科講義室2	小児看護学演習Ⅱ	ペーパーペーシェント 発表	岡光 基子, 矢郷 哲志
13	6/23	14:40-16:10	保健衛生学科講義室2	小児看護学演習Ⅱ	ペーパーペーシェント 発表	岡光 基子, 矢郷 哲志
14	6/30	08:50-10:20	保健衛生学科講義室2	小児看護学演習Ⅱ	ペーパーペーシェント 発表	岡光 基子, 矢郷 哲志
15	6/30	10:30-12:00	保健衛生学科講義室2	小児看護学演習Ⅱ	ペーパーペーシェント 発表	岡光 基子, 矢郷 哲志
16	7/5	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 2	小児看護学演習Ⅱ	保育園実習オリエンテーション(各	岡光 基子, 矢郷 哲志
					園)	

授業内容

小児特有の疾患を持つペーパー・ペイシェントを教材として,成長発達,疾患の病態生理,家族背景等を学習,アセスメントし,看護過程を展開しながら,看護計画を立案する。各グループの学習成果を発表し,討論する。

成績評価の方法

試験とグループワークの参加度、メンバーシップ、発表内容に基づいて行う。

準備学習などについての具体的な指示

教科書を読んで事前学習しておくこと。

教科書

演習に必要な資料は開講時に配布する。

教科書は、2年時に購入済みのものを使用する。

(追加分教科書)中野綾美:小児看護技術(メディカ出版)

参考書

開講時に参考文献リストを配布する。

他科目との関連

これまでの小児看護学の学習を統合して、看護過程を展開して小児看護学実習で活用できる知識と技術を整理する。

履修上の注意事項

グループワークを基本とした授業なので、自己学習・出席を重視する。

時間割番号	012042						
科目名	小児看護学実習						
担当教員	岡光基子						
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	2		

英文名:Practice of Pediatric Nursing

【科目責任者】(岡光基子)

授業の目的、概要等

小児と家族に対するケアを通して、発達する小児の特徴を理解する。また,健康障害をもつ小児を全人的に理解する。さらに対象とその 家族の必要としている援助は何かを理解し,小児の看護を行うための基礎的能力と技術・態度を養う。

授業の到達目標(SB0s)

本実習は、小児看護学学内実習と保育園実習、および病棟での臨床実習から構成される。

(1) 小児看護学学内実習

目的:小児看護に必要なスキルを習得する。

目標:1)小児看護に必要な技術を習得する。

2) 小児、特に言葉を持たない発達段階における子どもとのコミュニケーション 方法を理解し、習得する。

(2)臨地実習(保育園実習)

目的:健康な小児の日常生活行動を実際の保育活動を通して観察し,成長・発達の特徴を把握する。

目標:1)子どもの成長・発達、および生活を理解する。

- 2)子どもと家族の支援に必要な基本的な観察技術を習得する。
- 3) 小児の生活における保健行動、健康管理の概要を知る。

(3)臨床実習(病棟実習)

目的:疾病あるいは障害を持つ小児に接する体験を通して、小児の特徴を理解し、小児とその家族の必要としている援助を考え、実施する。

目標:1)疾病、あるいは健康障害をもつ小児およびその家族との治療的関係のあり方を学

ঠ্য৾৽

- 2)健康障害が、小児およびその家族に及ぼす影響を理解する。
- 3)健康障害をもつ小児と家族への看護のために、対象を理解し、必要な援助を行う能力を養う。
- 4) 小児をとりまく医療,保健,福祉の連携の中で小児看護の役割を理解する。

(4)学生に期待するもの

- 1) 既習の学習を統合して、実際の場面で遭遇する問題・課題に積極的に取り組む。
- 2)実習期間中、各自の学習目標を明確にし、それに向かって意欲的に取り組む。
- 3) 小児のケアに際しては特に安全に対する配慮を行う。
- 4) 実習期間中は自己の健康管理に注意する。
- 5) 感染源とならないために、抗体価検査を必ず受けること。また必要に応じて予防接種

を受ける等の対策が推奨される。

6)スタッフの一員であり、かつ学習する者としての自覚と責任をもって行動する。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	7/25	08:30-17:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	保育園実習 詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
2	7/26	08:30-17:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	保育園実習 詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
3	9/26	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,

I .	T	l	301+===## / mg/	I	I	-/m +
	1		発達看護学分野)			矢郷 哲志
4	9/27	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
5	9/29	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
6	9/30	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
7	10/3	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
8	10/4	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
9	10/17	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
10	10/18	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
11	10/19	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
12	10/20	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子.
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
13	10/21	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子.
	10, 21	00.00 10.00	発達看護学分野)	1,000,000	Thursday, Cloyde Street, Stree	矢郷 哲志
14	11/7	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子.
''	1177	00.00 10.00	発達看護学分野)	170000170	日本 できる こう	矢郷 哲志
15	11/8	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子.
	11/6	00.00 10.00	発達看護学分野)	190年成丁大日	計画に 20・Cla 天自安原を照	矢郷 哲志
16	11/10	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子.
10	11/10	08.00 10.00	発達看護学分野)	イツル 自設す人 自	計画に対いては大日安頃参照	矢郷 哲志
17	11/11	08:00-16:00		小児手群尚中羽	学例については中羽亜石糸昭	岡光 基子.
17	11/11	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	過光 基丁 ,
10	44/44	00.00 10.00	発達看護学分野)	.L.10==##4ch39	=*4901-01、アルウ羽本でも707	
18	11/14	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習 	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
- 40	44.45	00.00 40.00	発達看護学分野)		54/m/ 1 \ - 1 \	矢郷 哲志
19	11/15	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
<u> </u>		00.55 /	発達看護学分野)	1.10===+	=\(\frac{1}{2}\)	矢郷 哲志
20	12/5	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
 	1		発達看護学分野)			矢郷 哲志
21	12/6	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
 			発達看護学分野)			矢郷 哲志
22	12/8	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
23	12/9	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
24	12/13	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
25	12/16	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
26	1/10	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
27	1/12	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
I		<u>l</u>	I	<u>I</u>	1	ı

28	1/13	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
29	1/16	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
30	1/17	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
31	1/19	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
32	1/30	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
33	1/31	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
34	2/1	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
35	2/2	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志
36	2/3	08:00-16:00	その他(保・小児・家族	小児看護学実習	詳細については実習要項参照	岡光 基子,
			発達看護学分野)			矢郷 哲志

授業内容

(詳細については実習要項参照)

準備学習などについての具体的な指示

実習オリエンテーション時に課題を提示する。

備考

ツイッタ一等への投稿に対する注意事項について

実習で知り得た患者や住民の情報を、無断で外部に持ち出したり、不用意に公の場で話したり、ソーシャルメディア(ツイッター、ブログ、ソーシャルネットワーキングサービス、動画共有サイトなど)に発信してはならない。諸君の軽率な行動が、個人情報の漏洩や、個人の尊厳・感情を傷つけることにつながり、受け入れ先をはじめ多くの人に迷惑をかけることになる。いったん拡散した情報は取り消すことができないので、情報の取り扱いに注意すること。

時間割番号	012043	012043						
科目名	母性看護学I							
担当教員	大久保 功子, 三隅)	大久保 功子, 三隅 順子						
開講時期	前期	前期 対象年次 3 単位数 1						

英文名: Maternal and Infant Nursing I

【科目責任者】大久保功子

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)

授業の目的、概要等

この科目では、母性看護学の概論を学習する。母性看護学は、人間の健康を性と生殖の側面から考え、看護が必要な状況や支援方法を理解する科目である。ここでは性と生殖に関わる健康課題について、個人、家族、集団、地域社会に対する看護展開、多様な文化背景や価値観に考慮した看護展開を考える視点を養う。

授業の到達目標(SB0s)

母性看護学の中心的な概念であるリプロダクティブヘルス/ライツの考え方を理解する。それをもとに、母性看護学のケア対象を、様々な側面から捉え、身体的・心理的・社会的特徴を理解し、健康の保持増進に向けた看護の基本的な考え方や理論を理解する。

リプロダクティブヘルス/ライツの概念の発祥と日本の女性の状況について説明できる(①3/8)。

周産期の女性と胎児の身体の変化について説明できる(②)。

現在の生殖医療に関わる医学と看護の基礎について説明できる(5)6)。

LGBTIの基礎知識について説明できる。また医療の課題について考えることができる(④)。

異常のある児の家族に対する看護ケアの根拠について説明できる(⑦)。

授業計画

	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/5	08:50-10:20	保健衛生学科講義室2	母性看護学 I	母性看護学オリエンテーション リプロダク	大久保 功子
					ティブヘルスに関するディスカッション	
2	4/5	10:30-12:00	保健衛生学科講義室2	母性看護学 I	女性生殖機能	石川 智則
3	4/12	10:30-12:00	保健衛生学科講義室2	母性看護学 I	性感染症	大久保 功子
4	5/17	10:30-12:00	保健衛生学科講義室2	母性看護学 I	セクシュアル・マイノリティーと医療	笠原 士織
						三隅 順子
5	6/2	13:00-14:30	保健衛生学科講義室2	母性看護学 I	不妊・出生前診断	尾林 聡
6	6/2	14:40-16:10	保健衛生学科講義室2	母性看護学 I	遺伝看護	小笹 由香
7	6/14	08:50-10:20	保健衛生学科講義室2	母性看護学 I	異常のある児と家族の看護	大久保 功子
8	6/28	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 2	母性看護学 I	DV 被害者の急性期看護	三隅 順子

成績評価の方法

学期末テスト,その他レポート及び平常点から総合的に評価する。また、母性看護の領域でよく用いられる専門用語に関しては,英語での出題もあるので学習しておくこと。

成績評価の基準

60 点以上であること。

準備学習などについての具体的な指示

リプロダクティブヘルスにかかわる社会的な時事等をとらえておくこと。また、各講義の基礎的な内容についてはをテキストで予習をしておくこと。

またレポート課題などは事前に提示するので、各自関連する文献等の収集をすること。文献検索方法については、1 年次の看護の統合と 実践 I で学ぶ機会が準備されているので、利用できる知識にしておくことが望まれる。その他、図書館オリエンテーションなども利用し、 検索の経験を積んでおくこと。

試験の受験資格

2/3 の出席をしていること。

教科書

母性看護実践の基本/横尾京子, 中込さと子 編;メディカ出版, 2013

母性看護学/大平光子, 齋藤いずみ, 定方美恵子, 長谷川ともみ, 三隅順子 編集:南江堂, 2014

母性看護学/大平光子, 井上尚美, 大月恵理子, 佐々木くみ子, 林ひろみ 編集:南江堂, 2012

- ・ナーシンググラフィカ 母性看護実践の基本 母性看護学①, メディカ出版, 2012.
- •前原澄子: 新看護観察のキーポイントシリーズ 母性 I, 中央法規, 2011.
- ・前原澄子: 新看護観察のキーポイントシリーズ 母性Ⅱ, 中央法規, 2011.
- ・我妻堯:リプロダクティブヘルス, 南江堂, 2002.
- ・砂川秀樹、RYOJI:カミングアウト・レターズ, 太郎次郎社エディタス, 2007.
- ・長沖暁子: AID で生まれるということ, 萬書房, 2014.

参考書

リプロダクティブヘルス:グローバルな視点から性の健康をみつめる/我妻尭 著:南江堂,2002

女性の看護学:母性の健康から女性の健康へ/吉沢豊予子,鈴木幸子 編著:メヂカルフレンド社,2000

カミングアウト・レターズ: 子どもと親、生徒と教師の往復書簡/Ryoji, 砂川秀樹 編:太郎次郎社エディタス, 2007

AID で生まれるということ:精子提供で生まれた子どもたちの声/非配偶者間人工授精で生まれた人の自助グループ,長沖暁子 編著.:

萬書房, 2014

母と子のアタッチメント:心の安全基地/ボウルビィ著,二木武監訳:医歯薬出版,1993

他科目との関連

この授業は、母性看護学Ⅱ、Ⅲ、母性看護学演習の基礎となる内容である。

履修 Fの注音車項

授業は課題に対する討論や、授業のテーマに対して学生が意見を出し合う時間を多く持つ予定である。自分の意見を積極的に述べ,他者 に論理的に説明する能力を高める努力をしてほしい。

備考

個人情報の保護については、自分自身のみならず、患者情報、講義で利用した写真等も含め十分に配慮すること。

時間割番号	012044					
科目名	母性看護学Ⅱ	針性看護学Ⅱ				
担当教員	大久保 功子, 三隅)	大久保 功子, 三隅 順子				
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1	

英文名: Maternal and Infant Nursing II

【科目責任者】大久保功子

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)

授業の目的、概要等

母性看護学は、人間の健康を性と生殖の側面から考え、看護が必要な状況や支援方法を理解する科目である。ここでは主に、妊娠・分娩・産褥期の生理的な変化の過程とそこから逸脱した状況に関する病態生理、診断、治療、そして新生児の胎外生活への適応過程とその時期に生じやすい異常の早期発見と予防、ならびに診療の補助に関する基本的な知識を習得する。

授業の到達目標(SB0s)

母性看護学の対象、特に妊産褥婦と新生児の身体的特徴を理解し、健康の保持増進、正常からの逸脱の予防と早期発見、適切な看護を 提供するために必要な学際的知識を習得する。

胎児の異常とアセスメント項目を説明できる(1)。

妊娠期の異常とアセスメント項目を説明できる(②)。

産婦の異常とアセスメント項目を説明できる(4)5)。

褥婦の異常とアセスメント項目を説明できる(⑧)。

褥婦の進行性変化について説明できる(③)。

新生児の異常とアセスメント項目を説明できる(⑥⑦)。

授業計画

0	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/12	08:50-10:20	保健衛生学科講義室2	母性看護学Ⅱ	解剖学テスト/胎児・胎盤系の生理・機能	大久保 功子
2	4/14	13:00-14:30	保健衛生学科講義室2	母性看護学Ⅱ	異常妊娠	山本 篤
3	4/22	14:40-16:10	保健衛生学科講義室2	母性看護学Ⅱ	母乳栄養	井村 真澄
4	4/28	14:40-16:10	保健衛生学科講義室2	母性看護学Ⅱ	分娩期のアセスメント	三隅 順子
5	5/10	08:50-10:20	保健衛生学科講義室2	母性看護学Ⅱ	異常分娩	若林 晶
6	5/17	08:50-10:20	保健衛生学科講義室2	母性看護学Ⅱ	新生児の生理・適応	大久保 功子
7	5/19	13:00-14:30	保健衛生学科講義室2	母性看護学Ⅱ	新生児の異常	大久保 功子
8	5/19	16:20-17:50	保健衛生学科講義室2	母性看護学Ⅱ	産褥期の生理	三隅順子

授業方法

講義、反転授業

成績評価の方法

小テストを適時行う。学期末試験,平常点から総合的に評価する。母性看護学の領域でよく用いられる専門用語に関しては,テストに出題されるので学習しておくこと。

成績評価の基準

60 点以上であること

準備学習などについての具体的な指示

周産期ににかかわる医学的な基礎知識を習得するために、各講義に関連した解剖学、生理学などの基礎医学のテキストを用い予習をしておくこと。

その上で、周産期特有の生理・異常を学ぶことができれば理解は深まる。また医学に関しては、常に新しい情報を得ておかなければ、その看護を考える上でも支障がでるので、各自関連する文献等の収集を継続すること。文献検索方法については、1 年次の看護の統合と実践 I で学ぶ機会が準備されているので、利用できる知識にしておくことが望まれる。その他、図書館オリエンテーションなども利用し、検索の経験を積んでおくこと。

試験の受験資格

2/3 の出席をしていること。

教科書

母性看護実践の基本/横尾京子, 中込さと子 編:メディカ出版, 2013

母性看護学/大平光子, 齋藤いずみ, 定方美恵子, 長谷川ともみ, 三隅順子 編集:南江堂, 2014

母性看護学/大平光子, 井上尚美, 大月恵理子, 佐々木くみ子, 林ひろみ 編集:南江堂, 2012

:社

- ・ナーシンググラフィカ 母性看護実践の基本 母性看護学①, メディカ出版, 2012.
- •前原澄子: 新看護観察のキーポイントシリーズ 母性 I, 中央法規, 2011.
- ・前原澄子: 新看護観察のキーポイントシリーズ 母性Ⅱ, 中央法規, 2011.
- ・大鷹美子監訳:ウィリアムス臨床産科マニュアル,株式会社メジカルビュー社,2009

参考書

ウィリアムス臨床産科マニュアル/大鷹美子 監訳:メジカルビュー社,2009

母と子のアタッチメント:心の安全基地/ボウルビィ著,二木武監訳:医歯薬出版, 1993

みえる生命誕生: 受胎・妊娠・出産/池ノ上克, 前原澄子 監訳 SARAH BREWER, SHAONI BHATTACHARYA, JUSTINE DAVIES, SHEENA MEREDITH, PENNY PRESTON 著.: 南江堂、2013

その他、講義の進行の伴い、参考文献を提示する。

他科目との関連

この科目は、母性看護学演習と同時に受講することを前提として計画され、後期の母性看護学実習を行う上で必須の基礎知識を学ぶ科目である。この科目及び母性看護学演習の単位を取得していない場合、母性看護学実習には参加できない。

履修上の注意事項

二年次に学習した専門基礎科目の内容の復習をしてから受講して欲しい。

備考

個人情報の保護については、自分自身のことのみならず、患者情報、講義で使用した写真などについても十分配慮すること。

時間割番号	012045	112045					
科目名	母性看護学Ⅲ	母性看護学Ⅲ					
担当教員	大久保 功子, 三隅 川	大久保 功子, 三隅 順子					
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1		

英文名: Maternal and Infant NursingⅢ

【科目責任者】大久保功子

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)

授業の目的、概要等

母性看護学は、人間の健康を性と生殖の側面から考え、看護的な援助が必要な状況や援助方法を理解する科目である。ここでは主に、 妊娠・分娩・育児期の女性と新生児期のこども、および家族の看護課題と看護援助に関する基本的な知識を習得する。

授業の到達目標(SB0s)

妊娠、分娩、産褥期の女性と新生児に対する看護の基本的な考え方を理解する。さらに、看護計画の立案、実施・評価を行うための基本的な知識を習得し、健康状態のアセスメントが行えることを目標とする。

妊娠期の予防的な看護ケアについて根拠とともに説明できる(①②③)。

分娩期の予防的な看護ケアについて根拠とともに説明できる(④)。

新生児の予防的な看護ケアについて根拠とともに説明できる(⑤⑥⑦)。

産褥期の予防的な看護ケアについて根拠とともに説明できる(8)。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目 授業内容		担当教員
1	4/19	08:50-10:20	保健衛生学科講義室2	母性看護学Ⅲ	妊娠期の看護①	大久保 功子
2	4/19	10:30-12:00	保健衛生学科講義室2	母性看護学Ⅲ	妊娠期の看護②	大久保 功子
3	4/28	13:00-14:30	保健衛生学科講義室2	母性看護学Ⅲ	妊娠期の看護3	大久保 功子
4	5/10	10:30-12:00	保健衛生学科講義室2	母性看護学Ⅲ	分娩中・直後の看護	三隅 順子
5	5/19	14:40-16:10	保健衛生学科講義室2	母性看護学Ⅲ	NICU の看護	木下 千鶴
6	5/24	08:50-10:20	保健衛生学科講義室2	母性看護学Ⅲ	新生児の観察とアセスメント	大久保 功子
7	5/24	10:30-12:00	保健衛生学科講義室2	母性看護学Ⅲ	新生児の看護ケア	大久保 功子
8	6/2	16:20-17:50	保健衛生学科講義室2	母性看護学Ⅲ	産褥期の看護ケア	三隅 順子

授業方法

講義、反転授業、他

成績評価の方法

小テストを適時行う。学期末試験,平常点から総合的に評価する。また、母性看護の領域でよく用いられる専門用語に関しては,英語での 出題もあるので学習しておくこと。

成績評価の基準

60 点以上であること。

準備学習などについての具体的な指示

周産期の看護に関する各講義の基礎的な内容についてはをテキストで予習をしておくこと。また、この科目の基盤として、基礎看護学や成人看護学で学んだ看護過程の展開や関連図についての知識が必要である。再度、その点について復習をしておくこと。また、関連する臨床のガイドラインなどにも目を通しておくことが望ましい。

試験の受験資格

2/3の出席をしていること。

教科書

母性看護実践の基本/横尾京子, 中込さと子 編:メディカ出版, 2013

母性看護学/大平光子, 井上尚美, 大月恵理子, 佐々木くみ子, 林ひろみ 編集:南江堂, 2012

- ・ナーシンググラフィカ 母性看護実践の基本 母性看護学①、メディカ出版、2012.
- ・前原澄子: 新看護観察のキーポイントシリーズ 母性 I, 中央法規, 2011.
- ・前原澄子: 新看護観察のキーポイントシリーズ 母性Ⅱ, 中央法規, 2011.

- ・Karen M Stolte.(小西恵美子・太田勝正訳):健康増進のためのウェルネス看護診断、南江堂
- ・ 本庄英雄, 宮中史子: 周産期エキスパートナーシング 改訂第2版, 南江堂, 2003.
- マレー・エンキン、他:妊娠・出産ケアガイド、医学書院、1999.
- ・ 平山宗宏: 母子健康・栄養ハンドブック, 医師薬出版, 2000.
- ・ 堀内成子: 産褥・退院支援ガイドブック, ペリネイタルケア 2003 年夏季増刊, メディカ出版, 2003.
- ・ 北川真理子, 内山和美:今日の助産 改訂第2版, 南江堂, 2009.

参老書

健康増進のためのウェルネス看護診断/Karen M.Stolte [著],小西恵美子, 太田勝正 共訳:南江堂, 1997 周産期エキスパートナーシング/本庄英雄, 宮中文子 編:南江堂, 2003

妊娠・出産ケアガイド:安全で有効な産科管理/マレー・エンキン [ほか]著、北井啓勝 監訳:医学書院エムワイダブリュー, 1997 今日の助産:マタニティサイクルの助産診断・実践過程/北川眞理子, 内山和美 編集、生田克夫 医学監修:南江堂, 2013 その他, 講義の進行の伴い, 参考文献を提示する。

他科目との関連

この科目は、母性看護学演習と同時に受講することを前提として計画され、後期の母性看護学実習を行う上で必須の基礎知識を学ぶ科目である。他の看護専門科目で学習した看護理論、看護過程の考え方などを十分理解した上で参加していただきたい。

履修上の注意事項

講義では、学生に問題を投げかけ、学生がそれについて意見を出し合う時間を多く持つ予定である。自分の意見を積極的に述べ、他者に 論理的に説明する能力を高める努力をしてほしい。

備考

個人情報の保護については、自分自身のみならず、患者情報、講義で用いた写真などに関して十分配慮すること。

時間割番号	012046				
科目名	母性看護学演習				
担当教員	三隅順子				
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1

英文名:Seminar of Maternal and Infant Nursing

【科目責任者】大久保功子

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)、看護学実習室2(3号館17階)ほか

授業の目的、概要等

この科目では、母性看護学で学んだ基礎知識を、実際の看護展開に活用できるよう、複数の周産期の女性事例に関する看護計画立案を通して母性看護学領域に特有の看護の思考過程を習得する。また、母性看護学領域に特有の援助技術を実習室における技術演習、ロールプレイを通して習得する。

授業の到達目標(SB0s)

母性看護学で学習した知識を基礎として、母子の健康をアセスメントし看護援助の計画・立案が行え、母性看護学の対象と看護援助の特徴をふまえた看護技術を習得し、母性看護学実習を行う上で必要な看護実践能力を養うことを目標とする。

母性看護学ⅠⅢⅢで学んだことを活かし、ペーパークライエントのアセスメントができる。

母性看護学ⅠⅢⅢで学んだことを活かし、ペーパークライエントに対する看護計画ができる。

アセスメント手技の実演ができる。

ケアの手技の実演ができる。

模擬クライエントに対する保健指導の実演ができる。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-2	4/14	14:40-17:50	保健衛生学科講義室 2,	母性看護学演習	妊産褥婦ケア:ハンドマッサージ 任	大久保 功子, 三隅 順子
			看護学実習室2		産褥婦ケア:フットケア	
3	4/22	16:20-17:50	保健衛生学科講義室2	母性看護学演習	授乳に関する援助	井村 真澄
4	4/28	16:20-17:50	看護学実習室2	母性看護学演習	模擬分娩見学	三隅 順子, 河合 蘭,
						中根 直子
5	6/14	10:30-12:00	保健衛生学科講義室2	母性看護学演習	発表準備(グループワーク)	三隅 順子
6-7	6/16	13:00-16:10	保健衛生学科講義室2	母性看護学演習	看護過程の展開	三隅 順子, 大久保 功子
8	6/16	16:20-17:50	保健衛生学科講義室2	母性看護学演習	技術演習にむけてのビデオ学習	三隅 順子
9–10	6/21	13:00-16:10	看護学実習室 1,	母性看護学演習	技術テスト:妊産婦観察、新生児観察、	三隅 順子, 大久保 功子
			看護学実習室2		褥婦観察 技術演習:沐浴	
11-12	6/23	08:50-12:00	看護学実習室 1,	母性看護学演習	技術テスト:妊産婦観察、新生児観察、	三隅 順子, 大久保 功子
			看護学実習室2		褥婦観察 技術演習:沐浴	
13	6/28	10:30-12:00	保健衛生学科講義室2	母性看護学演習	褥婦の退院に向けた保健指導:指導	三隅 順子
					案の立案と指導パンフレットの作成	
14-15	6/30	13:00-16:10	看護学実習室2	母性看護学演習	褥婦の退院に向けた保健指導:ロー	大久保 功子, 三隅 順子,
					ルプレイ	瀬戸 愛
16	7/4	16:20-17:50	保健衛生学科講義室2	母性看護学演習	実習オリエンテーション 各病棟から	大久保 功子, 三隅 順子,
						瀬戸 愛

授業方法

グループワーク、グループ発表、技術テスト、ロールプレイなど

授業内容

実習に出て用いる思考および技術の基礎の練習。テストに向けての練習は WebClass にアップした技術デモの視聴や実習室での実演で準備すること。

成績評価の方法

レポート、平常点から総合的に評価する。出席を重視する。欠席は減点対象。

・レポート点【2 割】:表紙がついているか、見出しが適切か、段落ごとに 1 マス下げてあるか、文献で押さえているか、自分の考察が述べられているか、などで評価する。

・技術演習テスト【5(妊産婦 1.5 褥婦 1.5 新生児 1.5 沐浴 0.5)割】:各項目とも合否どちらかとする。 Web Class に up する映像を視聴し、事前練習してテストに臨むこと。

・看護過程&ロールプレイ【3割】:準備/発表内容/態度で評価する。

成績評価の基準

総合で60点以上であること。

準備学習などについての具体的な指示

周産期の看護に関する各講義の基礎的な内容についてはをテキストで予習をしておくこと。

基礎看護学や成人看護学で学ぶ看護過程や関連図については習得されていることが前提ルので復習をしておくこと。臨床の状況について引きつけて考えるためには、母性衛生、助産学会誌などの学術誌、およびペリネイタルケアや助産雑誌などの専門職のための月刊誌などの内容に日常的にアクセスしておくことが望ましい。

教科書

母性看護技術/横尾京子, 中込さと子 編:メディカ出版, 2007

母性看護学/大平光子, 井上尚美, 大月恵理子, 佐々木くみ子, 林ひろみ 編集:南江堂, 2012

- ・ナーシンググラフィカ 母性看護実践の基本 母性看護学①、メディカ出版、2012.
- 前原澄子: 新看護観察のキーポイントシリーズ 母性 I, 中央法規, 2011.
- ・前原澄子: 新看護観察のキーポイントシリーズ 母性Ⅱ, 中央法規, 2011.
- ・横尾京子、中込さと子:ナーシング・グラフィカ31 母性看護学ー母性看護技術、メディカ出版、2007、
- •WHO, (戸田律子訳):WHOの59カ条 お産のケア実践ガイド, 農文協, 1997.
- ・Doenges,M.E.&Moorhouse,M.F.(柴山森二郎監訳): 看護診断にもとづく母性・新生児看護ケアプラン, 医学書院, 1998.
- Karen M Stolte、(小西恵美子・太田勝正訳):健康増進のためのウェルネス看護診断、南江堂
- ・松原まなみ、山西みな子:母乳育児の看護学 考え方とケアの実際、メディカ出版、2003.
- ・ 鈴木幸子, 吉沢豊予子: 新版 マタニティアセスメントガイド, 新興交易医書出版部, 2003.
- 末原紀美代:正常産のケア指針、MCメディカ出版、2002、
- ・ 進 純郎: 周産期の臨床手技106. MCメディカ出版、2002.
- ・ 堀内成子: 産褥・退院支援ガイドブック、MCメディカ出版、2003.
- 長谷川充子: 周産期の保健指導とケアQ&A, MCメディカ出版, 2003.
- ・レズリー・ページ: 新助産学, メディカ出版, 2002.

参考書

WHOの59カ条お産のケア実践ガイド/WHO/[編],戸田律子/訳:農山漁村文化協会, 1999

出産革命のヒロインたち: アメリカのお産が変わったとき/マーゴット・エドワーズ, メアリー・ウォルドルフ 著,河合蘭 訳:メディカ出版, 1997

母乳育児の看護学: 考え方とケアの実際/松原まなみ, 山西みな子 著:メディカ出版, 2003

母乳育児支援スタンダード/日本ラクテーション・コンサルタント協会 編集:医学書院, 2012

マタニティアセスメントガイド = Maternity Assessment Guide/吉沢豊予子,鈴木幸子 編著:真興交易医書出版部,2012

写真でわかる助産技術: 妊産婦の主体性を大切にしたケア、安全で母子に優しい助産のわざ/平澤美惠子, 村上睦子 監修,:インターメディカ. 2012

カラー写真で学ぶ周産期の看護技術/櫛引美代子 著:: 医歯薬出版, 2007

カラー写真で学ぶ新生児の観察と看護技術/櫛引美代子 著: 医歯薬出版, 2006

母性/前原澄子 編:中央法規出版, 2011

母性/前原澄子 編:中央法規出版, 2011

他科目との関連

この科目は、母性看護学と同時に受講することを前提として計画され、後期の母性看護学実習を行う上で必須の基礎知識と基礎技術を習得するための科目である。他の看護専門科目で習得した看護技術を母性看護学のケアの特徴に沿って活用していくため、既習の知識・技術を十分理解した上で参加していただきたい。また、この科目は、母性看護学実習に参加するための取得必須科目である。

履修上の注意事項

演習は身体を使って練習することがメインであるため、欠席すると同じレベルの補習はできないので注意していただきたい。

時間割番号	012047				
科目名	母性看護学実習				
担当教員	三隅 順子				
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	2

英文名:Seminar of Maternal and Infant Nursing

【科目責任者】大久保功子

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)、看護学実習室2(3号館17階)、附属病院、賛育会病院ほか

授業の目的、概要等

この科目では、母性看護学で学んだ基礎知識を、実際の看護展開に活用できるよう、複数の周産期の女性事例に関する看護計画立案を通して母性看護学領域に特有の看護の思考過程を習得する。また、母性看護学領域に特有の援助技術を実習室における技術演習、ロールプレイを通して習得する。

授業の到達目標(SB0s)

母性看護学で学習した知識を基礎として、母子の健康をアセスメントし看護援助の計画・立案が行え、母性看護学の対象と看護援助の特徴をふまえた看護技術を習得し、母性看護学実習を行う上で必要な看護実践能力を養うことを目標とする。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	9/26	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	技術テスト・オリエンテーション	三隅 順子, 大久保 功子
			ブヘルス看護学分野)			
2	9/27	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅 順子
			ブヘルス看護学分野)			
3	9/29	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅 順子
			ブヘルス看護学分野)			
4	9/30	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅 順子
			ブヘルス看護学分野)			
5	10/3	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅順子
			ブヘルス看護学分野)			
6	10/4	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅 順子
			ブヘルス看護学分野)			
7	10/6	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅 順子
			ブヘルス看護学分野)			
8	10/7	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅順子
			ブヘルス看護学分野)			
9	10/11	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	技術テスト・オリエンテーション	三隅 順子,大久保 功子
			ブヘルス看護学分野)			
10	10/13	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅順子
			ブヘルス看護学分野)			
11	10/14	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅順子
			ブヘルス看護学分野)			
12	10/16	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅順子
			ブヘルス看護学分野)			
13	10/17	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅順子
			ブヘルス看護学分野)			
14	10/18	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅順子
			ブヘルス看護学分野)			
15	10/20	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅順子
			ブヘルス看護学分野)			

I				I	I	
16	10/21	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅順子
			ブヘルス看護学分野)			
17	10/24	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	技術テスト・オリエンテーション	大久保 功子, 廣山 奈津子,
			ブヘルス看護学分野)			三隅順子
18	10/25	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	大久保 功子, 廣山 奈津子,
			ブヘルス看護学分野)			三隅 順子
19	10/27	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	大久保 功子, 廣山 奈津子,
			ブヘルス看護学分野)			三隅 順子
20	10/28	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	廣山 奈津子, 大久保 功子,
			ブヘルス看護学分野)			三隅 順子
21	10/31	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	大久保 功子, 廣山 奈津子,
			ブヘルス看護学分野)			三隅 順子
22	11/1	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	大久保 功子, 廣山 奈津子,
			ブヘルス看護学分野)			三隅順子
23	11/4	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	廣山 奈津子, 大久保 功子
			ブヘルス看護学分野)			
24	11/7	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	技術テスト・オリエンテーション	三隅順子,廣山奈津子,
			ブヘルス看護学分野)			大久保 功子
25	11/8	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	大久保 功子, 廣山 奈津子,
			ブヘルス看護学分野)			三隅順子
26	11/10	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	大久保 功子, 廣山 奈津子,
			ブヘルス看護学分野)			三隅順子
27	11/11	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産料領域での看護実習	廣山 奈津子, 大久保 功子,
			ブヘルス看護学分野)			三隅順子
28	11/12	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	 産科領域での看護実習	三隅順子
			ブヘルス看護学分野)			
29	11/14	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	 産科領域での看護実習	大久保 功子、廣山 奈津子、
			ブヘルス看護学分野)			三隅順子
30	11/15	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	 産科領域での看護実習	大久保 功子, 廣山 奈津子,
	, ,,		ブヘルス看護学分野)			三隅順子
31	11/17	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	 産科領域での看護実習	大久保 功子, 廣山 奈津子,
	, , ,	11.50	ブヘルス看護学分野)	7,1286176		三隅順子
32	11/18	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	 産科領域での看護実習	大久保 功子 廣山 奈津子
	, ,,	11.50	ブヘルス看護学分野)	7,1286176		TO THE PART OF THE
33	11/20	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産料領域での看護実習	三隅 順子
	, 20	55.50 17.00	ブヘルス看護学分野)	子正月版 / 八日		—
34	11/21	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	 技術テスト・オリエンテーション	三隅 順子 大久保 功子
	/ = 1	55.50 17.00	ブヘルス看護学分野)	子正月版 / 八日	22117.11.11	— FE3 790 2 7 7 7 7 7 7 7 3 1 3
35	11/22	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	 産科領域での看護実習	三隅順子
55	11/22	00.00 17.00	ブヘルス看護学分野)	中江自咬了 大日	/エロッペペペン目収入日	—
36	11/24	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅順子
30	11/44	00.00 17.00	ブヘルス看護学分野)	[] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []	/エゴイドペペトッグ日収大日	—
37	11/25	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	四性手羅学宝羽	産科領域での看護実習	三隅順子
3/	11/20	Uo:UU=17:UU	での他(株・リノロダクティ ブヘルス看護学分野)	母性看護学実習	/生代収めての自設夫百	——P内 III(丁
20	11 /00	00.00_17.00		四州丰港兴中羽	帝科奇様での手護中羽	二四川百之
38	11/28	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習 	三隅 順子
- 00	11 /00	00.00 17.00	ブヘルス看護学分野)	四州手进出中四	产利益ポック手=#中国	一7回 11百つ
39	11/29	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅 順子
40	10 /1	00.00 47.00	ブヘルス看護学分野)	5.44 <i>手</i> =#24+55	☆チャクラレナー・クーチェーサー・ファ	
40	12/1	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅順子

I		<u> </u>	→* · · · → ≠=##*/ m=\	I		
<u> </u>	- · - ·	00.00 /=	ブヘルス看護学分野)	□ ¼4 ≠=+××′ +-==	**************************************	— PR NET
41	12/2	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習 	三隅 順子
l			ブヘルス看護学分野)		110000000000000000000000000000000000000	
42	12/5	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習 	技術テスト・オリエンテーション 	三隅 順子, 大久保 功子
			ブヘルス看護学分野)			
43	12/6	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ 	母性看護学実習	産科領域での看護実習 	三隅 順子
			ブヘルス看護学分野)			
44	12/8	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習 	三隅順子
			ブヘルス看護学分野)			
45	12/9	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅 順子
			ブヘルス看護学分野)			
46	12/10	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅順子
			ブヘルス看護学分野)			
47	12/12	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅順子
			ブヘルス看護学分野)			
48	12/13	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅順子
			ブヘルス看護学分野)			
49	12/15	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅 順子
			ブヘルス看護学分野)			
50	12/16	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅 順子
			ブヘルス看護学分野)			
51	1/10	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	技術テスト/オリエンテーション	三隅 順子,大久保 功子
			ブヘルス看護学分野)			
52	1/12	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅 順子
			ブヘルス看護学分野)			
53	1/13	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅 順子
			ブヘルス看護学分野)			
54	1/14	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅 順子
			ブヘルス看護学分野)			
55	1/16	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅 順子
			ブヘルス看護学分野)			
56	1/17	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅 順子
			ブヘルス看護学分野)			
57	1/19	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅 順子
			ブヘルス看護学分野)			
58	1/20	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅 順子
			ブヘルス看護学分野)			
59	1/23	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	技術テスト/オリエンテーション	三隅 順子, 大久保 功子
			ブヘルス看護学分野)			
60	1/24	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅順子
			ブヘルス看護学分野)			
61	1/26	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	 産科領域での看護実習	
			ブヘルス看護学分野)			
62	1/27	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	 産科領域での看護実習	
			ブヘルス看護学分野)			
63	1/30	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	 産科領域での看護実習	
	1, 50	33.30 17.00	ブヘルス看護学分野)	子正月以 1 入日		
64	1/31	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	 産科領域での看護実習	 三隅 順子
	., 01	35.55 17.55	ブヘルス看護学分野)	71.1001人日	/工门校》(17 日成人日	—ro /w /
			- ソレハ・日・反丁/リキ!/			

65	2/2	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅 順子
			ブヘルス看護学分野)			
66	2/3	08:00-17:00	その他(保・リプロダクティ	母性看護学実習	産科領域での看護実習	三隅 順子
			ブヘルス看護学分野)			

授業方法

病院での受持に対する看護過程の展開実習および見学実習。

授業内容

受持への看護過程を展開し、指導者とともに看護を提供する。

成績評価の方法

臨床での思考、態度、技術の側面から総合的に評価する。具体的な評価項目については実習記録物に添付する。出席を重視する。

準備学習などについての具体的な指示

周産期の看護に関する各講義の基礎的な内容についてはをテキストで予習をしておくこと。

基礎看護学や成人看護学で学ぶ看護過程や関連図については習得されていることが前提ルので復習をしておくこと。臨床の状況について引きつけて考えるためには、母性衛生、助産学会誌などの学術誌、およびペリネイタルケアや助産雑誌などの専門職のための月刊誌などの内容に日常的にアクセスしておくことが望ましい。

教科書

母性看護技術/横尾京子, 中込さと子 編:メディカ出版, 2007

母性 I / 前原澄子 編:中央法規出版, 2011

母性Ⅱ/前原澄子 編:中央法規出版, 2011

- ・ナーシンググラフィカ 母性看護実践の基本 母性看護学①、メディカ出版、2012.
- 前原澄子:新看護観察のキーポイントシリーズ 母性 I. 中央法規, 2011.
- ・前原澄子: 新看護観察のキーポイントシリーズ 母性Ⅱ, 中央法規, 2011.
- ・横尾京子, 中込さと子:ナーシング・グラフィカ31 母性看護学ー母性看護技術, メディカ出版, 2007.
- •WHO. (戸田律子訳):WHOの59カ条 お産のケア実践ガイド. 農文協. 1997.
- ・Doenges,M.E.&Moorhouse,M.F.(柴山森二郎監訳): 看護診断にもとづく母性・新生児看護ケアプラン, 医学書院, 1998.
- Karen M Stolte,(小西恵美子・太田勝正訳):健康増進のためのウェルネス看護診断。南江堂
- ・松原まなみ、山西みな子:母乳育児の看護学 考え方とケアの実際、メディカ出版、2003.
- ・ 鈴木幸子, 吉沢豊予子: 新版 マタニティアセスメントガイド, 新興交易医書出版部. 2003.
- 末原紀美代:正常産のケア指針, MCメディカ出版, 2002.
- 進 純郎: 周産期の臨床手技106, MCメディカ出版, 2002.
- ・ 堀内成子: 産褥・退院支援ガイドブック, MCメディカ出版, 2003.
- 長谷川充子: 周産期の保健指導とケアQ&A, MCメディカ出版, 2003.

参考書

WHOの59カ条お産のケア実践ガイド/WHO/[編],戸田律子/訳:農山漁村文化協会, 1999

出産革命のヒロインたち: アメリカのお産が変わったとき/マーゴット・エドワーズ, メアリー・ウォルドルフ 著,河合蘭 訳:メディカ出版, 1997

母乳育児の看護学: 考え方とケアの実際/松原まなみ, 山西みな子 著:メディカ出版, 2003

母乳育児支援スタンダード/日本ラクテーション・コンサルタント協会 編集:医学書院 2012

マタニティアセスメントガイド = Maternity Assessment Guide/吉沢豊予子, 鈴木幸子 編著,: 真興交易医書出版部, 2012

写真でわかる助産技術: 妊産婦の主体性を大切にしたケア、安全で母子に優しい助産のわざ/平澤美惠子, 村上睦子 監修: インターメディカ, 2012

カラー写真で学ぶ周産期の看護技術/櫛引美代子 著,: 医歯薬出版, 2007

カラー写真で学ぶ新生児の観察と看護技術/櫛引美代子 著: 医歯薬出版. 2006

その他,演習の進行に伴い参考文献を提示する。

他科目との関連

この科目は、母性看護学と同時に受講することを前提として計画され、後期の母性看護学実習を行う上で必須の基礎知識と基礎技術を習得するための科目である。他の看護専門科目で習得した看護技術を母性看護学のケアの特徴に沿って活用していくため、既習の知識・技術を十分理解した上で参加していただきたい。また、この科目は、母性看護学実習に参加するための取得必須科目である。

履修上の注意事項

演習が主体であるため、欠席すると補習はできないので注意してほしい。

備老

個人情報の保護については、患者情報の記録への取り扱いに注意し病棟外での会話を慎むこと、また患者のみならず自分自身の情報についても安全のために注意して扱うこと。

時間割番号	012048				
科目名	老年看護学				
担当教員	緒方泰子				
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	3

英文名: Gerontological Nursing

【科目責任者】緒方泰子

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)ほか

授業の目的、概要等

高齢者の心身・社会経済的な変化に関する理解を基盤として、老年期に発症しやすい健康障害・機能障害とそれらに対する基本的な支援 技術を習得する。老年期にある対象を理解するための基本的概念・理論を学ぶ。また、老年看護学の背景となる日本社会における保健・ 医療・福祉の動向を知り、医療チームの一員として多角的な視野をもって看護を提供するための基本的な態度を養う。

授業の到達目標(SB0s)

•教育方針

老年看護学の教育方針は、老年期にある対象を理解し、看護援助を創造していく知識と技術を養うことである。さらに、学問としての老年看護学の確立に資することを目指している。

- •教育目標
- 1) 老年期にある対象の身体的・精神的・社会的側面の特徴を理解する。(1~24)
- 2) 高齢者の健康障害とそれに伴う諸問題、およびそれらに対する基本的な支援技術を習得する。(5~24)
- 3) 高齢者と家族に対する看護援助の基本を習得する。(18~23)
- 4) 高齢者の健康状態を維持するための保健・福祉・医療の活動を理解し、その中で看護の役割について理解する。(3、10、12、16、21、22)
- 5)多くの人生経験をつんだ高齢者を尊重する態度を養う。(1~24)
- *()内は授業の回を表す

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1-2	4/11	08:50-12:00	保健衛生学	老年看護学	高齢者を理解するための基本的概念につい	緒方 泰子,	
			科講義室2		て学ぶ。 高齢者の視点を理解し、看護の基	上野 治香	
					本姿勢を養う。	湯本 淑江	
3	4/18	08:50-10:20	保健衛生学	老年看護学	高齢者の保健・医療・福祉に関する仕組みに	緒方 泰子,	
			科講義室2		ついて最近の動向などを理解する。	上野 治香,	
						湯本 淑江	
4	4/18	10:30-12:00	保健衛生学	老年看護学	薬物動態・静態の加齢変化と高齢者に与薬す	緒方 泰子,	
			科講義室2		る薬物の特徴、薬剤管理の基本的知識につ	上野 治香,	
					いて学ぶ。	湯本 淑江	
5–6	4/25	08:50-12:00	保健衛生学	老年看護学	老年期に特有な身体的特徴や変化について	緒方 泰子,	
			科講義室2		理解する。	上野 治香,	
						湯本 淑江	
7–8	5/9	08:50-12:00	保健衛生学	老年看護学	老年期に特有な身体的特徴や変化について	緒方 泰子,	
			科講義室2		理解する。	上野 治香,	
						湯本 淑江	
9	5/16	08:50-10:20	保健衛生学	老年看護学	老年期に特有な身体的特徴や変化について	緒方 泰子,	
			科講義室2		理解する。	上野 治香,	
						湯本 淑江	
10	5/16	10:30-12:00	保健衛生学	老年看護学	退院支援、地域と病院の連携、看護の継続な	緒方 泰子,	乙坂佳代先生
			科講義室2		どの実態および、これらに関する高齢者にお	上野 治香,	
					ける課題を理解する。	湯本 淑江	

11	5/23	08:50-10:20	保健衛生学	老年看護学	高齢者・ケアに関連する課題とケアの基本を	緒方 泰子,	
			科講義室2		学ぶ。	上野 治香,	
						湯本 淑江	
12	5/23	10:30-12:00	保健衛生学	老年看護学	高齢者をケアする介護職と看護職の連携の	緒方 泰子,	望月太敦先生
			科講義室2		あり方を学ぶ。	上野 治香,	
						湯本 淑江	
13	5/30	08:50-10:20	保健衛生学	老年看護学	高齢者・ケアに関連する課題とケアの基本を	緒方 泰子,	
			科講義室2		学ぶ。	上野 治香,	
						湯本 淑江	
14	5/30	10:30-12:00	保健衛生学	老年看護学	高齢者看護に関するリスク管理について学	緒方 泰子,	
			科講義室2		<i>స</i> .	上野 治香,	
						湯本 淑江	
15	6/6	08:50-10:20	保健衛生学	老年看護学	高齢者・ケアに関連する課題とケアの基本を	緒方 泰子,	
			科講義室2		学ぶ。	上野 治香,	
						湯本 淑江	
16	6/6	10:30-12:00	保健衛生学	老年看護学	特別養護老人ホームなど、医療機関以外で	緒方 泰子,	
			科講義室2		の看護師の役割について学ぶ。	上野 治香,	
						湯本 淑江	
						川崎千鶴子	
17	6/13	08:50-10:20	保健衛生学	老年看護学	高齢者・ケアに関連する課題とケアの基本を	緒方 泰子,	
			科講義室2		学ぶ。	上野 治香,	
						湯本 淑江	
18	6/13	10:30-12:00	保健衛生学	老年看護学	認知症の病態および症状とその基本的支援	緒方 泰子,	
			科講義室2		方法を学ぶ。	上野 治香,	
						湯本 淑江	
19	6/20	08:50-10:20	保健衛生学	老年看護学	高齢患者の急性期、慢性疾患の事例をもとに	緒方 泰子,	
			科講義室2		看護過程を展開する。	上野 治香,	
						湯本 淑江	
20	6/20	10:30-12:00	保健衛生学	老年看護学	高齢患者の急性期、慢性疾患の事例をもとに	緒方 泰子,	
			科講義室2		看護過程を展開する。	上野 治香,	
						湯本 淑江	
21	6/27	08:50-10:20	保健衛生学	老年看護学	高齢者と慢性疾患の自己管理について学	緒方 泰子,	
			科講義室2		<i>స</i> .	上野 治香,	
						湯本 淑江	
22	6/27	10:30-12:00	保健衛生学	老年看護学	高齢者と終末期について学ぶ。	緒方 泰子,	
			科講義室2			上野 治香,	
						湯本 淑江	
23	7/4	08:50-10:20	保健衛生学	老年看護学	高齢者の事例をもとに看護過程におけるアセ	緒方 泰子,	
			科講義室2		スメント、看護目標、看護ケア、評価指標を整	上野 治香,	
					理する。	湯本 淑江	
24	7/4	10:30-12:00	保健衛生学	老年看護学	高齢者の事例をもとに看護過程におけるアセ	緒方 泰子,	
			科講義室2		スメント、看護目標、看護ケア、評価指標を整	上野 治香,	
					 理する。	湯本 淑江	

成績評価の方法

学期末の試験を主とし、出席状況、課題への取り組み姿勢(グループワーク等)、課題レポートなどを総合的に評価する。 テキストや配布資料に記載された英語(単語や文章)をそのまま試験に引用することもあるため、よく理解しておく必要がある。

準備学習などについての具体的な指示

授業中に提示された課題について、グループ毎に取り組み(グループワーク)学習成果を発表する機会を設けている。課題についての事前準備学習(情報収集、資料作成など)が必要となる。課題には、英文の老年医学等の専門書を用いて行うものも含まれる。

教科書

最新老年看護学/水谷信子, 水野敏子, 高山成子, 高崎絹子 編:日本看護協会出版会, 2011

他科目との関連

対象別看護として高齢者を対象としているため、病態学、生理学などの基礎的な医学知識や基礎・成人看護学における内容をふまえながら、高齢者独自の看護学の授業を展開する。

履修上の注意事項

1)授業中の入退室は、原則として認めない。 2)授業日時、内容は変更することがある。

時間割番号	012049						
科目名	老年看護学演習						
担当教員	緒方泰子	緒方泰子					
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1		

英文名:Seminar of Gerontological Nursing

【科目責任者】緒方泰子

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)、看護学実習室1(3号館17階)ほか

授業の目的、概要等

老年看護学の実践に必要な基礎的なアセスメント技術について、演習を通じて習得する。

授業の到達目標(SB0s)

•教育方針

高齢化社会を迎え、老年看護における独自の看護の役割と機能を果たすため、身体的・精神的・社会的な看護ケアの専門的な知識や技術が求められている。老年看護学での教育方針は、老年期にある対象を理解した上で、看護援助の知識に基づいた技術をグループワークや実習などの体験から養うことである。演習は、老年看護に今後ますます必要とされるフィジカルアセスメントを系統的に学習し、基本技術を身につける。

•教育目標

- 1) 老年期にある対象の身体的・精神的・社会的側面の知識に基づき演習を行える。(1-15)
- 2) 老年期にある対象の健康障害・機能障害をアセスメントするための基本技術を習得する。(1~15)
- *()内は授業の回を表す

授業計画

0	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-3	4/12	13:00-17:50	看護学実習室1	老年看護学演習	フィジカルアセスメメトとは何か 査定の基本技術・	緒方 泰子, 上野 治香,
					生活状況・精神状態、胸部のアセスメント	湯本 淑江
4-6	4/26	13:00-17:50	看護学実習室1	老年看護学演習	腹部のアセスメント、頭頸部のアセスメント	緒方 泰子, 上野 治香,
						湯本 淑江
7–9	5/10	13:00-17:50	看護学実習室1	老年看護学演習	神経系のアセスメント、摂食・嚥下	緒方 泰子, 上野 治香,
						湯本 淑江 雨宮 輝美
10-12	5/24	13:00-17:50	看護学実習室1	老年看護学演習	筋骨格系、皮膚のアセスメント 、フィジカル	緒方 泰子, 上野 治香,
					アセスメント総括1	湯本 淑江 永野 みどり
13-15	6/7	13:00-17:50	看護学実習室1	老年看護学演習	フィジカルアセスメント総括2	緒方 泰子, 上野 治香,
						湯本 淑江

成績評価の方法

出席の有無,参加態度,実技試験,課題レポートなどを総合的に評価する。

また試験において、テキストや配布資料で掲載された英語(単語、英文)を引用することがあるため、よく理解をしておくこと。

準備学習などについての具体的な指示

講義・演習内容について、テキストの当該個所を事前学習しておくこと。テキストに掲載されていない講義内容は授業中に資料として配布 するが、関連する内容について他の書籍等で確認しておくとなおよい。配布資料には、英文による専門書の内容も含まれる。

教科書

フィジカルアセスメント完全ガイド = Physical Assessment Ultimate Guide/藤崎郁 執筆,伴信太郎 医学監修・実技指導、: 学研メディカル秀 潤社, 2012

他科目との関連

老年看護学をふまえて、演習を行う。

履修上の注意事項

1)実習着については、随時指定する。 2)授業中の入退室は認めない。 3)原則として欠席は認めない。 4)授業日時、内容は変更することがある。

時間割番号	012050	012050					
科目名	リハビリテーション看記	リハビリテーション看護学					
担当教員	緒方泰子	横方泰子					
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1		

英文名: Rehabilitation Nursing

【科目責任者】緒方泰子

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)ほか

授業の目的、概要等

リハビリテーションについての概念や理論について学ぶとともに、その基本的な技術や看護について実習を通して修得する。

授業の到達目標(SB0s)

1)リハビリテーション看護学の位置づけを明確にするとともに、リハビリテーションの概念を人間の基本的生活を保障するための人権思想や、ノーマライゼーション、QOLの観点から捉える。(1、2、3、6)

2)リハビリテーション看護の概念、対象、方法を学び、リハビリテーションチームにおける看護、他の専門職種の役割・機能と連携によるチームアプローチを理解する。(2、3、4、5、7、8)

3)リハビリテーション分野における活動,作業療法,言語療法等の基本を理解する。(2、4、5、7)

*()内は授業の回を表す

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	4/25	14:40-16:10	保健衛生学	リハビリテーション	脳卒中患者へのリハビリテーション看護	緒方 泰子,	
			科講義室2	看護学の実際(1)		湯本 淑江	
						上野 治香	
						黒河内 仙奈	
2	5/16	14:40-16:10	保健衛生学	リハビリテーション	医学的リハビリテーションの定義、リハビリ	森田 定雄	
			科講義室2	チーム(1)	テーションの対象疾患の診断・評価、	緒方 泰子,	
					治療内容	上野 治香,	
						湯本 淑江	
3	5/16	16:20-17:50	保健衛生学	リハビリテーション	リハビリテーションにおける多職	緒方 泰子,	大川智恵子先生
			科講義室2	チーム(2)	種連携	湯本 淑江	
						上野 治香	
4	5/23	14:40-16:10	看護学実習	リハビリテーション	理学療法とは何か、理学療法の役	加地 啓介,	
			室1	チーム(3)	割・機能、機能障害における評価	緒方 泰子,	
					法、機能回復訓練と補助具による	上野 治香,	
					支援	湯本 淑江	
5	5/30	14:40-16:10	保健衛生学	リハビリテーション	言語療法とは何か、言語療法士の	大庭 優香	
			科講義室2	チーム(4)	役割・機能、言語障害の種類と評	緒方 泰子,	
					価法、言語訓練、失語症、構語障	上野 治香,	
					害)	湯本 淑江	
6	6/6	14:40-16:10	保健衛生学	リハビリテーション	脊椎損傷を持つ患者へのリルビテー	緒方 泰子,	
			科講義室2	看護の実際(2)	ション看護	上野 治香,	
						湯本 淑江	
						室岡陽子	
7	6/13	14:40-16:10	看護学実習	リハビリテーション	作業療法とは何か、作業療法士の	新田 淳子,	
			室1	チーム(5)	役割・機能、作業療法の種類と評	緒方 泰子,	
					価法、作業療法訓練	上野 治香,	
						湯本 淑江	

8	6/13	16:20-17:50	看護学実習	リハビリテーション	高齢者へのリハビリテーション看護	緒方 泰子,	
			室1	看護の実際(3)		上野 治香,	
						湯本 淑江	

成績評価の方法

- 1)授業, 演習に関した課題レポートより評価する。
- 2) 出席日数は認定の基準とする。
- ※課題レポートは、講義内容に関連した分野の研究論文(英文)をもとに作成する。研究論文(英文)は後日提示する。

準備学習などについての具体的な指示

講義内容についてテキストで基本的な知識を押さえておくこと。各テーマごとに専門の講師が講義を行う予定なので、基礎知識があると質問がしやすいという利点がある。

また後期の老年看護学実習においてリハビリテーションが必要な患者を受け持つ機会もあるため、実習の前にリハビリテーションの知識を深めておくことでより良い実習に向けた準備となる。

参考書

リハビリテーション看護:障害をもつ人の可能性とともに歩む/酒井郁子,金城利雄編:南江堂,2010

他科目との関連

解剖学, 生理学, 疾病論などの医学知識, 基礎看護学, ライフサイクル別看護学, 在宅ケア論, 地域看護学系の教科目のみならず, 社会福祉学, 保健医療制度論などの分野と関係づけていくことが必要である。 後期の臨地実習でリハビリテーション病院を希望する者は、この科目を履修すること。ただし、病院の受け入れ人数には制限がある。

履修上の注意事項

1)授業中の入退室は認めない。 2)実習の際の服装について、随時指示する。 3)授業日時、内容は変更することがある。

時間割番号	012051					
科目名	老年看護学実習					
担当教員	緒方泰子					
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	3	

英文名:Gerontological Nursing Practicum

【科目責任者】緒方泰子

授業の目的、概要等

老年期にある人と家族の特徴を理解し、対象の個別性や状況に応じた看護の必要性を十分に考慮した上で、看護実践を展開する。

授業の到達目標(SB0s)

- (1)老年期にある人とその家族(以下、対象者とする)の身体的・心理的・社会的側面を統合し、全体像をとらえ、看護過程を展開する。
- 1)情報収集
- ア)対象者の身体的側面の情報を収集する。
- (健康障害の経過, 治療, 予後など)
- イ)対象者の心理的側面の情報を収集する。
- (生きがいなど対象者が大切にしていることも含める)
- ウ)家族的背景およびソーシャルサポートなどの社会的側面の情報を収集する。
- 2)アセスメント
- ア)対象者の日常生活全般における動作や活動の障害および精神機能のレベルを分析する。
- イ)対象者の自立と依存のバランスを考え、自己決定やセルフケア能力のレベルを明らかにする。
- ウ)対象者の潜在している能力や機能を的確に判断する。
- エ)対象者の特徴を統合し、全体像を図示し、説明する。
- オ)看護問題について、個別性を反映した適切な表現で記述する。
- 3)計画立案
- ア)看護問題に対し、長期的・短期的目標を設定する。
- イ)状況に合わせて、看護上の問題の優先順位をつける。
- ウ)対象者の個別性を考慮し、実施可能な看護援助を記述する。
- エ)スタッフとの連携を図るため、計画を説明し共有する。
- 4)計画の実施
- ア)対象者の安全・安楽を考慮し、的確な技術で実施する。
- イ)看護援助に対する対象者の反応に応じて、計画を修正する。
- ウ)実施した看護援助の状況を、スタッフに説明することができる。
- 5)評価
- ア)目標への達成度の評価を記述する。
- イ)評価に基づき、看護計画を修正する。
- (2)保健・医療・福祉のスタッフの役割・活動内容を理解し、看護の役割、活動内容について考える。
- 1)対象者に関わる保健・医療・福祉職の活動内容を把握する。
- 2) 看護と介護を比較し、共通点、相違点を考える。
- 3)看護の役割・活動の課題と展望を考える。
- (3) 高齢者の専門医療機関(老人病院)や施設の特徴を理解する。
- 一般病院と高齢者の専門医療機関や施設について、基本的なシステムの違いを知るとともに、ケアに関連してどのような課題があるのかを整理する。
- *各実習期間を通じて上記目標が達成される

授業計画

	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1–5	9/26	08:50-17:50	看護学実習室1	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
						湯本 淑江

		T	T	T		T
6–10	9/27	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
11–15	9/29	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
16-20	9/30	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
21-25	10/3	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
26-30	10/4	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
31-35	10/6	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
36-40	10/7	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
41-45	10/11	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
46-50	10/13	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
51-55	10/14	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
56-60	10/24	08:50-17:50		老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
						湯本 淑江
61-65	10/25	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子. 上野 治香.
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
66-70	10/27	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
71-75	10/28	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
76-80	10/31	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
81-85	11/1	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
5, 55	, .	00.00 17.00	護ケア開発学分野)		HIMM COOKING MANAGEMENT	湯本淑江
86-90	11/4	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子. 上野 治香.
00 00	,	00.00 17.00	護ケア開発学分野)		日本の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の	湯本 淑江
91–95	11/7	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子. 上野 治香.
31 33	11//	00.00 17.00	護ケア開発学分野)	七十日成了人日	开MIC 20 10 大百女女乡然	湯本淑江
96-100	11/8	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香.
30 100	11/0	00.00 17.00	護ケア開発学分野)	○ <u>一自成了大</u> 目	四十四回 こり・この大日女児が出	湯本淑江
101_105	11/10	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香.
101–105	11/10	06.30-17:30	その他(休・高圏社芸者 護ケア開発学分野)	七十日设于天白	計画 こい・い 大白安児 学児	格力 泰子, 上野 冶省, 湯本 淑江
106_110	11 /14	00.50_17.50		李仁手进 中羽		
106–110	11/14	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香, 湯本 淑江
444 445	44/4-	00.50 47.50	護ケア開発学分野)	*/r==# 24 chan	=************************************	
111–115	11/15	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
110 100	44 /04	00.50 47.55	護ケア開発学分野)	* /- #=# ***	-*************************************	湯本 淑江
116–120	11/21	08:50-17:50	看護学実習室 1 	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
461 /		00.50 :	7 0 11 / 12 - 1-1-1 1 A	+/-==+	=\(\frac{1}{2}\)	湯本 淑江
121-125	11/22	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野) 			湯本 淑江

126-130	11/24	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本淑江
131–135	11/25	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本淑江
136–140	11/28	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
141-145	11/29	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
146-150	12/1	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
151-155	12/2	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子. 上野 治香.
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
156-160	12/5	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	上 老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香.
100 100	12/0	00.00 17.00	護ケア開発学分野)	七十日成了人日		湯本淑江
101 105	10/0	00 50 17 50		* <i>左手</i> 带觉中羽	学物については中羽西西名の	
161–165	12/6	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方泰子,上野治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
166–170	12/12	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本淑江
171–175	12/13	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
176-180	1/10	08:50-17:50	看護学実習室1	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
						湯本 淑江
181-185	1/12	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
186-190	1/13	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本淑江
191–195	1/16	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子 上野 治香
	.,		護ケア開発学分野)			湯本 淑江
196–200	1/17	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子. 上野 治香.
190 200	17 17	00.00 17.00	護ケア開発学分野)	七十百成十六日	計画で 20・Cla 天日女気参照	湯本淑江
004 005	1 /10	00.50 17.50		* # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	- *****・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
201–205	1/19	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
206–210	1/20	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本淑江
211–215	1/23	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
216-220	1/24	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
221-225	1/26	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
			護ケア開発学分野)			湯本 淑江
226-230	1/27	08:50-17:50	その他(保・高齢社会看	老年看護学実習	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香,
	. =-		護ケア開発学分野)			湯本淑江
231–232	2/7	13:00-16:10	保健衛生学科講義室 1	老年看護学実習振	詳細については実習要項参照	緒方 泰子, 上野 治香.
201 202	<i>L/ I</i>	10.00-10.10	小性用工力作開我主	り返り学習	四州県 こり・いる大日女児学児	
				ツ巡ツ千百		湯本淑江

授業内容

(詳細については実習要項参照)

準備学習などについての具体的な指示

実習初日の学内演習で、受け持ち患者が概ね決定するため、関連する疾患などを自己学習する必要がある。老年期の患者は疾患が多いため、前期の講義などで疾病、薬剤、検査、アセスメントなどの基礎知識を押さえておくことで、実習が順調に進む。

履修上の注意事項

初台リハビリテーション病院での実習を希望する者は、リハビリテーション看護学の履修・単位取得が必須である。

備考

ツイッタ一等への投稿に対する注意事項について

実習で知り得た患者や住民の情報を、無断で外部に持ち出したり、不用意に公の場で話したり、ソーシャルメディア(ツイッター、ブログ、ソーシャルネットワーキングサービス、動画共有サイトなど)に発信してはならない。諸君の軽率な行動が、個人情報の漏洩や、個人の尊厳・感情を傷つけることにつながり、受け入れ先をはじめ多くの人に迷惑をかけることになる。いったん拡散した情報は取り消すことができないので、情報の取り扱いに注意すること。

時間割番号	012052				
科目名	地域保健看護学I				
担当教員	佐々木 明子, 津田 紫緒				
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1

英文名:Community Health Nursing I

【科目責任者】: 佐々木明子

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)

授業の目的、概要等

地域保健看護学 I は、人々の健康課題やそれに関連する生活上の課題を、幅広い視野をもって総合的に解決するための基盤となるものである。

地域看護・公衆衛生看護は、地域の健康課題の把握に基づき、家庭や地域社会で生活する人々を対象とし、健康の保持・増進、疾病の予防、健康回復と悪化の予防、リハビリテーションなど地域における活動の基盤となる。現在行われている地域看護・公衆衛生看護に関係する諸制度を、歴史や実際の活動の学習を通して考える。地域の特色を把握した上で、ライフサイクル、健康レベル、疾病のプロセスに合わせたセルフケアに基づく、看護の方法の選択と、諸機関との協働で組織的に展開するための基礎を習得する。

授業の到達目標(SB0s)

- 1)「1~8回」地域看護・公衆衛生看護活動の目的、活動の成立要件、活動のすすめ方の基本的なプロセスを理解する。
- 2)「1~8回」ヘルスケアシステムにおける地域看護・公衆衛生看護の機能を理解する。
- 3)「3.4回」地域看護・公衆衛生看護活動の歴史を理解し、今後の活動について考えられる。

授業計画

□	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/8	08:50-10:20	保健衛生学科	地域保健看護学 I (総論)	地域看護・公衆衛生看護の定義と目的	佐々木 明子
			講義室 2			
2	4/8	10:30-12:00	保健衛生学科	地域保健看護学 I (総論)	地域看護・公衆衛生看護の活動方法	佐々木 明子,
			講義室 2			津田 紫緒
3	4/15	08:50-10:20	保健衛生学科	地域保健看護学 I (総論)	地域保健の法律と地域看護・公衆衛生看護活	森田 久美子
			講義室 2		動の歴史	
4	4/15	10:30-12:00	保健衛生学科	地域保健看護学 I (総論)	地域保健の法律と地域看護・公衆衛生看護活	森田 久美子
			講義室 2		動の歴史	
5	4/22	08:50-10:20	保健衛生学科	地域保健看護学 I (総論)	地域看護・公衆衛生看護の対象と活動の展開	津田 紫緒
			講義室 2			
6	4/22	10:30-12:00	保健衛生学科	地域保健看護学 I (総論)	地域看護・公衆衛生看護の対象と活動の展開	津田 紫緒
			講義室 2			
7	5/6	08:50-10:20	保健衛生学科	地域保健看護学 I (総論)	地域保健、福祉行政と看護活動の展開	照沼 正子
			講義室 2			
8	5/6	10:30-12:00	保健衛生学科	地域保健看護学 I (総論)	地域看護・公衆衛生看護活動の実際	照沼 正子
			講義室2			

成績評価の方法

定期試験、レポート

準備学習などについての具体的な指示

授業内容の理解を深めるため、次回の講義で取り扱う資料(教科書、参考書を含む)を事前に読んでおくこと。また、事後学習として、授業で学んだことについて資料などを用いてふりかえる振り返ることが望ましい。

数科書

公衆衛生看護学/津村智惠子, 上野昌江 編:中央法規出版, 2012

参考書

最新保健学講座 1 公衆衛生看護学概論/金川克子 偏:メヂカルフレンド社, 2015

地域看護学/福島道子 編:オーム社, 2007

新版 保健師業務要覧 第 3 版/井伊久美子,荒木田美香子,松本珠実,堀井とよみ,村嶋幸代,平野かよ子 編集;日本看護協会出版 会、2013

実践ヘルスプロモーション: precede-proceed モデルによる企画と評価/ローレンス・W.グリーン, マーシャル・W.クロイター 著,神馬征峰訳: 医学書院, 2005

標準保健師講座 1 公衆衛生看護学概論: 医学書院, 2015

参考書 6.厚生の指標 増刊 国民衛生の動向 2015/2016 版、厚生統計協会編、厚生労働統計協会、2015

参考書 7.衛生行政大要 改訂第 23 版、上田茂他編、公衆衛生協会、2012、ISBN: 9784819202312

参考書 8.最新 公衆衛生看護学 第 2 版 2016 年版 総論、宮崎美砂子他編、日本看護協会出版会、2016、ISBN: 9784818019584

参考書9地域看護とヘルスプロモーション 第1巻 地域看護学概論、佐々木明子他監修、丸善出版株式会社、2007

参考書 10.地域看護とヘルスプロモーション 第3巻 ヘルスプロモーションの展開、清水洋子他監修、丸善出版株式会社、2007

他科目との関連

地域保健看護学の科目の基盤となるものとして位置づけられている。そして基礎看護学や臨床看護学の各科目と地域保健看護学との接点領域でもあり両者の相違や関連も明らかにする。

履修上の注意事項

本教科は、講義のみではなく、課題について考えるディスカッション、グループワーク等で構成される。学生間の積極的な意見交換を期待する。

連絡先

佐々木 明子:sasaki.phn@tmd.ac.jp 3号館19F

時間割番号	012053				
科目名	地域保健看護学Ⅱ				
担当教員	佐々木 明子, 津田 紫緒				
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1

英文名:Community Health Nursing II

【科目責任者】: 佐々木明子

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)

授業の目的、概要等

地域保健看護・公衆衛生看護の対象を、個人だけではなく家族の枠組みで捉え、その基礎となる家族看護学の理論と実際を学ぶ。

授業の到達目標(SB0s)

- 1)「1~8回」家族看護学の理論と実際の家族への支援について理解する。
- 2)「1[~]8 回」乳幼児から高齢者までを対象とする地域保健看護の場面においてみられる多様な家族像を理解し、その家族の健康課題を把握し、看護の支援の方法を理解する。また、家族アセスメントの方法を理解する。
- 3)「1~8回」家族に対する相談支援の実際について理解する。

授業計画

	_					
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	5/13	08:50-10:20	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅱ(家族ケア論)	家族および家族看護学の概念と理論	佐々木 明子,
			講義室2			津田 紫緒
2	5/13	10:30-12:00	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅱ(家族ケア論)	家族および家族看護学の概念と理論	佐々木 明子,
			講義室2			津田 紫緒
3	5/20	08:50-10:20	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅱ(家族ケア論)	家族の健康課題に応じた家族支援	佐々木 明子,
			講義室2			津田 紫緒
4	5/20	10:30-12:00	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅱ(家族ケア論)	家族に対する支援の実際	佐々木 明子,
			講義室2			津田 紫緒
5	5/27	08:50-10:20	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅱ(家族ケア論)	家族に対する支援の実際	照沼 正子
			講義室2			
6	5/27	10:30-12:00	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅱ(家族ケア論)	家族に対する支援の実際	照沼 正子
			講義室2			
7	6/3	08:50-10:20	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅱ(家族ケア論)	家族アセスメントと家族支援の方法1	佐々木 明子,
			講義室2			津田 紫緒
8	6/3	10:30-12:00	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅱ(家族ケア論)	家族アセスメントと家族支援の方法2	佐々木 明子,
			講義室2			津田 紫緒
						山下 景子

成績評価の方法

レポート

準備学習などについての具体的な指示

授業内容の理解を深めるため、次回の講義で取り扱う資料(教科書、参考書を含む)を事前に読んでおくこと。また、事後学習として、授業で学んだことについて、資料を用いてふりかえる振り返ることが望ましい。

参考書

家族看護学:理論と実践/鈴木和子,渡辺裕子著,:日本看護協会出版会,2012

家族生活力量モデル:アセスメントスケールの活用法/家族ケア研究会 編著:医学書院, 2002 家族看護学:理論とアセスメント/Marilyn M.Friedman [著],野嶋佐由美 監訳:へるす出版, 1993

地域看護学講座 2 家族ケア (第2版)/島内 節 偏:医学書院, 1999

他科目との関連

母性看護、小児看護、成人看護、老年看護の発達段階別看護領域すべてに関連するので、これまでの各領域での学習を振り返りつつ、 家族看護の視点で統合することが必要である。

履修上の注意事項

本科目は、講義のみではなく、課題について考えるディスカッション、グループワーク等で構成される。学生間の積極的な意見交換を期待する。

連絡先

佐々木 明子:sasaki.phn@tmd.ac.jp 3号館19F

時間割番号	012054					
科目名	在宅看護学Ⅱ	在宅看護学Ⅱ 在宅看				
担当教員	本田 彰子, 内堀 真	本田 彰子, 内堀 真弓				
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1	

英文名:Home Care Nursing II

【科目責任者】本田彰子

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)

授業の目的、概要等

在宅現場で、保険医療福祉の制度や社会情勢の動向を考慮し、施設と地域の連携、看護職連携、他職種連携等のケアコーディネートの理論と実際を理解し、看護職の役割と実際を理解する。

授業の到達目標(SB0s)

在宅の場面で、保健医療福祉の制度や社会情勢の動向を考慮し、施設と地域の連携、看護職連携、他職種連携等のケアコーディネートの理論と実践を理解し、看護職の役割と実際を理解する。

1回目:在宅ケアを支える法制度・社会の仕組みについて説明できる。

2回目:訪問看護に関わる介護保険制度について理解できる。

3回目:在宅療養者の生活を支える外来看護の役割を知り、看護のあり方を考察できる。

4回目:医療施設等との連携・協働を実際を知り、退院支援・退院調整について理解できる。

5~6回目:在宅におけるケアマネジメントの理論と実際について理解できる。

7~8回目:在宅療養者の事例をもとに看護過程の方法を知り、グループ間で討議、発表できる。

授業計画

3,000 I										
回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員				
1	6/10	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 2	在宅看護学Ⅱ	在宅ケアを支える法制度・社会のしくみ	本田 彰子				
2	6/10	10:30-12:00	保健衛生学科講義室2	在宅看護学Ⅱ	訪問看護に関わる介護保険制度	本田 彰子				
3	6/17	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 2	在宅看護学Ⅱ	在宅療養支援の実際 外来看護を通して	内堀 真弓				
4	6/17	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 2	在宅看護学Ⅱ	医療施設等との連携・協働の実際	本田 彰子				
5	6/24	08:50-10:20	保健衛生学科講義室 2	在宅看護学Ⅱ	ケアマネジメントの理論と実際	石塚由美子				
6	6/24	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 2	在宅看護学Ⅱ	ケアマネジメントの理論と実際	石塚由美子				
7	7/1	08:50-10:20	保健衛生学科講義室2	在宅看護学Ⅱ	演習 看護過程	本田 彰子, 内堀 真弓				
8	7/1	10:30-12:00	保健衛生学科講義室 2	在宅看護学Ⅱ	演習 看護過程	本田 彰子,内堀 真弓				

授業方法

出席については、講義中に配布する出席票に、評価・感想を記入し、その提出を以って出席とする。

成績評価の方法

出席、講義中に実施する小テスト、および定期試験により評価する。

なお、定期試験の一部に英語の問題を出題する。

準備学習などについての具体的な指示

受講前に、教科書や事前配布の文献・資料等を読んでおくこと。

介護保険等の法制度に関しては、2 年次「保健医療福祉制度論」の学習内容を振り返り、参考書等の関連資料に目を通しておくこと。 在宅看護過程については、教科書の第 I・II 章をよく読んでおくこと。

教科書

関連図で理解する在宅看護過程/正野逸子, 本田彰子 編著:メデカルフレンド社, 2014

参考書

エッセンシャル在宅看護学/木下由美子 編著: 医歯薬出版, 2007

在宅看護論: 自分らしい生活の継続をめざして/石垣和子, 上野まり 編:南江堂, 2012

最新訪問看護研修テキスト/川越博美, 山崎摩耶, 佐藤美穂子 総編集,宮内清子, 押川真喜子, 藤原泰子, 山内豊明, 馬場先淳子, 角田 直枝, 天津栄子, 石鍋圭子, 木下由美子, 萱間真美, 川村佐和子 責任編集:日本看護協会出版会, 2005

他科目との関連

2年次に学習した在宅看護学 I をさらに発展させ、訪問看護における看護過程やケアマネジメントを学ぶことにより、在宅看護学実習での療養者への支援の展開につながる科目である。

時間割番号	012055					
科目名	在宅看護学演習	在宅看護学演習				
担当教員	本田 彰子, 内堀 真	本田 彰子, 内堀 真弓				
開講時期	前期	対象年次	3	単位数	1	

英文名:seminar of Home Care Nursing

【科目責任者】本田彰子

主な講義場所

保健衛生学講義室2(3号館8階)、看護学実習室(3号館17階)

授業の目的、概要等

療養者の状態が多様化する在宅看護の現状に対応するよう、訪問看護における援助技術、および具体的な看護の展開を学ぶ。

授業の到達目標(SB0s)

訪問看護で必要とされるフィジカルアセスメント、呼吸管理、リハビリテーション技術、摂食嚥下等に関する技術の理論と実際について理解し、事例を通して具体的看護援助の方法を身につける。

- 1~2回目:事例を通して在宅看護過程を知り、生活を重視した展開方法を理解できる。
- 3~4回目:在宅酸素療法の目的と特徴を知り、基礎知識と技術を習得できる。
- 5~6回目:在宅リハビリテーションの目的と特徴を知り、基礎知識と技術を習得できる。
- 7~8回目:褥瘡予防の目的と特徴を知り、予防ケアに必要な基礎知識と技術を習得できる。
- 9~10回目:難病療養者の呼吸管理の目的と特徴を知り、コミュニケ―ションの基礎知識と技術を習得できる。
- 11~12回目:在宅療養者の摂食嚥下の援助の目的と特徴を知り、理論と実践を理解できる。
- 13~14回目:高齢者の事例を用いて在宅看護過程についてグループで討議し、展開できる。
- 15~16回目:ロールプレイ演習を通して、事例への看護の実際を体験することで、在宅看護の特徴を説明することができる。

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	5/13	14:40-16:10	保健衛生学科講義室2	在宅看護学演習	オリエンテーション/在宅療養者の摂食嚥下の援	戸原 玄
					助:理論と実践	
2	5/13	16:20-17:50	保健衛生学科講義室2	在宅看護学演習	在宅療養者の摂食嚥下の援助:理論と実践	戸原 玄
3	5/20	14:40-16:10	保健衛生学科講義室1	在宅看護学演習	呼吸器疾患療養者の呼吸管理(在宅酸素療法)	本田 彰子,
						内堀 真弓
4	5/20	16:20-17:50	保健衛生学科講義室1	在宅看護学演習	呼吸器疾患療養者の呼吸管理(在宅酸素療法)	本田 彰子,
						内堀 真弓
5	5/27	14:40-16:10	保健衛生学科講義室2	在宅看護学演習	移動・移乗の援助技術および在宅リハビリテーシ	高井 豊
					ョン	
6	5/27	16:20-17:50	看護学実習室 1,	在宅看護学演習	移動・移乗の援助技術および在宅リハビリテーシ	高井 豊
			看護学実習室2		ョン	
7	6/3	14:40-16:10	保健衛生学科講義室2	在宅看護学演習	褥瘡患者の看護の実際	遠藤 貴子
8	6/3	16:20-17:50	保健衛生学科講義室 2,	在宅看護学演習	褥瘡患者の看護の実際	遠藤 貴子
			看護学実習室 1,			
			看護学実習室2			
9	6/10	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 2,	在宅看護学演習	難病療養者の呼吸管理(人工呼吸療法)・コミュニ	中山 優季
			看護学実習室 1,		ケ―ション方法	
			看護学実習室2			
10	6/10	14:40-16:10	看護学実習室2	在宅看護学演習	難病療養者の呼吸管理(人工呼吸療法)・コミュニ	中山 優季
					ケ―ション方法	
11	6/17	13:00-14:30	保健衛生学科講義室2	在宅看護学演習	在宅療養環境のアセスメント	本田 彰子
12	6/17	14:40-16:10	保健衛生学科講義室 2,	在宅看護学演習	看護過程 事例:難病患者の看護	本田 彰子
			看護学実習室 1,			
			看護学実習室2			

13	6/24	13:00-14:30	保健衛生学科講義室2	在宅看護学演習	看護過程 事例:高齢者の看護	本田 彰子,	
						内堀 真弓	
14	6/24	14:40-16:10	保健衛生学科講義室2	在宅看護学演習	看護過程 事例:高齢者の看護	本田 彰子,	
						内堀 真弓	
15	7/1	13:00-14:30	保健衛生学科講義室 2,	在宅看護学演習	看護過程 ロールプレイ演習	本田 彰子,	
			看護学実習室2			山﨑 智子,	
						内堀 真弓	
16	7/1	14:40-16:10	保健衛生学科講義室 2,	在宅看護学演習	看護過程 ロールプレイ演習	本田 彰子,	
			看護学実習室2			山﨑 智子,	
						内堀 真弓	

授業方法

出席については、講義中に配布する出席票に、評価・感想を記入し、その提出を以って出席とする。

成績評価の方法

出席、講義中に実施する小テスト、および定期試験により評価する。

なお、定期試験の一部に英語の問題を出題する。

準備学習などについての具体的な指示

演習前に、該当する事項に関して教科書や参考書を用いて予習しておくこと。

粉科書

関連図で理解する在宅看護過程/正野逸子, 本田彰子 編著:メデカルフレンド社, 2014

参考書

最新訪問看護研修テキスト/川越博美, 山崎摩耶, 佐藤美穂子 総編集,宮内清子, 押川真喜子, 藤原泰子, 山内豊明, 馬場先淳子, 角田 直枝, 天津栄子, 石鍋圭子, 木下由美子, 萱間真美, 川村佐和子 責任編集:日本看護協会出版会, 2005

正野逸子・本田彰子編著・看護実践のための根拠がわかる在宅看護技術、メデカルフレンド社、2014.

他科目との関連

在宅看護学実習で必要な看護技術および看護過程の展開を学ぶ。

時間割番号	012056					
科目名	在宅看護学実習	在宅看護学実習				
担当教員	本田 彰子, 内堀 真	本田 彰子,内堀 真弓				
開講時期	後期	対象年次	3	単位数	2	

英文名:Practice of Home Care Nursing

【科目責任者】本田彰子

授業の目的、概要等

在宅療養者と家族に対する在宅ケアの実際と展開方法を知り、その看護提供のシステムにおいて活動する看護職の役割を学ぶ。

授業の到達目標(SB0s)

- 1) 訪問看護実習
- ・訪問看護利用者とその家族の療養上の問題をアセスメントすることができる。
- ・訪問看護利用者と家族に必要な看護を見出し、看護計画を立案できる。
- ・同行訪問により在宅での看護提供の実際を学ぶ。
- ・在宅療養に必要な社会資源の活用について学ぶ。
- 2) ケアマネジメント実習
- ・介護保険、および福祉制度等の仕組みを理解する。
- ・居宅介護支援に関する具体的ケア提供の方法を理解する。
- ・療養者を取り巻く関係施設、および各専門職との連携、マネジメントについて理解する。
- 3) 退院支援および継続看護実習
- ・医療施設等から在宅療養への移行期に求められる、療養者の状況のアセスメントについて理解する。
- ・医療施設等から在宅療養への移行期において、目標設定、および必要な援助を見出す退院計画について理解する。

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	9/20	08:00-17:00	保健衛生学科講義室2	在宅看護学実習才	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
				リエンテーション		内堀 真弓
2	9/26	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
3	9/27	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
4	9/29	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
5	9/30	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
6	10/3	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
7	10/4	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
8	10/6	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
9	10/7	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
10	10/11	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
11	10/13	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
12	10/14	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓

13	10/17	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
- 44	10/10	00.00 17.00	フのル/ロ ナウレフチ=#***ハロ\	大 点手## 中 羽	=*************************************	
14	10/18	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野) 	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子, 内堀 真弓
15	10/20	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子.
			COLONDA E E O PERENTE DE LA COLONDA E E E E E E E E E E E E E E E E E E E			内堀 真弓
16	10/21	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
17	10/24	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
18	10/25	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
19	10/27	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
20	10/28	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
21	10/31	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
22	11/1	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
23	11/4	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
24	11/7	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
25	11/8	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
26	11/10	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
27	11/11	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
28	11/14	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
29	11/15	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
30	11/17	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
31	11/18	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
32	11/21	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
33	11/22	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
34	11/24	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
35	11/25	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
36	11/28	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
37	11/29	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
<u> </u>		L				

		I		I		
						内堀 真弓
38	12/1	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
39	12/2	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
40	12/5	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
	•					内堀 真弓
41	12/6	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
42	12/8	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
43	12/9	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
44	12/12	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子.
						内堀 真弓
45	12/13	08:00-17:00	 その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子.
10	.2/10	55.50 17.00				内堀真弓
46	12/15	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田彰子
40	12/10	00.00-17.00	(2718、体 生七八八旬段于刀却)	14七百 <u>段十天</u> 白	計画とういうの大日女は今に	内据真弓
47	10/10	00.00 17.00	この仏 (伊・ケウトマ手帯学八甲▽	ナウ手継巻中39	詳細については実習要項参照	本田彰子
47	12/16	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野) 	在宅看護学実習	計細ごいては美省安垻参照	
			4 - W / / R - + + 1 + + + / MR	*********	54/m/ / / / /	内堀 真弓
48	1/10	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
49	1/12	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
50	1/13	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
51	1/16	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
52	1/17	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
53	1/19	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
54	1/20	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
55	1/23	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
56	1/24	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓
57	1/26	08:00-17:00	 その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子.
	. =-					内堀真弓
58	1/27	08:00-17:00	 その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子.
	., _,	55.50 17.00				内堀真弓
59	1/30	08:00-17:00	 その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田彰子
Ja	1/30	00.00-17.00	(2718、体 任七八八旬段于刀却) 	14七百 <u>段十天</u> 自	計画とういうの大日女は今に	
	1 /01	00.00 17.00	この此/伊・ナウレラギ=#半八四~	ナウ手#半中33	学術については中央できるの	内堀 真弓
60	1/31	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野) 	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田彰子
	0 /-	0000 1755	7.0/L/II +	+++===================================		内堀 真弓
61	2/2	08:00-17:00	その他(保·在宅ケア看護学分野) 	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,
						内堀 真弓

62	2/3	08:00-17:00	その他(保・在宅ケア看護学分野)	在宅看護学実習	詳細については実習要項参照	本田 彰子,	
						内堀 真弓	
63	2/6	13:00-16:10	保健衛生学科講義室2	在宅看護学実習報	詳細については実習要項参照	本田 彰子,	
				告会		内堀 真弓	

授業内容

* 詳細については実習要項参照

準備学習などについての具体的な指示

実習までに自転車に乗れるようにしておくこと。

在宅看護学II・在宅看護学演習の学習で用いた在宅看護過程の教科書・資料を用いて情報収集と整理・アセスメントについて復習し、在宅看護における看護計画立について振り返りをしておくこと。

ケアマネジメント実習に向け、自分の住んでいる地域の地域包括支援センターについて調べておくこと。

教科書

関連図で理解する在宅看護過程/正野逸子,本田彰子 編著、メデカルフレンド社,2014

備考

ツイッター等への投稿に対する注意事項について

実習で知り得た患者や住民の情報を、無断で外部に持ち出したり、不用意に公の場で話したり、ソーシャルメディア(ツイッター、ブログ、ソーシャルネットワーキングサービス、動画共有サイトなど)に発信してはならない。諸君の軽率な行動が、個人情報の漏洩や、個人の尊厳・感情を傷つけることにつながり、受け入れ先をはじめ多くの人に迷惑をかけることになる。いったん拡散した情報は取り消すことができないので、情報の取り扱いに注意すること。

時間割番号	012081	012081					
科目名	Learning Medical Englis	Learning Medical English					
担当教員	沢辺 元司,副島 友家	沢辺 元司, 副島 友莉恵					
開講時期	後期	後期 対象年次 2~4 単位数 1					

Learning Medical English

授業の目的、概要等

現在、多くの人々が海外旅行し、多くの物資が世界中に運ばれ、多量の情報がインターネットで流れ、国際化が進んでいる。明日を担う本学の看護学生、臨床検査学生は世界を舞台にして、活躍することが期待されている。そのためには、単なる英語の会話能力や一般的なプレゼン能力やディスカッション能力だけでなく、医学英語を熟知する必要がある。本科目では全身の主な疾患に関する医学英語を平易な専門書を用いて勉強する。本科目では全身の主な疾患に関する医学英語を平易な専門書を用いて勉強する。募集の上限は看護、検査合わせて8名である。応募者が多い場合には書類、面接などにより選抜する。

In modern days, numerous people travel abroad and countless goods are transported from all over the world. We are able to acquire abundant information from the internet, and the world is globalizing. The students of Nursing and Clinical Laboratory in TMDU are expected to work on a worldwide scale. Therefore, they should be familiar with Medical English in addition to conversation, presentation and discussion skills. In this class, students will learn the medical expressions of the disease using the textbook written in plain English. The number of students that can be enrolled in this class is eight. When there are many applicants, they will be selected by receiving interviews and handing in paper works.

授業の到達目標(SB0s)

本科目の到達目標は解剖、病理、生理、症候学や様々な分野の医学英語を学び活用できることにある。学生は教科書にある基本的な英単語や語句を理解し記憶する事が求められる。

In this class, students can study Medical English that can be used in anatomy, pathology, physiology, symptomatology, and other related areas. The students should understand and memorize basic medical words and phrases seen in the textbook.

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	9/21	08:50-10:20	共用セミナー室4	第1章 基礎	小試験+通読	沢辺 元司
2	10/5	16:20-17:50	共用セミナー室4	第2章 心血管疾患	小試験+通読	沢辺 元司
3	10/26	16:20-17:50	共用セミナー室 4	第3章 呼吸器疾患	小試験+通読	沢辺 元司
4	11/2	16:20-17:50	共用セミナー室 4	第4章 神経疾患	小試験+通読	沢辺 元司
5	11/9	16:20-17:50	共用セミナー室 4	第5章 胃腸疾患	小試験+通読	沢辺 元司
6	11/30	16:20-17:50	共用セミナー室4	第6、7章 筋肉骨格疾患、血液疾患	小試験+通読	沢辺 元司
7	12/7	16:20-17:50	共用セミナー室4	第8、9章 免疫疾患、内分泌疾患	小試験+通読	沢辺 元司
8	1/4	16:20-17:50	共用セミナー室4	第10、11章 腎疾患、皮膚疾患	小試験+通読	沢辺 元司
9	1/11	16:20-17:50	共用セミナー室 4	第12章 生殖器疾患	小試験+通読	沢辺 元司

成績評価の方法

講義参加状況、小試験の成績、課題の準備状況を総合的に判断する

Grades are judged by the participation in the class, small test grades, and homework.

準備学習などについての具体的な指示

毎回、授業前に、教科書の章を和文翻訳し予習すること。また授業の最初に前回学習分の理解度を知るための小試験を行うので、復習をしておくこと。

Every time before the class starts, students have to translate the specified part of the text book. Small tests will be given in the beginning to see the level of understanding of the prior class.

教科書

Pathophysiology Made Incredibly Visual! 2nd ed. / JC Burghardt: Lippincott Williams & Wilkins, 2011

参考書

特に指定しない。

None.

他科目との関連

解剖学、病理学、生理学および他の英語関連の科目と関連する。 Anatomy, pathology, physiology, and other English related studies.

履修上の注意事項

3回以上欠席の場合は不可とするので出席に注意すること。本科目で用いる教科書(約5,000円)はビジュアルで平易な英語を用いて書か

れている。楽しみながら学習しましょう。 A student being absent from the class 3 or more times will be judged as failure. The textbook (approximately 5,000 yen) used in this class is full of pictures and written in plain English. Enjoy reading it.

参照ホームページ

教科書のリンクです

Link to the description of the text book.

http://www.lww.com/Product/9781609136000

連絡先

沢辺 元司:m.sawabe.mp@tmd.ac.jp 3号館16F

オフィスアワー

沢辺 元司・オフィスアワーは特に定めないが、事前にメールなどで連絡してから訪問すること

湯島キャンパス 3 号館 16 階

第4学年

	1	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
4/5	火										
6	水			卒業論文Ⅱ(1)	各研究室						
7	木					地域保健看護学演習(1)	1	地域保健看護学演習(2)	1		
8	金					[自・3]緩和ケア 看護学(1)	1	〔自・3〕緩和 ケア看護学(2)	1		
			l								
	2	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30 地域保健看護学	講義室	14:40~16:10 地域保健看護学	講義室	16:20~17:50 [自·6]国際保健福祉	講義室
4/11	月			産業保健学(1)	4	Ⅲ (1)	4	III(2)	4	Ⅲ オリエンテーション	1
12	火			国際保健看護学(1)		健康教育学演習(1)		健康教育学演習 (2)	4		
13	水			卒業論文Ⅱ(2)	各研究室						
14	木					地域保健看護学演習(3)	1	地域保健看護学 Ⅲ(3)	1		
15	金					[自・3]緩和ケア 看護学(3)	1	[自・3]緩和ケア 看護学(4)	1		
	3	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
4/18		0.00 10.20	111732	産業保健学(2)	Л	地域保健看護学		地域保健看護学	4	看護の統合と実践	4
		国際保健看護学(2)	4	国際保健看護学(3)	4	Ⅲ(4) 健康教育学演習	1	Ⅲ(5) 健康教育学演習	1	II (1)	
		四外外径1001(1)	1		1	(3)	1	(4)	1		
20	水			卒業論文Ⅱ(3)	各研究室						
21	木					地域保健看護学演習(4)	1	地域保健看護学演習(5)	1		
22	金					[自・3]緩和ケア 看護学(5)	2	[自・3]緩和ケア看護学(6)	2		
	4	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
4/25	月			産業保健学(3)	4	保健統計学(1)	情報検索室	保健統計学(2)	情報検索室	看護の統合と実践 Ⅱ(2)	4
26	火			国際保健看護学(4)		健康教育学演習 (5)		健康教育学演習 (6)	1		
27	水			卒業論文Ⅱ(4)	各研究室						
28	木			看護の統合と実践 Ⅱ(3)	4	地域保健看護学演習(6)	1	地域保健看護学演習(7)	1		
29	金	昭和の日									
	(5)	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
5/2		20,00		1	; 7	11 1100	, ,	. 2. 20120	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1.100	
3	火	憲法記念日									
4	水	みどりの日									
5	木	こどもの日									
6	金										
·											

5/9	6	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
	月			産業保健学(4)	4	保健統計学(3)	情報検索室	保健統計学(4)	情報検索室	看護の統合と実践 Ⅱ(4)	1
10	火	国際保健看護学(5)	4			健康教育学演習 (7)		健康教育学演習 (8)	1		
11	水			卒業論文Ⅱ(5)	各研究室						
12	木					地域保健看護学演習(8)	1	地域保健看護学演習(9)	1		
13	金					[自・3]緩和ケア看護学(7)	1	[自・3]緩和ケア看護学(8)	1		
	7	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
5/16	月			産業保健学(5)	4	地域保健看護学 Ⅲ(6)	4	地域保健看護学 Ⅲ(7)	4	看護の統合と実践 Ⅱ(5)	4
17	火	国際保健看護学(6)	4			健康教育学演習 (9)		健康教育学演習 (10)	1		
18	水			卒業論文Ⅱ(6)	各研究室						
19	木					地域保健看護学演習(10)	1	地域保健看護学演習(11)	1	地域保健看護学演習(12)	1
20	金										
	8	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
5/23	月			産業保健学(6)	4	地域保健看護学 Ⅲ(8)	4	地域保健看護学 Ⅲ(9)	4	看護の統合と実践 Ⅱ(6)	4
24	火			国際保健看護学(7)		健康教育学演習 (11)		健康教育学演習 (12)	1		
25	水			卒業論文Ⅱ(7)	各研究室						
26	木					地域保健看護学演習(13)	1	地域保健看護学演習(14)	1		
27	金										
	9		- m > t - t -								
	0	$8:50\sim10:20$	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
5/30		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00		13:00~14:30 地域保健看護学 Ⅲ(10)		14:40~16:10 地域保健看護学 Ⅲ(11)	講義室 4	16:20~17:50 看護の統合と実践 Ⅱ(7)	講義室 4
5/30	月	8:50~10:20	講義室		4	地域保健看護学	4	地域保健看護学		看護の統合と実践	
31	月	8:50~10:20	講義室	産業保健学(7)	4	地域保健看護学 Ⅲ(10) 健康教育学演習	4	地域保健看護学 Ⅲ(11) 健康教育学演習	4	看護の統合と実践	
31 6/1	月火	8:50~10:20	講義室	産業保健学(7) 国際保健看護学(8)	4	地域保健看護学 Ⅲ(10) 健康教育学演習	4	地域保健看護学 Ⅲ(11) 健康教育学演習	4	看護の統合と実践	
31 6/1 2	月火水	8:50~10:20	講義室	産業保健学(7) 国際保健看護学(8)	4	地域保健看護学 Ⅲ(10) 健康教育学演習	4	地域保健看護学 Ⅲ(11) 健康教育学演習	4	看護の統合と実践	
31 6/1 2 3	月火水水木	8:50~10:20 8:50~10:20	講義室	産業保健学(7) 国際保健看護学(8) 卒業論文Ⅱ(8) 看護の統合と実践 Ⅱ(8)	4 4 各研究室	地域保健看護学 Ⅲ(10) 健康教育学演習 (13)	4	地域保健看護学 Ⅲ(11) 健康教育学演習 (14)	4	看護の統合と実践	
31 6/1 2 3	月 火 水 木 金 ⑩			産業保健学(7) 国際保健看護学(8) 卒業論文Ⅱ(8) 看護の統合と実践 Ⅱ(8)	4 4 各研究室 1 講義室	地域保健看護学 Ⅲ(10) 健康教育学演習 (13)	4 1 1 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	地域保健看護学 Ⅲ(11) 健康教育学演習 (14)	1 1 講義室	看護の統合と実践 Ⅱ(7)	4
31 6/1 2 3	月 火 水 木 金 ⑩			産業保健学(7) 国際保健看護学(8) 卒業論文Ⅱ(8) 看護の統合と実践 Ⅱ(8)	4 4 各研究室 1 1	地域保健看護学 Ⅲ(10) 健康教育学演習 (13) 13:00~14:30 地域保健看護学	4 1 4 4	地域保健看護学 Ⅲ(11) 健康教育学演習 (14) 14:40~16:10 地域保健看護学	1 1 講義室	看護の統合と実践 Ⅱ(7) 16:20~17:50	講義室
31 6/1 2 3 6/6	月 火 水 木 金 ⑩ 月			産業保健学(7) 国際保健看護学(8) 卒業論文Ⅱ(8) 看護の統合と実践 Ⅱ(8) 10:30~12:00 産業保健学(8)	4 4 各研究室 1 1	地域保健看護学 Ⅲ(10) 健康教育学演習 (13) 13:00~14:30 地域保健看護学 Ⅲ(12) 健康教育学演習	4 1 4 4	地域保健看護学 Ⅲ(11) 健康教育学演習 (14) 14:40~16:10 地域保健看護学 Ⅲ(13) 健康教育学演習	講義室	看護の統合と実践 Ⅱ(7) 16:20~17:50 保健統計学(5) 医附属病院就職	講義室情報檢索室
31 6/1 2 3 6/6 7	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火			産業保健学(7) 国際保健看護学(8) 卒業論文Ⅱ(8) 看護の統合と実践 Ⅱ(8) 10:30~12:00 産業保健学(8) 国際保健看護学(9)	4 4 各研究室 1 4 4 各研究室	地域保健看護学 Ⅲ(10) 健康教育学演習 (13) 13:00~14:30 地域保健看護学 Ⅲ(12) 健康教育学演習	4 1 4 4 1	地域保健看護学 Ⅲ(11) 健康教育学演習 (14) 14:40~16:10 地域保健看護学 Ⅲ(13) 健康教育学演習	講義室	看護の統合と実践 Ⅱ(7) 16:20~17:50 保健統計学(5) 医附属病院就職	講義室情報檢索室
31 6/1 2 3 6/6 7	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火 水			産業保健学(7) 国際保健看護学(8) 卒業論文Ⅱ(8) 看護の統合と実践 Ⅱ(8) 10:30~12:00 産業保健学(8) 国際保健看護学(9) 卒業論文Ⅱ(9) 看護の統合と実践	4 4 各研究室 1 4 4 各研究室	地域保健看護学 Ⅲ(10) 健康教育学演習 (13) 13:00~14:30 地域保健看護学 Ⅲ(12) 健康教育学演習 (15)	3 1 4 1 1 1	地域保健看護学 Ⅲ(11) 健康教育学演習 (14) 14:40~16:10 地域保健看護学 Ⅲ(13) 健康教育学演習 (16)	講義室 4 1	看護の統合と実践 Ⅱ(7) 16:20~17:50 保健統計学(5) 医附属病院就職	講義室情報檢索室
31 6/1 2 3 6/6 7 8	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火 水 木 金		講義室	産業保健学(7) 国際保健看護学(8) 卒業論文Ⅱ(8) 看護の統合と実践 Ⅱ(8) 10:30~12:00 産業保健学(8) 国際保健看護学(9) 卒業論文Ⅱ(9) 看護の統合と実践 Ⅱ(9)	4 4 各研究室 1 4 4 各研究室 4	地域保健看護学 Ⅲ(10) 健康教育学演習 (13) 13:00~14:30 地域保健看護学 Ⅲ(12) 健康教育学演習 (15) 地域保健看護学 Ⅲ(14)	3 1 4 1 1 1	地域保健看護学 Ⅲ(11) 健康教育学演習 (14) 14:40~16:10 地域保健看護学 Ⅲ(13) 健康教育学演習 (16) 地域保健看護学 Ⅲ(15)	4 1 4 1 1 1	看護の統合と実践 Ⅱ(7) 16:20~17:50 保健統計学(5) 医附属病院就職 説明会 候補日1	講義室 情報檢索室 1
31 6/1 2 3 6/6 7 8	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火 水 木 金 ⑪	8:50~10:20		産業保健学(7) 国際保健看護学(8) 卒業論文Ⅱ(8) 看護の統合と実践 Ⅱ(8) 10:30~12:00 産業保健学(8) 国際保健看護学(9) 卒業論文Ⅱ(9) 看護の統合と実践 Ⅱ(9)	4 4 各研究室 1 4 4 各研究室	地域保健看護学 Ⅲ(10) 健康教育学演習 (13) 13:00~14:30 地域保健看護学 Ⅲ(12) 健康教育学演習 (15) 地域保健看護学 Ⅲ(14)	3 1 4 1 1 1	地域保健看護学 Ⅲ(11) 健康教育学演習 (14) 14:40~16:10 地域保健看護学 Ⅲ(13) 健康教育学演習 (16) 地域保健看護学 Ⅲ(15)	4 1 3 4 1 1 1 講義室	看護の統合と実践 Ⅱ(7) 16:20~17:50 保健統計学(5) 医附属病院就職 説明会 候補日1	講義室情報檢索室
31 6/1 2 3 6/6 7 8 9	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火 水 木 金 ⑪ 月	8:50~10:20	講義室	産業保健学(7) 国際保健看護学(8) 卒業論文Ⅱ(8) 看護の統合と実践 Ⅱ(8) 10:30~12:00 産業保健学(8) 国際保健看護学(9) 卒業論文Ⅱ(9) 看護の統合と実践 Ⅱ(9)	4 4 各研究室 1 4 4 各研究室 4	地域保健看護学 Ⅲ(10) 健康教育学演習(13) 13:00~14:30 地域保健看護学 Ⅲ(12) 健康教育学演習(15) 地域保健看護学 Ⅲ(14) 13:00~14:30 看護の統合と実践	4 1 3 4 1 1 計義室	地域保健看護学 Ⅲ(11) 健康教育学演習(14) 14:40~16:10 地域保健看護学 Ⅲ(13) 健康教育学演習(16) 地域保健看護学 Ⅲ(15)	4 1 3 4 1 1 1 講義室	看護の統合と実践 Ⅱ(7) 16:20~17:50 保健統計学(5) 医附属病院就職 説明会 候補日1 16:20~17:50	講義室情報檢索室
31 6/1 2 3 6/6 7 8 9 10	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火 水 木 金 ⑪ 月 火	8:50~10:20	講義室	産業保健学(7) 国際保健看護学(8) 本業論文Ⅱ(8) 看護の統合と実践 Ⅱ(8) 10:30~12:00 産業保健学(8) 国際保健看護学(9) 本業論文Ⅱ(9) 看護の統合と実践 Ⅱ(9) 「10:30~12:00 国際保健看護学(10) 国際保健看護学(10) 本業論文Ⅱ(10)	4 4 4 A研究室 1 4 4 A研究室 4	地域保健看護学 Ⅲ(10) 健康教育学演習(13) 13:00~14:30 地域保健看護学 Ⅲ(12) 健康教育学演習(15) 地域保健看護学 Ⅲ(14) 13:00~14:30 看護の統合と実践	4 1 3 4 1 1 計義室	地域保健看護学 Ⅲ(11) 健康教育学演習(14) 14:40~16:10 地域保健看護学 Ⅲ(13) 健康教育学演習(16) 地域保健看護学 Ⅲ(15)	4 1 3 4 1 1 1 講義室	看護の統合と実践 Ⅱ(7) 16:20~17:50 保健統計学(5) 医附属病院就職 説明会 候補日1 16:20~17:50 保健統計学(6) 医附属病院就職	講義室 情報檢索室 1 講義室 情報檢索室
31 6/1 2 3 6/6 7 8 9 10 6/13	月 火 水 木 金 ⑩ 月 火 水 木 金 ⑪ 月 火 水	8:50~10:20	講義室	産業保健学(7) 国際保健看護学(8) 本業論文Ⅱ(8) 看護の統合と実践 Ⅱ(8) 10:30~12:00 産業保健学(8) 国際保健看護学(9) 卒業論文Ⅱ(9) 看護の統合と実践 Ⅱ(9) 10:30~12:00	4 4 4 A研究室 1 4 A研究室 4	地域保健看護学 Ⅲ(10) 健康教育学演習(13) 13:00~14:30 地域保健看護学 Ⅲ(12) 健康教育学演習(15) 地域保健看護学 Ⅲ(14) 13:00~14:30 看護の統合と実践	4 1 3 4 1 1 計義室	地域保健看護学 Ⅲ(11) 健康教育学演習(14) 14:40~16:10 地域保健看護学 Ⅲ(13) 健康教育学演習(16) 地域保健看護学 Ⅲ(15)	4 1 3 4 1 1 1 講義室	看護の統合と実践 Ⅱ(7) 16:20~17:50 保健統計学(5) 医附属病院就職 説明会 候補日1 16:20~17:50 保健統計学(6) 医附属病院就職	講義室 情報檢索室 1 講義室 情報檢索室

	12	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室	
6/20	月			保健統計学(7)	情報検索室	看護の統合と実践 Ⅱ(12)	4	看護の統合と実践 Ⅱ(13)	4			
21	火					地域保健看護学演習(15)	4	地域保健看護学演習(16)	4			
22	水			卒業論文Ⅱ(11)	各研究室						+	
	木										-	
24	金											
	13	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室	
6/27	月			保健統計学(8)	情報検索	看護の統合と実践 Ⅱ(14)	4	看護の統合と実践 Ⅱ(15)	4			
28	火	看護の統合と実践実習:包括医療統合教育(チーム医療入門)										
29	水	看護の統合と実践	実習:包	括医療統合教育(チ	ーム医	療入門)						
30	木											
7/1	金											
	1	8:50~10:20		10:30~12:00		13:00~14:30		14:40~16:10		16:20~17:50		
7/4	月	前期定期試験										
5	火	前期定期試験										
6	水	前期定期試験										
7	木	看護の統合と実践	実習 []	I (共用講義室2)								
8	金	看護の統合と実践	実習 []	I (共用講義室2)								
	14)	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室	
7/11		看護の統合と実践等			1							
12	火	看護の統合と実践	実習 []	I								
13	水	看護の統合と実践	実習 []	I								
14	木	看護の統合と実践	実習 []	I(保健衛生学講義	室1)							
15	金	看護の統合と実践等	実習 []	I								
	<u>15</u>	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室	
7/18	月	海の日										
19	火	看護の統合と実践	実習 []	I(共用講義室2)								
20	水	看護の統合と実践等	実習 []	I(共用講義室2)								
21	木	看護の統合と実践	実習 []	I(保健衛生学講義	室1)							
22	金	看護の統合と実践	実習 I I	I								
	16	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室	
7/25	月	看護の統合と実践第	実習 I]	I (症例検討室(医学	部附属	病院5階))						
26	火	看護の統合と実践	実習 []	I (症例検討室(医学	部附属	病院5階))						
27	↑ 水 看護の統合と実践実習 I II(まとめの会) 保健衛生学講義室1・3											
28	木											
29	金											

(後期) ※臨地実習の詳細については、別途連絡する。

(127)	1) %	^{・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・}		よ,加处圧而する。)						
0 /10		8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
9/12	別人										
	水水					卒業論文Ⅱ					
	木				П	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	П		Π		
16	金金										
	2	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
9/19	月草	敬老の日									
20	火										
21	. 水 <mark>〔</mark>	自・8] Learning Medical English(1)	セミナー 室 4				卒業論	汶Ⅱ			
22	木和										
23	金					臨地実習					1
	3	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
9/26						臨地実習					
	火					La Mara A. L. —					
	水					卒業論文Ⅱ					
	木					臨地実習					
30	金										
10/0	4	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
10/3	\vdash					臨地実習					
7											
5	5 7k				卒業論	☆Ⅱ			<u>[</u>	自·8] Learning Medica	セミナー
5 6					卒業論				E E	自・8] Learning Medica Inglish(2)	セミナー室 4
	木				卒業論	臨地実習			E	自•8] Learning Medica inglish(2)	セミナー室 4
6	大 金	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00		臨地実習	講義室	14:40~16:10	E	nglish(2)	室 4
6	(金) (5)	8:50~10:20 体育の日	講義室	10:30~12:00	卒業論 講義室		講義室	14:40~16:10	講義室	自·8]Learning Medica	セミナー 室 4
7	(金) 月(4)		講義室	10:30~12:00		臨地実習	講義室	14:40~16:10	E	nglish(2)	室 4
6 7 10/10	(a) (b) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d		講義室	10:30~12:00		臨地実習	講義室	14:40~16:10	E	nglish(2)	室 4
6 7 10/10 11 12	(a) (b) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d	本育の日	講義室	10:30~12:00		臨地実習 13:00~14:30 臨地実習	講義室	14:40~16:10	E	nglish(2)	室 4
6 7 10/10 11 12	木金⑤月化水木	本育の日	講義室	10:30~12:00		臨地実習	講義室	14:40~16:10	E	nglish(2)	室 4
6 7 10/10 11 12 13	木金⑤月水水木	本育の日	講義室	10:30~12:00 10:30~12:00		臨地実習 13:00~14:30 臨地実習	講義室	14:40~16:10 14:40~16:10	E	nglish(2)	室 4
6 7 10/10 11 12 13	木 金 ⑤ 月 化 水 木 金 ⑥	本育の日			講義室	臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 13:00~14:30			講義室	16:20~17:50	講義室
10/10 11 12 13 14	木 金 ⑤ 月 化 水 木 金 ⑥	本育の日			講義室	臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 臨地実習			講義室	16:20~17:50	講義室
10/10 11 12 13 14 10/17 18	木 金 ⑤ 月 火 水 木 金 ⑥ 月	本育の日			講義室	臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 13:00~14:30 臨地実習			講義室	16:20~17:50	講義室
10/10 11 12 13 14 10/17 18 19 20	木金 ⑤月火水木金 ⑥月火水木	本育の日			講義室	臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 13:00~14:30 臨地実習	講義室		講義室	16:20~17:50 16:20~17:50	講義室 講義室
10/10 11 12 13 14 10/17 18 19	木金 ⑤月火水木金 ⑥月火水木	本育の日			講義室	臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 13:00~14:30 臨地実習	講義室		講義室	16:20~17:50 16:20~17:50	講義室 講義室
10/10 11 12 13 14 10/17 18 19 20 21	木金 ⑤月火水木金 0月火水木金 0月火水木金	本育の日			講義室	臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 13:00~14:30 臨地実習	講義室		講義室	16:20~17:50 16:20~17:50	講義室 講義室
10/10 11 12 13 14 10/17 18 19 20 21 10/24		本育の日 創立記念日 8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 13:00~14:30 臨地実習	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50 16:20~17:50 年外研修報告会	議義室
10/10 11 12 13 14 10/17 18 19 20 21 10/24 25	木金 ⑤月火水木金 ⑥月火水木金 ⑦月火	本育の日 創立記念日 8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室本業論講義室	臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50 16:20~17:50 每外研修報告会 16:20~17:50	室 4 講義室 1 はまままままままままままままままままままままままままままままままままままま
10/10 11 12 13 14 10/17 18 19 20 21 10/24 25 26	木金 ⑤月火水木金 ⑥月火水木金 ⑦月火水	本育の日 創立記念日 8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50 16:20~17:50 每外研修報告会	章 4 講義室 講義室
10/10 11 12 13 14 10/17 18 19 20 21 10/24 25	木金 ⑤月火水木金 ⑥月火水木金 ⑦月火水木	本育の日 創立記念日 8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室本業論講義室	臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 13:00~14:30 臨地実習 13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50 16:20~17:50 每外研修報告会 16:20~17:50	室 4 講義室 1 はまままままままままままままままままままままままままままままままままままま

					I		1 1		1 1		010/4/1
10/31	8 月	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
11/1						臨地実習					
2					卒業論	i文Ⅱ				〔首・8〕Learning Medica English(4)	』セミナー 室 4
3		化の日								English(4)	主 4
4						臨地実習					
		0.50 10.00		10.00.10.00	-#- A4L-	10.00.11.00	*** ** ·*-	11 10 10 10	-#- 24	10.00 15.50	744 242 44
11/7	9月	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
8						臨地実習					
9					卒業論	i文Ⅱ				〔自・8〕Learning Medica English(5)	セミナー
10	木									Eliglish(ə)	室 4
11	\vdash					臨地実習					
	100	0.50.10.00	** ** / -	10 00 10 00	** ** <i>(</i> -)	10.00 14.00	*# * *	14 40 10 10	# ¥ ;	10 00 17 50	# ¥ ;
11/14	10月	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
15	\vdash					臨地実習					
16	水					卒業論文Ⅱ	[
17											
18						臨地実習					
	11)	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
11/21		8.50/~10.20	神 我王	10:30/~12:00	神我至		神 我至	14.40,~10.10	神 我主	10.20,~17.50	神我主
	火					臨地実習					
23	水剪	労感謝の日									
24	木					臨地実習					
25	金				地域	看護学実習実習執	是告会				1
	12	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
11/28		0.00 10.20	II	10.00 12.00	III 7 2 2	13.00 11.00	HF4X 土	11:10 10:10	H44% 王	10.20 11.00	IH74X,王
29	火										
30	水				卒業論	ì文Ⅱ				(自・8)Learning Medica English(6)	セミナー室 4
12/1	木										
2	金										
	(13)	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
12/5											
6	火										
7	水				卒業論	ì文Ⅱ				(自・8)Learning Medica English(7)	セミナー室 4
8	木										
9	金										
	<u>(14)</u>	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
12/12											
13	火										
14	水					卒業論文Ⅱ	[
15	木										
16	金										
	15	8:50~10:20	講義室	10:30~12:00	講義室	13:00~14:30	講義室	14:40~16:10	講義室	16:20~17:50	講義室
12/19		0.00 710.20	冊找王	10.00 -12.00	四 找 至	10.00 -14.00	冊找王	11.10 -10.10	冊我王	10.20 -17.00	冊我王
	火				+ +		† †				
21	水					卒業論文Ⅱ					
22	木										
23		E.皇誕生日									

平成28年度時間割(看護学専攻:第4学年)

2016/4/7 8:50~10:20 講義室 10:30~12:00 講義室 13:00~14:30 講義室 14:40~16:10 講義室 $16:20\sim17:50$ 講義室 セミナー 室 4 〔首・8〕Learning Medical 1/4 水 English(8) 5 木 6 金 8:50~10:20 講義室 10:30~12:00 講義室 13:00~14:30 講義室 14:40~16:10 講義室 16:20~17:50 講義室 1/9 月 成人の日 10 火 〔自・8〕Learning Medical English(9) セミナ-室 -11 水 12 木 13 金 1/16 月 後期定期試験 17 火 後期定期試験 18 水 後期定期試験 19 木 後期定期試験 20 金 後期定期試験 1/23 月 補講•再試 24 火 補講·再試 25 水 補講·再試 26 木 補講·再試

春季休業 1/30(月)~ 卒業式 3/24(金)

27 金 補講•再試

時間割番号	012058				
科目名	保健統計学				
担当教員	寺本 妙子 田上 美千	佳			
開講時期	前期	対象年次	4	単位数	1

英文名:Health Statistics

【科目責任者】田上 美千佳

主な講義場所

情報検索室(M&Dタワー4階)

授業の目的、概要等

本科目では保健統計学の基礎を学ぶ。客観的指標であるデータの収集, 処理・分析, 結果の解釈という一連の流れを理解し, 科学的根拠として捉えられる数量的表現の理解を目指す。演習も取り入れ, 実際にパソコン上でデータ処理を試みる。

授業の到達目標(SB0s)

- 1)記述統計学の基本用語を説明できる。度数分布表、ヒストグラムの作成や統計量(平均値、標準偏差)の算出が適切にできる。
- 2)相関, 回帰, 確率分布について説明できる。2 つの変数について散布図を描き, 相関係数と回帰式を算出することができる。
- 3)母集団と標本について説明し、母集団平均を推定することができる。
- 4)統計的仮説検定について説明し、2つの平均値の差の検定(t検定)を適切に実行することができる。
- 5)ノンパラメトリック検定について説明し、クロス集計、及び2検定を適切に実行することができる。
- 6)分散分析について説明し、一元配置分散分析、及び二元配置分散分析を適切に実行することができる。
- 7)人口動態統計について説明し、人口動態データの分析、及び解釈を適切におこなうことができる。
- 8)量的研究のデザインに適したデータの処理、統計的分析について説明し、結果の解釈を適切におこなうことができる。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/25	13:00-14:30	情報検索室	保健統計の概要	尺度, 記述統計学(度数分布, 代表値, 散布度), データ	寺本 妙子
				(I)	処理の演習	
2	4/25	14:40-16:10	情報検索室	保健統計の概要	相関, 回帰, 確率分布, データ処理の演習	寺本 妙子
				(11)		
3	5/9	13:00-14:30	情報検索室	母集団統計値	母集団と標本, 母集団平均の推定, 標本数	寺本 妙子
4	5/9	14:40-16:10	情報検索室	仮説検定(I)	母平均の検定, 母比率の検定, 平均値の差の検定(1)	寺本 妙子
5	6/6	16:20-17:50	情報検索室	仮説検定(Ⅱ)	平均値の差の検定(2), ノンパラメトリック検定	寺本 妙子
6	6/13	16:20-17:50	情報検索室	分散分析	一元配置分散分析, 二元配置分散分析, 多重比較	寺本 妙子
7	6/20	10:30-12:00	情報検索室	演習(I)	人口統計、データ処理の演習	寺本 妙子
8	6/27	10:30-12:00	情報検索室	演習(Ⅱ)	データ処理の演習	寺本 妙子

授業内容

授業は双方向型の講義と演習を中心に進める。毎回の演習では課題用ワークシート(授業中に配布)を活用し、パソコンでデータ処理に取り組む(Microsoft Excel 使用)。課題は毎回提出し、到達目標の達成を目指す。

成績評価の方法

平常点(出席,授業の参加態度)と定期試験で総合的に評価する。定期試験の一部に英語の問題を出題する。

準備学習などについての具体的な指示

授業内容は、参考書(別記)に基づいて構成されているので、該当箇所を事前学習しておくことを勧める。

参考書

やさしい保健統計学 = Health Statistics Made Simple/縣俊彦 著: 南江堂, 2012

ナースのための統計学/高木廣文 著: 医学書院, 2009

時間割番号	012059				
科目名	国際保健看護学				
担当教員	近藤 暁子				
開講時期	前期	対象年次	4	単位数	1

International Health Nursing

主な講義場所

Lecture room 4

授業の目的、概要等

Lectures cover health related problems, including medical, health and nursing systems in different countries. Students will deepen their thinking about health problems in the world through class discussions.

授業の到達目標(SB0s)

1. At end of this course, students will not only understand medical and nursing problems in different countries, but also consider the basis of problems in health, medical and nursing issues of people in the world related to local, historical and social systems.

Cultivate an international sense as a nursing professional based on global citizens

2. Students will be able to discuss and give a presentation about health problems in the world in English(Class 7, 10).

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/12	10:30-12:00	保健衛生学科	International Health	Introduction to Global Health Nursing	近藤 暁子
			講義室4	Nursing		
2	4/19	08:50-10:20	保健衛生学科	International Health	"Just a difference" ~ lessons learned in Pakistan about	駒形 朋子,
			講義室4	Nursing	life and nursing in a different culture	近藤 暁子
3	4/19	10:30-12:00	保健衛生学科	International Health	Examining "lifestyle" ~ the relationship between daily	駒形 朋子,
			講義室4	Nursing	behavior and malaria infection	近藤 暁子
4	4/26	10:30-12:00	保健衛生学科	International Health	The world's population problems/ medical problems of	近藤 暁子
			講義室4	Nursing	Japan's foreign residents	
5	5/10	08:50-10:20	保健衛生学科	International Health	Educational system in the United States	Ann L. Eckhardt,
			講義室4	Nursing		近藤 暁子
6	5/17	08:50-10:20	保健衛生学科	International Health	Insurance system in the United States	Ann L. Eckhardt,
			講義室4	Nursing		近藤 暁子
7	5/24	10:30-12:00	保健衛生学科	International Health	Discussion: "If the world were a village of 100 people	近藤 暁子
			講義室4	Nursing		
8	5/31	10:30-12:00	保健衛生学科	International Health	Advanced nursing practice and career development in	VICO Chiang,
			講義室4	Nursing	Hong Kong	近藤 暁子
9	6/7	10:30-12:00	保健衛生学科	International Health	Nursing and nursing education in Asian countries	錢 淑君
			講義室4	Nursing		
10	6/14	10:30-12:00	保健衛生学科	International Health	Presentation: "If the world were a village of 100 people"	近藤 暁子
			講義室4	Nursing		

授業方法

Lecture, group discussion and presentation.

Almost all lecture will be in English.

Some lecture will be conducted from oversee using Skype.

成績評価の方法

Weekly review test (30%)

Presentation: "If the world were a village of 100 people" (30%)

Final report (40%)

準備学習などについての具体的な指示

参考書

国際看護学:グローバル・ナーシングに向けての展開/南裕子 監修新川加奈子, 大野夏代, 神原咲子 編集:中山書店, 2013

ワークショップ版・世界がもし 100 人の村だったら 第4 版/100 人村教材編集委員会:開発教育協会, 2014

知って考えて実践する国際看護/近藤麻理 著,:医学書院, 2011

国際保健医療のお仕事:あなたもチャレンジしてみませんか/中村安秀 編著:南山堂,2008

履修上の注意事項

Most lectures will be conducted in English. Skype will be used for lectures from abroad, which will not be translated into Japanese. Review tests concerning the previous class' content will be conducted at the beginning of every class. Please do not be late, because you will not be allowed to take the test. If you will be absent or late, please email Kondo or Hiroyama.

連絡先

近藤 暁子:近藤暁子 akondo.ind@tmd.ac.jp

時間割番号	012060				
科目名	産業保健学				
担当教員	森田久美子				
開講時期	前期	対象年次	4	単位数	1

英文名:Occupational Health Nursing

【科目責任者】森田久美子

主な講義場所

保健衛生学講義室4(3号館7階)

授業の目的、概要等

働く人の健康指導と健康管理,並びに職業起因性障害や災害の予防に関する指導と管理のあり方は保健師にとって必須の事項であり, その考え方や実践の方法を身につけることを前提とした産業保健活動の理論を究明する。

授業の到達目標(SB0s)

産業に関わる看護師・保健師は産業医やコ・メディカルスタッフと協働して、そこに勤務する職業人としての個人に対する健康の保持・増進の支援や集団に対する公衆衛生活動を要求される。そしてその業務の遂行には、保健師としての倫理観と人格が求められ、保健・医療・福祉・文化・行政などの学際的な幅広い知識や技能に基づいた問題解決能力を身につける上での基本的な概念を修得させる必要がある。

産業という個々の管理社会とそれを取り囲む外環境とが調和され、社会的に対応できない個人や企業を生ぜしめないような予防的保健 活動と健康増進活動の意義を認識させ、自由な発想で個人や社会の痛みを理解でき、望ましい保健分野における社会機構を考えられる 基礎学力を身につけることを目標とする。

<各回の到達目標>

- 1回目:産業保健の概要を理解し、現在問題となっていること、改善すべき点について説明できる。
- 2回目:産業保健の理念、歴史、法律について説明できる。
- 3回目:産業看護活動の具体的内容について説明できる。
- 4~5回目:労働者の心の健康支援について具体例をあげながら説明できる。
- 6回目:労働災害について説明できる。
- 7~8回目:衛生管理、人事労務管理について説明できる。また、事例演習に積極的に参加し、発言できる。

	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/11	10:30-12:00	保健衛生学	産業保健学	「産業保健学総論」 地域保健における産業保健の	森田久美子
			科講義室4		位置づけ、現状、最新のトピック等について学ぶ。	
2	4/18	10:30-12:00	保健衛生学	産業保健学	「産業保健・看護の理念と歴史、法律」 産業保健・	水野 恵理子
			科講義室4		看護の歴史、産業看護の定義・職務、関連法規、企	
					業に求められる健康管理について学ぶ。	
3	4/25	10:30-12:00	保健衛生学	産業保健学	「産業看護活動」 産業看護活動の実際、ハラスメン	水野 恵理子
			科講義室4		ト、自殺対策等について学ぶ。	
4	5/9	10:30-12:00	保健衛生学	産業保健学	「労働者の心の健康支援1」 疲労、職場のストレ	水野 恵理子
			科講義室4		ス、精神疾患と労働災害について学ぶ。	
5	5/16	10:30-12:00	保健衛生学	産業保健学	「労働者の心の健康支援2」 予防、復職支援、事例	水野 恵理子
			科講義室4		学習、諸外国の産業看護活動について学ぶ。	
6	5/23	10:30-12:00	保健衛生学	産業保健学	「労働災害」 職業性疾病、作業関連疾患、労働災	森田久美子
			科講義室4		害、女性労働者の支援について学ぶ。	
7	5/30	10:30-12:00	保健衛生学	産業保健学	「衛生管理、人事労務管理1」 関連法令に基づく衛	神山 貴巳香
			科講義室4		生施策の立て方、人事労務管理の基本的な考え方、	
					人事労務問題への対応について学ぶ。	
8	6/6	10:30-12:00	保健衛生学	産業保健学	「人事労務管理2」 事例演習(判例検討)	神山 貴巳香,
			科講義室4			森田久美子

授業内容

衛生学・公衆衛生学に裏付けられた個人および集団の健康保持・増進をメインテーマとして、働く人々が快適な職場環境で健康を損なうことなく、仕事を自分に適合させて肉体的・精神的・社会的に良好な状態を維持増進させる上での基礎知識を系統的に付与する。

そのためには、健康な人も健康に障害を持った人も、労働という営みの中で、保健指導を進める上での最重要課題を取り上げて事例を列挙しながら、産業保健の理念・歴史・健康管理体制・労働者の実態・労働内容・労働環境・産業疲労・業務上疾病(職業性疾患)・産業災害とその対策や予防方法・

成績評価の方法

学期末定期試験により評価する。なお、定期試験の一部に英語の問題を出題する。

準備学習などについての具体的な指示

シラバスに書かれている内容について、事前に参考書等などで予習をしてくることが望ましい。

参考書

眞野喜洋, 遠藤立一(監著):健康管理者のための公衆衛生学, 圭文社, 東京

眞野喜洋(監著):スタンダード公衆衛生学、文光堂、東京

松田正巳他: 対象別地域看護活動、医学書院

平山朝子, 宮地文子(編集): 産業保健指導論, 公衆衛生看護大学体系#6, 日本看護協会出版会, 東京

(財)厚生統計協会:国民衛生の動向,厚生の指標臨時増刊,(財)厚生統計協会,東京

森 晃爾(編集):産業保健ハンドブック,労働調査会,東京

中央労働災害防止協会:労働衛生のしおり, 東京

成人地域看護活動(地域看護学講座 No7). 医学書院

など産業保健に関する書籍はすべて参考となるが、購入の折にはできるだけ新しい数値の乗った統計データを有するものから選ぶこと。

他科目との関連

公衆衛生学, 地域保健学・看護学とは密接な関係にあり, クロス・オーバーする領域が多い。 母性, 成人老人, 精神の各保健学, 看護学とも関連性が高い。 基礎学力としての生理学, 薬理学, 病理学などの知識は講義の理解を深める上で重要である。

履修上の注意事項

産業保健学は他領域とそれぞれ深く係る学際性の高い分野なので、日頃からマスメディアの医療の関与する社会ニュースなどにも関心を持つことが望ましい。

時間割番号	012061				
科目名	健康教育学演習				
担当教員	森田久美子				
開講時期	前期	対象年次	4	単位数	1

英文名:Health Education

【科目責任者】森田久美子

主な講義場所

保健衛生学講義室1(3号館18階)

授業の目的、概要等

健康教育の実践に必要なさまざまな理論・技術について、演習を通じて習得する。

授業の到達目標(SB0s)

健康教育は、小児から高齢者まで、さまざまな対象に行われるものであり、その手法も教育する場や人数、対象者の理解度により柔軟に対応していく必要がある。そのため、しっかり理論を学んだ上で、グループワーク・デモンストレーションを行い、健康教育の基本的な技術を身につける。

<各回の到達目標>

- 1, 2回目:健康教育の目的、対象、手法を理解し説明できる。
- 3-6回目:健康教育において、テーマの選定から計画、実施、評価の一連の流れを理解し説明できる。
- 7,8回目:健康教育の計画書の立案ができる。
- 9, 10 回目:健康教育の理論について理解し、説明できる。
- 11-14回目:健康教育に必要な媒体の考案・作成ができる。
- 15-16回目:設定したテーマにあった健康教育のデモ発表ができる。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1-2	4/12	13:00-16:10	保健衛生学	健康教育学演習	健康教育 総論	森田 久美子
			科講義室1			
3-4	4/19	13:00-16:10	保健衛生学	健康教育学演習	健康教育の実際① 健康教育のテーマの決め方、計画	森田 久美子
			科講義室1		書の作成方法を変学調査の応用、効果的な媒体等につ	
					いて学ぶ	
5–6	4/26	13:00-16:10	保健衛生学	健康教育学演習	健康教育の実際② 健康教育の評価方法について学	森田 久美子
			科講義室1		ぶ。 具体的実践例の紹介	
7–8	5/10	13:00-16:10	保健衛生学	健康教育学演習	グループワーク① 健康教育計画書の立案	森田久美子,
			科講義室1			津田 紫緒
9–10	5/17	13:00-16:10	保健衛生学	健康教育学演習	健康教育の理論と展開方法	綾部 明江
			科講義室1			
11-12	5/24	13:00-16:10	保健衛生学	健康教育学演習	グループワーク② 健康教育に必要な媒体の作成	森田久美子,
			科講義室1			津田 紫緒
13-14	5/31	13:00-16:10	保健衛生学	健康教育学演習	グループワーク③ 健康教育に必要な媒体の作成、発	森田久美子,
			科講義室1		表練習	津田 紫緒
15–16	6/7	13:00-16:10	保健衛生学	健康教育学演習	健康教育発表会、まとめ	佐々木 明子,
			科講義室1			森田久美子,
						津田 紫緒

成績評価の方法

レポート、プレゼンテーションにより評価する。

準備学習などについての具体的な指示

シラバスに書かれている内容について、事前に参考書等などで予習をしてくることが望ましい。

念老章

・松本千明著:健康行動理論の基礎, 医歯薬出版株式会社

・畑 栄一、土井由利子編: 行動科学 健康づくりのための理論と応用

国民衛生の動向

他科目との関連

健康教育では、専門的知識を一般の人々にも理解できる内容・言葉に置き換えて教育するので、すでに履修してきた保健・看護の各専門 分野の知識をしっかり習得していることが必要である。また、病院内だけではなく地域で健康教育を行うことも多いので、地域保健看護学 I・II・II・演習との関連が強い。健康教育学演習で学んだことを、地域保健看護学実習で実践することもある。

履修上の注意事項

演習の課題に主体的に取り組み、発表や討議を通して、学習を深めることを期待する。学生の積極的な参加を望む。

時間割番号	012062	012062						
科目名	卒業論文Ⅱ	卒業論文Ⅱ						
担当教員	田上 美千佳, 山﨑 :	田上 美千佳, 山﨑 智子						
開講時期	通年							

英文名:Thesis II

担当教員:看護先進科学専攻教授•准教授•講師•助教全員

看護学専攻主任

主な講義場所

該当する分野の研究室等。分野長/研究指導者の指示に従う。

卒論 I において II での所属分野の希望を出すが、その決定を受けた後、該当分野長に場所の確認を取ること。

授業の目的、概要等

選択したテーマに沿って、指導教員から実際の研究指導を受ける。

指導教員のもとで研究を行い、論文をまとめる。

授業の到達目標(SB0s)

卒業論文では、看護・保健に関する研究のプロセスを学ぶことを通じて、論文の読み方、研究の進め方、論文のまとめ方、発表の仕方の基本を習得させることを目的とする。

授業計画

	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/6	10:30-12:00		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
2	4/13	10:30-12:00		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
3	4/20	10:30-12:00		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
4	4/27	10:30-12:00		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
5	5/11	10:30-12:00		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
6	5/18	10:30-12:00		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
7	5/25	10:30-12:00		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
8	6/1	10:30-12:00		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
9	6/8	10:30-12:00		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
10	6/15	10:30-12:00		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
11	6/22	10:30-12:00		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
12-16	9/14	08:50-17:50		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
17-20	9/21	10:30-17:50		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
21-25	9/28	08:50-17:50		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
26-29	10/5	08:50-16:10		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
30-33	10/19	08:50-16:10		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
34–37	10/26	08:50-16:10		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
38-41	11/2	08:50-16:10		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
42-45	11/9	08:50-16:10		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
46-50	11/16	08:50-17:50		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
51-54	11/30	08:50-16:10		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
55-58	12/7	08:50-16:10		卒業論文作成	卒業論文作成過程をすすめる	山﨑 智子
59-63	12/14	08:50-17:50		卒論発表会	卒論発表会	山﨑 智子
64-68	12/21	08:50-17:50		まとめ	まとめ	山﨑 智子

授業方法

所属分野の方針にしたがって研究を行う。

授業内容

学生による主体的な研究活動

[日時]授業開始から卒論発表会までの間の原則水曜日2時限。所属分野毎に定めたスケジュールによる。

成績評価の方法

卒業研究論文と卒業研究発表で評価する。

1)卒業研究論文

卒業論文と卒業論文抄録を提出する。

形 式:別紙(卒業論文フォーム)の規定に従う。

期限までに提出のない者は単位を認定しない。

2)卒業研究発表

1人につき発表5分, 討論2分程度。

Power Point を使用した口頭発表、あるいはポスター発表を行う。

成績評価の基準

研究指導を担当した各分野長が、研究発表までの過程を評価し、最終的に専攻主任が成績を認定する。

準備学習などについての具体的な指示

卒業論文 I で学習した研究概説,研究倫理,外国語文献検索方法については復習をしておくこと。

教科書

特に指定しない。

参考書

APA 論文作成マニュアル/アメリカ心理学会 (APA) 著.前田樹海. 江藤裕之. 田中建彦 訳:医学書院, 2011

看護研究:原理と方法/D.F.ポーリット, C.T.ベック 著,近藤潤子 監訳、後藤桂子, 新道幸恵, 松岡惠, 高木廣文, 羽山由美子 訳:医学書院, 2010

大学院のシラバスも参考にすること。

他科目との関連

全ての科目で学んだことを応用するので、全ての科目と関連する。

備考

- ・保健衛生学科看護学の各分野に配属され、当該分野において教授、准教授、講師および助教が指導教員(研究指導の責任者)となり、教員全員が指導にあたる。指導する学生数は原則として教授4名、准教授3名、講師2名、助教1名とする。
- ・成績は、各分野において論文と発表から評価し、専攻主任が認定する。

時間割番号	012081	012081					
科目名	Learning Medical Englis	earning Medical English					
担当教員	沢辺 元司,副島 友家	沢辺 元司, 副島 友莉恵					
開講時期	後期	対象年次	2~4	単位数	1		

Learning Medical English

授業の目的、概要等

現在、多くの人々が海外旅行し、多くの物資が世界中に運ばれ、多量の情報がインターネットで流れ、国際化が進んでいる。明日を担う本学の看護学生、臨床検査学生は世界を舞台にして、活躍することが期待されている。そのためには、単なる英語の会話能力や一般的なプレゼン能力やディスカッション能力だけでなく、医学英語を熟知する必要がある。本科目では全身の主な疾患に関する医学英語を平易な専門書を用いて勉強する。本科目では全身の主な疾患に関する医学英語を平易な専門書を用いて勉強する。募集の上限は看護、検査合わせて8名である。応募者が多い場合には書類、面接などにより選抜する。

In modern days, numerous people travel abroad and countless goods are transported from all over the world. We are able to acquire abundant information from the internet, and the world is globalizing. The students of Nursing and Clinical Laboratory in TMDU are expected to work on a worldwide scale. Therefore, they should be familiar with Medical English in addition to conversation, presentation and discussion skills. In this class, students will learn the medical expressions of the disease using the textbook written in plain English. The number of students that can be enrolled in this class is eight. When there are many applicants, they will be selected by receiving interviews and handing in paper works.

授業の到達目標(SB0s)

本科目の到達目標は解剖、病理、生理、症候学や様々な分野の医学英語を学び活用できることにある。学生は教科書にある基本的な英単語や語句を理解し記憶する事が求められる。

In this class, students can study Medical English that can be used in anatomy, pathology, physiology, symptomatology, and other related areas. The students should understand and memorize basic medical words and phrases seen in the textbook.

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	9/21	08:50-10:20	共用セミナー室 4	第1章 基礎	小試験+通読	沢辺 元司
2	10/5	16:20-17:50	共用セミナー室 4	第2章 心血管疾患	小試験+通読	沢辺 元司
3	10/26	16:20-17:50	共用セミナー室 4	第3章 呼吸器疾患	小試験+通読	沢辺 元司
4	11/2	16:20-17:50	共用セミナー室 4	第4章 神経疾患	小試験+通読	沢辺 元司
5	11/9	16:20-17:50	共用セミナー室 4	第5章 胃腸疾患	小試験+通読	沢辺 元司
6	11/30	16:20-17:50	共用セミナー室 4	第6、7章 筋肉骨格疾患、血液疾患	小試験+通読	沢辺 元司
7	12/7	16:20-17:50	共用セミナー室 4	第8、9章 免疫疾患、内分泌疾患	小試験+通読	沢辺 元司
8	1/4	16:20-17:50	共用セミナー室 4	第10、11章 腎疾患、皮膚疾患	小試験+通読	沢辺 元司
9	1/11	16:20-17:50	共用セミナー室 4	第12章 生殖器疾患	小試験+通読	沢辺 元司

成績評価の方法

講義参加状況、小試験の成績、課題の準備状況を総合的に判断する

Grades are judged by the participation in the class, small test grades, and homework.

準備学習などについての具体的な指示

毎回、授業前に、教科書の章を和文翻訳し予習すること。また授業の最初に前回学習分の理解度を知るための小試験を行うので、復習をしておくこと。

Every time before the class starts, students have to translate the specified part of the text book. Small tests will be given in the beginning to see the level of understanding of the prior class.

教科書

Pathophysiology Made Incredibly Visual! 2nd ed. / JC Burghardt: Lippincott Williams & Wilkins, 2011

参考書

特に指定しない。

None.

他科目との関連

解剖学、病理学、生理学および他の英語関連の科目と関連する。 Anatomy, pathology, physiology, and other English related studies.

履修上の注意事項

3回以上欠席の場合は不可とするので出席に注意すること。本科目で用いる教科書(約5,000円)はビジュアルで平易な英語を用いて書か

れている。楽しみながら学習しましょう。 A student being absent from the class 3 or more times will be judged as failure. The textbook (approximately 5,000 yen) used in this class is full of pictures and written in plain English. Enjoy reading it.

参照ホームページ

教科書のリンクです

Link to the description of the text book.

http://www.lww.com/Product/9781609136000

連絡先

沢辺 元司:m.sawabe.mp@tmd.ac.jp 3号館16F

オフィスアワー

沢辺 元司・オフィスアワーは特に定めないが、事前にメールなどで連絡してから訪問すること

湯島キャンパス 3 号館 16 階

時間割番号	012084				
科目名	国際保健福祉Ⅲ				
担当教員	田上 美千佳				
開講時期	通年	対象年次	4	単位数	1

英文名: Global Health and welfareⅢ

【科目責任者】田上 美千佳

主な講義場所

海外

授業の目的、概要等

諸外国の医療施設、教育施設の見学・講義・実習等を通して、グローバルな視点で看護の対象となる人々、提供する看護の実際と課題を 捉え、看護職としての専門性、および国際感覚を養う。

授業の到達目標(SB0s)

研修国の保健医療福祉事情および看護職の役割、活動状況について理解し、研修報告会で適切に説明することができる。

授業計画

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/11	16:20-17:50	保健衛生学	国際保健福祉	合同オリエンテーション(希望する国の医療施設、保健福	田上 美千佳
			科講義室1		祉施設、教育機関における見学・講義・実習等)	

授業方法

海外研修

授業内容

希望する国の医療施設、保健福祉施設、教育機関における見学・講義・実習等。

成績評価の方法

研修前の準備

研修期間中の見学・講義・実習等への参加状況

研修報告会における発表状況

研修報告書

成績評価の基準

事前学習、英語によるコミュニケーション、英語によるプレゼンテーション、異文化理解、研修国の保健医療制度・サービスの理解、保健医療福祉に関する実践的知識の習得、保健医療福祉に関する研究知識の習得、事後報告について、5 段階評価とする。

準備学習などについての具体的な指示

研修で困らない語学力を身に着けておくこと

TOEFL による語学評価を受けておくこと

グローバル人材推進事業による海外派遣前教育プログラムが提供される場合は必ず参加すること

希望する国の政情、社会情勢、文化、保健医療福祉事情等等の情報を十分得て、事前に研修内容を計画すること。

試験の受験資格

試験は行わない

構成ユニット

事前学習と、海外研修、事後報告からなる

他科目との関連

国際保健看護学

履修上の注意事項

大学の海外研修派遣制度には、成績・語学力、および面接評価による選考があることを理解し、十分準備しておくこと。 4月11日 (月)16時20分~合同オリエンテーション(3号館18階保健衛生学講義室1)に参加すること。

連絡先

田上 美千佳:tanoue.pn@tmd.ac.jp 3号館 18F

オフィスアワー

田上 美千佳話をしたい学生は、いつでも研究室に尋ねてきて構いません。ただし、相談ごとのある場合は、あらかじめアポイントを取る

ほうが望ましいです。

3号館 18 階精神保健看護学教授室

時間割番号	012077	012077							
科目名	地域保健看護学Ⅲ	地域保健看護学Ⅲ							
担当教員	佐々木 明子, 津田 :	佐々木 明子, 津田 紫緒							
開講時期	前期	前期 対象年次 4 単位数 2							

英文名:Community Health NursingⅢ

【科目責任者】: 佐々木明子

主な講義場所

保健衛生学講義室4(3号館7階)

授業の目的、概要等

地域保健看護学 I・Ⅱで学んだ知識をもとに、地域で生活している人々に対する保健看護活動について学ぶ。成人高齢者と母子・精神障害者・心身障害児及び、感染症・災害・健康危機管理における、地域保健システムとヘルスニーズのアセスメント、保健看護活動の展開方法、評価の視点を学ぶ。

授業の到達目標(SB0s)

- 1)「1~15 回」成人高齢者・母子・精神障害者・心身障害児及び、感染症・災害・健康危機管理における保健看護活動の目的と基盤になる地域保健システムについて理解する。
- 2)「2回」心身障害児の保健看護活動の展開方法と評価について理解する。
- 3)「3,8,9,13回」地域における成人高齢者・難病者の保健看護活動の展開方法と評価について理解する。
- 4)「4~7回」地域における母子の保健看護活動の展開方法と評価について理解する。
- 5)「10,11 回」地域における感染症に対する保健看護活動の展開方法と評価ついて理解する。
- 6)「12.15回」地域・産業保健における精神保健看護活動の展開方法と評価について理解する。
- 7)「14回」島嶼における保健看護活動の展開方法と評価ついて理解する。

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	備考
1	4/11	13:00-14:30	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅲ	災害時・健康危機管理時の保健活	津田 紫緒	
			講義室4		動の展開		
2	4/11	14:40-16:10	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅲ	心身障害児療育と保健指導	野村 政子	
			講義室4				
3	4/14	14:40-16:10	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅲ	成人高齢者の保健福祉施策と保	新井 久美子	
			講義室1		健医療福祉システム		
4	4/18	13:00-14:30	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅲ	母子保健看護活動の目的と保健	清水 洋子	
			講義室4		医療福祉システム		
5	4/18	14:40-16:10	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅲ	母子保健活動の展開(妊産婦への	清水 洋子	
			講義室4		保健看護活動)		
6	5/16	13:00-14:30	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅲ	母子保健活動の展開(乳幼児健	清水 洋子	
			講義室4		診, 相談, 学級)		
7	5/16	14:40-16:10	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅲ	母子保健活動の展開(ハイリスク	清水 洋子	
			講義室4		母子への活動)		
8	5/23	13:00-14:30	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅲ	成人高齢者保健看護活動の展開	山口 忍	
			講義室4		(健康診査, 健康相談, 健康教育)		
9	5/23	14:40-16:10	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅲ	成人高齡者保健看護活動(介護予	佐々木 明子	
			講義室4		防、高齢者の保健活動)		
10	5/30	13:00-14:30	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅲ	感染症保健活動の展開(結核,感	加藤 たか子	
			講義室4		染症, エイズに対する保健活動の		
					展開)		
11	5/30	14:40-16:10	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅲ	感染症保健活動の展開(結核,感	加藤 たか子	
			講義室4		染症, エイズに対する保健活動の		
					展開)		

12	6/6	13:00-14:30	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅲ	地域における心の健康づくりに関	松山 眞知子	担当教員:	
			講義室4		する保健活動		松山眞知子先生	Ì
13	6/6	14:40-16:10	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅲ	難病者保健看護活動の展開	木内 恵美		Ì
			講義室4					Ì
14	6/9	13:00-14:30	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅲ	八丈町における保健活動の展開	丸山 あかね		Ì
			講義室1					Ì
15	6/9	14:40-16:10	保健衛生学科	地域保健看護学Ⅲ	産業保健におけるメンタルヘルス	片岡 ゆみ		i
			講義室1		対策			Ì

成績評価の方法

定期試験、レポート

準備学習などについての具体的な指示

授業内容の理解を深めるため、次回の講義で取り扱う資料(教科書、参考書を含む)を事前に読んでおくこと。また、事後学習として、授業で学んだことについて、資料を用いてふりかえる振り返ることが望ましい。

教科書

公衆衛生看護学/津村智惠子, 上野昌江 編:中央法規出版, 2012

教科書 2厚生の指標 増刊 国民衛生の動向 2015/2016 版、厚生統計協会編、厚生労働統計協会、2015

参考書

最新保健学講座 3 公衆衛生看護活動論 1 ライフステージの特性と保健活動/金川 克子 偏:メヂカルフレンド社, 2015

最新保健学講座 4 公衆衛生看護活動論 2 心身の健康問題と保健活動/金川 克子 偏:メヂカルフレンド社, 2015

地域看護学Ⅱ 活動の展開/福島道子 著:オーム社, 2007

標準保健師講座 2 公衆衛生看護技術/中村 裕美子: 医学書院, 2016

新体系 看護学全書 統合分野 看護の統合と実践 災害看護学/辺見弘 監修,小井土雄一, 山西文子 編:メデカルフレンド社, 2013 最新 保健学講座 7 保健医療福祉行政論/野村 陽子 偏:メデカルフレンド社, 2015

新版 保健師業務要覧 第 3 版/井伊久美子,荒木田美香子,松本珠実,堀井とよみ,村嶋幸代,平野かよ子 編集:日本看護協会出版 会、2013

新体系 看護学全書 健康支援と社会保障制度 公衆衛生学/小野寺伸夫 編:メヂカルフレンド社,2013

参考書 9.地域看護とヘルスプロモーション、第 4 巻 新潟県中越沖地震にみる災害看護活動、佐々木明子他監修、丸善出版株式会社、 2007

参考書 10続・地域看護とヘルスプロモーション、第 1 巻 公衆衛生看護活動における健康教育、佐々木明子他監修、丸善出版株式会社、 2013

他科目との関連

地域保健看護学 I・II を基盤としている。また,成人看護学,老年看護学,母性看護学,小児看護学,保健統計学,関連法規,保健医療福祉制度論などの科目の応用を必要とする。

履修上の注意事項

関連の科目を十分復習してのぞむこと。

連絡先

佐々木 明子:sasaki.phn@tmd.ac.jp 3号館19F

時間割番号	012078	012078						
科目名	地域保健看護学演習	地域保健看護学演習						
担当教員	佐々木 明子, 津田 :	佐々木 明子, 津田 紫緒						
開講時期	前期	前期 対象年次 4 単位数 1						

英文名:Seminar of Community Health Nursing

【科目責任者】: 佐々木明子

主な講義場所

保健衛生学講義室4(3号館7階)

授業の目的、概要等

地域保健看護学で学んだ知識を活用し、地域保健看護活動の具体的な手法である地区診断と健康教育について学ぶ。地域特性の把握、地域のヘルスニーズのアセスメント、計画の立案、活動の展開方法、評価に必要な知識と技術を習得する。

授業の到達目標(SB0s)

1~9 回目

- 1)地域の人々の生活、地域保健システム、地域の社会資源など地域特性について理解する。
- 2)地域診断の目的と展開方法, 評価方法を学ぶ。
- 3)健康相談活動の目的・技法を理解する。
- 4)地区組織活動の目的・展開方法を理解する。
- 5)家庭訪問の実施方法を習得する。

15、16 回目

1)児童相談所の活動目的、機能、保健師の役割を理解する。

10 回目~14 回目

- 1)特定の地域を設定し、グループで地域診断を展開する。
- 2)グループで展開した地域診断のプロセス、結果を発表し、討議を通して理解を深める。、

回	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員	
1	4/7	13:00-14:30	保健衛生学科講	地域保健看護学	わが国の地域保健看護活動,展開の指	佐々木 明子, 津田 紫緒	
			義室1	演習	針		
2	4/7	14:40-16:10	保健衛生学科講	地域保健看護学	地域診断の目的, 展開方法	佐々木 明子, 津田 紫緒	
			義室1	演習			
3	4/14	13:00-14:30	保健衛生学科講	地域保健看護学	地域診断の展開方法と評価	新井 久美子	
			義室1	演習			
4	4/21	13:00-14:30	保健衛生学科講	地域保健看護学	地域診断の展開方法と評価演習	佐々木 明子, 津田 紫緒	
			義室1	演習			
5	4/21	14:40-16:10	保健衛生学科講	保健衛生学科講 地域保健看護学 地域保健看護学実習オリエンテーション		佐々木 明子, 森田 久美子,	
			義室1	演習	地域診断演習 1	津田 紫緒	
6	4/28	13:00-14:30	保健衛生学科講	地域保健看護学	地区組織活動の目的、展開	綾部 明江	
			義室1	演習			
7	4/28	14:40-16:10	保健衛生学科講	地域保健看護学	地区組織活動の目的、展開	綾部 明江	
			義室 1	演習			
8	5/12	13:00-14:30	保健衛生学科講	地域保健看護学	健康相談の目的、方法	佐々木 明子, 津田 紫緒	
			義室1,	演習			
			看護学実習室2				
9	5/12	14:40-16:10	保健衛生学科講	地域保健看護学	新生児訪問演習	佐々木 明子, 森田 久美子,	
			義室1,	演習		津田 紫緒	
			看護学実習室2				

w						
10	5/19	13:00-14:30	保健衛生学科講	地域保健看護学	地域診断演習2 まとめ・グループワーク	佐々木 明子, 森田 久美子,
			義室1	演習		津田 紫緒
11	5/19	14:40-16:10	保健衛生学科講	地域保健看護学	地域診断演習2 まとめ・グループワーク	佐々木 明子, 森田 久美子,
			義室1	演習		津田 紫緒
12	5/19	16:20-17:50	保健衛生学科講	地域保健看護学	地域診断演習2 まとめ・グループワーク	佐々木 明子, 森田 久美子,
			義室 1	演習		津田 紫緒
13	5/26	13:00-14:30	保健衛生学科講	地域保健看護学	地域診断演習3 地域診断発表会	佐々木 明子, 森田 久美子,
			義室 1	演習		津田 紫緒
14	5/26	14:40-16:10	保健衛生学科講	地域保健看護学	地域診断演習3 地域診断発表会	佐々木 明子, 森田 久美子,
			義室 1	演習		津田 紫緒
15	6/21	13:00-14:30	その他(保・地域	地域保健看護学	児童相談センターにおける活動	佐々木 明子, 津田 紫緒
			保健看護学分野)	演習		
16	6/21	14:40-16:10	その他(保・地域	地域保健看護学	児童相談センターにおける活動	佐々木 明子, 津田 紫緒
			保健看護学分野)	演習		

成績評価の方法

レポート, プレゼンテーション

準備学習などについての具体的な指示

授業内容の理解を深めるため、次回の講義で取り扱う資料(教科書、参考書を含む)を事前に読んでおくこと。また、事後学習として、授業で学んだことについて、資料を用いてふりかえる振り返ることが望ましい。

教科書

公衆衛生看護学/津村智惠子, 上野昌江 編:中央法規出版, 2012

教科書 2.厚生の指標 増刊 国民衛生の動向 2015/2016 版、厚生統計協会編、厚生労働統計協会、2015

参考書

コミュニティアズパートナー:地域看護学の理論と実際/エリザベス・T.アンダーソン,ジュディス・マクファーレイン 編金川克子,早川和生 監訳:医学書院,2007

最新 保健学講座 5 公衆衛生看護管理論/平野 かよ子 偏:メデカルフレンド社, 2015

地域看護診断/金川克子, 田高悦子 編:東京大学出版会, 2011

新版 保健師業務要覧 第 3 版/井伊久美子,荒木田美香子,松本珠実,堀井とよみ,村嶋幸代,平野かよ子 編集:日本看護協会出版 会,2013

参考書 5.Community As Partner: Theory And Practice in Nursing (Seventh Edition)、Elizabeth T. Anderson 著、Lippincott Williams & Wilkins、2010、ISBN: 9781451190939

参考書 6.最新保健学講座 別巻 1 健康教育論、宮坂忠夫編、メヂカルフレンド社、2013、ISBN: 9784839221782

参考書 7.地域看護とヘルスプロモーション 第 2 巻 家庭訪問の展開とコミュニケーション技術、錦織正子他監修、丸善出版株式会社、 2007

参考書8続・地域看護とヘルスプロモーション 第2巻 公衆衛生看護学活動における健康相談、佐々木明子他監修、丸善出版株式会社、2013

参考書 9.続・地域看護とヘルスプロモーション 第3巻 公衆衛生看護学活動における地区組織活動・自主グループ、佐々木明子他監修、 丸善出版株式会社、2014

参考書 10続・地域看護とヘルスプロモーション 第 4 巻 公衆衛生看護学活動における地域診断、佐々木明子他監修、丸善出版株式会社、2014

他科目との関連

地域保健看護学で学んだ知識を学生各自が総合的に活用する必要がある。また、この科目は地域保健看護学実習を行う上で必須の知識と技術を学ぶための科目である。

履修上の注意事項

演習の課題に主体的に取り組み、発表や討議を通して、学習を深めることを期待する。学生の積極的な参加を望む。

連絡先

佐々木 明子:sasaki.phn@tmd.ac.jp 3号館19F

時間割番号	012079					
科目名	地域保健看護学実習					
担当教員	佐々木 明子, 津田 紫緒					
開講時期	通年	対象年次	4	単位数	3	

英文名: Practice of Community Health Nursing

【科目責任者】: 佐々木明子

授業の目的、概要等

【保健所・保健センター】

地域保健活動の第一線機関である保健所・保健センターの役割と機能を理解する。また、地域保健看護活動の意義と保健師の役割を理解する。地域特性をふまえて健康問題をとらえることの必要性を理解し、家庭や地域社会で生活する人々に対する保健・医療・福祉活動を学ぶ。また、地域保健における看護管理の機能について理解する。

さらに、地域保健看護活動の計画・実践・評価の一連の過程を学習し、地域保健看護活動の展開と方法と専門性を理解する。

【学校】

学校教育における保健活動の目的と保健教育、保健管理および養護教諭の活動について、具体的に学ぶ。

学校保健と地域保健の関係と、看護専門職としての役割について理解を深める。

【産業】

企業における産業保健の取り組みならびに保健師の役割と業務について、具体的に学ぶ。

産業保健と地域保健の連携と、看護専門職としての役割について理解を深める。

授業の到達目標(SB0s)

【保健所・保健センター】

- 1)地域保健活動の実践機関としての保健所の機能と活動の展開法について理解する。
- 2) 保健所・保健センター等の保健師の役割を理解する。
- 3)地域アセスメントをもとに、地域特性を反映した地域保健看護活動の計画・実施・評価の方法を理解する。
- 4)個人・家族・集団の健康課題に応じた地域保健看護活動の展開方法と技術を理解する。
- 5)健康教育の実施の方法を理解する。
- 6) 住民のニーズに応じた関係機関、他職種との連携・チームワークの方法を理解する。
- 7) 地域保健看護活動の今日的動向と法的根拠を理解する。
- 8)地域保健における看護管理の機能について理解する。

【学校】

- 1)学校教育における保健活動の体系と活動の実際について、理解を深める。
- 2)養護教諭の活動について、理解を深める。
- 3)地域との連携について学ぶ。

【産業】

- 1)企業における保健活動の体系と活動の実際について、理解を深める。
- 2)産業保健師の活動について理解を深める。

	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	9/23	08:50-10:20	保健衛生学	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習全体オリエンテ	佐々木 明子, 森田 久美子,
			科講義室1		ーション:詳細については実習要項参	津田 紫緒
					照	
2	9/23	10:30-12:00	保健衛生学	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習全体オリエンテ	佐々木 明子, 森田 久美子,
			科講義室1		ーション:詳細については実習要項参	津田 紫緒

					照	
	0 /00	1000 1100	/口 /7本/本- 4上244	1444/10/44年-#24/1577		# 4 ± m2 *m *n *n *n
3	9/23	13:00-14:30	保健衛生学	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習全体オリエンテ	佐々木明子、森田久美子、
			科講義室1		ーション:詳細については実習要項参 	津田紫緒
	0 /00	1440 1010	/口 /7本/本- 4上244	1444/10/44年-#24/1577	照	# 4 ± m2 *m # # 7
4	9/23	14:40-16:10	保健衛生学	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習全体オリエンテ	佐々木 明子, 森田 久美子,
			科講義室1		ーション:詳細については実習要項参	津田 紫緒
_			/m /== /== / 1 11/		照	
5	9/23	16:20-17:50	保健衛生学	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習全体オリエンテ	佐々木明子,森田久美子,
			科講義室1		ーション:詳細については実習要項参	津田 紫緒
					照	
6	9/26	08:50-10:20		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子、森田久美子、
					実習要項参照	津田 紫緒
7	9/26	10:30-12:00		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木明子、森田久美子、
					実習要項参照	津田 紫緒
8	9/26	13:00-14:30		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
9	9/26	14:40-16:10		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子,森田久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
10	9/26	16:20-17:50		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
11	9/27	08:50-10:20		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
12	9/27	10:30-12:00		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
13	9/27	13:00-14:30		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
14	9/27	14:40-16:10		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
15	9/27	16:20-17:50		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
16	9/29	08:50-10:20		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子、森田久美子、
					実習要項参照	津田 紫緒
17	9/29	10:30-12:00		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
18	9/29	13:00-14:30		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
					実習要項参照	津田 紫緒
19	9/29	14:40-16:10		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
]	1 100			実習要項参照	津田紫緒
20	9/29	16:20-17:50		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
	3, 20	15.20 17.00		O APPLICABLE TALE	実習要項参照	津田紫緒
21	9/30	08:50-10:20		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
-	3/30	50.50 10.20		一个人们还可以了人日	実習要項参照	津田 紫緒
22	9/30	10:30-12:00		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
	3/30	10.00 12.00		心外小性但成于大日	実習要項参照	津田 紫緒
22	0/20	12:00-14:20				
23	9/30	13:00-14:30		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子, 津田 紫緒
24	0/20	14:40-16:10			実習要項参照 地域保健看護学宝羽詳細については	
24	9/30	14.40-10:10		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木明子,森田久美子,
25	0 /00	1000 1770		1614/0747=###+=	実習要項参照	津田紫緒
25	9/30	16:20-17:50		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,

				実習要項参照	津田 紫緒
26	10/3	08:50-10:20		地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子、森田久美子、
20	10/ 0	00.30 10.20		実習要項参照	津田紫緒
27	10/3	10:30-12:00		地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
	10/0	10.00 12.00		実習要項参照	津田紫緒
28	10/3	13:00-14:30		地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
20	10/3	13.00 14.30	地域体腔有暖于大日	実習要項参照	津田 紫緒
29	10/3	14:40-16:10		地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
23	10/ 0	14.40 10.10		実習要項参照	津田 紫緒
30	10/3	16:20-17:50		地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
	10/ 0	10.20 17.30		実習要項参照	津田 紫緒
31	10/4	08:50-10:20		地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子、森田久美子、
01	10/ 4	00.30 10.20		実習要項参照	津田紫緒
32	10/4	10:30-12:00		地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
32	10/4	10.30 12.00	地域体腔有成于大日	実習要項参照	津田 紫緒
33	10/4	13:00-14:30		地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
33	10/4	13.00 14.30	地域体腔有成于大日	実習要項参照	津田 紫緒
34	10/4	14:40-16:10		地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
34	10/4	14.40 10.10	地外体候有设计大	実習要項参照	津田 紫緒
35	10/4	16:20-17:50		地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
35	10/4	10.20-17:50	地域体健有護子夫白	実習要項参照	津田 紫緒
36	10/6	08:50-10:20		地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
30	10/0	08.30 10.20	地外体候有设计大	実習要項参照	津田 紫緒
37	10/6	10:30-12:00		地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
37	10/0	10.30-12.00	地以休姓有設于天白	実習要項参照	津田 紫緒
38	10/6	13:00-14:30		地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
30	10/ 0	10.00 14.00		実習要項参照	津田 紫緒
39	10/6	14:40-16:10		地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
	10, 0	1 1.10 10.10		実習要項参照	津田紫緒
40	10/6	16:20-17:50		地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子. 森田 久美子.
	10, 0	10.20 17.00	- S WINE LIE 1 7 CL	実習要項参照	津田紫緒
41	10/7	08:50-10:20	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
	10, 1	00.00 10.20	- S WINE LIE 1 7 CL	実習要項参照	津田紫緒
42	10/7	10:30-12:00	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
				実習要項参照	津田紫緒
43	10/7	13:00-14:30		地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子、森田久美子、
				実習要項参照	津田紫緒
44	10/7	14:40-16:10		地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子、森田久美子、
				実習要項参照	津田紫緒
45	10/7	16:20-17:50	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子、森田久美子、
				実習要項参照	津田 紫緒
46	10/11	08:50-10:20	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子、森田久美子、
				実習要項参照	津田 紫緒
47	10/11	10:30-12:00	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子、森田久美子、
				実習要項参照	津田 紫緒
48	10/11	13:00-14:30	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子、森田久美子、
				実習要項参照	津田 紫緒
49	10/11	14:40-16:10	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子、森田久美子、
				実習要項参照	津田 紫緒
L. <u>L</u>	<u> </u>	l		1	l

ı	т	T			
50	10/11	16:20-17:50	地域保健看護学	実習 地域保健看護学実習詳細については 実習要項参照	佐々木 明子, 森田 久美子, 津田 紫緒
l 	10/10	/	U (->/n/h-x-+		71 - 7814
51	10/13	08:50-10:20	地域保健看護学	字習 地域保健看護学実習詳細については 実習要項参照	佐々木 明子, 森田 久美子, 津田 紫緒
52	10/13	10:30-12:00	地域保健看護学	実習 地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
				実習要項参照	津田 紫緒
53	10/13	13:00-14:30	地域保健看護学	実習 地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
54	10/13	14:40-16:10	地域保健看護学	実習 地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
55	10/13	16:20-17:50	地域保健看護学	実習 地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
56	10/14	08:50-10:20	地域保健看護学	実習 地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
57	10/14	10:30-12:00	地域保健看護学	実習 地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
58	10/14	13:00-14:30			佐々木 明子 森田 久美子
	.5/ 17	10.00 14.00	アンタルに自成了	実習要項参照	津田紫緒
59	10/14	14:40-16:10	地域保健看護学		佐々木 明子 森田 久美子
59	10/14	14:40-10:10	型线体健 有 接子		
				実習要項参照	津田 紫緒
60	10/14	16:20-17:50	地域保健看護学		佐々木明子、森田久美子、
				実習要項参照	津田紫緒
61	10/17	08:50-10:20	地域保健看護学	実習 地域保健看護学実習:詳細については	佐々木明子,森田久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
62	10/17	10:30-12:00	地域保健看護学	実習 地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
63	10/17	13:00-14:30	地域保健看護学	実習 地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
64	10/17	14:40-16:10	地域保健看護学	実習 地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
65	10/17	16:20-17:50	地域保健看護学	実習 地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子、森田久美子、
				 実習要項参照	津田 紫緒
66	10/18	08:50-10:20		実習 地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子、森田久美子、
	1 = 7 . 5		- SALINE BIX 1	実習要項参照	津田紫緒
67	10/18	10:30-12:00			佐々木 明子, 森田 久美子.
"	10/10	10.00 12.00	・ビジス (木)近台 i 受予	実習要項参照	津田紫緒
60	10/10	12:00-14:20	₩₩₩₽₽₽		
68	10/18	13:00-14:30	地域保健看護学		佐々木 明子, 森田 久美子,
<u> </u>				実習要項参照	津田紫緒
69	10/18	14:40-16:10	地域保健看護学		佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
70	10/18	16:20-17:50	地域保健看護学		佐々木明子、森田久美子、
				実習要項参照	津田 紫緒
71	10/20	08:50-10:20	地域保健看護学	実習 地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子、森田久美子、
				実習要項参照	津田 紫緒
72	10/20	10:30-12:00	地域保健看護学	実習 地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
73	10/20	13:00-14:30	地域保健看護学	実習 地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
74	10/20	14:40-16:10	地域保健看護学	実習 地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子、森田久美子、
l	<u> </u>		1 - 711100 HIX 1		1

				中羽而石乡四	:+m #64
75	10 (00	1000 1750	164+7月/4手=#24(古)33	実習要項参照	津田紫緒
75	10/20	16:20-17:50	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子, 油田
70	10 /01	00 50 40 00	164+7079 757	実習要項参照	津田紫緒
76	10/21	08:50-10:20	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子, 油田
	10 (01	10.00 10.00	14.14.70 /44.手=#************************************	実習要項参照	津田紫緒
77	10/21	10:30-12:00	地域保健看護学実習 	地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子,森田久美子,
			1.4 1.4 1.7 1.4 x = 2.4 x 2.4 x 2.7 7.7	実習要項参照	津田紫緒
78	10/21	13:00-14:30	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
79	10/21	14:40–16:10	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
80	10/21	16:20-17:50	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
81	10/24	08:50-10:20	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
82	10/24	10:30-12:00	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木明子,森田久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
83	10/24	13:00-14:30	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
84	10/24	14:40-16:10	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
85	10/24	16:20-17:50	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
86	10/25	08:50-10:20	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久 美子 ,
				実習要項参照	津田紫緒
87	10/25	10:30-12:00	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
88	10/25	13:00-14:30	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久 美子 ,
				実習要項参照	津田紫緒
89	10/25	14:40-16:10	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久 美子 ,
				実習要項参照	津田紫緒
90	10/25	16:20-17:50	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
91	10/27	08:50-10:20	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
92	10/27	10:30-12:00	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
93	10/27	13:00-14:30	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
94	10/27	14:40-16:10	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
95	10/27	16:20-17:50	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
96	10/28	08:50-10:20	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
97	10/28	10:30-12:00	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
98	10/28	13:00-14:30	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒

ı <u>.</u>	T	ı	<u> </u>		T
99	10/28	14:40-16:10	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
100	10/28	16:20-17:50	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木明子、森田久美子、
				実習要項参照	津田紫緒
101	10/31	08:50-10:20	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
102	10/31	10:30-12:00	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
103	10/31	13:00-14:30	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
104	10/31	14:40-16:10	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
105	10/31	16:20-17:50	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
106	11/1	08:50-10:20	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
107	11/1	10:30-12:00	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
108	11/1	13:00-14:30	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子、森田久美子、
				実習要項参照	津田 紫緒
109	11/1	14:40-16:10	地域保健看護学実習		佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
110	11/1	16:20-17:50	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒
111	11/4	08:50-10:20		地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
				実習要項参照	津田紫緒
112	11/4	10:30-12:00		地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
				実習要項参照	津田紫緒
113	11/4	13:00-14:30		地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
				実習要項参照	津田紫緒
114	11/4	14:40-16:10	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子、森田久美子、
	11,	11.10 10.10	75 ANKEER 1 XE	実習要項参照	津田紫緒
115	11/4	16:20-17:50		地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子、森田久美子、
	11/ 1	. 5.25 . 7.55		実習要項参照	津田紫緒
116	11/7	08:50-10:20	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
	11//	55.50 10.20	でかれば日成丁入日	実習要項参照	津田 紫緒
117	11/7	10:30-12:00	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
	11//	10.50 12.00	でかれば日成丁入日	実習要項参照	津田 紫緒
118	11/7	13:00-14:30	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
110	11//	10.00 14.00	,	実習要項参照	津田 紫緒
119	11/7	14:40-16:10	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子 森田 久美子
118	11//	1 1.10 10.10	少少,不胜自丧于天白	実習要項参照	注田 紫緒
100	11/7	16:00 17:50	₩₩₩₽₽₽₩₩₩₩		
120	11/7	16:20-17:50	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子, 油田 柴谷
401	11/0	00.50 10.00	1.LL+10 1/4 == = # 224 -4- 7-7	実習要項参照	津田紫緒
121	11/8	08:50-10:20	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子, 油田 此後
400	11/0	1000 1000	1,1,1,4,10 1/2 == 11,222 == 27	実習要項参照	津田紫緒
122	11/8	10:30-12:00	地域保健看護学実習 	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
123	11/8	13:00-14:30	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,

				実習要項参照	津田 紫緒
104	11/8	14.40_16.10	₩₩ ₩ ₽₽₩	地域保健看護学実習詳細については	
124	11/8	14:40-16:10	地域保健看護学実習		佐々木 明子, 森田 久美子, 津田 紫緒
105	11/0	16:00 17:50	₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩	実習要項参照	佐々木 明子 森田 久美子
125	11/8	16:20-17:50	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	12 *** 777 , 111 7 **** 7 ****
100	11/10	00 50 40 00	1,LL+10 (4.4° - 4.4° - 4.7°)	実習要項参照	津田紫緒
126	11/10	08:50-10:20	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
407		10.00 10.00	14.14/17/44.F=###:+111	実習要項参照	津田紫緒
127	11/10	10:30-12:00	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木明子、森田久美子、
100	44 (40	10.00 11.00	14.14/17/44.F=###:+111	実習要項参照	津田紫緒
128	11/10	13:00-14:30	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
100	44 (40	1110 1010	14.14/17/44.F=###:+111	実習要項参照	津田紫緒
129	11/10	14:40-16:10	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
130	11/10	16:20-17:50	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
131	11/11	08:50-10:20	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
165	44 /**	10.00 10.00	1 (L. Lb. / 17)	実習要項参照	津田紫緒
132	11/11	10:30-12:00	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木明子,森田久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
133	11/11	13:00-14:30	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
134	11/11	14:40-16:10	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木明子,森田久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
135	11/11	16:20-17:50	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
136	11/14	08:50-10:20	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
137	11/14	10:30-12:00	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
138	11/14	13:00-14:30	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
139	11/14	14:40-16:10	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
140	44.44	1000 1750	14.14/17/44.F=###c+333	実習要項参照	津田紫緒
140	11/14	16:20-17:50	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木明子、森田久美子、
4,44	44/45	00 50 40 00	1ルルカロカネギニサンと・サッフ	実習要項参照	津田紫緒
141	11/15	08:50-10:20	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
4,5	44 /	10.00 10.00	1 (L. L.) / (T.	実習要項参照	津田紫緒
142	11/15	10:30-12:00	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木明子、森田久美子、
4.00	44/45	1000 1100	1ルルカ /ロ ケカギニサンと・サップ	実習要項参照	津田紫緒
143	11/15	13:00-14:30	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
	44 /:-	14.00 15.15	1 d. 1 d. 17 lp. 4 = 2 + 4 + 4 + 4 - 5 - 7	実習要項参照	津田紫緒
144	11/15	14:40-16:10	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木明子、森田久美子、
	44 /	10.00 1===	1 d. 1 d. 17 lp. 4 = 2 + 4 + 4 + 4 - 5 - 7	実習要項参照	津田紫緒
145	11/15	16:20-17:50	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木明子、森田久美子、
	4	00.50 /		実習要項参照	津田紫緒
146	11/17	08:50-10:20	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田紫緒
147	11/17	10:30-12:00	地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				実習要項参照	津田 紫緒

152	11/18	10:30-12:00		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
152	11/18	10:30-12:00		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
153	11/18	13:00-14:30		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
154	11/18	14:40-16:10		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
155	11/18	16:20-17:50		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
156	11/21	08:50-10:20		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
157	11/21	10:30-12:00		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
158	11/21	13:00-14:30		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
159	11/21	14:40-16:10		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
160	11/21	16:20-17:50		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
161	11/22	08:50-10:20		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子,森田久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
162	11/22	10:30-12:00		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田紫緒
163	11/22	13:00-14:30		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田紫緒
164	11/22	14:40-16:10		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
					実習要項参照	津田 紫緒
165	11/22	16:20-17:50		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				11 1-15/19/94	実習要項参照	津田紫緒
166	11/24	08:50-10:20		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木明子,森田久美子,
				11 1-15/19/94	実習要項参照	津田紫緒
167	11/24	10:30-12:00		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
	4	10.55		11.14/11/14 == ++11/14-==	実習要項参照	津田紫緒
168	11/24	13:00-14:30		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
	4	44.6		11.14/11/14 == ++11/14-==	実習要項参照	津田紫緒
169	11/24	14:40-16:10		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
	4	10.55 :		11.14/11/14 == ++11/14-==	実習要項参照	津田紫緒
170	11/24	16:20-17:50		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
				11 1-1-10 155 Z-4-W-1-7-7	実習要項参照	津田紫緒
171	11/24	16:20-17:50		地域保健看護学実習	地域保健看護学実習:詳細については	佐々木 明子, 森田 久美子,
			Im hat the state		実習要項参照	津田紫緒
172	11/25	08:50-10:20	保健衛生学	地域保健看護学実習	実習報告会	佐々木 明子, 森田 久美子,

			科講義室1			津田 紫緒
173	11/25	10:30-12:00	保健衛生学	地域保健看護学実習	実習報告会	佐々木 明子, 森田 久美子,
			科講義室1			津田 紫緒
174	11/25	13:00-14:30	保健衛生学	地域保健看護学実習	実習報告会	佐々木 明子, 森田 久美子,
			科講義室1			津田 紫緒
175	11/25	14:40-16:10	保健衛生学	地域保健看護学実習	実習報告会	佐々木 明子, 森田 久美子,
			科講義室1			津田 紫緒
176	11/25	16:20-17:50	保健衛生学	地域保健看護学実習	実習報告会	佐々木 明子, 森田 久美子,
			科講義室1			津田 紫緒

授業内容

詳細については実習要項参照

準備学習などについての具体的な指示

備考

ツイッタ一等への投稿に対する注意事項について

実習で知り得た患者や住民の情報を、無断で外部に持ち出したり、不用意に公の場で話したり、ソーシャルメディア(ツイッター、ブログ、ソーシャルネットワーキングサービス、動画共有サイトなど)に発信してはならない。諸君の軽率な行動が、個人情報の漏洩や、個人の尊厳・感情を傷つけることにつながり、受け入れ先をはじめ多くの人に迷惑をかけることになる。いったん拡散した情報は取り消すことができないので、情報の取り扱いに注意すること。

連絡先

佐々木 明子:sasaki.phn@tmd.ac.jp 3号館19F

時間割番号	012067				
科目名	緩和ケア看護学				
担当教員	山﨑 智子				
開講時期	前期	対象年次	4	単位数	1

英文名:palliative Care

【科目責任者】山﨑 智子

主な講義場所

保健衛生学講義室1(3号館18階)

授業の目的、概要等

自宅における終末期療養を中心に、緩和ケア、および在宅ホスピスの理論と実践を学ぶ。

授業の到達目標(SB0s)

1)在宅ホスピスを中心に、終末期にある人々と家族の特徴を理解し、QOLの向上を目指した看護についてその理論と実際を理解する。 2)要介護高齢者、難病患者、およびがん患者における自宅での症状コントロールや療養の体制作りについて理解し、見取りおよびその後

2)要介護高齢者、難病患者、およびがん患者における目宅での症状コントロールや療養の体制作りについて埋解し、見取りおよびその後 の療養者家族に対する看護を理解する。

3)緩和ケアやチーム医療について理解し、在宅ホスピスにおける医学的管理の実際について理解する。

授業計画

	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/8	13:00-14:30	保健衛生学科講義室1	緩和ケア看護学	緩和ケア看護学概論	本田 彰子
2	4/8	14:40-16:10	保健衛生学科講義室1	緩和ケア看護学	在宅緩和ケア看護学概論	本田 彰子
3	4/15	13:00-14:30	保健衛生学科講義室1	緩和ケア看護学	在宅ホスピスにおける医学的管理	平原 佐斗司
4	4/15	14:40-16:10	保健衛生学科講義室1	緩和ケア看護学	在宅ホスピスにおける医学的管理	平原 佐斗司
5	4/22	13:00-14:30	保健衛生学科講義室2	緩和ケア看護学	在宅ホスピス一訪問看護の実際一	蛭田 みどり
6	4/22	14:40-16:10	保健衛生学科講義室2	緩和ケア看護学	在宅ホスピス一訪問看護の実際一	蛭田 みどり
7	5/13	13:00-14:30	保健衛生学科講義室1	緩和ケア看護学	緩和ケアと家族ケア	山﨑 智子
8	5/13	14:40-16:10	保健衛生学科講義室1	緩和ケア看護学	グリーフケア	山﨑 智子

成績評価の方法

出席、およびレポート

レポート提出は7月1日(金)17:00 教務課とする。

準備学習などについての具体的な指示

がん、がん看護、終末期ケア・ターミナルケア・ホスピス・エンドオブライフケア等に関する書籍(手記・概説・実践報告等)を検索し、もっとも関心のある本少なくとも 1 冊は熟読して置くこと。

参考書

絵でみるターミナルケア:人生の最期を生き抜く人へのかぎりない援助/佐藤禮子 監修浅野美知恵 編:学習研究社, 2006 講義の際必要な文献および参考書を提示する。

他科目との関連

母性看護・小児看護・成人看護・老人看護の発達段階別看護領域全てに関連する。3 年次までの講義および実習で体験した終末期看護の内容を統合させて学習する。

履修上の注意事項

レポート作成につながるよう、受講前より緩和ケア、終末期ケア等に関連する文献1編以上を検索し、授業の参考にすること。

時間割番号	012068	012068					
科目名	看護の統合と実践Ⅱ	看護の統合と実践Ⅱ					
担当教員	深堀 浩樹, 廣山 奈洋	架堀 浩樹,廣山 奈津子					
開講時期	前期	対象年次	4	単位数	2		

Integration of acquaintance for Nursing Practice ${\rm I\hspace{-.1em}I}$

【科目責任者】深堀浩樹

主な講義場所

3号館7階 保健衛生学講義室4(金曜日のみ3号館18階 保健衛生学講義室1)

授業の目的、概要等

患者の視点に立った質の高い看護・医療サービスを提供できる看護職となるために、3 年時までに学習した知識・技術を社会や臨床現場で活用していく上で必要な基礎的知識を習得し、生涯学習を継続していく必要性を理解する。

具体的には、キャリアデザインや生涯学習の必要性と多様なキャリアの一例として起業した看護職のキャリアについて学ぶ。広い視野に基づき多職種と連携し看護を提供していくための基礎知識として看護・医療に関する制度・政策を理解する。さらに、保健・医療・福祉組織において看護職が発揮していくべきリーダーシップと保健・医療・福祉組織におけるマネジメント(医療安全管理・看護倫理を含む)に関連する知識と実際について学ぶ。

授業の到達目標(SB0s)

- 1) 自律した看護職として生涯学習の必要性を認識する(1-2)。
- 2) 看護・医療に関する制度・政策を理解する(3-6)。
- 3)保健・医療・福祉組織における看護職のリーダーシップとマネジメントおよびそれらに関連する概念・知識について学ぶ(7-15)。

授業計画

	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	4/18	16:20-17:50	保健衛生学科	看護の統合と実践Ⅱ	看護職のキャリアデザインと生涯学習	深堀 浩樹
			講義室4			
2	4/25	16:20-17:50	保健衛生学科	看護の統合と実践Ⅱ	看護職の起業	中 友美
			講義室4			
3	4/28	10:30-12:00	保健衛生学科	看護の統合と実践Ⅱ	財政と医療:経済学の視点	佐藤 主光
			講義室4			
4	5/9	16:20-17:50	保健衛生学科	看護の統合と実践Ⅱ	日本の看護職を取り巻く環境(医療保険制度と診	深堀 浩樹
			講義室1		療報酬制度)	
5	5/16	16:20-17:50	保健衛生学科	看護の統合と実践Ⅱ	医療と経営	森山 葉子
			講義室4			
6	5/23	16:20-17:50	保健衛生学科	看護の統合と実践Ⅱ	看護と制度・政策	深堀 浩樹
			講義室4			
7	5/30	16:20-17:50	保健衛生学科	看護の統合と実践Ⅱ	リーダーシップとマネジメントの理論と実際(勤務	深堀 浩樹
			講義室4		帯リーダー・看護師長・看護部長の役割とスタッフ	
					ナースとの連携)	
8	6/3	10:30-12:00	保健衛生学科	看護の統合と実践Ⅱ	医療安全	恩田 清美
			講義室1			
9	6/9	10:30-12:00	保健衛生学科	看護の統合と実践Ⅱ	看護の質保証と Evidence Based Practice	友滝 愛
			講義室4			
10	6/13	13:00-14:30	保健衛生学科	看護の統合と実践Ⅱ	災害看護における看護職の役割	佐々木 吉子
			講義室4			
11	6/13	14:40-16:10	保健衛生学科	看護の統合と実践Ⅱ	看護倫理	深堀 浩樹
			講義室4			
12	6/20	13:00-14:30	保健衛生学科	看護の統合と実践Ⅱ	外来看護の実際	深堀 浩樹
			講義室4			

13	6/20	14:40-16:10	保健衛生学科	看護の統合と実践Ⅱ	医療安全管理の実際	深堀 浩樹	
			講義室4				
14	6/27	13:00-14:30	保健衛生学科	看護の統合と実践Ⅱ	ミドルマネジメント(看護師長の役割)の実際	深堀 浩樹	
			講義室4				
15	6/27	14:40-16:10	保健衛生学科	看護の統合と実践Ⅱ	トップマネジメント(看護部長の役割)の実際	深堀 浩樹	
			講義室4				

授業内容

日時・内容は変更する場合があるので、掲示に注意。

成績評価の方法

授業時に配布するレスポンスシートの内容と(30%)およびレポート(70%)にて評価する。レスポンスシートの内容が十分に講義内容を踏まえて記載されていない場合は評価対象としないことがある。

レポート課題は以下を予定する。詳細と提出期限は授業内で通知する。

課題 1(第1-2回に対応):

英文履歴書の作成(詳細は講義内で説明)

課題 2(第3-6回に対応):

最近の、看護・医療に関する制度・政策の変化や問題点についての報道や記事 の中で関心を持ったものを 1 つ選び、その内容を要約して示してください。さらに、その記事で書かれている内容が、看護・医療の実践現場に及ぼす影響について論じてください(1000 文字以上)。

課題3(第7-15回に対応):

第7回から第15回の講義で学習した内容の中であなたが特に関心を持ったものを1つ選び、講義で触れられた以上の内容を自身で調べ分かりやすくまとめてください。さらに、その学習した内容をあなたが将来臨床現場に出たときにどのように活用しうるか論じてください(1000文字以上)。

注)課題 2、課題 3 については適切なタイトルをつけ、必要に応じて文献を引用するなど、レポートとしての体裁を整えること。

準備学習などについての具体的な指示

事前に教科書の関連する箇所は自主的に学習すること。看護・医療に関する制度・政策に関するニュース等の情報収集を積極的に行うこと。授業の進行と合わせて、3 年次までに接した臨床の看護職がどのような場でどのようにリーダーシップを発揮して、マネジメントを行っていたかを振り返り、本講義の学習内容をその振り返りの内容と結び付けて理解すること。

教科書

教科書として以下の2冊を指定する。

・看護サービス管理 第4版/中西睦子, 小池智子, 松浦正子 編:医学書院, 2013.

(第1,2,6-15回に主に対応)

・はじめての社会保障 第13版 / 椋野美智子, 田中耕太郎: 有斐閣, 2016(3月下旬発刊予定).

(第3-5回に主に対応。第6回にも関連)

その他、授業資料の作成に用いた書籍・資料は参考資料として必要に応じて提示する。

他科目との関連

既習の看護の専門科目および看護の統合と実践実習および保健医療福祉制度論との関連が深い。

連絡先

深堀 浩樹:hfukahori.kanr@tmd.ac.jp 3号館15F

廣山 奈津子:nhiro.rhn@tmd.ac.jp

オフィスアワー

深堀 浩樹:毎週金曜日 AM.10:30-12:00 3 号館 15 階 看護システムマネジメント学分野 教員室

事前連絡してから訪問すること。

廣山 奈津子:毎週金曜日 AM10:30 -12:00 3 号館 15 階 看護システムマネジメント学分野 研究室1

時間割番号	012069	012069						
科目名	看護の統合と実践実	看護の統合と実践実習 I						
担当教員	深堀 浩樹, 廣山 奈洋	深堀 浩樹, 廣山 奈津子						
開講時期	前期	対象年次	4	単位数	2			

Practice of integration of acquaintances for Nursing Practice

【科目責任者】深堀 浩樹

授業の目的、概要等

看護職の幅広い臨床実践の中で必要な基礎的知識と技術を総合的に体験することにより、病院機能全体において看護職が果たす役割を理解し、それらの役割を担っていくための自身の課題について考察する。

具体的には、多職種の役割および多職種と看護職との連携について他学科学生との事例を用いた演習や中央診療施設での実習により理解する。次に、病棟において複数患者を受け持つ看護師、日勤帯リーダー、夜勤帯の看護師のシャドウイングから臨床現場において看護職に必要とされる能力を理解する。また、外来、中央診療施設での実習により多様な場面における看護職の役割を理解する。さらに、安全な医療の提供・災害発生時のケアの提供・外国人患者へのケアの提供における看護職の役割について実践的な演習や見学実習にて理解する。

(なお、看護の統合と実践実習 I と看護の統合と実践実習 II は単位認定上別の科目となっているが、同一の内容として実施するため、シラバスには2つの科目に対して同一の内容が記載されているため留意すること)

授業の到達目標(SB0s)

- 1. 医療現場で働く多職種の役割を理解し、多職種を尊重しながら議論を行い幅広い視点から質の高いケアを提供する視点を習得する(チーム医療入門に対応)。
- 2. 看護師が勤務していない中央診療施設における多職種の役割を理解し、看護師との連携について考える(中央診療施設実習に対応)。
- 3. 複数の患者を受け持つ看護師のシャドウイングから、看護師として必要な実践能力やマネジメント能力を理解する(複数患者受持ち看護実習に対応)。
- 4. 日勤帯リーダーのシャドウイングから、日勤帯リーダーとして必要なリーダーシップやマネジメント能力、看護師長・スタッフ看護師・他職種とのコミュニケーションを理解する(看護管理実習に対応)。
- 5. 夜勤帯の看護師のシャドウイングから、夜勤帯における看護師の役割を理解するとともに、交替制勤務での健康管理における自身の課題を理解する(夜勤看護実習に対応)。
- 6. 外来における看護師の役割を理解する(外来看護実習に対応)。
- 7. 中央診療施設における看護師の役割を理解する(中央診療施設看護実習に対応)。
- 8. 安全な看護・医療を提供するための看護師の役割を理解する(医療安全実習に対応)。
- 9. 災害発生時の看護職の役割を理解する(災害看護実習に対応)。
- 10. 外国人患者にケアを提供する上で看護職が果たすべき役割や多職種との連携について考える(国際看護実習に対応)。

授業計画

	-					
0	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	6/16	10:30-12:00	保健衛生学科	看護の統合と実	実習オリエンテーション	深堀 浩樹
			講義室4	践実習Ⅰ・Ⅱ		
2–6	6/28	08:50-17:50		看護の統合と実	チーム医療入門	深堀 浩樹
				践実習Ⅰ・Ⅱ		
7–11	6/29	08:50-17:50		看護の統合と実	チーム医療入門	深堀 浩樹
				践実習Ⅰ・Ⅱ		
12-16	7/7	08:50-17:50	共用講義室 2	看護の統合と実	病棟オリエンテーション・中央診療施設実習	深堀 浩樹, 梶原 道子,
				践実習Ⅰ・Ⅱ		髙橋 弘充,東田 修二
17-21	7/8	08:50-17:50	共用講義室2	看護の統合と実	複数患者受け持ち看護実習	深堀 浩樹
				践実習Ⅰ・Ⅱ		
22-26	7/11	08:50-17:50		看護の統合と実	実習(看護管理実習・夜勤看護実習・外来看護	深堀 浩樹
				践実習Ⅰ・Ⅱ	実習・中央診療施設看護実習)・課題学習日の	

L\d	げれか
27-31 7/12 08:50-17:50 看護の統合と実 実習	習(看護管理実習・夜勤看護実習・外来看護 深堀 浩樹
践実習Ⅰ・Ⅱ 実習	習・中央診療施設看護実習)・課題学習日の
[[[[[[[[[[[[[[[[[[[ずれか
32-36 7/13 08:50-17:50 看護の統合と実 実習	图(看護管理実習·夜勤看護実習·外来看護 深堀 浩樹
	g・中央診療施設看護実習)・課題学習日の
[Lva	ずれか
37-41 7/14 08:50-17:50 保健衛生学科 看護の統合と実 実習	图(災害看護実習·看護管理実習·夜勤看護 深堀 浩樹
講義室1 践実習 I·Ⅱ 実習	图·外来看護実習·中央診療施設看護実習)·
課題	夏学習日のいずれか
42-46 7/15 08:50-17:50 看護の統合と実 実習	图(看護管理実習·夜勤看護実習·外来看護 深堀 浩樹
践実習Ⅰ・Ⅱ 実習	g・中央診療施設看護実習)・課題学習日の
	ずれか
47-51 7/19 08:50-17:50 共用講義室2 看護の統合と実 実習	图(医療安全実習·看護管理実習·夜勤看護 深堀 浩樹
践実習Ⅰ・Ⅱ 実習	图·外来看護実習·中央診療施設看護実習)·
課題	選学習日のいずれか
52-56 7/20 08:50-17:50 共用講義室 2 看護の統合と実 実習	图(医療安全実習·看護管理実習·夜勤看護 深堀 浩樹
	图·外来看護実習·中央診療施設看護実習)·
課題	選学習日のいずれか
57-61 7/21 08:50-17:50 保健衛生学科 看護の統合と実 実習	图(災害看護実習·看護管理実習·夜勤看護 深堀 浩樹
講義室1 践実習 I・Ⅱ 実習	图·外来看護実習·中央診療施設看護実習)·
課題	夏学習日のいずれか
62-66 7/22 08:50-17:50 看護の統合と実 実習	图(看護管理実習·夜勤看護実習·外来看護 深堀 浩樹
	g・中央診療施設看護実習)·課題学習日の
	ずれか
67-71 7/25 08:50-17:50 症例検討室 看護の統合と実 国際	祭看護実習 近藤 暁子
践実習Ⅰ・Ⅱ	
72-76 7/26 08:50-17:50 症例検討室 看護の統合と実 国際	祭看護実習 近藤 暁子
践実習Ⅰ・Ⅱ	
77-81 7/27 08:50-17:50 保健衛生学科 看護の統合と実 実習	肾発表会
講義室 3, 践実習 I・Ⅱ	
保健衛生学科	
講義室1	

授業内容

1. チーム医療入門

他学部・他学科学生と合同で事例を用いた演習を中心とした学習を行なう。他の実習内容とは別日程で実施される(平成28年度は6月28日,29日に実施)。

2. 中央診療施設実習(看護職不在の部門での実習)

看護職が配置されていない中央診療施設(検査部・薬剤部・輸血部)における見学実習を行なう(7月7日午後)。

- 3. 複数患者受け持ち看護実習
 - 1) 複数の患者情報を収集し、スタッフナースとしての計画を立てる(7月7日夕方)。
 - 2) 複数の患者を受け持つスタッフナースのシャドウイングを行なう(7月8日)。
- 4. 看護管理実習
 - 1) 病棟の特徴と看護師長と日勤帯リーダーのコミュニケーションについてオリエンテーションを受ける(7月7日午前)
 - 2) 日勤帯のリーダーのシャドウイングを行なう(7月11日-22日のいずれか1日)。
- 5. 夜勤看護実習
 - 1) 夜勤帯の看護師のシャドウイングを行なう(7月11日-22日のいずれか1日)。
 - 2) 1)のシャドウイングから交代性勤務に従事する上での体調の管理方法を実践・考察する。
- 6. 外来看護実習

外来での看護師のシャドウイングを行なう(7月11日-22日のいずれか1日)。

7. 中央診療施設看護実習(看護職が配置されている部門での実習)

看護職が配置されている中央診療施設(放射線部・光学医療診療部・血液浄化療法部)での看護師のシャドウイングを行なう(7月11日 -22日のいずれか1日)。

8. 医療安全実習

附属病院の医療安全担当看護師による実践的な講義・演習と病棟における見学実習を行なう(7月19日,20日のいずれか1日)。

9. 災害看護実習

災害発生時の看護に関する実践的な講義・演習(シミュレーション教育を含む)と医学部附属病院における見学実習を行なう(7月14日, 21日のいずれか1日)。

10. 国際看護実習

外国人患者へのケア提供に関する実践的な講義・演習と医学部附属病院における見学実習を行なう(7月25,26日)

11. 実習発表会

看護の統合と実践実習(2-9 の内容)における学習内容を学生・教員・実習指導者・看護管理者に対して発表する(7 月 27 日)。実習中に設けられている課題学修日を発表準備に活用する。

成績評価の方法

本実習は複数の内容によって構成されるため、以下の①一③に内容を分割した上で成績を評価する。各内容における成績評価の方法は別途、実習要項等で通知する。

- ① チーム医療入門(15%)
- ② 中央診療施設実習・複数患者受持ち看護実習・看護管理実習・夜勤看護実習・外来看護実習・中央診療施設看護実習・医療安全実習・ 災害看護実習・実習発表会(70%)
- ③ 国際看護実習(15%)

成績評価の基準

成績は実習参加態度、実習記録・発表スライド、実習レポート等にて評価する方針であるが、上記の①一③の内容ごとに成績評価の基準を定めるため詳細は別途実習要項等にて通知する。

なお、看護の統合と実践実習全体の方針として、履修生には、自立・自律した最終学年の学生としてふさわしい態度で実習に臨み、適切な教員への連絡・報告および体調管理を行なうことを求める。上記が満たされない場合は厳しく評価する方針である。

準備学習などについての具体的な指示

看護の統合と実践実習の詳細は 6 月 16 日 II 限の看護の統合と実践実習オリエンテーション時に、実習要項を用いて説明するため、必ず出席すること。

国際看護実習の詳細は、別途、国際保健看護学の講義内でも説明する。

他科目との関連

本科目は統合科目として位置づけられており、既習のすべての科目と関連がある。その中でも、看護の統合と実践 II と国際保健看護学との関連が深い。

備考

- *内容については実習協力施設等の都合により変更される可能性がある。
- *詳細については実習要項参照のこと。

ツイッター等への投稿に対する注意事項について

実習で知り得た患者や住民の情報を、無断で外部に持ち出したり、不用意に公の場で話したり、ソーシャルメディア(ツイッター、ブログ、ソーシャルネットワーキングサービス、動画共有サイトなど)に発信してはならない。諸君の軽率な行動が、個人情報の漏洩や、個人の尊厳・感情を傷つけることにつながり、受け入れ先をはじめ多くの人に迷惑をかけることになる。いったん拡散した情報は取り消すことができないので、情報の取り扱いに注意すること。

連絡先

深堀 浩樹:hfukahori.kanr@tmd.ac.jp 3号館15F

廣山 奈津子:nhiro.rhn@tmd.ac.jp

オフィスアワー

深堀 浩樹:毎週金曜日 AM.10:30-12:00 3 号館 15 階 看護システムマネジメント学分野 教員室

事前連絡してから訪問すること。

廣山 奈津子:毎週金曜日 AM10:30-12:003 号館15階 看護システムマネジメント学分野 研究室1

時間割番号	012063						
科目名	看護の統合と実践実習	賃護の統合と実践実習Ⅱ					
担当教員	深堀 浩樹 廣山 奈洋	架堀 浩樹, 廣山 奈津子					
開講時期	前期	対象年次	4	単位数	1		

Practice of integration of acquaintances for Nursing Practice II

【科目責任者】深堀 浩樹

授業の目的、概要等

看護職の幅広い臨床実践の中で必要な基礎的知識と技術を総合的に体験することにより、病院機能全体において看護職が果たす役割を理解し、それらの役割を担っていくための自身の課題について考察する。

具体的には、多職種の役割および多職種と看護職との連携について他学科学生との事例を用いた演習や中央診療施設での実習により 理解する。次に、病棟において複数患者を受け持つ看護師、日勤帯リーダー、夜勤帯の看護師のシャドウイングから臨床現場において看 護職に必要とされる能力を理解する。また、外来、中央診療施設での実習により多様な場面における看護職の役割を理解する。さらに、 安全な医療の提供・災害発生時のケアの提供・外国人患者へのケアの提供における看護職の役割について実践的な演習や見学実習に て理解する。

(なお、看護の統合と実践実習 I と看護の統合と実践実習 II は単位認定上別の科目となっているが、同一の内容として実施するため、シラバスには2つの科目に対して同一の内容が記載されているため留意すること)

授業の到達目標(SB0s)

- 1. 医療現場で働く多職種の役割を理解し、多職種を尊重しながら議論を行い幅広い視点から質の高いケアを提供する視点を習得する(チーム医療入門に対応)。
- 2. 看護師が勤務していない中央診療施設における多職種の役割を理解し、看護師との連携について考える(中央診療施設実習に対応)。
- 3. 複数の患者を受け持つ看護師のシャドウイングから、看護師として必要な実践能力やマネジメント能力を理解する(複数患者受持ち看護実習に対応)。
- 4. 日勤帯リーダーのシャドウイングから、日勤帯リーダーとして必要なリーダーシップやマネジメント能力、看護師長・スタッフ看護師・他 職種とのコミュニケーションを理解する(看護管理実習に対応)。
- 5. 夜勤帯の看護師のシャドウイングから、夜勤帯における看護師の役割を理解するとともに、交替制勤務での健康管理における自身の課題を理解する(夜勤看護実習に対応)。
- 6. 外来における看護師の役割を理解する(外来看護実習に対応)。
- 7. 中央診療施設における看護師の役割を理解する(中央診療施設看護実習に対応)。
- 8. 安全な看護・医療を提供するための看護師の役割を理解する(医療安全実習に対応)。
- 9. 災害発生時の看護職の役割を理解する(災害看護実習に対応)。
- 10. 外国人患者にケアを提供する上で看護職が果たすべき役割や多職種との連携について考える(国際看護実習に対応)。

授業計画

	日付	時刻	講義室	授業題目	授業内容	担当教員
1	6/16	10:30-12:00	保健衛生学科講義室4	看護の統合と	実習オリエンテーション	深堀 浩樹
				実践Ⅰ・Ⅱ		
2–6	6/28	08:50-17:50		看護の統合と	チーム医療入門	深堀 浩樹
				実践Ⅰ・Ⅱ		
7–11	6/29	08:50-17:50		看護の統合と	チーム医療入門	深堀 浩樹
				実践Ⅰ・Ⅱ		
12-16	7/7	08:50-17:50	共用講義室 2	看護の統合と	病棟オリエンテーション・中央診療施設	深堀 浩樹, 梶原 道子,
				実践Ⅰ・Ⅱ	実習	髙橋 弘充,東田 修二
17-21	7/8	08:50-17:50	共用講義室 2	看護の統合と	複数患者受け持ち看護実習	深堀 浩樹
				実践Ⅰ・Ⅱ		
22-26	7/11	08:50-17:50		看護の統合と	実習(看護管理実習·夜勤看護実習·外来	深堀 浩樹
				実践Ⅰ・Ⅱ	看護実習·中央診療施設看護実習)·課題	
					学習日のいずれか	

u						
27-31	7/12	08:50-17:50		看護の統合と	実習(看護管理実習・夜勤看護実習・外来	深堀 浩樹
				実践Ⅰ・Ⅱ	看護実習・中央診療施設看護実習)・課題	
					学習日のいずれか	
32-36	7/13	08:50-17:50		看護の統合と	実習(看護管理実習·夜勤看護実習·外来	深堀 浩樹
				実践Ⅰ・Ⅱ	看護実習・中央診療施設看護実習)・課題	
					学習日のいずれか	
37-41	7/14	08:50-17:50	保健衛生学科講義室1	看護の統合と	実習(災害看護実習·看護管理実習·夜勤	深堀 浩樹
				実践Ⅰ・Ⅱ	看護実習·外来看護実習·中央診療施設	
					看護実習)・課題学習日のいずれか	
42-46	7/15	08:50-17:50		看護の統合と	実習(看護管理実習·夜勤看護実習·外来	深堀 浩樹
				実践Ⅰ・Ⅱ	看護実習・中央診療施設看護実習)・課題	
					学習日のいずれか	
47-51	7/19	08:50-17:50	共用講義室 2	看護の統合と	実習(医療安全実習·看護管理実習·夜勤	深堀 浩樹
				実践Ⅰ・Ⅱ	看護実習·外来看護実習·中央診療施設	
					看護実習)・課題学習日のいずれか	
52-56	7/20	08:50-17:50	共用講義室 2	看護の統合と	実習(医療安全実習·看護管理実習·夜勤	深堀 浩樹
				実践Ⅰ・Ⅱ	看護実習・外来看護実習・中央診療施設	
					看護実習)・課題学習日のいずれか	
57-61	7/21	08:50-17:50	保健衛生学科講義室1	看護の統合と	実習(災害看護実習·看護管理実習·夜勤	深堀 浩樹
				実践Ⅰ・Ⅱ	看護実習·外来看護実習·中央診療施設	
					看護実習)・課題学習日のいずれか	
62-66	7/22	08:50-17:50		看護の統合と	実習(看護管理実習・夜勤看護実習・外来	深堀 浩樹
				実践Ⅰ・Ⅱ	看護実習・中央診療施設看護実習)・課題	
					学習日のいずれか	
67-71	7/25	08:50-17:50	症例検討室	看護の統合と	国際看護実習	近藤 暁子
				実践Ⅰ・Ⅱ		
72-76	7/26	08:50-17:50	症例検討室	看護の統合と	国際看護実習	近藤 暁子
				実践Ⅰ・Ⅱ		
77–81	7/27	08:50-17:50	保健衛生学科講義室 3,	看護の統合と	実習発表会	深堀 浩樹
			保健衛生学科講義室1	実践Ⅰ・Ⅱ		

授業内容

1. チーム医療入門

他学部・他学科学生と合同で事例を用いた演習を中心とした学習を行なう。他の実習内容とは別日程で実施される(平成28年度は6月28日、29日に実施)。

2. 中央診療施設実習(看護職不在の部門での実習)

看護職が配置されていない中央診療施設(検査部・薬剤部・輸血部)における見学実習を行なう(7月7日午後)。

- 3. 複数患者受け持ち看護実習
 - 1) 複数の患者情報を収集し、スタッフナースとしての計画を立てる(7月7日夕方)。
 - 2) 複数の患者を受け持つスタッフナースのシャドウイングを行なう(7月8日)。
- 4. 看護管理実習
 - 1) 病棟の特徴と看護師長と日勤帯リーダーのコミュニケーションについてオリエンテーションを受ける(7月7日午前)
 - 2) 日勤帯のリーダーのシャドウイングを行なう(7月11日-22日のいずれか1日)。
- 5. 夜勤看護実習
 - 1) 夜勤帯の看護師のシャドウイングを行なう(7月11日-22日のいずれか1日)。
 - 2) 1)のシャドウイングから交代性勤務に従事する上での体調の管理方法を実践・考察する。
- 6. 外来看護実習

外来での看護師のシャドウイングを行なう(7月11日-22日のいずれか1日)。

7. 中央診療施設看護実習(看護職が配置されている部門での実習)

看護職が配置されている中央診療施設(放射線部・光学医療診療部・血液浄化療法部)での看護師のシャドウイングを行なう(7月11日

-22 日のいずれか1日)。

8. 医療安全実習

附属病院の医療安全担当看護師による実践的な講義・演習と病棟における見学実習を行なう(7月19日,20日のいずれか1日)。

9. 災害看護実習

災害発生時の看護に関する実践的な講義・演習(シミュレーション教育を含む)と医学部附属病院における見学実習を行なう(7月14日, 21日のいずれか1日)。

10. 国際看護実習

外国人患者へのケア提供に関する実践的な講義・演習と医学部附属病院における見学実習を行なう(7月25,26日)

11. 実習発表会

看護の統合と実践実習(2-9 の内容)における学習内容を学生・教員・実習指導者・看護管理者に対して発表する(7 月 27 日)。実習中に設けられている課題学修日を発表準備に活用する。

成績評価の方法

本実習は複数の内容によって構成されるため、以下の①一③に内容を分割した上で成績を評価する。各内容における成績評価の方法は別途、実習要項等で通知する。

- ① チーム医療入門(15%)
- ② 中央診療施設実習・複数患者受持ち看護実習・看護管理実習・夜勤看護実習・外来看護実習・中央診療施設看護実習・医療安全実習・ 災害看護実習・実習発表会(70%)
- ③ 国際看護実習(15%)

成績評価の基準

成績は実習参加態度、実習記録・発表スライド、実習レポート等にて評価する方針であるが、上記の①一③の内容ごとに成績評価の基準を定めるため詳細は別途実習要項等にて通知する。

なお、看護の統合と実践実習全体の方針として、履修生には、自立・自律した最終学年の学生としてふさわしい態度で実習に臨み、適切な教員への連絡・報告および体調管理を行なうことを求める。上記が満たされない場合は厳しく評価する方針である。

準備学習などについての具体的な指示

看護の統合と実践実習の詳細は 6 月 16 日 II 限の看護の統合と実践実習オリエンテーション時に、実習要項を用いて説明するため、必ず出席すること。

国際看護実習の詳細は、別途、国際保健看護学の講義内でも説明する。

他科目との関連

本科目は統合科目として位置づけられており、既習のすべての科目と関連がある。その中でも、看護の統合と実践 II と国際保健看護学との関連が深い。

備考

- *内容については実習協力施設等の都合により変更される可能性がある。
- *詳細については実習要項参照のこと。

ツイッター等への投稿に対する注意事項について

実習で知り得た患者や住民の情報を、無断で外部に持ち出したり、不用意に公の場で話したり、ソーシャルメディア(ツイッター、ブログ、ソーシャルネットワーキングサービス、動画共有サイトなど)に発信してはならない。諸君の軽率な行動が、個人情報の漏洩や、個人の尊厳・感情を傷つけることにつながり、受け入れ先をはじめ多くの人に迷惑をかけることになる。いったん拡散した情報は取り消すことができないので、情報の取り扱いに注意すること。

連絡先

深堀 浩樹:hfukahori.kanr@tmd.ac.jp 3号館15F

廣山 奈津子:nhiro.rhn@tmd.ac.jp

オフィスアワー

深堀 浩樹:毎週金曜日 AM.10:30-12:00 3 号館 15 階 看護システムマネジメント学分野 教員室

事前連絡してから訪問すること。

廣山 奈津子:毎週金曜日 AM10:30-12:003 号館15階 看護システムマネジメント学分野 研究室1

学生周知事項

学生周知事項

1 連絡・通知

学生への全ての告示,通知,連絡(試験関係,休講,講義室変更,奨学金関係,健康診断,授業料の納付,呼び出し等)は,Web Class(電子掲示板)により行いますので,見落としがないよう十分注意して下さい。

逐次,新しい掲示をするのでたえず注意し,1日に一回は確認し,不利益を被らないよう心がけて下さい。

2 電話等による学生の呼び出し等

電話等による学生の呼び出しは、緊急かつ重大な場合を除いて一切行わないので、各関係者に説明しておいて下さい。

3 学生証

学生証は,本学の学生である旨を証明するものです。

入学時に交付したものを**4年間使用**しますので、紛失・破損等のないよう大切に取り扱って下さい。

また,定期試験受験時,通学定期券の購入時等に提示を求められたときに提示できるよう,常に携帯するようにして下さい。

(1) 再交付

学生証を紛失又は破損等した場合は、速やかに学務企画課(1号館西1階)に申し出て、再 交付の手続きをとって下さい。

再交付には費用がかかりますので注意してください。また再交付まで約1ヶ月近くかかります。

(2) 返却

卒業,退学,除籍,又は有効期間が経過した場合は,速やかに学生証を学務企画課に返却して下さい。なお、返却できない場合は費用を負担することになります。

4 証明書等

証明書等は、保健衛生教務係にて発行するものと、自動発行機にて発行するものがあります。

(1) 保健衛生教務係(受付時間:8:30~17:15)

次に掲げるものは、保健衛生教務係で発行しますので証明書交付願を提出して下さい。 (交付は、原則として、提出のあった日の翌日の午後となります。)

- ①成績証明書
- ②調査書
- ③英文の在学証明書(交付に1週間程度要します。)
- ④通学証明書(交通機関から請求された場合に限る。)

バス及び鉄道の通学定期券を購入する場合は,住居の最寄り駅又は大学の最寄り駅に て学生証を提示し,直接購入して下さい。

⑤実習用定期

卒業研究等により本学以外の地に通学する場合は,実習用定期の発行が可能な為,必要が生じた者は,保健衛生教務係に申し出てください。

なお,鉄道会社の許可を受けるまでに**1ヶ月程度要します**ので留意してください。(例:4月から必要な場合は、2月中に手続きをとること。)

※その他:上記以外の証明書等については,個々に保健衛生教務係に相談して下さい。

(2) 自動発行機(利用時間:月~金 8:30~21:00)

在学証明書·卒業見込み証明書(第4学年在籍者のみ)は、学生談話室(5号館4階)に設置されている[自動発行機]にて発行します。

(問い合わせ先)学務企画課企画調査係(03-5803-5074)

5 学生旅客運賃割引証(学割証)

(1) 学生が課外活動又は帰省などでJR線を利用する場合,乗車区間が片道100kmを超えるときに旅客運賃の割引(2割)を受けることができるものです。

この制度は,修学上の経済的負担を軽減し,学校教育の振興に寄与することを目的とするものなので,計画的に使用すること。(年間使用限度:10枚/人)

- (2) 次に掲げる行為があったときは、普通運賃の2倍の追徴金を取られるばかりでなく、本学の全学生に対する学割証の発行が停止されることがありますので、乱用又は不正に使用することのないよう注意して下さい。
 - ①他人名義の学割証を使って乗車券を購入したとき
 - ②名義人が乗車券を購入し、これを他人に使用させたとき
 - ③使用有効期間を経過したものを使用したとき
- (3) 学割証は,学生談話室(5号館4階)に設置されている「自動発行機」にて発行します。

(利用時間:8:30~21:00)

(問い合わせ先)学生支援課学生支援総括係(03-5803-5077)

6 住所・氏名等の変更

本人又は保証人の住所・本籍又は氏名等(電話番号を含む。)に変更が生じた場合は,速やかに保健衛生教務係に申し出て所定の手続きをとって下さい。

この手続きを怠った場合、大学から本人又は保証人に緊急に連絡する必要が生じても連絡が取れないので注意して下さい。

7 休学, 復学, 退学, 欠席

(1) 休学

病気その他の事由により、引き続き3ヶ月以上休学する場合又は休学期間を延長する場合は、「休学願」を保健衛生教務係に提出し、学長の許可を受けて下さい。(病気の場合は、医師の診断書を添付して下さい。)

また,休学期間を延長する場合についても,休学する場合と同様に「休学期間延長願」により 学長の許可が必要となります。

なお,休学(延長を含む。)するにあたっては,事前に「**学年担当教員**」又は「**グループ担当教員**」と面談し,**休学事由**及び**休学によって生じる修学上の諸問題**等について十分相談して下さい。

また,休学を許可される期間は,**在学期間内通算して2年を超えることができません**。(特別の事情があると学長が認めたときは,更に1年以内の休学を許可することがありますので,事前に保健衛生教務係に相談してください。)

(2) 復学

休学している学生が、休学許可期間の途中又は満了時に復学を希望する場合は、復学願(保証人連著)を保健衛生教務係に提出し、学長の許可を受けて下さい。(病気を事由に休学した場合は、医師の診断書と保健管理センター発行の復学に関する意見書を添付して下さい。)

(3) 退学

病気その他の事由により、学業を継続することが困難となり、退学しようとする場合は、退学願 (保証人連著)を保健衛生教務係に提出し、学長の許可を受けて下さい。

なお, 退学するにあたっては, 事前に学年担当教員, グループ担当教員と面談し, 退学事由等について十分相談して下さい。

(4) 授業の欠席

病気その他特別な事情により授業を欠席する(した)場合は,欠席届を保健衛生教務係に提出して下さい。(病気の場合は,「診断書」、忌引きの場合は「会葬状」を添付して下さい。)

8 ロッカーの貸与

各人にロッカー(学部在籍中は,同じロッカーを使用)を貸与します。 私物は講義室等に置かず、全てロッカーに保管して下さい。 教室及びロッカー室内での盗難が多発しているので,貴重品等の管理は厳重にして下さい。 また,各人の責による備品等の破損については,各人の負担により現状に復して下さい。

9 授業中(大学行事, 課外授業を含む。)の本人及び賠償責任が伴う事故 等

入学時に加入した「学校教育災害傷害保険」(学研災)及び「医学生教育研究賠償責任保険」 (医学賠)の対象となります。

(詳細は「学生生活の手引」参照)

なお, 針刺し事故 (B型・C型肝炎) が起こった場合は, 職員健康管理室安全衛生係 (1号館: 03-5803-4619) へ連絡のうえ指示を受けた後, 保健衛生教務係に事故報告書を提出して下さい。

ただし、他人に対する針刺し事故については上記の「医学賠」保険の対象となります。

10 遺失物及び拾得物

学内での遺失物又は拾得物の届出は以下のとおりとなります。

・遺失または拾得した建物の防災センターまたは守衛所

11 その他

- (1) クラブ, サークル等宛の郵便物等は, 学生支援課の窓口で保管していますので, 責任者は適宜確認して下さい。なお, 個人宛の郵便物等は, 特別の場合を除き大学に配達されることがないようお願いします。
- (2) 事務上の窓口
 - ① 教務事務 • • • 医学部保健衛生教務係 (3号館6階:03-5803-5119)
 - ② 授業料の納入・・・・・・・財務施設部財務企画課収入管理係(1号館西3階:03-5803-5042)
 - ③ 奨学金・授業料免除・・・・学生支援・保健管理機構 学生支援課(5号館3階:03-5803-5077)

台風等の自然災害や交通機関運休による休講措置 (湯島地区)

台風等の自然災害や交通機関運休に伴う湯島地区で行う授業、試験の休講措置等につい て

台風等の自然災害や交通機関運体に伴う授業の休講、試験の延長を決定した場合は、 下記により本学のホームページ「学部・大学院」ニュース欄に掲載します。

〇台風などで首都圏に直接災害が予想される場合

- ・午前の授業を休講、午前の試験を延期とする場合は、午前6時30分までに公示する。
- 午後の授業を休講、午後の試験を延期とする場合は、午前10時までに公示する。
- ・夜間(午後6時以降)の授業を休講、夜間(午後6時以降)の試験を延期とする場合は、午後4時までに公示する。
- ○首都圏における交通機関(JR 及び大手私鉄・地下鉄など)が全面的に運転を休止している場合
- ・午前の授業を休講、午前の試験を延期とする場合は、午前6時30分までに公示する。
- ・午後の授業を休講、午後の試験を延期とする場合は、午前10時までに公示する。
- ・夜間(午後6時以降)の授業を休講、夜間(午後6時以降)の試験を延期とする場合は、午後4時までに公示する。

URL http://www.tmd.ac.jp/faculties/kyukou/index.html

諸様式

- 1 **証明書交付願**(自動発行機にて発行しているものを除く。) 証明書は、原則として請求日の翌日の午後以降発行する。(英文によるものを除く。)
- 2 住所 本籍地変更届

変更したことを証明する書類が必要です。(運転免許証、戸籍抄本)

- 3 改姓届(戸籍抄本添付)
- 4 保証人変更届
- 5 学生証紛失届・再交付願
- 6 紛失届

講義室、実習室、ロッカー室内での紛失物に関する届出

- 7 **授業欠席届**(病気の場合は「診断書」, 忌引きの場合は「会葬状」添付) 病気その他特別な事情により授業を欠席する場合に提出
- 8 **再試験申請書**(未提出者は,権利を喪失するので必ず提出すること。) 定期試験不合格者は,原則再試験実施日の7日前までに教務課に提出
- 9 再試験欠席届

病気その他特別な事情により再試験を欠席した場合に提出

10 追試験申請書(未提出者は、権利を喪失するので必ず提出すること。) 病気、他やむを得ない理由により定期試験を欠席した者は、原則当該定期試験終了後5日以内に教務課に提出

11 休学願

グループ担当教員又は学年担当教員の面談後, 専攻主任の面談(押印)を受けてから提出 (緊急時等で専攻主任が不在の場合は, 教育委員長の面談で可)

12 休学期間延長願

グループ担当教員又は学年担当教員の面談後, 専攻主任の面談(押印)を受けてから提出 (緊急時等で専攻主任が不在の場合は, 教育委員長の面談で可)

13 復学願

グループ担当教員又は学年担当教員の面談後, 専攻主任の面談(押印)を受けてから提出 (緊急時等で専攻主任が不在の場合は、教育委員長の面談で可)

14 退学願

グループ担当教員又は学年担当教員の面談後, 専攻主任の面談(押印)を受けてから提出 (緊急時等で専攻主任が不在の場合は、教育委員長の面談で可)

医学部長	事務部長	事	務	長	専門職員	係	長	係	ļ
專	專								

証 明 書 交 付 願

							平成	年	Ē	月	日
医	学	部	長	殿							
					□ 医学普	『医学	科 第	学年			
					□ 医学音	7保健	衛生学科	第	学年		
					(□看	護学	専攻 □ □	食查技術	5 学専攻	女)	
					□ 医学音	[医学》	科専攻生	(講座)	
					□ 医学音	『保健	衛生学科耳	専攻生			
						(学専	(攻)		
					学籍番号						
						_					
					氏 名						
					(Name)						
					生年月日	昭和	・平成	年	月	日生	<u> </u>
					(Date of B	irth)					

下記により証明書(和文・英文)の交付をお願いいたします。
(If you need English writing certificate, please feel free to ask the Educational Affairs Section.)
記

証明書の種類	枚	数	※証明書番号	請求理由及び提出先
1. 成績証明書				(請求理由)
2. 卒業見込証明書				
(M6·N4·MT4 のみ発行)				
3. 在学証明書				(提出先)
(英文のみ)				
4. 在学期間証明				
(専攻生のみ)				
5. 終了証明書				
(専攻生のみ)				
6.				
7.				(備考)

- 注) 1. 「※証明書番号」欄は記入しないこと。
 - 2. 英文証明書を依頼する場合は、氏名欄にローマ字表記を合わせて記入すること。
 - 3. 受取の際本人確認のために学生証(身分証明書)を提示していただきます。 代理で受け取る場合は必ず委任状を持参してください。

医学部長	事務部長	事務長	専門職員	係	長	係	員
專	(4)						

住所・本籍地変更届

		平成	年	月	E
殿					
	医学部医学科	第	学年		
	医学部保健衛星	主学科	第 学年	Ξ	
	(□看護学専攻	□検査	£技術学専	攻)	
学籍	善 番号				
氏	名				
	□□□	□ 医学部医学科 □ 医学部保健衛 □ 医学部保健衛 □ □ 看護学専攻 学籍番号	殿 □ 医学部医学科 第 □ 医学部保健衛生学科 (□看護学専攻 □検査 学籍番号	殿 □ 医学部医学科 第 学年 □ 医学部保健衛生学科 第 学年 (□看護学専攻 □検査技術学専 学籍番号	殿 □ 医学部医学科 第 学年 □ 医学部保健衛生学科 第 学年 (□看護学専攻 □検査技術学専攻) 学籍番号

このたび,下記のとおり変更しましたのでお届けいたします。

記

変更者	□本 人 □保 証 人 (保証人氏名:	_)
□ 住 所	₹	_
□ 本籍地		

- 注)変更該当個所の口をチェック してください。
- 注)提出の際は、変更内容の分かる書類(運転免許証 住民票・戸籍謄本・外国人登録証等)を提示 してください。

教務システム	債権変更	学籍簿	名 簿

医学部長	事務部長	事務長	専門職員	係 長	係	₫
專	専					

	改		姓	届			
				平成	年	月	E
東京医	科歯科大学医学部長	殿					
			医学部医学	科第二	学年		
			医学部保健	衛生学科 第	第 学年		
			□看護学専攻 香番号	て □検査技	術学専攻)		
		氏	名				
	このたび,下記のとお	より 改姓	生しましたの	でお届けいた	こします。		
			記				
フリカヾナ)			(7114 + 4)				

(フリカ゛ナ)		(フリカ゛	`†)	
旧 姓		新	姓	
(改姓理	由)			

注)戸籍抄本又は謄本を添付するこ

教務システム	債権変更	学籍簿	台 帳	名 簿

医学部長	事務部長	事務長	専門職員	係 長	係 員
專	專				

保証人変更届

平成 年 月 日

東京医科歯科大学医学部長 殿

□ 医学部医学科 第 学年

□ 医学部保健衛生学科 第 学年

(□看護学専攻 □検査技術学専攻)

学籍番号								
------	--	--	--	--	--	--	--	--

このたび,下記のとおり保証人(正・副)を変更しましたのでお届けいたします。

記

(フリカ	*†)		 			学生	ことの	関係		
氏	名					職		業		
			年	月	日生	本	籍	地		
		₹			TEL.					-
住	所									

注)氏名欄に押印してください。

債 権	変 更	学籍簿

保証人(住所)変更届出

経理責任者 国立大学法,	人 東京医科歯科大学財務施設部長 殿
平成	年度入学 第学年
学 研 究 和	第 学 科 ジョン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
附属学校	
	学籍番号 第号
	<u>氏 名 </u>
□連帯保証	E人(父母等)住所に変更がありましたのでお届けします。
変更前	
	=
	〒 −
変更後	
	IEL
□連帯保	証人を変更しましたのでお届けします。
変更前	
	上記の者の授業料債務について本人と連帯して、履行の責 を負うことを保証します。
変更後	連帯保証人
	フリガナ 氏 名 <u>即</u>
	住 所 〒 -
	т.,
	Tel()

(該当する項目の□に、∨してください。)

医学部長	事務部長	次 長	課 長	課長補佐	掛 長	掛員
専	専	専				

平成

年 月 日

学生証紛失届 • 再交付願

東京医科歯科大学 長	
	 □ 医学部医学科 第 学年 □ 医学部保健衛生学科 第 学年 □ 学專攻) □ 医学部医学科專攻生 (講座) □ 医学部保健衛生学科專攻生 □ 学專攻)
	学籍番号
	氏 名
	生年月日 昭和・平成 年 月 日生

下記のとおり、学生証を紛失いたしましたので再交付方よろしくお願いいたします。 今後は、取り扱いに十分注意いたします。 なお、紛失した学生証を発見したときは、直ちに返納いたします。

記

1. 日 時 : 平成 年 月 日 時 分頃 2. 場 所 :

3. 紛失したときの状況(具体的に記入すること。)

※ 過去の学生証発行状況(事務記入欄)

再交付 1 回目 : 平成 年 月 日 再交付 2 回目 : 平成 年 月 日 再交付 3 回目 : 平成 年 月 日

注) 専攻生は, 写真 (3×4cm) 1枚を添付すること。

医学部長 事務部長 次 長 課 長 課長	·補佐 掛 長 掛 員
専専専	

紛 失 届

医学部長 殿		平原	英	月	日
		□ 医学部医学科 第	学年		
		□ 医学部保健衛生学科 (斗 第 学年 学専攻)		
		学籍番号			
		氏 名			
下記の	とおり,紛失しました	のでお届けいたします。			

記

- 1. 紛 失 日 時 : 平成 年 月 日 時 分頃
- 2. 紛失場所:
- 3. 紛 失 物 :
- 4. 連 絡 先

医学部長	学 科 長	専攻主任	事務部長	事務長	専門職員	係 長	係 員
專	専	專	専	專	專		

日

授 業 欠 席 届

	医	学	部	長	殿			平成	年	月
							□ 医学	全部医学科 第 全部保健衛生学 看護学専攻 □	科第	
							学籍番号			
			下記の	のとま	うり, 授業	を (欠		のでお届	けいたし	ます。
							記			
1.	欠席其	朝間		自	平成	年	月	日		
				至	平成	年	月	日		
2.	欠席耳	理由	(病	気によ	てる場合は	、医師⊄)診断書を	添付すること。)	

医学部長	学 科 長	専攻主任	事務部長	事務長	専門職員	係 長	係 員
專	專	專	專	專	專		

再 試 験 申 請 書

平成 年 月 日

医 学 部 長 殿

	医学部医学	科第		学	年			
	医学部保健	衛生学	科	第		学	年	
	(□看護学専	攻]検	查技	術	学専	攻)
学组	籍番号							

氏 名_____

下記科目について, 再試験の申請をしますのでよろしくお願いいたします。

記

申請科目名	担当教員名	申請科目名	担当教員名
1.		6.	
2.		7.	
3.		8.	
4 .		9.	
5.		10.	

医学部長	学 科 長	専攻主任	事務部長	事務長	専門職員	係 長	係 員
專	専	專	專				

再 試 験 欠 席 届

平成 年 月 日

医 学 部 長 殿

	医学部	医学科	ŀ	第		学	年			
	医学部位	保健律	5生	学	科	第		学	年	
		(学	: 專.	攻)	
学籍	普番号									
氏	名									

下記のとおり再試験を欠席しましたのでお届けいたします。

記

1. 試験科目名 : _______(教員名:) 平成 年 月 日施行

2. 欠 席 理 由 (病気による場合は, 医師の診断書を添付すること。)

医学部長	学 科 長	専攻主任	事務部長	事務長	専門職員	係 長	係 員
專	專	專	專				

				追	弒	験	申	請	書			
								平	成	年	月	日
医	学	部	長	殿								
							医学	部医学和	斗 第	学年		
							医学	部保健復	新生学科	第	学年	
							(🗆	看護学園	専攻 □	検査技術		
						<u>.</u>	学籍番号	7				
						氏	名					_
下記のいたしる		り定	期試	験を欠り	席しまし	したので ,	追試馴	険を施行	してくた	ごさいま	すようお	願い
						記						
1. 試馴	鈴科目	名	: .					(教	員名:)	
				平成	年	月	E	日施行				
2. 欠	席 理	由 (病気	による	場合は,	医師の記	参断書る	を添付す	ること。)		

休 学 願

	• •		•		" 4 "			
					平成	年	月	ļ
東京医科歯科大学長	殿					教授	認印	
		医学部		科	第	└ ── 学年		
			(17	学専巧			
		学籍番						
				(フリカ゛ナ	-)			
		本人氏	名 _					
		4		JI				
				j /	#			
下記のとおり休	学したい	ので、ご割	下可くだ	さいまっ	ナようお原	質いいたし	/ます。	
			≑ ⊐					
			記					
. 休学理由								
. 休学期間	自 平成	年	月	日				
					(, 🖪 \	
3	至平成	年	月	日	(ヶ月)	
. 休学中の連絡先								
本 人 〒 📋			TEL	•				
保証人 〒 📗			TEL	•				
E)1. 休学理由は,裏面						务管理課収	、 管理掛照合	欄
2. 休学理由が, 病気を してください。	を理由とす	る場合は,	医師の診	診断書を 添	系付 前基	期授業料_	後期授業	料_
してください。							1	

休 学 期 間 延 長 願

		平成	年	月 日
東京医科歯科大学長 殿			教技	受認印
	医学部		科第	学年
	(学専	(攻)
	学籍番号	-		
	(フリカ゛ナ)			
	本人氏名			
	保証人氏名	፭		
下記のとおり休学期間を延長したいので	, ご計可く	Rant	すようお願い	ハいたします。
1. 休学期間延長理由	昭	用		
2. 休学延長期間				
平成 年 月 日~平成	年 月	日まで	のところ	
平成 年 月 日~平成	年 月	日まで	延長(ヶ月)
3. 休学中の連絡先				
本 人 〒	TEL			
保証人 〒	TEL			
注)1.休学理由は、裏面にできるだけ具	具体的に記入	-		
さい。 2. 休学理由が, 病気を理由とする場	易合は,医師の	-	前期授業料	後期授業料
を添付してください。	•			

復 学 願

平成 年 月 日 東京医科歯科大学長 殿 教授認印 第 学年 学専攻) 学籍番号 (フリカ*ナ) 本人氏名 保証人氏名

下記のとおり休学しておりましたが、平成 年 月 日付けで復学したいので、 ご許可くださいますようお願いいたします。

記

- 1. 休学理由
- 2. 休学許可期間
 自 平成 年 月 日

 至 平成 年 月 日
- 注)病気を理由として休学した場合は,医師の診断書を添付してください。

退 学 願

平成 年 月 日 東京医科歯科大学長 殿 教授認印 第 学年 学専攻) 学籍番号 (フリカ・ナ) 本人氏名 (フリカ・ナ) 保証人氏名

下記のとおり退学したいので、ご許可くださいますようお願いいたします。

記

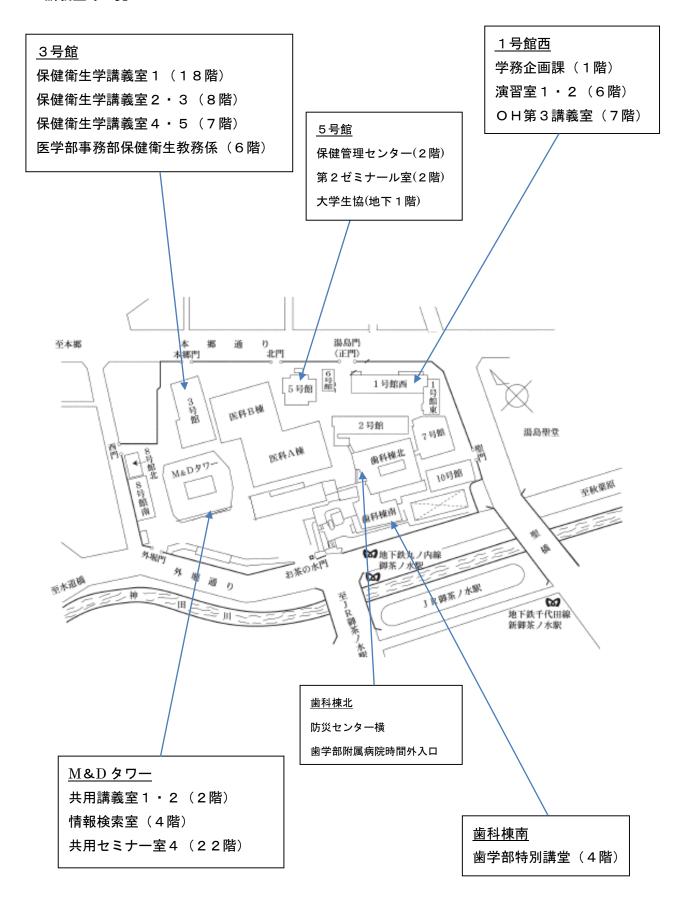
- 1. 退学理由
- 2. 退 学 日 平成 年 月 日付

注) 退学理由は、裏面にできるだけ具体的に記入してください。

経理課出納掛照合欄			
前期授業料	後期授業料		

講義室一覧

講義室等一覧



参考

東京医科歯科大学学則

平成 1 6 年 4 月 1 日 規 程 第 4 号)

第1章 総則

- 第1条 本学は、医学及び歯学の理論並びに応用を教授研究し、併せて人格の陶冶をなすものである。
- 2 各学科における人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的については、当該学科において別に定める。
- 第2条 本学に、国立大学法人東京医科歯科大学組織運営規程(平成16年規程第1号。以下「組織運営規程」という。)の定めるところにより、次の学部及び学科を置く。

医学部 医学科

保健衛生学科

歯学部 歯学科

口腔保健学科

- 2 医学部保健衛生学科に、看護学専攻及び検査技術学専攻を置く。
- 3 歯学部口腔保健学科に、口腔保健衛生学専攻及び口腔保健工学専攻を置く。
- 4 本学に、組織運営規程の定めるところにより、教養部を置く。
- 第3条 医学部医学科及び歯学部歯学科の修業年限は6年、医学部保健衛生学科及び歯学部口腔保健学科の修業年限は4年とする。

第4条 学生の入学定員、編入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	PTD /C/City		
学 部	学科・専攻	入学定員	編入学定員	収容定員
医 学 部		人	人	人
	医 学 科	1 0 1	5 (2 年次編入)	6 3 1
	保健衛生学科			
	看護学専攻	5 5		220
	検査技術学専攻	3 5		1 4 0
歯 学 部				
	歯 学 科	5 3		3 1 8
	口腔保健学科			
	口腔保健衛生学専攻	2 2	6 (3 年次編入)	100
	口腔保健工学専攻	1 0	5 (2年次編入)	5 5

第2章 授業科目

第5条 削除

第6条 本学の授業科目は、全学に共通する教育科目(以下「全学共通科目」という。)と専門に 関する教育科目(以下「専門科目」という。)とする。

- 2 全学共通科目は教養部において、専門科目は各学部において行う。
- 3 全学共通科目の開設授業科目及び単位数は、別に定める。
- 4 専門科目の開設授業科目及び単位数は、別に定める。

第3章 学年、学期及び休業日

第7条 学年は、4月1日に始り、翌年3月31日に終る。

第8条 学年を分けて、次の学期とする。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から翌年3月31日まで

- 第9条 授業を行わない日(以下「休業日」という。) は次のとおりとする。
 - (1) 日曜日及び土曜日
 - (2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
 - (3) 本学創立記念日 10月12日
 - (4) 春季休業 4月1日から4月7日まで
 - (5) 夏季休業 7月11日から9月10日まで
 - (6) 冬季休業 12月25日から翌年1月7日まで
- 2 前項の規定にかかわらず学長が必要と認めたときは、休業日を変更し、又は臨時に休業日を定めることができる。

第4章 入学、休学、転学、留学及び退学

第10条 入学は、学年の始めにおいてする。

- 第11条 本学に入学することのできる者は、次の各号の一に該当する者とする。
 - (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者
 - (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学 大臣の指定したもの
 - (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - (6) 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)
 - (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度 認定試験に合格した者(同省令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和 26年文部省令第13号)に定める大学入学資格検定に合格した者を含む。)
 - (8) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学に おける教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - (9) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力がある と認めた者で、18歳に達したもの
- 第12条 大学医学部医学科の卒業者で歯学部歯学科に、大学歯学部歯学科の卒業者で医学部医学

科に編入学を希望する者があるときは、欠員がある場合に限り、選考の上、相当の学年に入学の 許可をすることがある。

- 第13条 大学医学部医学科の学生で医学部医学科に、大学歯学部歯学科の学生で歯学部歯学科に、 大学(短期大学並びに外国の大学及び短期大学を含む。)の学生で医学部保健衛生学科又は歯学 部口腔保健学科に転入学を希望する者があるときは、欠員がある場合に限り、選考の上、相当の 学年に入学を許可することがある。
- 第14条 医学部医学科の2年次に編入学をすることができる者は、次の各号の一に該当する者で、選考の上、入学を許可する。
 - (1) 大学を卒業した者(医学を履修する課程を卒業した者を除く。)
 - (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
 - (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者(学校教育における15年の課程を修了し、学士の学位に相当する学位を取得したと大学において認めた者を含む。)

第15条 削除

第16条 医学部保健衛生学科の2年次に編入学することができる者は、四大学連合憲章に基づく協定による複合領域コースを履修しており、かつ、協定大学の学部に2年次以上在学した者で、 選考の上、入学を許可する。

第17条 削除

- 第18条 歯学部口腔保健学科口腔保健衛生学専攻の3年次編入学をすることができる者は、次の 各号の一に該当する者で、選考の上、入学を許可する。
 - (1) 歯科衛生士を養成する短期大学を卒業した者
 - (2) 歯科衛生士を養成する専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者
- 第18条の2 歯学部口腔保健学科口腔保健工学専攻の2年次編入学をすることができる者は、次の各号の一に該当する者で、選考の上、入学を許可する。
 - (1) 高等専門学校又は短期大学を卒業した者
 - (2) 大学を卒業した者
 - (3) 歯科技工士を養成する専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者
- 第19条 本学学生で退学した者が再び入学を請うときは、欠員がある場合に限り、選考の上、原 学年以下に入学を許可することがある。
- 2 前項に規定するもののほか、第25条の規定による休学者が退学(休学期間満了のため学部を 退学した者をいう。)し、本学医学部医学科又は歯学部歯学科に再び入学を志願するときは、原 学科の原学年以上に入学を許可する。ただし、懲戒事由等に相当する事由があると認められる志 願者の入学については、選考の上許可するものとする。
- 3 前2項に規定するもののほか、第31条の2の規定による退学者が本学医学部医学科又は歯学 部歯学科に再び入学を志願するときは、退学時の在籍学科の在籍学年以上に入学を許可する。た だし、懲戒事由等に相当する事由があると認められる志願者の入学については、選考の上許可す るものとする。

- 第20条 編入学、転入学及び再入学により入学し、その後所定の年限在学した者は、第3条に規 定する年限を在学したものとみなす。
- 第21条 本学に入学を志願する者は、所定の手続により、学長に願い出なければならない。
- 第22条 入学志願者については、学長が当該学部教授会及び教養部教授会の意見を聴いて選考を 行う。
- 2 前項に規定するもののほか、入学者の選者に関し必要な事項は別に定める。
- 第23条 前条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、定められた期日までに宣誓簿に署名し、誓約書その他所定の書類を提出するとともに、入学料を納付するものとする。ただし、第45条の規定により入学料の免除又は徴収猶予を申請し受理された者にあっては、当該免除又は徴収猶予を許可し又は不許可とするまでの間、入学料の徴収を猶予する。
- 2 学長は、前項の手続を完了した者に入学を許可する。
- 第24条 学生は、病気、留学その他の事由により引き続き3月以上休学しようとするときは、所 定の手続きにより、学長に願い出て許可を受けなければならない。この場合、学長は当該学部教 授会に意見を聴いて(全学共通科目を履修している学生については、教養部長から当該学部長へ の通知による。)、その可否を決定するものとする。
- 第25条 本学医学部医学科又は歯学部歯学科に4年以上在学した者が引き続き大学院医歯学総合研究科博士課程に在学するために休学しようとするときは、所定の手続により、学長に願い出て許可を受けなければならない。この場合、学長は当該学部教授会に意見を聴いて、その可否を決定するものとする。
- 第26条 前2条の規定による休学者で、休学期間中にその事由が消滅したときは、所定の手続きにより、復学の許可を学長に願い出ることができる。この場合、学長は当該学部教授会に意見を聴いて(全学共通科目を履修している学生については、教養部長から当該学部長への通知による。)、その可否を決定するものとする。
- 第27条 休学期間は、通算して2年を超えることはできない。ただし、特別の事由があるときは、 学長は当該学部教授会の意見を聴いて(全学共通科目を履修している学生については、教養部長 から当該学部長への通知による。)、さらに1年以内の休学を許可することがある。
- 2 大学院医歯学総合研究科博士課程に在学する者の第24条の規定による休学期間及び第25条 の規定による休学期間は、第1項の規定にかかわらず、通算して3年を超えることができない。 ただし、特別の事由があるときは、学長は当該学部教授会の意見を聴いて(全学共通科目を履修している学生については、教養部長から当該学部長への通知による。)、さらに1年以内の休学を許可することができる。
- 3 休学した期間は、修業年限及び在学年限に算入しない。
- 第28条 学長は、学生が病気その他の事由により修学が不適当と認められるときは、当該学部教授会の意見を聴いて(全学共通科目を履修している学生については、教養部長から当該学部長への通知による。)、休学を命ずることがある。
- 第29条 学生は、学長の許可なくして、他の大学、本学の他の学科又は専攻に入学を志願することはできない。

- 第30条 学生が転学しようとするときは、所定の手続きにより、学長に願い出て許可を受けるものとする。この場合、学長は当該学部教授会に意見を聴いて(全学共通科目を履修している学生については、教養部長から当該学部長への通知による。)、その可否を決定するものとする。
- 2 前項の許可を与えたときは、退学とする。
- 第30条の2 本学の学生が学修のため外国の大学等(外国の学校教育制度に位置づけられた教育施設で学位授与権を有するもの又はこれに相当する教育研究機関で、かつ本学と学生交流協定を締結した又は事前の協議をおこなったものをいう。)に留学を願い出たときは、それが教育上有益と認められた場合において許可することがある。
- 2 前項の規定による許可は、当該学部教授会の意見を聴いて、学長が決定する。
- 3 前項の許可を得て留学する期間は、原則1年以内とする。ただし、特別の理由がある場合には、 さらに1年を限度として留学期間の延長を認めることがある。
- 4 第3項の許可を受けて留学した期間は、第3条に規定する修業年限及び第32条に規定する在 学年限に算入する。ただし、第24条の規定により許可された留学(以下「休学留学」という。) については、この限りではない。
- 5 留学を許可された学生は、休学留学の場合を除き、留学期間中においても本学の授業料を納付 しなければならない。
- 6 留学を許可された学生において、次の各号の一に該当したときには、本学と外国の大学等との 協議に基づき、教授会等の意見を聴いて学長が留学を取り消すことができる。
- (1) 外国の大学等が所在する国の情勢や自然災害等により、学修が困難であると認められるとき。
- (2) 留学生として、外国の大学等の規則に違反し、又はその本分に反する行為が認められるとき。
- (3) その他留学の趣旨に反する行為があると認められるとき。
- 7 留学に関する必要な事項は、別に定める。
- 第31条 学生が病気その他の事由で退学しようとするときは、所定の手続きにより、学長に願い 出てその許可を受けるものとする。この場合、学長は当該学部教授会に意見を聴いて(全学共通 科目を履修している学生については、教養部長から当該学部長への通知による。)、その可否を 決定するものとする。
- 第31条の2 四大学連合憲章に基づく協定による複合領域コースを履修している者が協定大学に編入学するために退学しようとするときは、所定の手続きにより、学長に願い出て許可を受けなければならない。この場合、学長は当該学部教授会に意見を聴いて、その可否を決定するものとする。
- 第32条 医学部医学科及び歯学部歯学科の学生は10年を、医学部保健衛生学科及び歯学部口腔 保健学科の学生は8年を超えて在学することができない。
- 2 編入学、転入学及び再入学により入学した者の在学年限は、各学部において定める。
- 第33条 学長は、学生が次の各号の一に該当するときは、当該学部教授会の意見を聴いて(全学 共通科目を履修している学生については、教養部長から当該学部長への通知による。)、退学を 命ずることがある。
 - (1) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
 - (2) その他病気等の事由により、成業の見込みがないと認められる者

第5章 履修方法及び単位等

- 第34条 学生が授業科目を履修し、試験に合格したときは、所定の単位を与える。
- 2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究等の授業科目については、その学修の成果を評価して試験によらずに単位を与えることができる。
- 第35条 前条に定める他、履修及び学習の評価方法については、各学部及び教養部において定める。
- 第36条 1単位の授業科目を、45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学習等を考慮して、1単位当たりの授業時間を次の基準により、各学部及び教養部において定める。
 - (1) 講義及び演習については、15時間から30時間の範囲
 - (2) 実験、実習及び実技については、30時間から45時間の範囲
- 第37条 本学の教育上有益と認めるときは、本学に入学(編入学、転入学等を除く。)する前の大学(短期大学並びに外国の大学及び短期大学を含む。)において修得した単位を合計30単位を限度として、本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。ただし、第3条に定める修業年限を短縮することはできない。
- 2 前項に係る手続き等については、各学部及び教養部において定める。
- 第38条 本学の教育上有益と認めるときは、学生が本学の定めるところにより他の大学において 履修した授業科目について修得した単位を、本学における授業科目の履修により修得したものと みなすことができる。
- 2 前項に係る手続き等については、各学部及び教養部において定める。
- 3 第1項の規定は、第30条の2により学生が外国の大学等に留学する場合、休学留学の場合、 外国の大学等が行なう通信教育における授業科目を我が国において履修する場合及び学生が外国 の大学等の教育課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施 設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該教育課程における授業科目を我が国におい て履修する場合においても準用する。

第6章 卒業及び学位

第39条 卒業の認定は、第3条に定める年限を在学し、かつ、第6条第3項に定める授業科目を、 医学部医学科においては209単位以上、歯学部歯学科においては220単位以上、医学部保健 衛生学科看護学専攻においては124単位以上、医学部保健衛生学科検査技術学専攻においては 135単位以上、歯学部口腔保健学科口腔保健衛生学専攻においては128単位以上、歯学部口 腔保健学科口腔保健工学専攻においては126単位以上を修得した者に対し、当該学部教授会の 意見を聴いて学長が行う。

第40条 前条による卒業者には、次の区分により学士の学位を授与する。

学 部	学科・専攻 学 位	
医 学 部	医学科	学士 (医学)
	保健衛生学科	
	看護学専攻	学士(看 護 学)

	検査技術学専攻	学士(保 健 学)
歯 学 部	歯学科	学士(歯 学)
	口腔保健学科	学士(口腔保健学)

第7章 検定料、入学料及び授業料

第41条 授業料、入学料及び検定料の額については、別に定める。

第42条 入学志願者は、出願と同時に検定料を納付しなければならない。

第43条 授業料は、次の2期に分けて納付しなければならない。

前期

4月中

後期

10月中

- 2 前項の規定にかかわらず、学生の申出があったときは、前期に係る授業料を徴収するときに、 当該年度の後期に係る授業料を併せて徴収するものとする。
- 3 入学年度の前期又は前期及び後期に係る授業料については、第1項の規定にかかわらず、入学 を許可される者の申出があったときは、入学を許可するときに徴収するものとする。
- 4 第1項の授業料納入の告知・督促は、所定の場所(医学部掲示板・歯学部掲示板・教養部掲示板)に掲示するものとする。
- 第44条 既納料金は、如何なる理由があっても返還しない。
- 2 第42条の規定に基づき徴収した検定料について、第1段階目の選抜で不合格となった者から 返還の申出があったときは、前項の規定にかかわらず、第2段階目の選抜に係る額に相当する額 を返還する。
- 3 前条第3項の規定に基づき授業料を納付した者が、入学年度の前年度の3月31日までに入学を辞退した場合には、第1項の規定にかかわらず、納付した者の申出により当該授業料に相当する額を返還する。
- 4 前条第2項及び第3項の規定に基づき授業料を納付した者が、後期分授業料の徴収時期以前に 休学又は退学した場合には、第1項の規定にかかわらず、後期分の授業料に相当する額を返還す る。
- 第45条 本学に入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者(以下「学 資負担者」という。)が死亡し、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、 入学料の納付が著しく困難であると認められる者及び当該者に準ずる者であって、学長が相当と 認める事由がある者については、本人の申請により、入学料の全額又は半額を免除することがあ る。
- 2 本学に入学する者であって、経済的理由によって納付期限までに入学料の納付が 困難であり、 かつ、学業優秀と認められる者、入学前1年以内において学資負担者が死亡し、又は入学する者 若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、納付期限までに入学料の納付が困難であると認め られる者及びその他やむを得ない事情があると認められる者については、本人の申請により、入 学料の徴収猶予をすることがある。
- 3 入学料の免除の申請をした者で、免除を許可されなかつた者又は半額免除を許可された者のうち、前項該当する者は、免除の不許可又は半額免除の許可を告知した日から起算して14日以内に徴収猶予の申請をすることができる。
- 4 前3項の取扱いについては、別に定める。

- 第46条 停学に処せられた者の授業料は徴収するものとする。
- 第47条 行方不明、その他やむを得ない事情がある者の授業料は本人又は保証人の申請により徴収を猶予することがある。
- 第48条 死亡又は行方不明のため除籍され、或は授業料の未納を理由として退学を命ぜられた者 の未納の授業料は全額を免除することがある。
- 第49条 毎学期開始前に休学の許可を受けた者及び休学中に休学延期の許可を受けた者の休学中の授業料は免除する。ただし、各学期の中途で休学の許可を受けた者の授業料は、月割計算により休学当月の翌月から復学当月の前月までに相当する額を免除する。
- 2 各学期の中途で復学する者のその期の授業料は、復学当月から次の授業料徴収期の前月まで月 割計算により復学の際徴収する。
- 第50条 経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者及び学生又は学生の学資負担者が風水害等の災害を受け、授業料の納付が困難と認められる者については、本人の申請により授業料の全額若しくはその一部を免除又は徴収猶予することがある。
- 2 前項の取扱いについては別に定める。
- 第51条 入学料の免除の申請をした者で、免除を許可されなかった者又は半額免除を許可された者が、納付すべき入学料を免除の不許可又は半額免除の許可を告知した日から起算して14日以内に納付しない場合は、除籍する。ただし、第45条第3項の規定により徴収猶予の申請をした者を除く。
- 2 入学料の徴収猶予の申請をした者で、徴収猶予を許可されなかつた者が、納付すべき入学料を 徴収猶予不許可を告知した日から起算して14日以内に納付しない場合は、除籍する。
- 3 入学料の徴収猶予の申請をした者で、徴収猶予を許可された者が、納付期限までに入学料を納付しない場合は、除籍する。
- 第52条 授業料を所定の期間内に納付しない者で、督促を受け、なおかつ怠る者は学長が当該学 部教授会の意見を聴いて(全学共通科目を履修している学生については、教養部長から当該学部 長への通知による。)退学を命ずる。
- 2 前項の督促は文書をもってするものとする。

第8章 大学院

- 第53条 本学に、組織運営規程の定めるところにより、大学院を置く。
- 2 大学院の学則は、別に定める。

第9章 外国人留学生

- 第54条 外国人で、大学において教育を受ける目的をもって入国し、本学に入学を志願する者があるときは、本学の教育研究に支障のない場合に限り、選考の上、外国人留学生として入学を許可することがある。
- 2 外国人留学生については、別に定める。

第10章 科目等履修生、聴講生及び特別聴講学生

- 第55条 本学の学生以外の者で、本学が開設する一又は複数の授業科目を履修することを志願する者があるときは、選考の上、科目等履修生として入学を許可することがある。
- 2 前項により入学した者には、第34条の規定を準用し、単位を与える。
- 3 その他科目等履修生については、別に定める。
- 第56条 特定の授業科目について聴講を志願する者があるときは、選考の上、聴講生として入学を許可することがある。
- 2 聴講生については、別に定める。
- 第57条 他の大学の学部学生で、当該大学との協定に基づき、本学が開設する一又は複数の授業 科目の履修を志願する者があるときは、選考の上、特別聴講学生として入学を許可する。
- 2 特別聴講学生については、別に定める。

第11章 懲 戒

- 第58条 学長は、学生が本学の諸規則に違反し、その他学生の本分に反する行為をしたときは、 当該学部教授会の意見を聴いて(全学共通科目を履修している学生については、教養部長から当 該学部長への通知による。)、これを懲戒する。
- 2 懲戒は、退学、停学、訓告とする。
- 3 前項の退学は、次の各号の一に該当する者に対して行う。
 - (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
 - (2) 学業を怠り成業の見込みがないと認められる者
 - (3) 学内の秩序を著しく乱し、その他学生の本分に著しく反した者

第12章 寄 宿 舎

第59条 本学に寄宿舎を置く。

2 寄宿舎に関する規定は、別に定める。

附 則

- 1 この学則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 第4条の規定にかかわらず、歯学部口腔保健学科の平成16年度から平成18年度までの 3年次編入学員及び収容定員は、次のとおりとする。

年度	平 成	平 成	平 成
区分	16年度	17年度	18年度
3年次編入学定員			10
収容定員	2 5	5 0	8 5

- 3 国立大学法人の成立前の東京医科歯科大学に平成16年3月31日に在学し、引き続き本学の 在学者となった者(以下「在学者」という。)及び平成16年4月1日以後在学者の属する学年 に再入学、転入学び編入学する者の教育課程の履修については、この学則の規定にかかわらず、 なお従前の例による。
- 4 この学則の施行前に廃止前の東京医科歯科大学学則(昭和27年学規第1号)の規定によりなされた手続その他の行為は、この学則の相当規定によりなされた手続その他の行為とみなす。

附 則(平成17年3月23日規程第2号)

- 1 この学則は、平成17年4月1日から施行する。
- 2 平成17年3月31日において現に本学に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成1

7年4月1日以降在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改正後の 別表(2)の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成18年3月28日規程第1号)

- 1 この学則は平成18年4月1日から施行する。
- 2 平成18年3月31日において現に本学に在学する者(以下在学者という。)及び平成18年 4月1日以降在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改正後の第3 9条、別表(1)及び別表(2)の規定にかかわらず、なお従前の例による

附 則(平成19年3月29日規程第3号)

- 1 この学則は、平成19年4月1日から施行する。
- 2 平成19年3月31日において現に本学に在学する者(平成18年度に入学した者を除く。以下「在学者」という。)及び平成19年4月1日以降在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改正後の別表(2)の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成20年1月16日規程第1号)

- 1 この学則は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第4条の規定にかかわらず、医学部保健衛生学科及び歯学部口腔保健学科の平成20 年度から平成22年度までの収容定員は、次のとおりとする。

学部・学科・専攻	収 容 定 員			
子叫:子科:寻找	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
医学部保健衛生学科				
看護学専攻	2 1 5	2 1 0	2 1 5	
検査技術学専攻	135	130	1 3 5	
歯学部口腔保健学科	118	116	118	

附 則(平成20年3月26日規程第5号)

- 1 この学則は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 平成20年4月1日において現に本学に在学する者(平成18年度に入学した者を除く。以下「在学者」という。)及び20年4月1日以降在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改正後の別表(1)及び別表(2)の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成21年1月8日規程第1号)

- 1 この学則は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 この学則改正前に、本学に4年以上在学し、引き続き大学院医歯学総合研究科博士課程に入学するため、平成21年4月1日より休学を願い出ている者については、改正後の東京医科歯科大学学則第25条の2の規程を適用する
- 3 この学則の施行の際限に本学に4年以上在学し、引き続き大学院医歯学総合研究科博士課程に 入学するため、退学した者が再び入学を志願する場合の取扱いは、なお従前の例による。
- 4 平成21年3月31日において現に本学に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成21 年4月1日以降在学者の属する学年に再入学、転入学する者については、改正後の別表(2)の 規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成21年3月19日規程第3号)

- 1 この学則は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第4条の規定にかかわらず、医学部医学科の平成21年度から平成25年度までの収容定員は、次のとおりとする。

学部・学科			収 容 定 員		
子印:子科	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
医学部医学科	480	490	500	5 1 0	5 2 0

3 平成21年3月31日において現に本学に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成21年4月1日以降在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改正後の別表(1)及び別表(2)の規定にかかわらず、なお従前の例による。ただし、平成21年4月1日以降に歯学部口腔保健学科に3年次編入学する者については、改正後の別表(2)の規定を適用する。

附 則(平成21年12月18日規程第9号)

この規程は、平成22年1月1日から施行する。

附 則(平成22年3月30日規程第3号)

- 1 この学則は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第4条の規定にかかわらず、医学部医学科の平成22年度から平成26年度までの収容定員は、次のとおりとする。

学部・学科	収 容 定 員				
于 pp · 于 作	平成22年度 平成23年度 平成24年度 平成25年度 平成26年度				
医学部医学科	500	5 2 0	5 4 0	560	580

3 平成22年3月31日において現に本学に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成2 2年4月1日以降在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改正後の 規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成23年3月4日規程第1号)

- 1 この学則は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第4条の規定にかかわらず、医学部医学科の平成23年度から平成27年度までの収容定員は、次のとおりとする。

年度	収 容 定 員					
区分	平成23年度	平成23年度 平成24年度 平成25年度 平成26年度 平成27年度				
収容定員	5 2 5	550	5 7 5	600	6 1 5	

3 改正後の第4条の規定にかかわらず、歯学部歯学科の平成23年度から平成27年度までの収容定員は、次のとおりとする。

年度	収 容 定 員				
区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
収容定員	3 5 8	3 4 6	3 3 4	3 2 2	3 2 0

4 改正後の第4条の規定にかかわらず、歯学部口腔保健学科の平成23年度から平成25年度までの収容定員は、次のとおりとする。

	年度 区分	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
口腔保健衛生学専攻	収容定員	1 1 5	1 1 0	105
口咖促进工尚事业	2年次編入定員		5	5
口腔保健工学専攻 	収容定員	1 0	2 5	4 0

附 則(平成23年6月30日規程第6号)

この学則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則(平成24年3月30日規程第3号)

- 1 この学則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第4条の規定にかかわらず、医学部医学科の平成24年度から平成27年度までの編 入学定員等は、次のとおりとする。

年度	正式 2.4 左京	亚 代 0 5 左 应	正式 0.0 左应	亚士。五左京
区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度

編入学定員	5 (2年次編入) 5 (3年次編入)	5(2年次編入)	5(2年次編入)	5(2年次編入)
収容定員	5 5 5	580	605	620

3 平成24年度においては、改正後の第14条の「2年次」は「3年次及び2年次」と読み替えるものとする。

附 則(平成24年9月28日規程第8号)

この学則は、平成24年10月1日から施行する。

附 則(平成25年3月12日規程第2号)

- 1 この学則は、平成25年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第4条の規定にかかわらず、医学部医学科の平成25年度から平成29年度までの収容定員は、次のとおりとする。

年度 区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
収容定員	5 8 1	607	6 2 3	6 2 9	630

附 則(平成27年3月30日規則第51号)

この学則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(平成28年3月31日規程第4号)

この内規は、平成28年4月1日から施行する。

東京医科歯科大学学部専門科目履修規則 平成23年度から25年度入学者

平成22年3月30日 規 則 第 4 1 号

(趣旨)

第1条 東京医科歯科大学における専門に関する教育科目(以下「専門科目」という。)の履修に 関しては、東京医科歯科大学学則(平成16年規程第4号。以下「学則」という。)に定めるも ののほか、この規則の定めるところによる。

(専門科目の履修)

第2条 専門科目の履修については、医学部教授会又は歯学部教授会の議を経て別表1に定める とおりとする。

(授業)

第3条 専門科目の授業は、講義、演習若しくは実習により行い、必修、選択必修又は選択とす る。

(1単位当たりの授業時間)

- 第4条 学則第36条に定める1単位当たりの授業時間は、次のとおりとする。
 - (1) 講義
- 15時間
- (2) 演習
- 3 0 時間
- (3) 実習
- 45時間
- 2 前項第3号の規定にかかわらず、医学部保健衛生学科の臨地実習の1単位当たりの授業時間 は、次のとおりとする。
- 4 5 時間 (1) 看護学専攻
- (2) 検査技術学専攻 30時間

(編入学者、転入学者の単位認定)

- 第5条 学則第12条から第18条の2までの規定により編入学及び転入学の許可をするとき は、既修得単位を全学共通科目及び専門科目に相当する単位として、一部又は全部を認定する ものとする。
- 2 前項の認定は、全学共通科目に相当する科目については教養部において、専門科目に相当す る科目については、当該学生が在籍する学部(以下「在籍学部」という。)において行うものと する。
- 3 在籍学部は、入学を許可する学年及び履修方法等について、教養部と協議するものとする。

(再入学の単位認定)

第6条 学則第19条の規定により再入学を許可された者の当該学部における既修得単位は、全 学共通科目及び当該学部専門科目の単位として、一部または全部を認定する。

(編入学者、転入学者、再入学者の在学年限)

第7条 学則第12条から第19条の規定により、編入学、転入学及び再入学を許可された者の 在学年限は、学則第32条第1項に定める在学年限から入学を許可されたまでの経過学年数を 減じた年数とする。

(試験及び単位)

- 第8条 履修した授業科目については、試験を行う。ただし、試験を行うことが困難な授業科目 等については、試験によらず、学修の成果をもって、又は指定した課題についての報告をもっ て試験に替えることがある。
- 2 前項の試験に合格したときは、所定の単位を与える。

- 3 実習を伴わない授業科目については、試験に合格したときは所定の単位を与える。ただし、 一授業科目の試験を分割して実施する科目については、そのすべての試験に合格しなければ単位を修得することができない。
- 4 実習を伴う授業科目については、試験に合格し、かつ、その授業科目の実習修了の認定が行われなければ所定の単位を修得することができない。
- 5 学習の評価は、別表2のとおりとする。
- 6 単位の認定は、医学部教授会又は歯学部教授会の議を経て当該学部長がこれを行う。
- 7 試験の方法に関しては別に定める。

(進級要件)

- 第9条 学生は、別表3に示す要件を満たさなければ、進級又は所定の授業科目の履修をすることができない。
- 2 医学部医学科にあっては、休学期間を除き、同一学年の在籍は2年までとし、なお成業の見込みがないと認められたときは、学則第33条第1号の規定により退学を命ずる。

(卒業認定)

第10条 学生の卒業認定は、学則第39条により行うものとする。

(補足)

第11条 この規則に定めるもののほか履修に関し必要な事項は各学部教授会の議を経て別に定める。

附則

- 1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 東京医科歯科大学医学部履修規則(平成16年規則第201号)は、廃止する。
- 3 東京医科歯科大学歯学部履修規則(平成16年規則第213号)は、廃止する。
- 4 平成22年3月31日において現に医学部に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成22年4月1日以降在学者の属する学年に再入学,転入学するものについては、改正後の別表の規程にかかわらず、なお従前の東京医科歯科大学医学部履修規則の例による。
- 5 平成22年3月31日において現に歯学部に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成 22年4月1日以降在学者の属する学年に再入学,転入学する者については,改正後の別表の 規程にかかわらず,なお従前の東京医科歯科大学歯学部履修規則の例による。

附 則(平成23年3月4日規則第15号)

- 1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 平成23年3月31日において、現に本学に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成 23年4月1日以降に在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改 正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成24年2月3日規則第19号)

- 1 この規則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 平成24年3月31日において、現に本学に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成 24年4月1日以降に在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改 正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成25年2月27日規則第 号)

- 1 この規則は、平成25年4月1日から施行する。
- 2 平成25年3月31日において、現に本学に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成 25年4月1日以降に在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改 正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表 1 省略: (ただし保健衛生学科各専攻分(2)(3)は教育課程として教育課程の頁に掲載)

別表2

成績区分	評価区分	単位認定
100~90点	秀	
89~80点	優	合格
79~70点	良	
69~60点	可	
59~0点	不可	不合格

別表3((1)、(3)~(5)は省略)

- (2) 保健衛生学科(看護学専攻及び検査技術学専攻)
 - (1) 第1学年の専門科目に未履修科目があるときは、第2学年に進級することができない。
 - (2) 第2学年の必修科目(実習科目を除く。)に未履修科目があるとき、4科目以上の不合格科目があるとき、又は第2学年の必修科目となっている実習科目に不合格科目があるときは、原則として、第3学年に進級することができない。但し、実習科目が不合格の場合は、未履修科目とみなす。
 - (3)第2学年及び第3学年の必修科目に未履修科目または不合格科目があるときは、第4学年に進級することはできない。

備考

未履修科目:授業科目を3分の2以上(実習科目の場合は4分の3以上)履修しなかった科目、又は

授業科目を3分の2以上(実習科目の場合は4分の3以上)履修したにも関わらず試験

等を放棄し、単位認定できない科目。再履修を要する。

不合格科目:授業科目を3分の2以上履修し、試験等を経て不合格の認定となった科目。

東京医科歯科大学学部専門科目履修規則 平成26年度入学者

平成22年3月30日 規 則 第 4 1 号

(趣旨)

第1条 東京医科歯科大学における専門に関する教育科目(以下「専門科目」という。)の 履修に関しては、東京医科歯科大学学則(平成16年規程第4号。以下「学則」という。) に定めるもののほか、この規則の定めるところによる。

(専門科目の履修)

第2条 専門科目の履修については、医学部教授会又は歯学部教授会の議を経て別表1に 定めるとおりとする。

(授業)

第3条 専門科目の授業は、講義、演習若しくは実習により行い、必修、選択必修又は選択とする。

(1単位当たりの授業時間)

- 第4条 学則第36条に定める1単位当たりの授業時間は、次のとおりとする。
 - (1) 講義 15時間
 - (2) 演習 30時間
 - (3) 実習 45時間
- 2 前項第3号の規定にかかわらず、医学部保健衛生学科の臨地実習の1単位当たりの授業時間は、次のとおりとする。
 - (1) 看護学専攻 45時間
 - (2) 検査技術学専攻 30時間

(編入学者、転入学者の単位認定)

第5条 学則第12条から第18条の2までの規定により編入学及び転入学の許可をするときは、既修得単位を全学共通科目及び専門科目に相当する単位として、一部又は全部を認定するものとする。

- 2 前項の認定は、全学共通科目に相当する科目については教養部において、専門科目に 相当する科目については、当該学生が在籍する学部(以下「在籍学部」という。)におい て行うものとする。
- 3 在籍学部は、入学を許可する学年及び履修方法等について、教養部と協議するものとする。

(再入学の単位認定)

第6条 学則第19条の規定により再入学を許可された者の当該学部における既修得単位は、全学共通科目及び当該学部専門科目の単位として、一部または全部を認定する。

(編入学者、転入学者、再入学者の在学年限)

第7条 学則第12条から第19条の規定により、編入学、転入学及び再入学を許可された者の在学年限は、学則第32条第1項に定める在学年限から入学を許可されたまでの 経過学年数を減じた年数とする。

(試験及び単位)

- 第8条 履修した授業科目については、試験を行う。ただし、試験を行うことが困難な授業科目等については、試験によらず、学修の成果をもって、又は指定した課題についての報告をもって試験に替えることがある。
- 2 前項の試験に合格したときは、所定の単位を与える。
- 3 実習を伴わない授業科目については、試験に合格したときは所定の単位を与える。ただし、一授業科目の試験を分割して実施する科目については、そのすべての試験に合格しなければ単位を修得することができない。
- 4 実習を伴う授業科目については、試験に合格し、かつ、その授業科目の実習修了の認 定が行われなければ所定の単位を修得することができない。
- 5 学習の評価は、別表2のとおりとする。
- 6 単位の認定は、医学部教授会又は歯学部教授会の議を経て当該学部長がこれを行う。
- 7 試験の方法に関しては別に定める。

(進級要件)

- 第9条 学生は、別表3に示す要件を満たさなければ、進級又は所定の授業科目の履修を することができない。
- 2 医学部医学科にあっては、休学期間を除き、同一学年の在籍は2年までとし、なお成業の見込みがないと認められたときは、学則第33条第1号の規定により退学を命ずる。

(卒業認定)

第10条 学生の卒業認定は、学則第39条により行うものとする。

(補足)

第11条 この規則に定めるもののほか履修に関し必要な事項は各学部教授会の議を経て 別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 東京医科歯科大学医学部履修規則(平成16年規則第201号)は、廃止する。
- 3 東京医科歯科大学歯学部履修規則(平成16年規則第213号)は、廃止する。
- 4 平成22年3月31日において現に医学部に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成22年4月1日以降在学者の属する学年に再入学、転入学するものについては、 改正後の別表の規程にかかわらず、なお従前の東京医科歯科大学医学部履修規則の例による。
- 5 平成22年3月31日において現に歯学部に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成22年4月1日以降在学者の属する学年に再入学、転入学する者については、改正後の別表の規程にかかわらず、なお従前の東京医科歯科大学歯学部履修規則の例による。

附 則(平成23年3月4日規則第15号)

- 1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 平成23年3月31日において、現に本学に在学する者(以下「在学者」という。)及 び平成23年4月1日以降に在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者に ついては、改正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成24年2月3日規則第19号)

- 1 この規則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 平成24年3月31日において、現に本学に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成24年4月1日以降に在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成24年3月30日規則第60号)

- 1 この規則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 平成24年3月31日において、現に本学に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成24年4月1日以降に在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成25年3月29日規則第56号)

1 この規則は、平成25年4月1日から施行する。

2 平成25年3月31日において、現に本学に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成25年4月1日以降に在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改正後の別表1(3)の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成25年5月30日規則第73号)

この規則は、平成25年5月30日から施行し、平成25年4月17日から適用する。

附 則(平成26年 月 日規則第 号)

(施行期日等)

1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。

(在学する者等に関する経過措置)

2 平成25年10月1日の在学者については、平成25年度に医学部又は歯学部1年次 に入学した者にのみ改正後の別表1(7)を適用する。

(平成25年度に全学科共通選択科目を履修する者に関する経過措置)

3 前項の規定にかかわらず、平成25年度に全学科共通選択科目を履修する者の改正後の別表1(7)は、次のとおりとし、平成25年10月1日から適用する。

全学科共通選択科目

	授業科目	単位			履修対象	東学年		
	授未 件日	数	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	医療リーダーシッ	1	С	0				
	プ特論 1							
	医療リーダーシッ	1		0				
	プ特論 2	•)				
	医療リーダーシッ	1		0				
	プ特論 3	')				
	医療リーダーシッ	1			0	0		
選	プ特論 4					(※2)		
選択科目	医療リーダーシッ	1			0			
	プ特論 5	'			(※1)			
	国際教養特論 1	1	0	0				
	国際教養特論 2	1		0	0	0		
		'		O		(※2)		
	国際教養特論3	1		0	0	0		
		'				(※2)		
	計	8						

- ※1 医学部医学科及び歯学部歯学科に在籍する学生に限り履修することができる。
- ※2 医学部保健衛生学科及び歯学部口腔保健学科に在籍する学生に限り履修することが

できる。

- ※3 医療リーダーシップ特論は、原則として、1を履修しなければ2を、2を履修しなければ3を、3を履修しなければ4を、4を履修しなければ5を履修することができない。
- ※4 国際教養特論は、原則として、1を履修しなければ2を、2を履修しなければ3を 履修することができない。

別表 1 省略: (ただし保健衛生学科各専攻分(2)(3)は教育課程として教育課程の頁に 掲載)

別表2

成績区分	評価区分	単位認定		
100~90点	秀			
89~80点	優	合格		
79~70点	良			
69~60点	可			
59~0点	不可	不合格		

別表3((1)、(3)~(5)は省略)

- (2) 保健衛生学科 (看護学専攻及び検査技術学専攻)
 - (1) 第1学年の専門科目に未履修科目があるときは、第2学年に進級することができない。
 - (2) 第2学年の必修科目(実習科目を除く。)に未履修科目があるとき、4科目以上の不合格科目があるとき、又は第2学年の必修科目となっている実習科目に不合格科目があるときは、原則として、第3学年に進級することができない。但し、実習科目が不合格の場合は、未履修科目とみなす。
 - (3)第2学年及び第3学年の必修科目に未履修科目または不合格科目があるときは、第4学年に進級することはできない。

備考

未履修科目:授業科目を3分の2以上(実習科目の場合は4分の3以上)履修しなかった科目、又は授業科目を3分の2以上(実習科目の場合は4分の3以上) 履修したにも関わらず試験等を放棄し、単位認定できない科目。再履修を要する。

不合格科目:授業科目を3分の2以上履修し、試験等を経て不合格の認定となった科目。

平成28年度以降入学者に適用

東京医科歯科大学学部専門科目履修規則

平成22年3月30日 規 則 第 4 1 号

(趣旨)

第1条 東京医科歯科大学における専門に関する教育科目(以下「専門科目」という。)の 履修に関しては、東京医科歯科大学学則(平成16年規程第4号。以下「学則」という。) 定めるもののほか、この規則の定めるところによる。

(専門科目の履修)

第2条 専門科目の履修については、医学部教授会又は歯学部教授会の議を経て別表1に 定めるとおりとする。

(授業)

第3条 専門科目の授業は、講義、演習若しくは実習により行い、必修科目、選択科目又は自由科目とする。

(1単位当たりの授業時間)

第4条 学則第36条に定める1単位当たりの授業時間は、次のとおりとする。

- (1) 講義 15時間
- (2) 演習 30時間
- (3) 実習 45時間
- 2 前項第3号の規定にかかわらず、医学部保健衛生学科の臨地実習の1単位当たりの授業時間は、次のとおりとする。
 - (1) 看護学専攻 45時間
 - (2) 検査技術学専攻 30時間

(編入学者、転入学者の単位認定)

- 第5条 学則第12条から第18条の2までの規定により編入学及び転入学の許可をするときは、既修得単位を全学共通科目及び専門科目に相当する単位として、一部又は全部を認定するものとする。
- 2 前項の認定は、全学共通科目に相当する科目については教養部において、専門科目に 相当する科目については、当該学生が在籍する学部(以下「在籍学部」という。)におい

て行うものとする。

3 在籍学部は、入学を許可する学年及び履修方法等について、教養部と協議するものと する。

(再入学の単位認定)

第6条 学則第19条の規定により再入学を許可された者の当該学部における既修得単位 は、全学共通科目及び当該学部専門科目の単位として、一部または全部を認定する。

(編入学者、転入学者、再入学者の在学年限)

第7条 学則第12条から第19条の規定により、編入学、転入学及び再入学を許可された者の在学年限は、学則第32条第1項に定める在学年限から入学を許可されたまでの 経過学年数を減じた年数とする。

(試験及び単位)

- 第8条 履修した授業科目については、試験を行う。ただし、試験を行うことが困難な授業科目等については、試験によらず、学修の成果をもって、又は指定した課題についての報告をもって試験に替えることがある。
- 2 前項の試験に合格したときは、所定の単位を与える。
- 3 実習を伴わない授業科目については、試験に合格したときは所定の単位を与える。ただし、一授業科目の試験を分割して実施する科目については、そのすべての試験に合格しなければ単位を修得することができない。
- 4 実習を伴う授業科目については、試験に合格し、かつ、その授業科目の実習修了の認 定が行われなければ所定の単位を修得することができない。
- 5 学習の評価は、別表2のとおりとする。
- 6 単位の認定は、医学部教授会又は歯学部教授会の議を経て当該学部長がこれを行う。
- 7 試験の方法に関しては別に定める。

(進級要件)

- 第9条 学生は、別表3に示す要件を満たさなければ、進級又は所定の授業科目の履修を することができない。
- 2 医学部医学科にあっては、休学期間を除き、同一学年の在籍は2年までとし、なお成業の見込みがないと認められたときは、学則第33条第1号の規定により退学を命ずる。

(卒業認定)

第10条 学生の卒業認定は、学則第39条により行うものとする。

(補足)

第11条 この規則に定めるもののほか履修に関し必要な事項は各学部教授会の議を経て 別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 東京医科歯科大学医学部履修規則(平成16年規則第201号)は、廃止する。
- 3 東京医科歯科大学歯学部履修規則(平成16年規則第213号)は、廃止する。
- 4 平成22年3月31日において現に医学部に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成22年4月1日以降在学者の属する学年に再入学、転入学するものについては、 改正後の別表の規程にかかわらず、なお従前の東京医科歯科大学医学部履修規則の例による。
- 5 平成22年3月31日において現に歯学部に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成22年4月1日以降在学者の属する学年に再入学、転入学する者については、改正後の別表の規程にかかわらず、なお従前の東京医科歯科大学歯学部履修規則の例による。

附 則(平成23年3月4日規則第15号)

- 1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 平成23年3月31日において、現に本学に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成23年4月1日以降に在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成24年2月3日規則第19号)

- 1 この規則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 平成24年3月31日において、現に本学に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成24年4月1日以降に在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成24年3月30日規則第60号)

- 1 この規則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 平成24年3月31日において、現に本学に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成24年4月1日以降に在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成25年3月29日規則第56号)

- 1 この規則は、平成25年4月1日から施行する。
- 2 平成25年3月31日において、現に本学に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成25年4月1日以降に在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改正後の別表1(3)の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成25年5月30日規則第73号)

この規則は、平成25年5月30日から施行し、平成25年4月17日から適用する。 附 則(平成26年3月25日規則第8号)

(施行期日等)

- 1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。 (在学する者等に関する経過措置)
- 2 平成25年10月1日の在学者については、平成25年度に医学部又は歯学部1年次 に入学した者にのみ改正後の別表1(7)を適用する。

(平成25年度に全学科共通選択科目を履修する者に関する経過措置)

3 前項の規定にかかわらず、平成25年度に全学科共通選択科目を履修する者の改正後の別表1(7)は、次のとおりとし、平成25年10月1日から適用する。

全学科共通選択科目

	ho ** 전 다	単位			履修対象	東学年		
	授業科目	数	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	医療リーダーシッ プ特論 1	1	0	0				
	医療リーダーシップ特論2	1		0				
	医療リーダーシップ特論3	1		0				
選	医療リーダーシッ プ特論 4	1			0	O (**2)		
選択科目	医療リーダーシッ プ特論 5	1			O (%1)			
	国際教養特論 1	1	0	0				
	国際教養特論 2	1		0	0	O (*2)		
	国際教養特論3	1		0	0	O (%2)		
	計	8						

- ※1 医学部医学科及び歯学部歯学科に在籍する学生に限り履修することができる。
- ※2 医学部保健衛生学科及び歯学部口腔保健学科に在籍する学生に限り履修することができる。
- ※3 医療リーダーシップ特論は、原則として、1を履修しなければ2を、2を履修しなければ3を、3を履修しなければ4を、4を履修しなければ5を履修することができ

ない。

※4 国際教養特論は、原則として、1を履修しなければ2を、2を履修しなければ3を 履修することができない。

附 則(平成27年3月10日規則第16号)

- 1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 平成27年3月31日において、現に本学に在学する者(以下「在学者」という。) 及び平成27年4月1日以降に在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する 者については、改正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成27年3月10日規則第17号)

- 1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 平成27年3月31日において、現に本学に在学する者(以下「在学者」という。) 及び平成27年4月1日以降に在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する 者については、改正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成27年6月1日規則第140号)

(施行期日等)

- 1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。
 - (在学する者等に関する経過措置)
- 2 前項の規定にかかわらず、平成23年度から平成26年度までに入学した者のうち、 平成26年12月1日において、現に本学に在学する者(以下「平成23年度以降に 入学した在学者」という。)及び平成27年4月1日以降に平成23年度以降に入学 した在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者の別表1(4)の

包括臨床実習	41										0	0	0
」は、													
Γ													
包括臨床実習	43										0	0	0
١ ٢.			•			•		•				•	
Γ													
長寿口腔健康科学	2			C	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コース				0)))	0)	0	0))
=1	168	1~											
計	108	6											

」は、 「

長寿口腔健康科学		2		0	0		0	0	0	0	0	0	
コース))))))))	
₽L	168	1~											
計 	100	8											

- 」と読み替え、平成26年12月1日から適用する。
- 3 平成22年度以前に入学した者のうち、平成26年12月1日において、現に本学に在学する者(以下「平成22年度以前に入学した在学者」という。)及び平成27年4月1日以降に平成22年度以前に入学した在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。ただし、歯学科専門科目学科課程表については、次のとおりとし、平成26年12月1日から適用する。

授業科目	3	年	4	年	5	年	6年	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
人体の構造と機能	0	0						
生命の分子的基盤と	0							
細胞の機能								
病理		0						
感染と生体防御		0						
生体材料		0						
歯科放射線基礎		0						
歯科医療入門	0							
歯科医療基礎			0					
咬合育成・発達				0				
う蝕と歯髄疾患				0	0			
歯周病					0			
咬合回復				0	0			
顎口腔医療					0	0		
全身と歯科医療					0	0		
臨床体験実習	0	0		0				
学年混合選択セミナー	0		0		0			
課題統合セミナー		0		0	0			
総合課題演習	0	0						
研究体験実習			0					
臨床情報処理						0		
包括臨床実習						0	0	0

デンタルエクスターン	0	0	0	0	0	0	0	0
シップ(選択科目)※								
長寿口腔健康科学コ	0	0	0	0	0	0	0	0
ース(選択科目)								

※所定のプログラムを修了した学生に対し、1プログラムにつき1単位を認定する。

但し、同一年次・年度に認定できる単位は、1単位を上限とする。

附 則(平成28年3月31日規則第70号)

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 平成28年3月31日において、現に本学に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成28年4月1日以降に在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 前項の規定にかかわらず、別表1(2)の「

|--|

」は、平成28年4月1日から適用する。

附 則(平成28年3月31日規則第71号)

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 平成28年3月31日において、現に本学に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成28年4月1日以降に在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、改正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成28年3月31日規則第73号)

(施行期日等)

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。
 - (在学する者等に関する経過措置)
- 2 平成28年3月31日において、現に本学に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成28年4月1日以降に在学者の属する学年に再入学、転入学又は編入学する者については、別表1の(2)及び(3)のうち次に掲げる科目並びに(7)及び(8)を除いて、改正後の別表の規定にかかわらず、なお従前の例による。
 - 別表 1 (2) 国際保健福祉Ⅰ、国際保健福祉Ⅱ及び国際保健福祉Ⅲ
 - 別表 1 (3) アドバンスド生理機能検査学、短期海外研修(I)、短期海外研修(Ⅱ)、 短期海外研修(Ⅲ)及びLearning Medical English
- 3 平成28年3月31日において現に本学に在学する者が履修した科目の学習の評価に ついては、次のとおり読み替えるものとする。

評価区分	評価
秀	A +
優	Α
良	В
可	С
不可	D

(2)保健衛生学科(看護学専攻)教育課程

(2) 体性用工于行(省设于等效) 投資体			単位数		履修学年					考	
	授業科目			選択	自由	1年	2年	3年	4年		
		解剖学 I	2			0					
		解剖学Ⅱ	1				0				
		生理学	3				0				
		生化学	2				0				
		薬理学 I	1				0				
룡		薬理学Ⅱ	1				0				
	<u>'</u> ፟፟፟፟፟፟፟፟፟	病理学	1				0				
弱く	楚 -	微生物学	1				0				
里	專門基礎分野	栄養学	1				0				
		疫学	1					0			
		病態学	5				0				
		英文講読 I	1				0				
		英文講読Ⅱ	1					0			
		専門基礎合同演習	1				0				
		保健統計学	1						0		
		医療情報学	1				0				
		国際保健看護学	2						0		
		産業保健学	1						0		
		保健医療福祉制度論	2				0				
卓	車	健康教育学演習	1						0		
P ±	亨 ±	卒業論文 I	1					0			
専門共派分里	T 重	卒業論文Ⅱ	2						0		
ク	了 字	Learning Medical English			1		0	0	0		
		実践看護英語			1		0	0			
		国際保健福祉 I			1		0				
		国際保健福祉Ⅱ			1			0			
		国際保健福祉Ⅲ			1				0		
亩		基礎看護学 I	1			0					
専門領域別分野	基礎看護学	基礎看護学Ⅱ	1				0				
別分	護学	基礎看護学Ⅲ	1				0				
野		基礎看護学演習 I	2				0				

	基礎看護学演習Ⅱ	1			0			
	基礎看護学実習 I	1		0				
	基礎看護学実習Ⅱ	2			0			
4	成人看護学 I	2			0			
成人看護学	成人看護学Ⅱ	2			0			
看 護	成人看護学Ⅲ	1				0		
学	成人看護学演習	1				0		
	成人看護学実習	3				0		
	精神看護学	2			0			
精神看護学	地域精神看護学	1				0		
看	精神看護学演習	1				0		
受	精神看護学実習	2				0		
	看護心理学※3		1	0	0			
	小児看護学I	1			0			
小児看護学	小児看護学Ⅱ	1				0		
看	小児看護学演習 I	1			0			
学	小児看護学演習 Ⅱ	1				0		
	小児看護学実習	2				0		
	母性看護学 I	1				0		
 性	母性看護学Ⅱ	1				0		
母性看護学	母性看護学Ⅲ	1				0		
学	母性看護学演習	1				0		
	母性看護学実習	2				0		
老	老年看護学	3				0		
年	老年看護学演習	1				0		
老年看護学	リハビリテーション看護学※3		1			0		
子	老年看護学実習	3				0		
地	地域保健看護学 I	1			0			
地域保健看護学	地域保健看護学Ⅱ	1				0		
健	地域保健看護学Ⅲ※1		2				0	
護	地域保健看護学演習※1		1				0	
子	地域保健看護学実習※1		3				0	
	在宅看護学 I	1			0			
在	在宅看護学Ⅱ	1				0		
在宅看護学	在宅看護学演習	1				0		
復護	緩和ケア看護学 I	1					0	
学	緩和ケア看護学Ⅱ※3		1				0	
	在宅看護学実習	2				0		

	看護の統合と実践	看護の統合と実践 I	2			0			
		看護の統合と実践Ⅱ	2					0	
		看護の統合と実践実習	3					0	
	総合実習	総合実習 I ※ 2		2				0	
		総合実習Ⅱ※2		1				0	
_	計		91	12	5	-	-		-

[・]保健師国家試験受験資格取得を選択する者は、※1の3科目を選択すること。保健師国家試験受験資格取得を選択しない者は、※2の2科目を選択し、※3の3科目の中から1科目選択すること。

(3)保健衛生学科(検査技術学専攻)教育課程

(3) 保健倒生子科		単位数			履修学年(履修対象学年)				備考		
区 分	授業科目	必修	選択	自由	1年	2年	3年	4年			
形態·病態制御学系	人体構造学講義(I)	2			0						
	人体構造学講義(Ⅱ)	1				0					
	人体構造学実習	1				0					
	病理検査学講義	4				0					
	病理検査学実習	2				0					
	血液検査学講義	2					0				
	血液検査学実習	2					0				
物質・代謝学系	生化学講義	3				0					
	生化学実習	1				0					
	分析化学検査学講義(I)	3				0					
	分析化学検査学講義(Ⅱ)	4					0				
	分析化学検査学実習	4					0				
機能調節・制御学系	医用システム情報学講義(I)	2				0					
	医用システム情報学講義(Ⅱ)	1					0				
	医用システム情報学実習(I)	1				0					
	医用システム情報学実習(Ⅱ)	1					0				
	生理検査学講義(I)	3				0					
	生理検査学講義(Ⅱ)	3					0				
	生理検査学実習(I)	1				0					
	生理検査学実習(Ⅱ)	2					0				
病因・病態学系	病原体検査学講義(I)	1				0					
	病原体検査学講義(Ⅱ)	4					0				
	病原体検査学実習(I)	1				0					
	病原体検査学実習(Ⅱ)	2					0				
	免疫検査学講義	4					0				
	免疫検査学実習	2					0				
	遺伝子・染色体検査学講 義	2				0					
	遺伝子検査学実習	2					0				
検査管理·社会医学	検査管理学	1				0					
系	医学情報処理演習(I)	1				0					
	医学情報処理演習(Ⅱ)	1						0			
	公衆衛生学講義	2				0					
	公衆衛生学実習	1				0					
	医療概論 • 関係法規	1				0					
1.0 - 7.0 - 7	臨床病態学(I)	2				0					
	臨床病態学(Ⅱ)	2						0			
	先端医療技術論	1			0						
ļ	総合講義	3						0			
	臨地実習	7						0			
	卒業研究	10						0			
	神経科学		1			0	0	0	○は履修対象学年		
	遺伝学		1			0	0	0	○は履修対象学年		
	生体医工学		2			0	0	0	○は履修対象学年		
	分子生物学		1			0	0	0	○は履修対象学年		
' l									○は履修対象学年		

	癒しの生化学・分子生物 学		1		0	0	0	○は履修対象学年
	電子顕微鏡学		1		0	0	0	○は履修対象学年
	アドバンスド生理機能検		1			0	0	○は履修対象学年
	査学							
	四大学連合複合領域コー				0	0	0	○は履修対象学年
	ス開講科目							
	薬理学			2	0	0	0	○は履修対象学年
	短期海外研修(I)			1	0			○は履修対象学年
	短期海外研修(Ⅱ)			1		0		○は履修対象学年
	短期海外研修(Ⅲ)			1			0	○は履修対象学年
外国語	GlobalCommunication (I)	2			0			
	GlobalCommunication (II)	2				0		
	Learning Medical Engli sh			1	0	0	0	○は履修対象学年
	English for Health Care Sciences (I)		1		0	0	0	○は履修対象学年
	English for Health Care Sciences (II)		1		0	0	0	○は履修対象学年
	計	97	11	6		·		

(選択科目の履修)

- 1 卒業要件として選択科目の中から6単位以上を修得しなければならない。
- 2 四大学連合複合領域コース開講科目は、同コースで開講する授業科目のうち、東京工業大学又は一橋大学が開講する授業科目の単位を修得した場合、4単位を上限として単位を修得したものとみなすことができる。開講科目など詳細は「複合領域コース 履修の手引き」を確認すること。
- 3 選択科目は、第2、第3学年及び第4学年のいずれかに履修することができるが、第4学年に 2単位以上修得しなければならない。

(自由科目の履修)

4 自由科目は卒業要件には含まれない。

(7)全学科共通自由科目

	授業科目				履修対	象学年		
	投 条件日	数	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	Moral and Political	1	0	0	C	С	С	0
	Philosophy for Medicine	•)))))	
	Introduction to Medical	1	0	0	0	0	0	0
	Anthropology	•))))	
	Bio-social	1	0	0	0	C	C	0
	Research Methods	-))))	
	Decision-making in the	1	0	0	C	C	C	0
選	Health Sciences	1	0		O	O	O	
選択科目	Problem-solving in the	1	C	0	C	C	C	0
目	Health Sciences (※)	-))))	
	Contemporary Japanese	1	0	0	С	С	С	0
	Society	-))))	
	Applied Critical Thinking	1	0	0	С	С	С	0
	for Health Sciences	1	0		O	O	O	
	Fundamentals of Global	1	_			C	C	
	Health	'	0	0	0			
	計	8						

[※] 医学部医学科及び歯学部歯学科に在籍する学生に限り履修することができる。

別表 2

評価基準	評価	単位認定
当該科目の到達目標を期待された水準を超えて達成した	A +	
当該科目の到達目標を全て達成した	А	合格
当該科目の到達目標を概ね達成した	В	百倍
当該科目の到達目標のうち最低限を達成した	С	
当該科目の到達目標を達成していない	D	不合格
到達目標の達成度を評価できない	F	ገ ሰሽ

- (2)保健衛生学科(看護学専攻及び検査技術学専攻)
 - (1)第1学年の専門科目に未履修科目があるときは、第2学年に進級することができない。
 - (2) 第2学年の必修科目(実習科目を除く。)に未履修科目があるとき、4科目以上の不合格科目があるとき、又は第2学年の必修科目となっている実習科目に不合格科目があるときは、原則として、第3学年に進級することができない。但し、実習科目が不合格の場合は、未履修科目とみなす。
 - (3)第2学年及び第3学年の必修科目に未履修科目または不合格科目があるときは、第4学年に進級することはできない。

備考

未履修科目:授業科目を3分の2以上(実習科目の場合は4分の3以上)履修しなかった科目、又は授業科目を3分の2以上(実習科目の場合は4分の3以上) 履修したにも関わらず試験等を放棄し、単位認定できない科目。再履修を要する。

不合格科目:授業科目を3分の2以上履修し、試験等を経て不合格の認定となった科目。

東京医科歯科大学医学部保健衛生学科履修内規

平成23年 2月16日 医学部保健衛生学科長制定

(趣旨)

第1条 この内規は、東京医科歯科大学学部専門科目履修規則(平成22年規則第41号。以下「履修規則」という。)第14条に基づき、医学部保健衛生学科における専門に関する教育科目の履修に関し、必要な事項を定めるものとする。

(学習の評価)

- 第2条 卒業試験、科目試験及び追試験の成績については、授業科目ごとに担当教員が100点満点で 採点し、履修規則別表2のとおり学習の評価を行う。
- 2 正当な理由がなく試験を受験しなかった場合の評価は、Fとする。
- 3 第1項及び前項の学習の評価に、平常の学修の成果を加味することができる。

(仮進級)

- 第3条 進級要件を満たさない者については、特別な事情がある場合に限り、保健衛生学科教育委員 会において協議し、仮進級を認めることができる。
- 2 仮進級者は、翌年度に実施される不合格科目の定期試験を受験し、合格しなければならない。

(GP)

第4条 評価とGPとの対応は次のとおりとする。

評価	A+	Α	В	С	D	F
GP	4. 0	3. 5	3. 0	2. 0	1.0	0.0

- 2 卒業要件に含まない科目のうち、単位を認定されなかった科目については、未履修科目とし、GPA (Grade Point Average) の計算式には算入しない。
- 3 選択科目及び自由科目のうち、卒業要件に含まない単位のGPについては、学生の申請があれば、 GPAの計算式に算入しないものとする。
- 4 前項の申請時期は、第4学年の後期履修登録時とし、以降の変更は原則として認めない。

附則

- 1 この内規は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 国立大学法人の成立前の東京医科歯科大学医学部に平成23年3月31日に在学し、引き続き本学部の在学者となったもの(以下「在学者」という。)及び平成23年4月1日以降在学者の属する学年に再入学、転入学及び編入学する者については、この内規の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成28年3月31日制定)

- 1 この内規は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 平成28年3月31日において現に本学に在学する者が履修した科目の学習の評価については、次のとおり読み替えるものとする。

評価区分	評価
秀	A +
優	А
良	В
可	С
不可	D

		年度入学者(主に1年生)		単位数		履	修	学	年	備考
		授業科目	必修	選択	自由	1年	2年	3年		(旧カリ対応科目等)
_		解剖学 I	2			0				
		解剖学Ⅱ 生理学	1 3			 	0	-		
		生理学 生化学 薬理学 I 薬理学 I	2				0			
	専	薬理学 I	1				0			
	門	薬理学Ⅱ	1				Ö			
	基礎	病理学 微生物学	1				Ŏ			
	礎	微生物学	1				0			
	分	栄養学 疫学 病態学 英文講読Ⅱ 英文講読Ⅲ 専門基礎合同演習	1				0			
	野	发 学	1 1					0		
			5				0			
		英文講読Ⅱ	1					0		
		専門基礎合同演習	1				0			
		保健統計学	1						0	
		医療情報学	1				0			
		国際保健看護学	2						0	*単位増
	専	産業保健字	1							
	専門共通分野	保健統計学 医療情報学 国際保健看護学 産業保健学 保健医療福祉制度論 健康教育工	2				0	<u> </u>	\bigcirc	
	共		1 1					0		
	通	卒業論文Ⅱ 卒業論文Ⅱ	2			 		\vdash	0	
	分	Learning Medical English 実践看護英語 国際保健福祉 I 国際保健福祉 II 国際保健福祉 II			1		0	0	Ŏ	
	野	実践看護英語			1		Ŏ	Ŏ		
		国際保健福祉 I			1		Ŏ			国際保健福祉
		国際保健福祉Ⅱ			1			0		国際保健福祉
<u> </u>		国際保健倡仕Ⅲ 財務套護夢▼	-		1			<u> </u>	\cup	国際保健福祉
亨	基		1 1			0	\cap	-		
	~ 礎	基礎看護学Ⅱ 基礎看護学Ⅲ 基礎看護学演習Ⅱ 基礎看護学演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅱ	1 1				0	-		
- [看	基礎看護学演習 I	2				0	†		
- [護学	基礎看護学演習Ⅱ	1				Ö			
	学	基礎看護学実習I	1			0		<u> </u>		
			2		_		0			
_ [成	成人看護学Ⅱ 成人看護学Ⅲ 成人看護学演習 成人看護学実習	2				0	<u> </u>		
月	人 看 護	成人看護字Ⅱ	2				0			
			1 1					0		
]	禮 学	水八旬 唆 丁 谀 自 成 人 看 謹 学 宝 翌	3							
ŀ	 精	精神看護学	2				\bigcirc			
	神	地域精神看護学	1					0		
	看	精神看護学演習 精神看護学実習	1					0		
	護学	精神看護学実習	2					0		
頁	学	看護心埋字※3		1		0	0			
	小旧	小児看護学Ⅰ	1				0	\cap		
	児 季	小児看護学Ⅱ 小児看護学演習 I	1 1				\bigcirc			
	護	小児看護学演習Ⅱ	1 1					0		
	児看護学母性	小児看護学演習Ⅱ 小児看護学実習	2					$\overline{}$		
ţ	母	母性看護学Ⅱ 母性看護学Ⅱ	1	<u> </u>				Ŏ		
- [性	母性看護学Ⅱ	1					Ŏ		
或	看	母性看護学Ⅲ	1					0		
1	護学	母性看護学演習 母性看護学実習	1					0		
ŀ		以性有碨子夫百 表年套罐学	2					0		
	看 護 学	老年看護学演習 老年看護学演習 リハビリテーション看護学※3 老年看護学実習	3					0		
	護年	リハビリテーション看護学※3	1	1		<u> </u>		$\stackrel{\sim}{\sim}$		
	字 '	老年看護学実習	3	1				0		
ļ	14h	地域保健看護学I	1	<u> </u>			\circ	L		
[]	看護学地域保健	地域保健看護学Ⅱ 地域保健看護学Ⅲ※1 地域保健看護学Ⅲ※1 地域保健看護学演習※1 地域保健看護学実習※1	1					0	_	
1	護保	地域保健看護学Ⅲ※1		2					0	
	字健	地域保健看護字俱省※1		1					0	
ŀ		地場体関有護子長省※↓ 左字套罐受↓	1	3		 	0	<u> </u>	\cup	
	在	在宅看護学 I 在宅看護学 II	$\frac{1}{1}$					0		
	宅看護学	在宅看護学Ⅱ 在宅看護学演習	1 1							
→	看	緩和ケア看護学Ⅰ	1						0	
	丧 学	緩和ケア看護学 I 緩和ケア看護学 II ※3		1						
J	•	在宅看護学実習	2					0		
ſ	合看	看護の統合と実践 I	2			0				
- [と護	看護の統合と実践Ⅱ	2						\bigcirc	
	実の	看護の統合と実践実習	3						0	
	践統	/自 受ツ州 ロ C 天 以 夫 百	\perp							
ŀ	絵	総合実習 I ※2		2					0	
Į	THEN	心口大日 1 次4								
ž	総 合 実 習	総合実習Ⅱ※2		1					\circ	

[・]保健師国家試験受験資格取得を選択する者は、※1の3科目を選択すること。 保健師国家試験受験資格取得を選択しない者は、※2の2科目を選択し、※3の3科目の中から1科目選択すること。

保健衛生学科(看護学専攻)教育課程

平成26・27(2014・2015)年度入学者(主に2・3年生)

平成	<u> 26•27 (201</u>	<u>14·2015) 年度入学者(主に2·3年</u> 授業科目	<u>生)</u> 【	単位数		履	修	学	年	
			必修	選択	自由	1年	2年	3年	4年	(旧カリ対応科目等)
		解剖学 I 解剖学Ⅱ	2			0	0			
		生理学 生化学 薬理学 I 薬理学 I	3				Ö			
	#	生化学	2							
	専	薬理学I	1				0			
	[¹]	楽埋字Ⅱ	1				0			
	門 基 礎	病理学 微生物学	1 1				0			
	(定 公		1				0			
	分 野	栄養学 疫学 病態学	1					0		
		病態学	5				0			
		英文講読Ⅰ	1				0			
		英文講読 I 英文講読 I 専門基礎合同演習	1				\cap	0		
			1						\bigcirc	
		医療情報学	1				0			
		国際保健看護学	1						0	
	専	産業保健学	1							
	門	医療情報学 国際保健看護学 産業保健学 保健医療福祉制度論 健康教育学演習 卒業論文Ⅰ 平業論文Ⅱ	2				0			
	共 通	卒業論文 I	1					0		
	迪八	卒業論文Ⅱ	2							
	分	Learning Medical English			1		0	0	\bigcirc	旧:英文講読Ⅲ
	野	実践看護英語 国際保護報 I			1		0	0		選択→自由
		上earning Medical English 実践看護英語 国際保健福祉 I 国際保健福祉Ⅲ 国際保健福祉Ⅲ	1		<u>l</u>		0	0		選択→自由 国際保健福祉(選択→自由) 国際保健福祉(選択→自由) 国際保健福祉(選択→自由)
		国際保健福祉Ⅲ			1					国際保健福祉(選択→自由)
専		基礎看護学Ⅱ 基礎看護学Ⅲ 基礎看護学Ⅲ	1			0				
	基	基礎看護学Ⅱ	1				0			
	礎	基礎看護字Ⅲ	1				0			
	看	基礎看護学演習 I 基礎看護学演習 I 基礎看護学実習 I	2				00			
	護学	基礎有護子廣音 II 基礎看護学実習 I	1							
	•	 基礎看護学実習Ⅱ	2				0			
門	成	成人 看護学	2				0			
' '	人丢	成人看護学Ⅱ 成人看護学Ⅲ 成人看護学演習 成人看護学実習	2							
	看	成人有護子Ш 武人套鑵学滨羽	1 1					0		
	護学	成人看護学実習	3					$\overline{}$		
	1.1.	精神看護学	2				0	Ü		
	神	精神看護字 地域精神看護学	1					0		
領	看	精神看護字頂習 建	1					0		
内	護学	精神看護学演習 精神看護学実習 看護心理学	2		1			0		選択→自由
	小	小児看護学	1				\bigcirc			医八十二日
	· 児 看	小児看護学Ⅱ	1					0		
	看	小児看護学演習 I 小児看護学演習 II 小児看護学実習	1				0			
	護 学	小児看護字通省Ⅱ 小児季蓮学宝羽	1 2					0		
域	母	付売有喪子美自	1							
以	性	母性看護学Ⅱ 母性看護学Ⅱ	1					Ö		
	看		1					0		
	護学		1					0		
		母性看護学実習 老年看護学	2					0		
	看 護 学	老年看護学 老年看護学演習 リハビリテーション看護学	1					0		
別	護年 学年	リハビリテーション看護学			1			Ŏ		選択→自由
カリ		老牛看護字美智	3					Ö		
	₌ 地	地域保健看護学 I 地域保健看護学Ⅲ 地域保健看護学Ⅲ	1					0		
	看護学 健	地域体度有碳于Ⅱ 地域保健看護学Ⅲ	2					0	0	
	学保	地域保健看護学演習	1						$\overline{}$	
		地域保健看護学演習 地域保健看護学実習	3						Ŏ	
八	在	在宅看護学 I 在宅看護学 II 経和ケア看護学	1							
分	宅看護学	仕毛有護子Ⅱ 経和ケア套護学	1		1			0	0	選択→ 自由
	推		1		1			\cap		
	学	在宅看護学演習 在宅看護学実習	2					0		
	•	看護の統合と実践Ⅰ 看護の統合と実践Ⅱ	2			0				
	実 実 さ と の	看護の統合と実践Ⅱ	2						0	
ᄪᅔ	践との	看護の統合と実践実習 I	2						0	
野		看護の統合と実践実習Ⅱ	1		0				0	
		計 計	95		8					

保健衛生学科(看護学専攻)教育課程

平成	24 · 25 (20	012・2013) 年度入学者(主に4年生	<u>=</u>)	単位数		履	修	学 年		備考
L		授業科目	必修	選択	自由	1年	2年	3年		個 考 (旧カリ対応科目等)
		解剖学Ⅰ	2			Ö		,	,	,
		解剖学Ⅱ 解剖学Ⅲ 生理学 生化学 薬理学Ⅱ 薬理学Ⅱ 病理学 微生物学	3				0			
		<u></u>	2				Ö			
	専	薬理学 I	1							
	門	楽埋字Ⅱ 病理学	1				0			
	基礎	微生物学	1							
	皧 分	栄養学 疫学	1				Ŏ	_		
	分 野	授字 定能学	1					0		
		病態学 英文講読 I	5 1				0			
		五. ▽ 黄	1							
		英文講読 <u>Ⅲ</u> 専門基礎合同演習	-1	1					0	廃止
<u> </u>		守门	1				0		\cap	
		医療情報学	1				0			
	亩	保健統計学 医療情報学 国際保健看護学 産業保健学 保健医療福祉制度論 健康教育学演習	1						0	
	専 門	医	$\frac{1}{2}$				0		0	
	共	健康教育学演習	1						0	保健医療福祉制度論演習
	共 通	卒業論文Ⅰ 卒業論文Ⅱ	1					0		The state of the s
	\triangle	卒業論文Ⅱ Learning Medical Fractich	2		1				0	選択→自由 旧:英文講読Ⅲ
	野	Learning Medical English 実践看護英語 国際保健福祉Ⅱ 国際保健福祉Ⅲ			<u>1</u>		0	0	0	選択→自由
		国際保健福祉Ⅱ			1			ŏ		国際保健福祉(選択→自由)
		国際保健福祉Ⅲ	-		1				0	国際保健福祉(選択→自由)
専	基	基礎看護学Ⅱ 基礎看護学Ⅲ 基礎看護学Ⅲ	1			0				
	礎	基礎看護学Ⅲ	1				Ö			
	有	基礎看護学演習 I 基礎看護学演習 II	2							
	護 学	基礎看護字頂省Ⅱ 工磁套罐受宝翌	1			0	0			
	7	基礎看護学実習 I 基礎看護学実習 II	2				0			
門門	成	成人看護学	2				Ŏ			
' '	人	成人看護学Ⅱ	2				0			
	看 護	成人看護学Ⅲ 成人看護学演習	1					0		
	学	成人看護学実習	3					Ö		成人看護学実習I
	精	精神看護学	2				0			
	神 看	地域精神看護学 精神看護学演習	1					0		
領	護学	精神看護学実習	2					Ö		
	学	精神看護学実習 看護心理学			1	0				選択→自由
	炉	小児看護学 I 小児看護学 II	1				0	0		
	· 児 看	小児看護学演習 I	1				0			
	護 学	小児看護学演習 I 小児看護学演習 II 小児看護学演習 II 小児看護学実習	1					0		
4-4	字	小児看護字実督 母性寿護学「	2					0		
域	母 性	母性看護学Ⅰ 母性看護学Ⅱ	1					0		
	看	母性看護学Ⅲ 母性看護学Ⅲ	1							
	護		1					0		
	子	母性有禮子夫百 老年者護学	3					0		
	看 護 学	学性有護学美音 老年看護学演習 リハビリテーション看護学 老年看護学実習 地域保健看護学Ⅱ 地域保健看護学Ⅲ 地域保健看護学Ⅲ 地域保健看護学演習 地域保健看護学実習 在字看護学 Ⅰ	1							
別	^喪 年 学年	リハビリテーション看護学			1					選択→自由
1,3,1	•		3					0		地域看護党 I
	看地	地域保健看護学Ⅱ	1					0		地域看護学Ⅱ
	看護学 機	地域保健看護学Ⅲ	2						0	地域看護学Ⅱ 地域看護学Ⅲ 地域看護学Ⅲ 地域看護学演習
	学健	地域保健看護学演習 地域保健季蓮学宝羽	1						0	地域看護学演習 地域套護党宝羽
	在	地域体) 中央	3			 	0		\cup	地域看護学実習
分	宅看	在宅看護学 I 在宅看護学 II 緩和ケア看護学 在宅看護学演習 在宅看護学演習	1					0		
	看	緩和ケア看護学			1				0	選択→自由
	護学	仕毛看護字通省 在字套護学宝翌	$\frac{1}{2}$					0		
		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	2			0				
	実 ま き さ の	看護の統合と実践 I 看護の統合と実践 II	2						0	
	践合護との	看護の統合と実践実習 I	2						0	看護の統合と実践実習
野)	看護の統合と実践実習Ⅱ	1			ļ			0	成人看護学実習Ⅱ
			95		7	<u> </u>				

平成23(2011)年度入学者

		授業科目		単位数		履	修	学	年	備考
			必修	選択	自由	1年	2年	3年	4年	(旧カリ対応科目等)
		解剖学 I 解剖学 I 生理学 生化学 薬理学 I 薬理学 I	2			0				} 解剖学
		件司子II 上冊学	3				0			<u> </u>
		 	2							
	専	 薬理学	1				Ö			
	専門基礎	薬理学Ⅱ	1 1				$\overline{0}$			
	基	病理学	1				Ŏ			
	礎	病理字 微生物学 荣養学 疫学 病態学 英文講読Ⅱ 英文講読Ⅲ 英門基礎合同演習	1				Ö			
	分 野	栄養学	1				0			
	野	疫学	1					0		
		病態学	5				0			
		英文講読 1	1				0			
		央人再祝Ⅱ 東田王琳入同滨羽	1 1				\cap	0		
		保健統計学	1 1						\cap	
		医療情報学	1				0			
	専	国際保健看護学	1						0	選択
	門	産業保健学	1						Ŏ	7C-17 C
	共	保健医療福祉制度論	2				0			4学年から2学年へ
	共 通 分 野	医療情報学 国際保健看護学 産業保健学 保健医療福祉制度論 保健医療福祉制度論演習 卒業論文 I 卒業論文 I	1						0	
	分	卒業論文I	1					0		
	野	卒業論文Ⅱ	2						0	
		Learning Medical English			1		0	0	0	旧:英文講読Ⅲ 国際保健福祉(選択→自由)
, .		国際保健福祉Ⅲ			1				0	国際保健福祉(選択→自由)
専		国際保健福祉Ⅲ 基礎看護学Ⅱ 基礎看護学Ⅲ 基礎看護学演習Ⅱ 基礎看護学演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護学Ⅱ 成人看護学Ⅲ 成人看護学運習Ⅱ 成人看護学運習Ⅱ 成人看護学運習Ⅱ 成人看護学運習Ⅱ	1			0				
	基	上一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	1 1				0			
	礎 看		1 1				00	 		
	有業		2				0			
	護学		1 1			0		 		
	1	基礎有度于关目Ⅰ 基礎看護学室習Ⅱ	2							
		成人看護学「	2				Ö			
門	成	成人看護学Ⅱ	2				Ŏ			
	人丢	成人看護学Ⅲ	1					0		
	看護学	成人看護学演習	1					Ö		
	学	成人看護学実習I	3					0		
	•	成人看護学実習Ⅱ	1						0	
	.113	精神看護学 地域精神看護学	2				0			
領	神	地 地 地 地 地 地 地 地 地 地 地 地 地	1 1					0		
PR	看	精神看護学演習	2					0		
	護学	有所有设于天白 手 灌心研学			1	\cap				
	小	精神看護学実習 看護心理学 小児看護学 I	1		1		\cap			
	児	小児看護学Ⅱ	1					0		
	看	小児看護学Ⅱ 小児看護学演習 I	1				\cap			
	児 看 護 学	小児看護学演習Ⅱ 小児看護学実習	Î					0		
域	学	小児看護学実習	2					Ŏ		
	母	母性看護学Ⅱ 母性看護学Ⅲ 母性看護学Ⅲ	1					0		
	性	母性看護学Ⅱ	1					0		
	性 看 護 学	母性看護字Ⅲ	1 1					0		
	護	母性看護学演習 母性看護学実習	$\frac{1}{2}$					0		
			2					0		
<u>.</u>	看去	老年看護学 老年看護学演習	3					0		
別	看 護年 学	七十年受士供自 リハドリテーション	1 1		1			\bigcap		選択→自由
	学「	リハビリテーション看護学 老年看護学実習	3		1			$\stackrel{\smile}{\sim}$		<u>~</u> Д Н
	地	地域看護学I	1					Ö		
	域	地域看護学 I 地域看護学 II	1					Ŏ		
	看	地域看護学Ⅲ	2						0	
	域 看 護 学	地域看護学Ⅲ 地域看護学演習	1						Ŏ	
$^{\wedge}$		地域看護字美智	3						0	
分	在	在宅看護学I	1				0			
	宅 看	在宅看護学Ⅱ	1 1					0		
	看 ##	緩和ケア看護学	1 .		11				0	選択→自由
	≓隹	在宅看護学演習 在宅看護学実習	1 2					0		
	兴					i	i	()	Ī	
	護学	仕毛有護子美賀 季鑵の紘仝 U宝曜 T								
	学 完 実 会 業	仕毛有護子美省 看護の統合と実践 寿蓮の統合と実践	2			0			\cap	
野	学 実 議 会 と	仕毛有護子美育 看護の統合と実践 I 看護の統合と実践 I 看護の統合と実践実習				0			0	

東京医科歯科大学試験規則

平成23年4月1日 規 則 第 1 号

(趣旨)

第1条 この規則は、東京医科歯科大学における全学に共通する教育科目及び専門に関する教育科目(以下「授業科目」という。)の試験に関して、東京医科歯科大学学則(平成16年規程第4号。以下「学則」という。)、東京医科歯科大学全学共通科目履修規則(平成16年規則第217号。)及び東京医科歯科大学学部専門科目履修規則(平成22年規則第41号。)に定めるもののほか、必要な事項を定める。

(試験の種類)

第2条 試験は、本試験、追試験及び再試験とする。

(試験の方法)

第3条 試験は、筆答試験、コンピュータ活用試験、口答試験及び実地試験のいずれかによって行う。

(本試験)

- 第4条 本試験は、定期試験及び共用試験をいう。
- 2 共用試験は、医学部医学科及び歯学部歯学科において行う。

(定期試験)

- 第5条 定期試験とは、履修した授業科目について行う試験をいう。
- 2 定期試験の実施日時は、試験実施日の2週間前までに公示する。
- 3 定期試験を受験することのできる者は原則として次のとおりとする。
- (1) 講義及び演習 当該授業科目の授業時間数の3分の2以上履修した者
- (2) 実習 当該授業科目の授業時間数の4分の3以上履修した者
- 4 定期試験の結果は、公示する。
- 5 第3項に定めるもののほか、定期試験の受験資格に関し必要な事項は、医学部、 歯学部又は教養部(以下「部局」という。)において別に定めることができる。

(共用試験)

- 第6条 共用試験とは、知識・問題解決能力を主として評価する多肢選択形式のコンピュータ活用試験 (CBT) 及び技能・態度を主として評価する客観的臨床能力試験 (OSCE) をいう。
- 2 共用試験の実施日時は、試験実施日の2週間前までに公示する。
- 3 共用試験を受験することのできる者は医学部医学科及び歯学部歯学科において

別に定める。

4 共用試験の結果は、公示する。

(追試験)

- 第7条 追試験とは、病気、その他止むを得ない理由により本試験を受験できなかった者に対して行う試験をいう。ただし、追試験は原則として1回限りとする。
- 2 追試験を受験しようとする者(以下「追試験申請者」という。)は、所定の受験申請書に医師の診断書等の証明書類を添えて、本試験終了後原則として5日以内に医学部長、歯学部長又は教養部長(以下「学部長等」という。)に願い出て、許可を受けなければならない。
- 3 学部長等は、前項の申請について、教育委員会又は教務委員会と協議のうえ、 その可否を決定し、追試験申請者に通知するものとする。
- 4 追試験受験決定が否の場合は、本試験を不合格とする。
- 5 試験の結果は、公示する。
- 6 第2項に定めるもののほか、追試験の申請に関し必要な事項は、部局において 別に定めることができる。

(再試験)

- 第8条 再試験とは、本試験又は追試験を受験し、不合格となった者に対し行う試験をいう。ただし、再試験は、原則として1回限りとする。
- 2 再試験の実施日時は、指定の期日までに公示する。
- 3 再試験は当該学部長等の判断により、受験を許可しないことがある。
- 4 再試験受験決定が否の場合は、当該授業科目を不合格とする。
- 5 試験の結果は、公示する。
- 6 第3項に定めるもののほか、再試験の許可に関し必要な事項は、部局において 別に定めることができる。

(試験の成績)

- 第9条 本試験、追試験及び再試験による成績については、科目責任者が100点満点で採点し、60点以上を「当該科目の到達目標のうち最低限を達成した」ものとして合格とする。
- 2 共用試験の成績については、前項の規定にかかわらず、医学部医学科及び歯学部 歯学科において別に定める。

(成績の報告)

- 第10条 科目責任者は、本試験、追試験及び再試験について所定の用紙に採点結果を記入し、指定の期日までに当該学部長等に報告しなければならない。
- 2 医学科教育委員会委員長又は歯学科教育委員会委員長は、共用試験について所 定の用紙に採点結果を記入し、指定の期日までに当該学部長に報告しなければな らない。

(罰則)

第11条 試験において不正行為があったときは、学則第58条の規定による懲戒 の手続きをとるものとする。

(補則)

第12条 この規則に定めるもののほか、試験に関し必要な事項は別に定める。

附則

- 1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 東京医科歯科大学医学部試験規則(平成16年規則202号)は廃止する。
- 3 東京医科歯科大学歯学部試験規則(平成16年規則214号)は廃止する。
- 4 この規則は、平成23年3月31日において現に医学部または歯学部に在学する者(以下「在学者」という。)及び平成23年4月1日以降在学者が所属する学年に再入 学、転入学するものについては、改正後の規則にかかわらず、なお従前の東京医科 歯科大学 医学部試験規則または東京医科歯科大学歯学部試験規則の例による。

附 則(平成28年3月31日規則第74号) この規則は、平成28年4月1日から施行する。

東京医科歯科大学医学部保健衛生学科試験内規

平成 2 3 年 2 月 1 6 日 医学部保健衛生学科長制定

(趣旨)

第1条 この内規は、東京医科歯科大学試験規則(平成23年4月1日規則第 号。以下「試験規則」という。)第8条第6項及び第12条に基づき、医学部保健衛生学科における専門に関する教育科目の試験に関し、必要な事項を定めるものとする。

(再試験)

- 第2条 再試験の時期は、原則として後期終了後の定期試験実施期間後に予め設定した再試験期間内 に実施するものとする。ただし、第4学年で履修した科目の再試験は、第4学年の年度末とする。
- 2 再試験の実施日時は、試験実施日2週間前までに公示する。
- 3 再試験を受験しようとする者は、所定の受験申請書により原則として試験期日7日前までに医学 部長に願い出なければならない。

附 則

- 1 この内規は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 東京医科歯科大学医学部に平成23年3月31日に在学し、引き続き本学部の在学者となったもの(以下「在学者」という。)及び平成23年4月1日以後在学者の属する学年に再入学、転入学及び編入学する者に係る試験については、この内規の規定にかかわらず、なお従前の例による。

看護学専攻第3学年における臨地実習履修要件 平成23年度以降入学者に適用

平成12年11月7日 保健衛生学科教育委員会 平成17年3月15日改正 保健衛生学科教育委員会 平成20年12月24日改正 保健衛生学科教育委員会 平成23年1月5日改正 保健衛生学科教育委員会

臨地実習のうち、別表に掲げるものは、病院等において実際の患者に接して行なわれるものであり、あらかじめ、それぞれの実習を行うに十分な基礎知識を持つことが必要であることから、当該 臨地実習に関連する講義・演習の試験に合格したものでなければ、これを履修することができない。

(別表)

臨地実習名	関連する講義・演習科目名
基礎看護学実習Ⅱ	基礎看護学Ⅰ·Ⅱ、基礎看護学演習Ⅰ、基礎看護学実習Ⅰ
成人看護学実習	成人看護学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、成人看護学演習
精神看護学実習	精神看護学、地域精神看護学、精神看護学演習
小児看護学実習	小児看護学Ⅰ・Ⅱ、小児看護学演習Ⅰ・Ⅱ
母性看護学実習	母性看護学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、母性看護学演習
老年看護学実習	老年看護学、老年看護学演習
在宅看護学実習	在宅看護学 I · II 、在宅看護学演習

医学部保健衛生学科看護学専攻卒業論文実施要項

平成11年 7月14日承認 平成12年12月13日改正 保健衛生学科教育委員会 平成14年 2月13日改正 保健衛生学科運営会議 平成27年 3月11日改正 保健衛生学科運営会議

(趣旨)

1 東京医科歯科大学医学部保健衛生学科看護学専攻(以下「看護学専攻」という。)における「卒業論文 I・Ⅱ」の実施については、この要項に定めるところによる。

(授業目的)

2 看護・保健に関する研究を実践することにより、論文の読み方、研究の進め方、論文のまとめ方、口 頭発表の仕方の基本を修得させることを目的とする。

(指導教員)

- 3 指導は、看護先進科学専攻の教授、准教授、講師、及び助教以上(以下「指導教員」という。)が行う。
- 4 一人の指導教員が指導を行う学生数の上限は、原則として次のとおりとする。
 - (1) 教授一人に対し 学生4名
 - (2) 准教授一人に対し学生3名
 - (3) 講師一人に対し 学生2名
- 5 看護学専攻卒業研究小委員会(以下「委員会」という。)は、学生より提出された研究テーマ等を考慮 し、指導教員を決定する。

(卒業論文)

6 卒業論文は、別紙により6ページ以内で作成し、提出期限までに医学部事務部に提出しなければならない。

(卒業論文発表会)

- 7 口頭発表の場として卒業論文発表会(以下「発表会」という。)を行う。
- 8 発表会は委員会が主催し、卒業論文委員(学生より選出)が開催する。
- 9 発表会の開催日時は、毎年6月末日までに掲示により連絡する。
- 10 発表時間は、1人5分間とし、質疑応答は2分間とする。なお、発表開始から4分経過時及び5分経 過時に合図し、発表時間超過者については質疑応答時間で調整する。
- 11 発表会用にスライドを作成する場合は、1枚あたり10行未満の文章で、見やすく作成する。 (評価及び単位認定)
- 12 「卒業論文 $I \cdot II$ 」の評価及び単位認定は次のとおりとする。
 - (1) 「卒業論文 I」

指導教員が講義により評価し、看護学専攻主任が単位認定を行う。

(2) 「卒業論文Ⅱ」

指導教員が論文及び発表を8:2の比率で評価し、看護学専攻主任が単位認定を行う。

- 13 「卒業論文Ⅰ・Ⅱ」の単位は、次に該当する者には認定しない。
 - (1) 「卒業論文 I」の出席が3分の2に満たない者
 - (2) 期限提出までに論文を提出できない者
 - (3) その他、卒論単位認定に支障があると判定された者

(評価基準)

- 14 論文の評価基準は、次のとおりとする。
 - (1) 論文に取り組む姿勢
 - (2) 論文内容
 - ① 研究目的
 - ② 研究方法
 - ③ 論文内容の論理性と明確性

④ 考察の論理性と明確性

(実施)

15 この要項は、平成27年度3年次在学者より実施する。

附 則

この要項は平成27年4月1日から施行する。

卒業論文フォーム

- 1 卒業論文のフォーム
 - 卒業論文のフォームは,以下のとおりとする。
 - (1) はじめに
 - (2) 方法 ※ 倫理的配慮あるいは倫理的手続きに関する記述を含む
 - (3) 結果
 - (4) 考察
 - (5) 引用文献(参考文献と分けて記載する)
- 2 引用文献の書き方

書式は、「バンクーバー方式」または「APA方式」に準ずる。

<バンクーバー方式>

- ① 文献については、本文中に文献リスト番号(上付き:例1))をつけ、表示する。
- ② 文献リストは本文中に引用された順に列記する。
- ③ 文献リストの記述方法
 - 1) 田村園子. 諸外国の看護教育の動向. 国際看護学研究. 2012; 90(9):1456-61.
 - 2) Smidt AC, Lai JS, Cella D, Patel S, Mancini AJ, Chamlin SL. Development and validation of nursing care for adolescents with skin disease. Archives of Dermatology Nursing. 2010; 146(8): 865-9.
- ④ 文中引用例

ケアの有用性は証明されていないが10/-12/、実施している対象者は多かった。

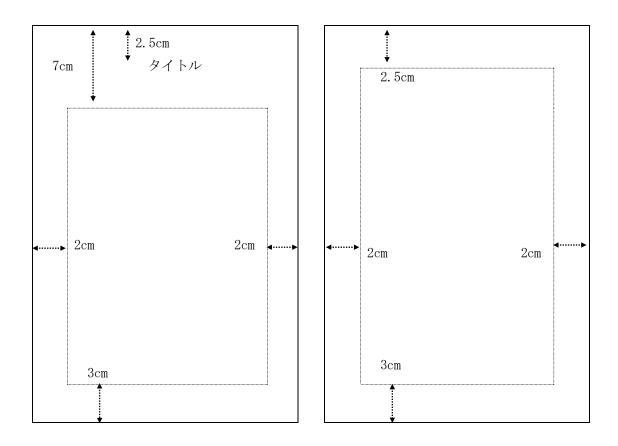
<APA方式>

- ① 文献については、本文中に著者名、発行年次を括弧表示する。
- ② 文献リストは著者名のアルファベット順に列記する。但し,共著者は3名まで表記する。
- ③ 文献リストの記述方法
 - 1) 田村園子 (2012) :諸外国の看護教育の動向、国際看護学研究 90(9)、1456-1461.
 - 2) Voos K., Ross G., Ward M., et al. (2011): Effects of implementing family-centered rounds (FCRs) in a neonatal intensive care unit (NICU), J. Matern. Fetal Neonatal Med., 24(11), 1-4.
- ④ 文中引用例

ケアの有用性は証明されていないが (田村, 2012: Smidt et al., 2010) 、実施している対象者は多かった。

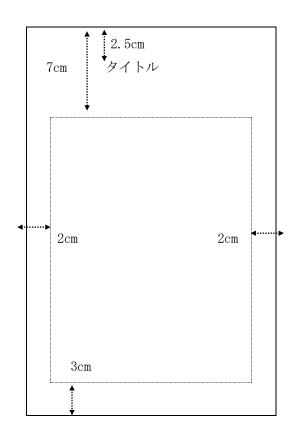
3 卒業論文の書式

- ・ A4用紙に6ページ以内とし,片面に印字する。
- ・ 字の大きさ及びフォントは、 $10\sim11$ ポイントで明朝体とする。ページ設定は2段組とし、文字数:全角46、行数:38、字送り:10.5ポイント、行送り:18ポイントとする。
- ・ 提出後の差し替え(誤字・脱字を含む)は一切認めない。
- ・ 全ページ余白は上2.5cm,下3cm,左右それぞれ2cmとする。
- ・ ただし、1ページ目は上2.5cmからタイトル、その下余白に氏名・指導者名を記載する。
- ・ 本文は7cm下から書き始める。
- 指導教員には大学院生は含まない。



4 卒業論文抄録の書式

- A4用紙に1枚とする。
- 字の大きさ、フォントおよびページ設定は卒業論文に準ずる。 タイトル、氏名、指導教員名を上7cmの余白部分に書き、以下目的、方法、結果、考察を記載する。
- 提出後の差し替え(誤字・脱字を含む)は一切認めない。



<標題紙見本>

医学部保健衛生学科レポート

学 部 医学部

学 科 保健衛生学科 (看護学専攻)

科 目 名 「産業保健学」

標 題 「産業の場における看護職の五管理」

1

感想の場合は、"感想「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇]"と書く。

提出月日 平成〇〇年〇月〇日

専 攻 看護学専攻

学 年 〇学年

学籍番号 〇〇〇〇〇〇〇

氏 名 山田 花子

山田 花子

産業保健の根幹を成す、産業の場で看護職が行う五管理について、その概要と業務の具体的事項 を述べる。

- ・ 産業の場における看護職の五管理について
 - 1. 産業保健と五管理
 - 2. 作業環境管理
 - 3. 作業管理
 - 4. 健康管理
 - 5. 労働衛生教育
 - 6. 総括管理
 - 7. まとめ
 - 8. 参考文献

一以下省略-

※作成要領

- 1. レポート本文はワープロ打ちとする。
- 2. フォーマットは A4 版・MS 明朝体・10.5 サイズとし、横 44 文字、縦 32 行で印字する。
- 3. すべてのページの1行目右上に氏名を記載し、最終行下欄にページ番号を付す。 ※レポート本文のページ数、図、表、写真等の使用・貼付等については、担当教員 の指示に従う。
- 4. 表題紙は、別様とする。
- 5. 書き出しは2行目2コマ目から始める。
- 6. 英数文字は半角とする。
- 6. 最後に引用文献及び参考文献の記載を記載する。 ※書式は、「お茶の水醫學雑誌」に準ずる。

<書き方例>

引用文献

論文の場合

1) 宮崎美砂子,春山早苗:最新地域看護学.各論2.日本看護協会出版会;2006:81-88.

著書の一部の場合

2) 鈴木太郎, 山田華子: 糖尿病性神経障害, 小島次郎編 糖尿病, 大学出版, 東京, 1986. pp975-982.